

国体(国スポ)における JSPO-AT 帯同義務化に向けた目標スケジュール

【JSPO-AT 帯同義務化に向けた段階別諸条件】

<第1段階：原則付き義務付け>

- 全国の JSPO-AT 登録者数（当該年 10 月 1 日現在）が 4,000 名を超え、かつ各都道府県における登録者数が 10 名以上となった場合、帯同義務化に向けた原則付きと開催基準要項を改定する。

<第2段階：完全義務化>

以下の状態が確認された場合、開催基準要項を改定し JSPO-AT の帯同を義務付けることとする。

- 全国の JSPO-AT 登録者数（当該年 10 月 1 日現在）が 5,000 名を超える。
- 2020年から2022年の3年間（以下、「特例措置期間」）の内に、2大会連続で33都道府県（約70%）以上が JSPO-AT を本部役員として帯同する。
- 特例措置期間内に全都道府県が、JSPO-AT を本部役員として1回以上帯同した実績がある。

【義務化に向けた最短スケジュール(案)】

回数 (年)	開催県	JSPO-AT 目標登録者数	各県登録者 10名以上	帯同 都道府県数	都道府県 派遣実績	内容	備考
第72回 (2017年)	愛媛県	3,453名	×	×	×	実態調査 (都道府県体協・NF調査／現地調査)	登録者数：2017.10.1 現在
第73回 (2018年)	福井県	3,825名	○	×	×		登録者数：2018.10.1 現在 (前年比+372名)
第74回 (2019年)	茨城県	4,139名	○	×	×	●第74回本大会終了後、開催基準要項改定 (2019年12月又は2020年3月の国体委員会において審議)	登録者数：2019.10.1 現在 (前年比+314名)
第75回 (2020年)	鹿児島県	4,400名	○	×	47 都道府県	3年間の特例措置期間【第1段階】 ●第77回大会終了後、 開催基準要項改定（2023年3月～）	
第76回 (2021年)	三重県	4,700名	○	33以上			
第77回 (2022年)	栃木県	5,000名	○	33以上			
第78回 (2023年)	佐賀県	5,300名	○	—		AT 帯同義務化完全実施【第2段階】	「国民スポーツ大会」 スタート

資料No1-1-2

●JSPO-AT都道府県別性別登録者数一覧(R1.10.01付登録者含む)

		男性	女性	小計	前年比
北海道	北海道	112	29	141	-2
東北	青森県	17	3	20	0
	岩手県	22	4	26	2
	宮城県	33	14	47	4
	秋田県	13	2	15	3
	山形県	12	2	14	2
	福島県	17	2	19	3
関東	茨城県	75	13	88	3
	栃木県	21	10	31	5
	群馬県	20	8	28	-1
	埼玉県	177	57	234	11
	千葉県	232	73	305	30
	東京都	643	205	848	91
	神奈川県	331	131	462	23
	山梨県	22	3	25	4
北信越	新潟県	31	3	34	2
	長野県	48	12	60	6
	富山県	25	1	26	2
	石川県	20	3	23	4
	福井県	28	21	49	3
東海	静岡県	124	30	154	12
	愛知県	149	42	191	9
	三重県	31	4	35	3
	岐阜県	29	11	40	0

		男性	女性	小計	前年比
近畿	滋賀県	34	9	43	3
	京都府	73	17	90	6
	大阪府	237	84	321	18
	兵庫県	131	43	174	18
	奈良県	22	2	24	3
	和歌山県	23	2	25	1
中国	鳥取県	10	4	14	1
	島根県	13	3	16	4
	岡山県	32	7	39	3
	広島県	44	10	54	7
	山口県	12	5	17	4
四国	香川県	22	6	28	3
	徳島県	17	3	20	0
	愛媛県	30	7	37	4
	高知県	9	6	15	2
九州	福岡県	111	24	135	8
	佐賀県	23	3	26	2
	長崎県	19	2	21	0
	熊本県	29	11	40	2
	大分県	17	1	18	2
	宮崎県	17	4	21	2
	鹿児島県	21	5	26	5
	沖縄県	14	6	20	-3
合計		3,192	947	4,139	314

●ブロック別

	男性	女性	小計	前年比
北海道	112	29	141	-2
東北	114	27	141	14
関東	1,521	500	2,021	166
北信越	152	40	192	17
東海	333	87	420	24
近畿	520	157	677	49
中国	111	29	140	19
四国	78	22	100	9
九州	251	56	307	18

国民体育大会開催基準要項(改定版)

1 総 則

国民体育大会(以下「大会」という。)を開催し、運営するためにこの基準要項(以下「本要項」という。)を定める。

2 目 的

大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

3 性 格

大会は、国民の各層を対象とする体育・スポーツの祭典である。

4 名 称

(1) 大会の正式名称は次のとおりとする。

1) 国民体育大会冬季大会(以下「冬季大会」という。)

2) 国民体育大会(以下「本大会」という。)

(2) 3) 第78回大会以降の正式名称は、「国民スポーツ大会冬季大会」「国民スポーツ大会」へ変更する。「回数」及び「競技名」を表示する場合は次のとおりとする。

1) 冬季大会

第〇回国民体育大会冬季大会〇〇競技会

2) 本大会

第〇回国民体育大会〇〇競技会

(3) 第78回大会以降の略称、英語表記は次のとおりとする。

1) 略称は、「国スポ」(こくすぽ)とする。

2) 英語表記は、「JAPAN GAMES」とする。

(4) 大会に関する製作物等には、原則として正式名称を表示しなければならない。

5 回 数

大会は、昭和21年に開催された大会をもって第1回とし、これより起算し、原則として暦年を基準に回数を順次付するものとする。

第78回大会以降の名称変更後も回数は継続するものとする。

6 主 催

大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会(以下「日本スポーツ協会」という。)、文部科学省及び開催地都道府県(以下「開催県」という。)とし、各競技会については日本スポーツ協会加盟競技団体等(以下、「競技団体」という。)及び会場地市町村を含めたものとする。

7 開催の基本方針

(1) 大会の開催方法

- 1) 大会は、毎年開催し、都道府県持ち回りとする。
- 2) 大会は、冬季大会、本大会に分け、この順に開催する。
- 3) 本大会は、同一都道府県内で開催することを原則とするが、複数の都道府県が一致して開催を希望した場合は、国民体育大会開催基準要項細則（以下「細則」という。）第1項の要領により開催することができる。

(2) 大会の開催時期及び期間並びに会期

- 1) 大会の開催時期は、次のとおりとする。ただし、開催地の気象その他の事情により変更することができる。

① 冬季大会：12月～2月末日

② 本大会：9月中旬～10月中旬

[注]公開競技については、当該大会開催年度4月1日以降、本大会会期内まで

- 2) 大会の開催期間は次のとおりとし、特別な事情がない限り、延長することはできない。

① 冬季大会：5日間以内

② 本大会：11日間以内

- 3) 大会の会期は開催3年前に日本スポーツ協会が開催県と協議して決定する。
- 4) 競技会の会期は開催3年前の12月31日までに、日本スポーツ協会が中央競技団体及び開催県と協議して決定する。
- 5) 開催県内では、大会の開催期間中及びその1週間前に他の競技的催し物等を実施することはできない。

(3) 大会の実施競技及び参加人員

- 1) 大会の実施競技の区分は、正式競技、公開競技、デモンストレーションスポーツ、特別競技とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。
- 2) 大会の実施競技及び参加人員等は、本要項第10項に基づき、開催県の諸条件も考慮の上、主催者間の協議で開催県内定時に決定する。

(4) 大会の会場地及び競技施設

- 1) 開催県内の市町村会場地の決定にあつては、同一競技は同一市町村内で開催することを原則とし、会場地市町村等の都合により分散する場合でも近接の市町村で開催するものとする。
- 2) 大会の諸施設（公開競技を除く）は、別に細則第2項で定める施設基準による。
- 3) 開催県の立地条件及びスポーツ推進の状況等から実施困難な競技がある場合、当該競技を近県又はブロック内の既存の施設を活用して実施することができる。その際、開催県は、開催申請書提出以前に日本スポーツ協会及び文部科学省と協議しなければならない。

(5) 大会の文化プログラム

大会の主催者及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会は、別に定める「文化プログラム実施基準」（56頁）に基づき文化プログラムを実施する。なお、必要に応じ個別プログラムの主催者に会場地市町村を含めることができる。

8 大会参加者

大会の参加者は、次のとおりとする。

(1) 都道府県選手団

本部役員、正式競技及び特別競技の監督及び選手(以下「参加選手団」という。)で構成する。この参加選手団は、都道府県を代表する者で、別に細則第3項で定める参加資格を有しなければならない。参加選手団は、大会の式典(総合開閉会式、各競技会の開始式並びに表彰式)及び競技中においては、別に定める「国民体育大会ユニフォーム規程」(57頁)に基づくユニフォームを着用するものとする。

(2) 公開競技に参加する選手・監督及び役員

(3) 役員

大会役員、競技会役員及び競技団体が指定した競技役員

9 アンチ・ドーピング活動の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動(ドーピング検査及びアンチ・ドーピング教育・情報提供・啓発活動)は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(以下「JADA」という。)が定める「日本アンチ・ドーピング規程」及び別に定める「国民体育大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」(59頁)に基づき実施する。

10 大会の実施競技及び種別並びに参加人員

(1) 実施競技は、別に定める「国民体育大会における実施競技について」(15頁)に基づき選定された競技を対象とし、4年毎に見直すものとする。

(2) 高等学校野球競技を特別競技として実施し、公益財団法人日本高等学校野球連盟が主管する。

(3) 大会で実施する競技、並びに正式競技及び特別競技の参加人員は、別に細則第4項で定める。

(4) 正式競技の実施種別は、原則として成年男子・成年女子・少年男子・少年女子とし、参加資格及び年齢基準については別に細則第3項で定める。

(5) 開催県は、「公開競技」及び「デモンストレーションスポーツ」として、それぞれ「公開競技実施基準」(23頁)及び「デモンストレーションスポーツ実施基準」(24頁)により実施することができる。

11 表 彰

(1) 総合表彰

1) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯を授与する。

2) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

3) 総合成績決定方法は、別に細則第5項第1号で定める。

(2) 競技別表彰

1) 正式競技ごとに、男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

2) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

3) 各種別及び種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

4) 総合成績決定方法は、別に細則第5項第2号で定める。

- (3) 天皇杯及び皇后杯並びに大会会長トロフィーについては、「国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程」(63 頁)及び「国民体育大会会長トロフィー授与規程」(64 頁)により授与する。
- (4) 大会の充実・発展並びにスポーツの普及・向上に努め、その実績が顕著な都道府県又は個人に対しては、特別に表彰することができる。

12 大会開催の地域区分と順序

- (1) 大会開催の地域区分は東、中及び西地区とし、輪番に開催する。
- (2) 東、中及び西の地域並びにブロックの区分は次表のとおりとする。

地区	ブロック	都 道 府 県 名
東	北海道	北海道
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
	関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
中	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井
	東海	静岡、愛知、三重、岐阜
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
西	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
	四国	香川、徳島、愛媛、高知
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

- (3) この地域区分は、冬季大会には適用しない。

13 大会開催の要望

- (1) 大会の開催を希望する都道府県は、都道府県体育・スポーツ協会(以下「都道府県体協」という。)会長、都道府県知事及び教育委員会教育長が連署の上、日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣宛に開催要望書を提出するものとする。
- (2) 開催要望書の提出は、原則として大会開催年の6年前の年までとする。
- (3) 開催要望書の様式及び添付書類は、別に細則第6項で定める。
- (4) 日本スポーツ協会は、要望に基づいて調査審議の上、文部科学省と協議し、当該都道府県を開催申請書提出順序了解県として決定する。

14 大会開催の申請

- (1) 開催申請書提出順序了解県は、都道府県体協会長、都道府県知事及び教育委員会教育長が連署の上、日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣宛に開催申請書を提出するものとする。
- (2) 開催申請書の提出は、原則として大会開催年の5年前の年の6月1日から6月30日までとする。
- (3) 開催申請書の様式及び添付書類は、別に細則第7項で定める。
- (4) 原則として、開催申請書の提出に先立ち、正式競技及び特別競技に係る中央競技団体による会場地市町村の視察を行うものとする。

15 大会開催地の内定及び決定

- (1) 日本スポーツ協会は、前項の申請に基づいて調査審議の上、文部科学省と協議し、原則として大会開催年の5年前の年の9月末日までに大会開催地を内定する。
- (2) 日本スポーツ協会は、開催地の決定に先立ち、大会の会場地及び競技施設の準備状況等を調査審議の上、文部科学省と協議し、原則として大会開催年の3年前の年の9月末

日までに大会開催地を決定する。

16 大会開催の可否決定

大会開催県が、大会開催時までには又は会期中に不慮の災害にあった場合、日本スポーツ協会が審議の上、文部科学省と協議し、開催の可否を決定する。この場合、実施不可能な競技が3分の2程度に達した時は、大会を中止するものとする。

17 大会の標章

(1) 大会の標章は、次のとおりとする。

- 1) 国民体育大会マーク(図形)
- 2) 国民体育大会マークを含めたシンボルマーク(図形)
- 3) 「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」、及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの
- 4) 「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」、及びこれらの表示を平仮名、片仮名又はローマ字の文字に変更するものであって同一の称呼及び観念を生ずるもの
- 5) 「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」を含む結合語又は造語(愛称等)
- 6) 「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」を含む結合語又は造語(愛称等)
- 7) 競技別シルエット(図形)
- 8) 大会に関するマスコット(キャラクター)

(2) 日本スポーツ協会及び開催県実行委員会は、国民体育大会マークを含めたシンボルマーク、並びに、「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」(第78回大会以降は、「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」)を含む結合語又は造語(愛称等)を制定することができる。

(3) 日本スポーツ協会及び開催県実行委員会は、大会に係るマスコットを制定することができる。

(4) 大会の標章の使用に関しては、「公益財団法人日本スポーツ協会国民体育大会関係標章の使用に関する規程」(65頁)によるものとする。ただし、開催県実行委員会が定めるマスコットについては、除くものとする。

(5) 大会に関する製作物等には、原則として国民体育大会マークを表示しなければならない。なお、表示方法等については、「公益財団法人日本スポーツ協会国民体育大会関係標章デザインガイドライン」(68頁)によるものとする。

- 1) 大会参加章
- 2) 記念章
- 3) 各種印刷物
 - ①ポスター、②総合プログラム、③競技別プログラム、④その他印刷物(ガイドブック、リーフレット、名刺等)
- 4) 看板等
 - ①看板類(各種看板、大会告示塔等)、②横断幕
- 5) ホームページ
- 6) その他国体に係る製作物等

18 都道府県大会及びブロック大会

- (1) 正式競技については、大会の予選会として次のとおり都道府県大会を開催するものとする。
 - 1) 都道府県体協等は、都道府県において大会の予選会を兼ねた都道府県大会を開催する。
 - 2) 都道府県大会は、会場地市町村等の共催又は後援の下に開催する。
 - 3) 都道府県体協等は、市町村の体育・スポーツ協会が当該市町村大会を開催できるよう援助する。
- (2) 参加者は、実施要項に基づき都道府県主催団体に申込む。大会の予選会としてブロック大会を開催する必要がある競技がある場合は、原則として本要項第12項のブロック区分によるブロック大会を次のとおり開催するものとする。
 - 1) ブロック大会は、各ブロック内の関係都道府県体協等の共催のもと、ブロック大会開催地市町村等の共催又は後援を得て開催する。
 - 2) 競技の運営は、開催都道府県体協等の協議によってブロック大会開催県の各競技団体が当たる。
 - 3) 競技運営に差し支えない限り、開催県選手は当該競技のブロック大会を経ることなく大会に参加することができる。

19 大会参加章

- (1) 本要項第8項(1)、(3)に定める参加者には、大会参加章(以下「参加章」という。)が与えられる。
- (2) 参加章着用者は、大会参加を証された者として、総合開・閉会式を除くすべての競技会場に入場することができる。ただし、競技会場によっては、入場を制限されることがある。
- (3) 開催回数を同じくする大会の参加章は、原則として同一とする。ただし、冬季大会の参加章については、開催県が希望する場合、本大会と異なる意匠により作成することができる。
- (4) 参加章の意匠等は、開催県が日本スポーツ協会と協議の上決定し、作成する。
- (5) 開催県実行委員会は、参加章以外に同一意匠で規格を異にする記念章を公開競技及びデモンストレーションスポーツの参加者、並びに大会補助員、協力者のために作成することができる。
- (6) ブロック大会及び都道府県大会においては、大会参加章と同一意匠で規格を異にする参加章を作成することができる。

20 大会の式典

【本大会】

- (1) 大会の式典を行う場合は、冬季大会を含め回数を同じくする大会の総合開・閉会式として、開催県実行委員会が選定した競技会場地で行う。ただし、本大会を複数の都道府県において開催する場合は、別に協議する。
- (2) 式典の所要時間は、原則として60分以内とする。
- (3) 式典は、できるだけ簡素なものとして、次の項目を必ず式典中に取り入れるものとする。ただし、その他の項目については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。

総合開会式 開会宣言
国旗掲揚
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚
天皇杯・皇后杯返還
大会会長あいさつ
文部科学大臣あいさつ
天皇陛下お言葉
炬火点火
選手代表宣誓

総合閉会式 成績発表
表彰状授与
天皇杯・皇后杯授与
大会会長あいさつ
スポーツ庁長官あいさつ
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納
国旗降納
炬火納火
国体旗引継
(第78回大会以降は、「国スポ旗引継」)
次期開催県旗掲揚
閉会宣言

(4) 総合開・閉会式時に集団演技を実施することができる。

(5) 競技会終了後の表彰式は細則第8項により実施することができる。

【冬季大会】

冬季大会の各競技会においては、開始式並びに表彰式を実施するものとする。ただし、その場合はできるだけ簡素なものとし、内容については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。

21 国体旗引継ぎ及び保管

- (1) 国体旗は、総合閉会式時に本大会開催県代表者から次回本大会開催県代表者に引き継がれる。
- (2) 前号の方法は、大会ごとの事情に応じて行う。
- (3) 本大会の開催期間を除き、国体旗の保管は、日本スポーツ協会が行う。
- (4) 第78回大会以降は、「国体旗」を「国スポ旗」という。

22 大会旗及び炬火リレー

- (1) 大会旗及び炬火リレーは、開催県内に限り実施することができる。
- (2) リレーの方法については、開催県実行委員会が企画し、実施する。

23 大会役員

- (1) 大会役員は、概ね次のとおりとする。

名誉会長	文部科学大臣
会長	日本スポーツ協会会長
副会長	日本スポーツ協会副会長・専務理事、スポーツ庁長官、開催県知事、開催県体育(スポーツ)協会会長
顧問	日本スポーツ協会顧問・理事・監事・評議員、全国を統轄する各競技団体会長、都道府県体協会長、文部科学副大臣、文部科学大臣政務官、文部科学事務次官、文部科学審議官、文部科学省大臣官房長、スポーツ庁次長、開催県選出衆・参両院議員、開催県議会議長・教育長・公安委員長・市長会会長・町村長会会長・市議長会会長・町村議長会会長、開催県スポーツ推進審議会会長
参与	スポーツ庁審議官・スポーツ総括官・政策課長・健康スポーツ課長・参事官(地域振興担当)、開催県議会議員・副知事・教育委員・開催県会計管理者・各部部长・警察本部長、開催県実行委員会常任委員、開催県体育(スポーツ)協会副会長・顧問・参与
委員長	日本スポーツ協会国民体育大会委員会委員長
副委員長	日本スポーツ協会事務局長、スポーツ庁競技スポーツ課長、開催県実行委員会事務局長
総務委員	日本スポーツ協会国民体育大会委員会委員・担当事務局次長・担当部長・担当課長、開催県実行委員会事務局次長、開催県体育(スポーツ)協会理事長又はこれに準ずる者、開催県体育(スポーツ)主管課長
委員	日本スポーツ協会国体競技運営部会委員・事務局担当者、スポーツ庁担当官、開催県体育(スポーツ)協会常務理事、JADA 事務局長又はこれに準ずる者、開催県実行委員会事務局の課長以上

(2) 競技会役員は、概ね次のとおりとする。ただし、公開競技においては、当該中央競技団体が開催関係機関・団体と協議の上、決定する。

名誉会長	会場地市町村長
会長	全国を統轄する競技団体会長
副会長	全国を統轄する競技団体副会長、会場地市町村体育(スポーツ)協会会長、開催県競技団体会長、会場地市町村実行委員会事務局長
顧問	全国を統轄する競技団体顧問、都道府県競技団体会長、会場地市町村議会議長・教育長
参与	会場地市町村議会議員・教育委員・副市町村長・会計管理者・関係部長、会場地市町村体育(スポーツ)協会顧問・副会長、会場地市町村実行委員会常任委員、開催県競技団体副会長・顧問・参与、会場地競技団体顧問・参与、全国を統轄する競技団体役員の中で特に必要と認めた者
委員長	全国を統轄する競技団体理事長又はこれに準ずる者
副委員長	会場地市町村実行委員会事務局次長、会場地市町村競技団体会長、開催県競技団体理事長又はこれに準ずる者
委員	全国を統轄する競技団体理事、開催県競技団体理事、会場地市町村競技団体副会長、会場地市町村実行委員会事務局各部長・各副部長、会場地市町村体育(スポーツ)協会常務理事、JADA 事務局担当者又はこれに準ずる者

(3) 大会役員及び競技会役員は大会会長が委嘱する。ただし、公開競技における競技会役員は除く。

24 総務委員会

- (1) 総務委員会は、大会開催中、大会運営上重要な事項を処理する必要のあるとき、大会委員長が召集し、開催する。
- (2) 総務委員会は、大会委員長、副委員長及び大会委員長が予め指名する総務委員をもって構成する。

25 開催県実行委員会及び会場地市町村実行委員会

- (1) 開催県及び会場地市町村は、大会運営のためにそれぞれ実行委員会を設置する。ただし、公開競技に係る実行委員会については、当該中央競技団体が開催関係機関・団体と協議の上、必要に応じて設置する。
- (2) 実行委員会の規程には、次の内容を明記する。
 - ①名称 ②目的 ③組織 ④役員 ⑤管掌内容 ⑥経理方法 ⑦その他必要な事項
- (3) 実行委員会には、事務局を設ける。
- (4) 開催県実行委員会は、下記の事項については日本スポーツ協会と協議し、承認を得なければならない。
 - ①競技施設の計画 ②大会役員及び競技会役員編成基準 ③中央競技役員数及び所要経費基準 ④ポスター図案 ⑤国民体育大会マークを含めたシンボルマーク ⑥「国民体育大会」、「国体」、「NATIONAL SPORTS FESTIVAL」を含む結合語又は造語（第78回大会以降は、「国民スポーツ大会」、「国スポ」、「JAPAN GAMES」を含む結合語又は造語）⑦報道に関する事項 ⑧記録映画等製作に関する事項 ⑨宿泊、交通及び医療要項 ⑩集団演技の内容 ⑪その他必要な事項
- (5) 開催県実行委員会は、下記の事項については日本スポーツ協会と調整の上、報告をしなければならない。
 - ①大会開催に関する予算及び決算 ②皇族に関する事項 ③実行委員会の規程及び委員 ④大会に関するマスコット ⑤招待者の範囲 ⑥表彰に関する事項 ⑦大会の諸会議日程 ⑧その他必要な事項

26 各競技の実施要項

大会で実施する正式競技、公開競技及び特別競技の実施要項は、それぞれ全国を統轄する競技団体が立案し、日本スポーツ協会に提出する。提出された実施要項は、冬季大会は大会開催月の6ヵ月前、本大会は大会開催年の前年の12月31日までに日本スポーツ協会において決定し、開催県実行委員会が作成する。実施要項に記載する内容は別に細則第9項で定める。

27 参加申込み

- (1) 都道府県体協等会長及び各都道府県競技団体会長は、連署の上、都道府県大会等において選抜された者を大会会長宛に申込みものとする。
- (2) 参加申込みは、定められた締切日までに所定の様式、方法により日本スポーツ協会宛に行う。
- (3) 参加申込み締切日は、日本スポーツ協会が実施競技団体及び開催県と協議して決定する。
- (4) 参加申込み様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議して作成する。
- (5) 公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

- (6) 参加申込み締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により各大会の実施要項総則で定めるところへ届け出なければならない。
- (7) 参加申込み締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、各大会の実施要項総則で定める所定の棄権手続きをとらなければならない。

28 大会参加負担金

- (1) 大会に参加選手団を派遣する都道府県体協は、負担金を納入するものとする。
- (2) 負担金の額は、日本スポーツ協会が定める。
- (3) 負担金は、定められた締切日までに日本スポーツ協会に納入する。
- (4) 負担金の充当先等については、日本スポーツ協会が定める。
- (5) 公開競技については、当該中央競技団体が参加者から徴収することができる。

29 招待状

- (1) 招待状は、主催者が発行する。
- (2) 主催者以外のものは、いかなる名義をもっても、招待状又はこれに類するものを発行することはできない。
- (3) 招待状持参者は、招待状記載の内容に基づき会場に入場することができる。

30 プログラム

- (1) プログラムは、総合プログラム及び競技別プログラムとする。
- (2) 総合及び競技別プログラムに記載する内容は、別に細則第10項で定める。
- (3) プログラムは、有料で頒布する。ただし、次については無料とする。

1) 総合プログラム

大会役員	各1部
参加選手団	各5部
競技団体	各2部
報道関係者	1社各1部

2) 競技別プログラム

競技団体	各5部
競技会役員・競技役員	各1部
参加選手団	各2部
競技別監督	各1部
参加選手全員	各1部
報道関係者	1社各1部

31 参加選手団本部役員編成

- (1) 参加選手団本部役員の編成は、次の基準による。
 - 1) 本大会
 - ① 参加選手500名以上の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計20名以内とする。
 - ② 参加選手300名以上500名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計15名以内とする。
 - ③ 参加選手300名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計10名以内とする。
 - 2) 冬季大会

団長、総監督及び総務ほか、計5名以内とする。

- 3) 上記本部役員のほか、各大会とも5名以内の顧問を設けることができる。
- (2) 各大会とも、上記本部役員の中で、スポーツドクターを帯同するものとする。なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。
- (3) 各大会とも、上記本部役員の中で、**原則として**アスレティックトレーナーを帯同**するものとする**。なお、帯同**する**アスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。
- (4) 1日あたりの参加選手団本部役員の人数については、上記の編成人数を上限とする。
- (5) 参加選手団本部役員の参加申込みは、監督及び選手の申込みと同時に、本要項第27項に定める方法により行う。

32 視察員

- (1) 各都道府県体協等は、大会視察のため視察員を派遣することができる。
- (2) 視察員数は、各大会それぞれ1都道府県3名以内とする。ただし、以降の大会開催が決定又は内定している都道府県は20名以内とするが、本大会については開催県の実情を考慮し、実施要項作成時に決定する。
- (3) 視察員の参加申込みは、参加選手団の申込みと同時に、本要項第27項に定める方法により行う。
- (4) 視察員は、原則としてすべての会場に入場することができる。
- (5) 視察員には、視察員章を交付する。

33 大会経費

大会の準備及び運営のための経費は、国庫補助金及び日本スポーツ協会補助金並びに開催県（会場地市町村を含む）負担金又は準備金及び入場料等でまかなう。

ただし、公開競技の実施に係る経費については、当該中央競技団体が負担する。

34 入場券、入場料

- (1) 入場券は、主催者が発行する。
- (2) 入場料金額は、開催県実行委員会が日本スポーツ協会と協議して決める。
- (3) 入場料は、開催県実行委員会が徴収し、大会運営の経費及びスポーツの推進に必要な経費に充当する。
- (4) 公開競技における入場券、入場料については、当該中央競技団体が日本スポーツ協会と協議の上、発行、徴収することができる。

35 宿 舎

- (1) 大会参加者及び視察員並びに報道員の宿舎は、開催県（会場地市町村を含む）実行委員会が準備する。
- (2) 競技別参加者の宿舎は、環境等を配慮の上、競技実施会場の周辺に選定する。
- (3) 宿舎は、ホテル、旅館及び民宿を原則とする。
- (4) 1人の宿泊に要する広さは、3.3㎡（2畳）以上とする。
- (5) 配宿は、開催県（会場地市町村を含む）実行委員会が行う。
- (6) 宿泊料金は、大会開催の2年前に開催県実行委員会と協議の上、日本スポーツ協会において決定する。

(7) 公開競技については、当該中央競技団体が準備・手配する。

36 交 通

- (1) 主催者は、大会参加者の旅費、馬匹等の輸送費の割引について極力努力する。
- (2) 開催県実行委員会は、できる限り大会参加者の交通上の利便をはかるものとする。

37 記 録

- (1) 開催県実行委員会は、競技成績等を記録し、円滑に発表する。
- (2) 競技成績等記録の情報処理に関しては、別に定める「国民体育大会記録情報処理要項」(82 頁)に基づき行うものとする。

38 報 道

- (1) 報道員の範囲は、日本新聞協会、日本放送協会(NHK)、日本民間放送連盟、日本雑誌協会、写真記者協会及びテレビ・ニュース映画協会にそれぞれ加盟している新聞社、雑誌社、ラジオ・テレビ放送社及びニュース映画社の所属社員並びに日本スポーツ協会と開催県実行委員会が協議して認めた者に限る。
- (2) 報道員の取材は、開催県実行委員会が定めた取材協定によるものとする。
- (3) スポンサーのある放送は、日本スポーツ協会の許可を得なければならない。

39 スポーツ推進事業への協力

- (1) 開催県(会場地市町村を含む)は、日本スポーツ協会が推進するスポーツ推進事業に対し、必要な協力を行うものとする。
- (2) 開催県(会場地市町村を含む)は、日本スポーツ協会が実施するキャンペーン活動の推進に協力しなければならない。

40 企業協賛

- (1) 日本スポーツ協会と開催県実行委員会は両者協力のもと、大会の活性化(国体の認知度の向上、国体ブランドの価値の向上)と開催地の財政負担軽減を目的とした企業協賛を実施するものとする。
- (2) 実施に際しては、別に定める「国民体育大会企業協賛に関するガイドライン」(79 頁)に基づくものとする。

41 広告・示威行動・宣伝

- (1) 大会開催場所・競技会場施設内においては、いかなる種類の示威行動または、政治的、宗教的、人種的な宣伝活動も認めない。
- (2) 大会開催場所・競技会場施設内及びその周辺における広告またはその他の宣伝等については、別に定める「国民体育大会企業協賛に関するガイドライン」(79 頁)に基づき、日本スポーツ協会と開催県実行委員会が協議し、両者協力のもとで実施するものとする。

42 国民体育大会参加者傷害補償制度

- (1) 日本スポーツ協会及び都道府県体協等は、大会参加者に対する社会的責任体制を整えとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として国民体育大会参加者傷害補償制度を運営する。運営については別に細則第 11 項で定める。
- (2) 本制度の対象となる参加者とは、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に

定められた選手、監督、選手団本部役員(顧問を含む)、視察員並びにその他選手団役員とする。

- (3) 補償内容その他の細部については、別に定める「国民体育大会参加者傷害補償制度」のとおりとする。

43 ドクターズ・ミーティング開催への協力

開催県(会場地市町村を含む)は、日本スポーツ協会が開催するドクターズ・ミーティングに対し必要な協力を行うものとする。

44 協議

- (1)本要項において協議と定める事項については、原則として国民体育大会委員会において協議し決定するものとする。
- (2)本要項において定める事項のほか、大会に関連して協議が必要な事項については、原則として、国民体育大会委員会において協議し決定するものとする。

45 要項の改廃

本要項の改廃は、国民体育大会委員会の決議を経て行う。

〈附 則〉

- (1) 本要項に定めるもののほか、日本体力医学会及び全国体育施設研究協議会については、できるだけ選手及び役員の宿泊等に支障がないよう配慮の上、開催するものとする。
- (2) 本要項は、昭和30年1月17日制定
- (3) 第78回以降の大会については、本要項、細則及び関連基準・規程等の「国民体育大会」を「国民スポーツ大会」に読み替えるものとする。

昭和30年 12月 4日第 1次改定
 昭和32年 10月 25日第 2次改定
 昭和37年 3月 1日第 3次改定
 昭和41年 3月 29日第 4次改定
 昭和48年 7月 10日第 5次改定
 昭和51年 6月 2日第 6次改定
 昭和52年 7月 13日第 7次改定
 昭和54年 5月 9日第 8次改定
 昭和55年 1月 23日第 9次改定
 昭和55年 9月 9日第 10次改定
 昭和58年 12月 7日第 11次改定
 (8項(3)、(7)は昭和63年1月1日から施行)
 昭和63年 7月 13日第 12次改定
 昭和63年 8月 24日第 13次改定
 平成元年 8月 15日第 14次改定
 平成5年 6月 8日第 15次改定
 平成5年 6月 29日第 16次改定
 平成6年 5月 10日第 17次改定
 (9項(4)は第52回夏季大会から適用)
 平成6年 7月 5日第 18次改定
 平成10年 6月 17日第 19次改定
 (8項(7)は第54回夏季大会から適用)
 平成11年 6月 16日第 20次改定
 平成11年 9月 7日第 21次改定
 (29項(1)①は平成12年4月1日から施行)
 平成13年 1月 6日第 22次改定
 平成13年 3月 14日第 23次改定
 平成14年 7月 2日第 24次改定
 平成15年 4月 25日第 25次改定
 平成15年 8月 19日第 26次改定
 平成17年 6月 16日第 27次改定
 (改定内容は第61回冬季大会スケート・アイスホッケー競技会から適用するが、39項については平成17年4月20日から施行する)

平成17年 12月 22日第 28次改定
 (10項(2)は第63回大会から改定し適用)
 平成18年 3月 9日第 29次改定
 (7項(5)は第63回大会から適用)
 平成19年 3月 7日第 30次改定
 平成19年 7月 1日第 31次改定
 平成20年 12月 17日第 32次改定
 平成22年 3月 17日第 33次改定
 (改定内容は第70回大会から適用)
 平成22年 6月 18日第 34次改定
 平成22年 12月 16日第 35次改定
 (39項は第69回本大会から適用)
 平成23年 3月 25日第 36次改定
 平成23年 4月 1日第 37次改定
 平成23年 6月 24日第 38次改定
 平成23年 8月 25日第 39次改定
 平成23年 12月 15日第 40次改定
 平成24年 6月 21日第 41次改定
 平成24年 12月 20日第 42次改定
 平成25年 3月 7日第 43次改定
 平成25年 6月 21日第 44次改定
 平成25年 12月 12日第 45次改定
 平成26年 3月 13日第 46次改定
 平成27年 3月 12日第 47次改定
 平成27年 12月 10日第 48次改定
 平成29年 3月 8日第 49次改定
 平成29年 4月 3日第 50次改定
 平成29年 8月 25日第 51次改定
 平成30年 4月 1日第 52次改定
 平成30年 8月 30日第 53次改定
 令和元年 6月 13日第 54次改定
令和元年 12月 12日第 55次改定
(改定内容は第75回本大会から適用)

国民体育大会開催基準要項（対比表）

2019/12/12 令和元年度第3回国体委員会

改定前	改定後
～省略～ 31 参加選手団本部役員編成 ～省略～ (3)各大会とも、上記本部役員の中で、<u>アスレティックトレーナーを帯同できる。</u> なお、帯同<u>できる</u>アスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。 ～省略～ 〈附 則〉 1) 本要項に定めるもののほか、日本体力医学会及び全国体育施設研究協議会については、できるだけ選手及び役員の宿泊等に支障がないよう配慮の上、開催するものとする。 2) 本要項は、昭和30年1月17日制定 3) 第78回以降の大会については、本要項、細則及び関連基準・規程等の「国民体育大会」を「国民スポーツ大会」に読み替えるものとする。 昭和30年 12月 4日第 1次改定 ～省略～ 令和元年 6月 13日第 54次改定	31 参加選手団本部役員編成 (3)各大会とも、上記本部役員の中で、<u>原則として</u>アスレティックトレーナーを帯同<u>するものとする。</u>なお、帯同<u>する</u>アスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。 〈附 則〉 1) 2) 3) 昭和30年 12月 4日第 1次改定 ～省略～ 令和元年 6月 13日第 54次改定 <u>令和元年 12月 12日第 55次改定</u> <u>(改定内容は第75回本大会から適用)</u>

平成 28 年 5 月 10 日

国民体育大会における アスレティックトレーナーのあり方について

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー（以下、「JSP0-AT」という。）は、スポーツ現場においてスポーツドクター及びコーチとの緊密な協力のもとに、スポーツ選手の健康管理、外傷・障害予防、スポーツ外傷・障害の救急処置、アスレティックリハビリテーション及び体カトレニング、コンディショニングなどを担当する健康管理の専門家である。

選手の健康管理、安全管理への関心が高まっている昨今、その果たす役割・意義は大きくなっており、国民体育大会（以下、「国体」という。）においても、既に多数の JSP0-AT が様々な立場で活動を行っている。しかし、そのあり方が明確に位置づけられていないため、選手等のサポート活動が十分に行われず、JSP0-AT を取り巻く体制の整備が急がれている。以下に、国体におけるアスレティックトレーナー（以下、「AT」という。）の役割、更には具体的な業務モデルを示す。

I. 国体における AT の役割を果たす場面

<本部役員の AT>

1. 都道府県選手団本部役員として帯同する AT（帯同 AT）

※「開催基準要項 第 31 項 参加選手団本部役員編成」で定める本部役員としての AT

<補足① 参加選手・チームの AT>

2. 参加選手・チームに帯同する AT（競技団体支援 AT）

※「開催基準要項 第 31 項 参加選手団本部役員編成」で定める参加選手団以外の AT

<補足② 開催地（運営者）側の AT>

- 3-1. 競技会場における救護所・救護班の構成員としての AT

※各大会で定める「医療救護要項」で定める AT（構成員に AT が入らない大会もある）

- 3-2. 開催地準備委員会・実行委員会における AT

II. 国体における AT の業務モデル～役割～

1. 都道府県選手団本部役員として帯同する AT（帯同 AT）

(1) 国体開催前

- ①日頃からの競技団体強化合宿でのコンディショニングサポート

- ②各競技団体の強化等の支援を行う競技団体支援 AT との連携

- ・ 情報、マンパワー、環境（トレーニング施設、医療機関、研究機関など）等の支援を行う。

- ③帯同ドクターとの連携

- ・ 帯同ドクターの実施するメディカルチェックの際の人的支援（検査補助、入力補助）を行う。
- ・ 開催地の医療・救護関係情報の収集を行う。

- ④選手団からの関連情報の各競技団体、関連スタッフへの伝達
- ⑤各競技団体関連スタッフの情報収集及び把握（メンバー、スケジュールなど）
- ⑥選手団持参用品類の確認、手配、準備

(2) 国体開催期間中

- ①選手団における AT としてのコンディショニングサポート活動
 - ・ 競技会場・宿舎において競技団体支援 AT を準備できない競技団体、人手が足りない競技団体など依頼のあった現場に対する支援活動を行う。
- ②ドクターズ・ミーティングへの参加
 - ・ 国体総合開会式前日に開催されるドクターズ・ミーティングに参加し、国体における関連分野の情報を収集する。
- ③各競技団体支援 AT との情報整理・交換・支援、環境支援
- ④ドーピング検査への対応
 - ・ 帯同ドクターが対応不可能な場合、その代行者として検査に立ち会う。当然ドーピング検査に関する教育を受けているものが望ましい（JSP0-AT は養成カリキュラムに含まれている）。
- ⑤各現場での AT 活動の正常化、視察
- ⑥その他
 - ・ 帯同ドクターと連携し、1)食事 2)環境 3)感染症等に対する環境面の適切な指導、対応を行う。
 - ・ 日報集計を行う。

(3) 国体開催後

- ①活動状況に関する報告書作成
 - ・ 各競技団体における関連活動、環境について報告する。
- ②各競技団体支援 AT との情報交換
- ③選手団持参用品類の整理、在庫確認

2. 参加選手・チームに帯同する AT（競技団体支援 AT）

(1) 国体開催前

- ①日頃からの競技団体強化合宿・競技会におけるコンディショニングサポート
- ②選手団本部役員帯同ドクター・AT との連携（報告、連絡、相談）
 - ・ 緊急時の連絡方法ルールの確認、作成を行う。
 - ・ 開催地の医療・救護関係情報の収集を行う。
- ③帯同ドクターの実施するメディカルチェックの補助
- ④選手団からの関連情報の収集及び把握

(2) 国体開催期間中

①選手団における AT としてのコンディショニングサポート活動

- ・ 競技会場・練習会場・ウォーミングアップエリア・宿舎における選手のサポートを行う。

②ドクターズ・ミーティングへの参加

- ・ 国体総合開会式前日に開催されるドクターズ・ミーティングに参加し、国体における関連分野の情報を収集する。

③選手団本部役員帯同ドクター・AT との連携および情報交換

④競技会場、練習会場、宿舎における緊急時の対応（医療機関、救護施設、場所、連絡方法）と確認

⑤ドーピング検査への対応

- ・ 帯同ドクターが対応不可能な場合、その代行者として検査に立ち会う。当然ドーピング検査に関する教育を受けているものが望ましい（JSP0-AT は養成カリキュラムに含まれている）。

(3) 国体開催後

①活動状況に関する報告書作成

②選手団本部役員帯同ドクター・AT との情報交換

③選手団持参用品類の整理、在庫確認

④日頃よりの競技団体強化合宿・競技会におけるコンディショニングサポート

3-1. 競技会場における救護所・救護班の構成員としての AT

スポーツ外傷の救急処置や傷病者搬送など、ドクター等医療関係者の補助業務を行う。

(1) 国体開催前

- ・ 救護所運営打合せ、準備業務補助を行う。

(2) 国体開催期間中

- ・ 救護所構成員として、一次救命処置（心肺蘇生法、AED の扱い）、スポーツ外傷の救急処置（RICE 処置や固定法等）、傷病者搬送業務を行う。
- ・ 救護所運営関係者との連絡、報告業務を行う。

(3) 国体開催後

- ・ 活動状況に関する報告書を作成する。
- ・ 救護所備品・消耗品類の整理、在庫確認を行う。

3-2. 開催地準備委員会・実行委員会における AT

開催地 AT として AT 環境整備、支援活動を専門家の視点から支援活動を行う。

(1) 国体開催前

①準備委員会・実行委員会として AT 関連事項に関する業務確認、打合せ、準備活動を行う。

②AT 活動環境の整備

- ・ 会場内に公共コンディショニングスペースの設置準備（個人競技）
（各会場、市町村、競技団体との設置確認、AT 人員確保(管理者含む)、備品消耗品準備、場所確認(屋外の場合テント確保)
- ・ 帯同 AT に対するウォーミングアップエリア、試合会場、ウォーミングアップエリアへの通行証発行または活動方法確認

③競技会場、練習会場、宿舎における緊急時の対応（医療機関、救護施設、場所、連絡方法）

- ・ 資料作成

(2) 国体開催期間中

- ・ 公共コンディショニングスペースの管理、運営。
- ・ 実行委員会関係者との連絡、報告業務を行う。

(3) 国体開催後

- ・ 活動状況に関する報告書作成
- ・ 公共コンディショニングスペース備品・消耗品類の整理

東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置

公益財団法人日本スポーツ協会

「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」（以下「本特例」という。）について、以下のとおり定める。

1. 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2. 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督については、「居住地を示す現住所」、「『学校教育法』第1条に規定する学校の所在地（以下『学校所在地』という。）」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の適用期間】

第76回国民体育大会（三重県）まで

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

- ① 平成23年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。
- ② 災害が発生しなかったと仮定した場合、当該大会開催年（冬季大会は開催前年）の4月30日以前から当該大会終了時まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

- 1) 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、当該大会の前々回大会または前回大会に、当該特例対象県から参加していても、国民体育大会開催基準要項細則第3項 - (1) - 1) - ③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の適用期間】

第76回国民体育大会（三重県）まで

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

- ① 平成23年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

- ② 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が当該大会開催年(冬季大会は開催前年)の4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると公益財団法人日本スポーツ協会(以下「日本スポーツ協会」という。)が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

- 2) 本項 1) を適用して避難等による移動先の都道府県から当該大会の前回大会または当該大会に参加した者が、当該大会の次回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民体育大会開催基準要項細則第3項 - (1) - 1) - ③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

＜例＞ ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民体育大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

① 卒業中学校または卒業高等学校の所在地

② 災害の発生した時点で在籍していた中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記②の学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

平成23年度から平成24年度までに、避難等による移動先の属する都道府県において中学校または高等学校を卒業した者。

3. 特例の適用に係る手続き

- (1) 本特例の適用を受けて参加する者の所属となる都道府県競技団体は、所定の様式1を所属となる都道府県体育・スポーツ協会へ提出する。

- (2) 所属となる都道府県体育・スポーツ協会は、(1)により提出された内容を確認の上、所定の様式2に様式1の写しを添えて、以下のとおり提出する。

1) ブロック大会

ブロック大会実施競技の本特例適用者(都道府県予選会参加者含む)について、各競技参加申込締切日までに当該ブロック大会開催県へ提出する。

2) 本大会

全競技の本特例適用者(都道府県予選会参加者含む)について、各競技参加申込締切日までに日本スポーツ協会へ提出する。

- (3) 日本スポーツ協会は、提出内容を取りまとめの上、都道府県体育・スポーツ協会、中央競技団体等関係各機関・団体へ通知する。

4. その他

本特例に定めのない事項及び特例期間の延長等については、必要に応じ国民体育大会委員会において検討を行うものとする。

附則

- (1) 本特例は、平成 23 年 4 月 26 日に制定、施行し、第 66 回本大会及び第 67 回冬季大会から適用する。
- (2) 本特例第 2 項(3)の「ふるさと選手制度（追加）」及び、同項(1)及び(2)の「適用期間延長（第 67 回本大会及び第 68 回冬季大会）」については、平成 23 年 12 月 15 日に改定、第 67 回冬季大会終了後に施行する。
- (3) 本特例第 2 項(1)及び(2)の「適用期間延長（第 68 回本大会及び第 69 回冬季大会）」及び同項(3)の「ふるさと制度に係る卒業対象年度」については、平成 24 年 12 月 20 日に改定、第 68 回冬季大会終了後に施行する。
- (4) 本特例第 2 項(1)及び(2)の「適用期間延長（第 69 回本大会）」及び同項(3)の「ふるさと制度に係る卒業対象年度」については、平成 25 年 12 月 12 日に改定、第 69 回冬季大会終了後に施行する。
- (5) 本特例は、平成 26 年 6 月 12 日に改定、施行する。
- (6) 本特例は、平成 26 年 8 月 28 日に改定、施行する。
- (7) 本特例は、平成 27 年 3 月 12 日に改定、施行する。
- (8) 本特例は、平成 28 年 3 月 3 日に改定、施行する。
- (9) 本特例は、平成 28 年 12 月 16 日に改定、施行する。
- (10) 本特例は、平成 29 年 12 月 15 日に改定、施行する。
- (11) 本特例は、平成 30 年 4 月 1 日に改定、施行する。
- (12) 本特例は、平成 30 年 12 月 13 日に改定、施行する。
- (13) 本特例は、令和元年 12 月 12 日に改定、施行する。

第74回国民体育大会（冬季大会）における競技会棄権理由一覧

【第74回国民体育大会冬季大会（北海道）】

No.	都道府県	競技	棄権理由
1	北海道	スキー	一身上の都合
2	青森県	スキー	ケガのため
3	岩手県	スキー	体調不良のため
4	岩手県	スキー	体調不良のため
5	岩手県	スキー	体調不良のため
6	福島県	スケート	体調不良のため
7	神奈川県	スケート	日本代表に選出のため
8	神奈川県	スキー	体調不良のため
9	山梨県	スキー	一身上の都合
10	新潟県	スキー	日本代表に選出のため
11	新潟県	スキー	体調不良のため
12	新潟県	スキー	体調不良のため
13	長野県	スキー	日本代表に選出のため
14	富山県	スキー	一身上の都合
15	石川県	スキー	体調不良のため

No.	都道府県	競技	棄権理由
16	愛知県	スケート	日本代表に選出のため
17	愛知県	スケート	日本代表に選出のため
18	愛知県	スケート	リレーメンバーの日本代表選出のため
19	愛知県	スケート	リレーメンバーの日本代表選出のため
20	岐阜県	スキー	日本代表に選出のため
21	大阪府	スキー	ケガのため
22	兵庫県	アイスホッケー	日本代表に選出のため
23	福岡県	スケート	体調不良のため
24	福岡県	スケート	体調不良のため
25	福岡県	スケート	体調不良のため
26	福岡県	アイスホッケー	一身上の都合
27	熊本県	アイスホッケー	体調不良のため
28	大分県	スキー	ケガのため
29	鹿児島県	スキー	ケガのため
30	沖縄県	スキー	体調不良のため

参加資格違反について

【事案 ①】

1. 対象者：樋山 茂（ひやま しげる）

2. 都道府県：奈良県

3. 競技：ボクシング競技（成年男子種別）・監督

4. 概要：

(1) 大会・成績等：第 74 回大会近畿ブロック大会・参加申込

当該監督は、第 74 回大会近畿ブロック大会の参加にあたり、監督として参加申込みを行った。

(2) 違反が判明した経緯・違反内容：

参加申込み終了後、当該監督の参加資格のうち「日本スポーツ協会公認ボクシング競技コーチ 4」資格の保有について疑義が生じたため事実確認を行った結果、当該資格は、2019 年 9 月 30 日に有効期限が切れることが判明、以下に示した規程を満たしていないことから参加資格に違反していたと認められる。

〈規程〉「第 74 回国民体育大会実施要項 総則」

第 5 項 「参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準」（一部省略）

(1) 参加資格

ク「上記のほか、監督については公益財団法人日本スポーツ協会（「以下「日本スポーツ協会」という。」公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(3) 競技会開始前の処分：

近畿ブロック大会の開始前（競技会前）に違反が判明したことから、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 4 条及び第 5 条を適用し、以下のとおりとする。

＜当該監督＞

・第 74 回大会（ブロック大会・本大会）への参加を認めない。

＜当該チーム＞

・当該監督に係る代替監督の交代（変更）を認める。

(4) 聴聞手続き等：

当該者及び奈良県体育協会、日本ボクシング連盟に対して、参加資格に関する調査と、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 3 条に基づく反論の機会としての聴聞会開催の意向を確認したところ、3 者とも書面による回答があり、聴聞会の希望がなかった。

5. 処分内容：

「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 5 条 2 項(1) 1)を適用し、最終的な処分内容は次のとおりとする。

(1) 当該者：

第 74 回大会（ブロック大会・本大会）への参加を認めない。

※ 規程の誤認に基づくもので、当該者の過失が軽微であることから、「国民体育大会参加資格違反に係る参加禁止期間の取り扱いについて」で定める「1 大会の参加禁止とする」場合に該当するものとして取り扱う。

(2) 関係団体：

1) 公益財団法人奈良県体育協会：文書による「注意」処分とする。

2) 一般社団法人日本ボクシング連盟：文書による「注意」処分とする。

【 事案 ② 】

1. 対 象 者：岡田 あずさ（おかだ あずさ）
2. 都道府県：山口県
3. 競 技：ハンドボール競技（成年女子種別）・監督
4. 概 要：

(1) 大会・成績等：第 74 回大会中国ブロック大会・参加申込

当該監督は、第 74 回大会中国ブロック大会の参加にあたり、監督として参加申込みを行った。

(2) 違反が判明した経緯・違反内容：

参加申込み終了後、当該監督の参加資格のうち「日本スポーツ協会公認ハンドボールコーチ 3」資格の保有について疑義が生じたため事実確認を行った結果、当該資格は、2019 年 9 月 30 日に有効期限が切れることが判明、以下に示した規程を満たしていないことから参加資格に違反していたと認められる。

〈規程〉「第 74 回国民体育大会実施要項 総則」

第 5 項 「参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準」（一部省略）

(1) 参加資格

ク「上記のほか、監督については公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(3) 競技会開始前の処分：

中国ブロック大会の開始前（競技会前）に違反が判明したことから、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 4 条及び第 5 条を適用し、以下のとおりとする。

＜当該監督＞

- ・第 74 回大会（ブロック大会・本大会）への参加を認めない。

＜当該チーム＞

- ・当該監督に係る代替監督の交代（変更）を認める。

(4) 聴聞手続き等：

当該者及び山口県体育協会、日本ハンドボール協会に対して、参加資格に関する調査と、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 3 条に基づく反論の機会としての聴聞会開催の意向を確認したところ、3 者とも書面による回答があり、聴聞会の希望がなかった。

5. 処分内容：

「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 5 条 2 項(1) 2)を適用し、最終的な処分内容は次のとおりとする。

(1) 当該者：

第 74 回大会（ブロック大会・本大会）への参加を認めない。

※ 規程の誤認に基づくもので、当該者の過失が軽微であることから、「国民体育大会参加資格違反に係る参加禁止期間の取り扱いについて」で定める「1 大会の参加禁止とする」場合に該当するものとして取り扱う。

(2) 関係団体：

1) 公益財団法人山口県体育協会：文書による「注意」処分とする。

2) 公益財団法人日本ハンドボール協会：文書による「注意」処分とする。

【 事案 ③ 】

1. 対 象 者：赤嶺 慎司（あかみね しんじ）
2. 都道府県：沖縄県
3. 競 技：弓道競技（少年男子種別）・監督
4. 概 要：

(1) 大会・成績等：第 74 回大会九州ブロック大会・参加

当該監督は、第 74 回大会九州ブロック大会の参加にあたり、監督として参加申込みを行った。

(2) 違反が判明した経緯・違反内容：

参加申込み終了後、当該監督の参加資格のうち「日本スポーツ協会公認弓道コーチ 1」資格の保有について疑義が生じたため事実確認を行った結果、当該資格の有効期限が、2017 年 9 月 30 日で切れていたことが判明、以下に示した規程を満たしていないことから参加資格に違反していたと認められる。

〈規程〉「第 74 回国民体育大会実施要項 総則」

第 5 項 「参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準」（一部省略）

(1) 参加資格

ク「上記のほか、監督については公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(3) 競技会開始前の処分：

九州ブロック大会の開始前（競技会前）に違反が判明したことから、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 4 条及び第 5 条を適用し、以下のとおりとする。

＜当該監督＞

- ・第 74 回大会（ブロック大会・本大会）への参加を認めない。

＜当該チーム＞

- ・当該監督に係る代替監督の交代（変更）を認める。

(4) 聴聞手続き等：

当該者及び沖縄県体育協会、全日本弓道連盟に対して、参加資格に関する調査と、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 3 条に基づく反論の機会としての聴聞会開催の意向を確認したところ、3 者とも書面による回答があり、聴聞会の希望がなかった。

5. 処分内容：

「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第 5 条 2 項(1) 2)を適用し、最終的な処分内容は次のとおりとする。

(1) 当該者：

第 74 回大会（ブロック大会・本大会）への参加を認めない。

※ 規程の誤認に基づくもので、当該者の過失が軽微であることから、「国民体育大会参加資格違反に係る参加禁止期間の取り扱いについて」で定める「1 大会の参加禁止とする」場合に該当するものとして取り扱う。

(2) 関係団体：

1) 公益財団法人沖縄県体育協会：文書による「注意」処分とする。

2) 公益財団法人全日本弓道連盟：文書による「注意」処分とする。

国民体育大会における違反に対する処分に関する規程

第1章 総則

第1条 規程の対象となる違反

この規程は、国民体育大会（以下「国体」という。）において次の違反が発生した場合の手続き及び処分内容等について定める。

- (1) 参加資格に係る違反（以下「参加資格違反」という。）：国体開催基準要項細則第3項に係る違反
- (2) アンチ・ドーピング規則に対する違反（以下「ドーピング規則違反」という。）：公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下「JADA」という。）が定める日本アンチ・ドーピング規程第2条に定める内容に係る違反

第2条 適用範囲

原則として、違反を犯した当該選手・監督等（以下、「当該者」という）・チームに対して本規程を適用する。

ただし、違反の内容及び違反に至った経過において、明らかに意図的あるいは計画的で悪質と判断した場合は、当該者の所属する当該都道府県体育・スポーツ協会「以下「都道府県体協」という」及び当該中央競技団体に対して、本規程第5条、第8条、第11条に定める内容のほか、別途処分を課すことができる。

第2章 参加資格違反に関する手続き・処分内容等

第3条 参加資格違反に関する聴聞手続き等

参加資格違反に係る聴聞手続き等については、次のとおりとする。

1. 違反が判明した時点において、以下の者により編成された聴聞会を開催し、当該者及びその所属する関係機関・団体から聴聞を行う。
 - (1) 競技会開始前及び終了後
国民体育大会委員会委員長（以下、「国体委員長」という。）並びに国体委員長が指名した者（若干名）とし、議長の任は国体委員長があたるものとする。
 - (2) 競技会期間中
大会委員長（国体委員長）並びに大会委員長が指名した総務委員（若干名）とし、議長の任は大会委員長があたるものとする。
2. 聴聞会において、当該者及びその所属する関係機関・団体は、違反の疑われる事例について反論の機会が与えられる。

第4条 参加資格違反に関する処分内容の決定

処分内容については、本規程第3条に定める聴聞会からの報告を受けて、国民体育大会委員会（以下、「国体委員会」という。）において決定する。ただし、競技会前又は競技会期間中において違反が判明した場合、当該者・チームの競技会への参加については、国体委員長が本規程第5条に基づき決定する。

第5条 参加資格違反に関する処分

1. 故意または重大な過失による違反の場合
 - (1) 競技会開始前及び期間中

- 1) 当該者の当該大会への参加を直ちに中止させる。
また、当該者が団体競技に参加している場合、当該チームについても直ちに参加を中止させる。
 - 2) 競技会開始前に違反が判明した場合は、当該ブロック内における次順位の選手またはチームが参加できることとする。3) 成績が発生している場合は、当該者・チームの順位・得点等を含む全成績（以下「成績」という。）を抹消する。
 - 4) 当該者については、国体への次回大会以降に開催される3大会以上の参加禁止処分とし、処分内容については国体委員会で審議の上、決定する。
 - 5) 当該者の所属チーム、並びに所属する都道府県体育協会及び当該中央競技団体については、嚴重注意以上の処分とし、処分内容については、国体委員会で審議の上、決定する。
- (2) 競技会終了後
- 1) 当該者については、国体への次回大会以降に開催される3大会以上の参加禁止処分とし、処分内容については国体委員会で審議の上、決定する。
 - 2) 当該者の所属チーム、並びに所属する都道府県体育協会及び当該中央競技団体については、嚴重注意以上の処分とし、処分内容については、国体委員会で審議の上、決定する。
 - 3) 当該大会における当該者・チームの成績は抹消した上で、改めて全都道府県の全成績を見直すものとする。

2. 過失による違反の場合

当該者・チームについては、次のとおり取り扱うこととする。

また、処分内容については、当該者の所属チーム、並びに所属する都道府県体育協会及び当該中央競技団体に対して注意以上の処分とし、国体委員会で審議の上、決定する。

(1) 競技会開始前

1) 個人競技

- a. 当該者については、当該大会を含む2大会以内の参加禁止処分とする。
- b. 次順位の選手の参加が可能である場合は、当該ブロック内における次順位の選手が参加できることとする。
- c. 違反を犯した者が監督の場合、当該競技規則の定める範囲内において参加資格を満たす者と交代することができる。参加資格を満たす交代者がおらず、監督が不在となる場合、当該監督が所属する競技・種別の選手の参加は認めないものとする。

2) 団体競技

- a. 当該者については、当該大会を含む2大会以内の参加禁止処分とする。
- b. 当該選手の所属チームについては、当該競技規則の定める範囲内において、競技会に参加できるものとする。ただし、当該違反選手に係る代替選手の交代（変更）は認めないものとする。
- c. 当該選手の所属チームが当該競技規則を満たすことができず、参加できない場合、当該ブロック内における次順位のチームの参加が可能である場合は、当該ブロック内における次順位のチームが参加できることとする。
- d. 違反を犯した者が監督の場合、当該競技規則の定める範囲内において参加資格を満たす者と交代することができる。参加資格を満たす交代者がおらず、監督が不在となる場合、所属チームの参加は認めないものとする。

(2) 競技会期間中

1) 個人競技

- a. 当該者の当該大会への参加を直ちに中止させ、成績を抹消する。
- b. 当該者の次回大会への参加については、大会終了後にその可否を審議し、決定する。
- c. 違反を犯した者が監督の場合、当該競技規則の定める範囲内において参加資格を満たす者と交代することができる。交代ができる場合は、その当該監督が参加する競技・種別の選手の成績も認めるものとする。参加資格を満たす交代者がおらず、監督が不在となる場合、当該監督が参加する競技・種別の選手の参加を直ちに中止させる。

2) 団体競技

- a. 当該者の当該大会への参加を直ちに中止させる。
- b. 当該者の次回大会への参加については、大会終了後にその可否を審議し、決定する。
- c. 当該選手の所属チームについては、当該競技規則の定める範囲内において継続して競技会に参加できるものとする。また、その成績も認めるものとする。ただし、当該違反選手に係る代替選手の交代（変更）は認めないものとする。
- d. 違反を犯した者が監督の場合、当該競技規則の定める範囲内において参加資格を満たす者と交代することができる。交代ができる場合は、その当該監督所属チームの成績も認めるものとする。参加資格を満たす交代者がおらず、監督が不在となる場合、所属チームの参加を直ちに中止させる。

(3) 競技会終了後

当該者については、次回以降の大会において、2大会以内の参加禁止処分とする。
ただし、成績は訂正しないものとする。

第3章 ドーピング規則違反に関する手続き・処分内容等

第6条 ドーピング規則違反に関する聴聞手続き等

ドーピング規則違反に係る聴聞手続き等については、日本アンチ・ドーピング規程に基づき、JADA 及び日本アンチ・ドーピング規律パネル（以下「規律パネル」という。）において実施される。

第7条 ドーピング規則違反に関する処分内容の決定

処分内容については、本規程第8条及び第10条に基づき、国体委員会において決定する。ただし、競技会開始前または競技会期間中において違反が判明した場合、当該者・チームの競技会への参加については、国体委員長が本規程第8条に基づき決定する。

第8条 ドーピング規則違反に関する処分

1. 当該者・チームの参加に関する処分

- (1) 当該大会及び次回大会以降の当該者・チームの参加の可否については、規律パネルの決定した資格停止期間に基づき国体委員会で審議の上、決定する。
- (2) 上記の処分により、当該大会において次順位の選手・チームの参加が可能である場合は、当該ブロック内における次順位の選手・チームが参加できることとする。

2. 成績に関する処分

規律パネルの決定に従い、当該者・チームの成績を抹消する。

なお、当該大会の他の種目等において、当該者及び当該者が構成員となっているチームの成績が発生している場合は、その処分について国体委員会において審議の上、決定する。

第9条 暫定的資格停止

A 検体によりドーピング規則違反が疑われ、その後のドーピング規則違反の有無が確定するまでの間、JADA は当該者を暫定的に参加資格停止にすることができる。

ただし、団体競技の場合、チームは当該者を除き、当該競技規則の定める範囲内において、継続して競技会に参加できるものとする。

第10条 国体以外の競技会等においてドーピング規則違反が決定した場合の取り扱い

国体以外の競技会検査及び競技会外検査においてドーピング規則違反が決定した場合の、当該者の国体への参加及び国体における成績については以下のとおり取り扱う。

1. 当該者・チームの、次回大会以降の参加の可否については、規律パネルの決定した資格停止期間に基づき国体委員会で審議の上、決定する。
2. 当該者が、規律パネルの決定した成績抹消の対象期間において国体に参加していた場合、規律パネルの決定に基づき、当該者・チームの国体における成績は抹消する。

第4章 競技順位等の取り扱い

第11条 競技順位・得点及び参加得点

1. 本規程第5条の1、第8条の2及び第10条の2に定める違反が確定し、当該者・チームの成績が抹消された場合、順位を確定することができる範囲内において順位を繰り上げ、あらためて競技順位・得点等を確定する。
2. 前項の措置により、当該都道府県からの選手・チームの競技会参加（ブロック大会を含む）が皆無となった場合、その競技における参加得点を抹消する。
3. 競技順位等を訂正する場合は、以下のとおり取り進める。
 - (1) すみやかに競技順位・得点等を確定し、公表する。
 - (2) 各競技会の順位に変更が生じた場合、順位が確定できる競技について、当該者（チーム）に賞状を授与する。
 - (3) 各競技会、男女総合及び女子総合成績の各1位から8位までの都道府県順位に変更が生じた場合、改めて表彰状を授与する。

第5章 上訴

第12条 上訴

国体委員会の最終的な処分決定に対し、当該者及び当該者の所属する機関・団体は、日本スポーツ仲裁機構に上訴を申し立てることができる。

第6章 その他

第13条 その他

1. 参加資格違反については本大会を前提として定めるが、ブロック大会において違反が判明した場合も、違反の内容及び競技会の状況等に応じ本規程の内容を適用する。
2. 参加資格違反については、違反した当該大会から1大会以上を経て違反が判明した場合、発覚した時点から起算して、本規程を適用する。
3. 本規程に定める事項以外については、別途当該都道府県体育協会及び当該中央競技団体と協議の上、国体委員会において決定する。

第14条 規程の変更

この規程は、国体委員会の議決により変更することができる。

附則

1. 本規程は、平成20年4月25日より施行する。

※ 本規程は、「国民体育大会ドーピング防止規則に対する違反に関わる制裁措置等取り扱い規則（平成15年6月20日制定、平成17年6月1日及び平成19年8月29日改訂）」及び「国民体育大会参加資格違反に係る罰則規定（平成19年3月7日制定）」を統合・整理したものである。このことにより、上記規則、規定は廃止する。

2. 本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。
3. 本規程は、平成23年12月15日一部改訂し、同日から施行する。
4. 本規程の平成23年12月15日一部改訂を受けて、当該時点における参加資格違反による国体への参加禁止処分（第5条の2）対象者については、改訂内容を遡って適用することとする（平成24年3月22日国体委員会決定）。
5. 本規程は、平成27年3月12日一部改定し、同日から施行する。
6. 本規程は、平成28年6月17日一部改定し、同日から施行する。
7. 本規程は、平成29年12月15日一部改定し、同日から施行する。
8. 本規程は、平成30年4月1日一部改定し、同日から施行する。

国民体育大会参加資格違反に係る参加禁止期間の取り扱いについて

公益財団法人日本スポーツ協会

「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」第5条の2に定める過失による参加資格違反に係る処分内容に関し、当該者の国民体育大会（以下「国体」という。）への参加禁止期間については、下記のとおり取り扱うこととする。

1. 以下に該当する場合は、1大会の参加禁止とする。

- (1) 「居住地を示す現住所」について、本会が定める「日常生活」の判断基準の要件を満たしていたものの、住所に関する届出等の必要な手続きが行われていなかった場合。
- (2) 「学校所在地」について、「通学」の実態は有していたものの、当該者の在籍する学校が国体参加資格上の要件を満たしていなかった場合。（例：通信制課程に学んでいる者が「学校所在地」を選択していた等）
- (3) その他、手続きの不備や規定の誤認に基づくもので、当該者の過失が軽微であったと認められる場合。

2. 上記1に該当しない場合は、2大会の参加禁止とする。

3. その他

- (1) 各競技団体の定める規定に抵触したことで国体の参加資格を満たすことができなくなった場合は、当該競技団体の処分内容に準じ、参加禁止期間を決定する。
- (2) 「1大会の参加禁止」となる場合であっても、所属都道府県を移動するにあたっては「例外適用※」を受ける場合を除き2大会の間を置かなければならない。

※ 「例外適用」の対象者

- ① 新卒業者
- ② 結婚又は離婚に係る者
- ③ ふるさと選手制度を活用する者（成年種別年齢域の選手のみ）
- ④ 一家転住に係る者（少年種別年齢域の選手のみ）
- ⑤ JOC エリートアカデミーに在籍する者（少年種別年齢域の選手のみ）

附記

1. 本取り扱いは、平成24年3月22日より施行する
2. 本取り扱いは、平成28年6月17日一部改定し、同日から施行する。
3. 本取り扱いは、平成30年4月1日一部改定し、同日から施行する。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）実施要項総則（対比表）

2019/12/12 令和元年度第 3 回国体委員会

変更前	変更後
～省略～ 12 都道府県選手団本部役員編成及び視察員 (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。 ア 参加選手 500 名以上の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。 イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。 ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。 (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。 (3) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。 (4) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、アスレティックトレーナーを帯同できる。なお、帯同できるアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。 ～省略～	～省略～ 12 都道府県選手団本部役員編成及び視察員 (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。 ア 参加選手 500 名以上の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。 イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。 ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。 (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。 (3) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。 (4) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。なお、帯同するアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。 ～省略～

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名		第 74 回国民体育大会実施要項										第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																
1 陸上競技		3 種別（種目）及び参加人員										3 種別（種目）及び参加人員																																
		ア 男子（19 名以内）																																										
		種 別		種 目			共通種目			種目数			計		種別		種目			共通種目			種目数			合計																		
		成 年		1 0 0 m 4 0 0 m 8 0 0 m 1 1 0 mハードル 4 0 0 mハードル 1 0 0 0 0 m競歩 走高跳 三段跳 砲丸投 やり投			4×100mリレー			1 0		1 0		1		2 9		男子（19 名以内）	成年	100m 300m 800m 5000m 110mハードル 10000m競歩 走高跳 走幅跳 砲丸投 ハンマー投 やり投			4×100mリレー	男女混合4×400mリレー	11		11		1		56													
		少 年	A	1 0 0 m 4 0 0 m 5 0 0 0 m 4 0 0 mハードル 棒高跳 走幅跳 ハンマー投 やり投						8 0 0 m 1 1 0 mハードル 5 0 0 0 m競歩 走高跳 三段跳 円盤投			8							6		1 8			少年	A	100m 300m 800m 5000m 300mハードル 棒高跳 ハンマー投						110mハードル 5000m競歩 走高跳 三段跳 円盤投			7		5		16				
				B	1 0 0 m 3 0 0 0 m 走幅跳 砲丸投					三段跳 円盤投			4													B	100m 3000m 走幅跳 砲丸投									4								
			イ 女子（19 名以内）																																									
		種 別		種 目						共通種目			種目数							計		種別				種目			共通種目				種目数			合計								
		成 年		1 0 0 m 4 0 0 m 1 5 0 0 m 5 0 0 0 m 4 0 0 mハードル 5 0 0 0 m競歩 走高跳 棒高跳 砲丸投 円盤投 やり投			4×100mリレー			1 1		1 1		1		2 7		女子（19 名以内）	成年	100m 300m 800m 5000m 100mハードル 3000m障害 5000m競歩 走高跳 棒高跳 走幅跳 ハンマー投 やり投			4×100mリレー	男女混合4×400mリレー	12		12		1		56													
		少 年	A	1 0 0 m 4 0 0 m 3 0 0 0 m 1 0 0 mハードル 走幅跳						8 0 0 m 4 0 0 mハードル 三段跳 砲丸投			5							6		1 5			少年	A	100m 300m 3000m 300mハードル 走幅跳 ハンマー投						3000m競歩 円盤投 やり投			6		3		14				
				B	1 0 0 m 1 5 0 0 m 1 0 0 mハードル 走幅跳					円盤投 やり投			4													B	100m 800m 100mハードル 走幅跳 砲丸投									5								
			(2) 各都道府県の参加は、下記の出場制限によるものとする。																																									
ア 1 種目 1 名、同一選手の出場は 2 種目までとする。ただし、リレーは除く。																																												
イ 都道府県主催の予選会に出場しなかった種目には出場できない。ただし、1 種目の予選のみに出場し、その種目の代表となった者は、予選に出場しなかった他の 1 種目にも出場できる。																																												
ウ リレーチームの編成は、男女とも成年、少年 A、少年 B から各 1 名、残りの 1 名は成年、少年 A、少年 B のいずれかの種別から選出するものとし、計 8 名以内で申込むこと。																																												
なお、選手変更については、日本陸上競技連盟競技規則によるものとする。																																												
エ リレーに出場する者は、予選会においてどの種目であっても参加していれば出場できる。																																												
オ 成年女子 5000m競歩は、少年女子 A からエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子または少年女子 A からの、いずれか 1 名のみとする。																																												
カ 成年女子 800mには、少年女子 A からエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いずれかの 1 名のみとする。																																												

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

1 陸上競技	<u>カ</u> 成年男子 10000m 競歩の出場者は、5000m 競歩の予選会を経た者でもよい。少年男子共通 5000m 競歩、成年女子 5000m 競歩の出場者は、3000m 競歩の予選会を経た者でもよい。 <u>キ</u> 成年女子走高跳は、少年女子 A からエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子または少年女子 A からの、いずれか 1 名のみとする。 <u>ク</u> 成年女子棒高跳には、少年女子 A からエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子または少年女子 A からの、いずれか 1 名のみとする。 <u>ケ</u> 少年男子 B 3000m の出場者は、1500m の予選会を経た者でもよい。 4 競技上の規則及び方法 <u>2019 年度</u>日本陸上競技連盟競技規則によるもののほか、下記の要領で実施する。 (1) 少年男子 A <u>400m ハードルの</u>ハードルの高さは、0.914m とする。 (2) 少年男子 A ハンマー投のハンマーの重さは、6.000kg とする。 <u>(3)</u> 少年男子 A やり投のやりの重さは、800g とする。 <u>(4)</u> 少年男子 B 砲丸投の砲丸の重さは、5.000kg とする。 <u>(5)</u> 少年男子共通 110m ハードルのハードルの高さ/ハードル間は、0.991m/9.14m とする。 <u>(6)</u> 少年男子共通円盤投の円盤の重さは、1.750kg とする。 <u>(7)</u> 少年女子 A 100m ハードルのハードルの高さ/ハードル間は、0.838m/8.50m とする。 <u>(8)</u> 少年女子 B 100m ハードルのハードルの高さ/ハードル間は、0.762m/8.50m とする。 <u>(9)</u> 少年女子共通 400m ハードルのハードルの高さは、0.762m とする。 <u>(10)</u> 少年女子共通砲丸投の砲丸の重さは、4.000kg とする。 <u>(11)</u> 少年女子共通円盤投の円盤の重さは、1.000kg とする。 <u>(12)</u> 少年女子共通やり投のやりの重さは、600g とする。 9 参加申込み方法 (2) <u>申込みの変更</u> 参加申込み締切り以降の変更は認めない。ただし、疾病、傷害等特別な事由で変更の申し出があった場合、その競技者が申込んだ種目に限り、資格審査のうえ出場を決定する。<u>選手</u>交代する際は、診断書(下記提出先 (ア) へ原本、(イ) (ウ) へはコピー)を添えて提出すること。 上記変更の申し出の書式、期日及び提出先は次のとおりとする。	<u>キ</u> 成年男子10000m 競歩の出場者は、5000m 競歩の予選会を経た者でもよい。少年男子共通5000m 競歩、成年女子5000m 競歩の出場者は、3000m 競歩の予選会を経た者でもよい。 <u>少年女子共通3000m 競歩の出場者は、5000m 競歩の予選会を経た者でもよい。</u> <u>ク</u> 成年女子走高跳には、少年女子 A からエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、<u>成年女子又は少年女子 A、いずれかの 1 名のみとする。</u> <u>ケ</u> 成年女子棒高跳には、少年女子 A からエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、<u>成年女子又は少年女子 A、いずれかの 1 名のみとする。</u> <u>コ</u> 少年男子 B 3000m の出場者は、1500m の予選会を経た者でもよい。 <u>サ</u> <u>成年男子300m・少年男子 A 300m・成年女子300m・少年女子 A 300m の出場者は、100m、200m、400m いずれかの予選会を経た者でもよい。（追記）</u> <u>シ</u> <u>少年男子300m ハードル及び少年女子300m ハードルの出場者は、200m、400m、110m ハードル、400m ハードルいずれかの予選会を経た者でもよい。（追記）</u> 4 競技上の規則及び方法 <u>2020年度</u>日本陸上競技連盟競技規則によるもののほか、下記の要領で実施する。 (1) 少年男子 A <u>300m ハードルの、</u>ハードルの高さは0.914m とする。 (2) 少年男子 A ハンマー投のハンマーの重さは、6.000kg とする。 <u>(削除)</u> <u>(3)</u> 少年男子 B 砲丸投の砲丸の重さは、5.000kg とする。 <u>(4)</u> 少年男子共通110m ハードルの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.991m/9.14m とする。 <u>(5)</u> 少年男子共通円盤投の円盤の重さは、1.750kg とする。 <u>(6)</u> <u>少年女子 A 300m ハードルの、ハードルの高さは0.762m とする。（追記）</u> <u>(7)</u> <u>少年女子 A ハンマー投のハンマーの重さは、4.000kg とする。（追記）</u> <u>(8)</u> 少年女子 B 100m ハードルの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.762m/8.500m とする。 <u>(削除)</u> <u>(削除)</u> <u>(9)</u> <u>少年女子 B</u> 砲丸投の砲丸の重さは、4.000kg とする。 <u>(10)</u> 少年女子共通円盤投の円盤の重さは、1.000kg とする <u>(11)</u> 少年女子共通やり投のやりの重さは、600 g とする。 9 参加申込み方法 (2) <u>選手・監督の</u>申込みの変更 参加申込み締切後の変更は認めない。ただし、疾病、傷害等特別な事由で変更の申し出があった場合、その競技者が申込んだ種目に限り、資格審査のうえ出場を決定する。<u>選手・監督</u>の交代する際は、診断書（下記提出先 (ア) へ原本、(イ) (ウ) へはコピー）を添えて提出すること。 上記の変更の申し出の書式、期日及び提出先は、次のとおりとする。
--------	---	---

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																																																																																														
2 水泳	4 競技上の規程及び方法 (2) 女子は、予選リーグ（3 チーム 4 ブロック）、及び決勝トーナメント方式で競技を進行する。予選リーグは勝ち点制（勝ち 3 点・引き分け 1 点・負け 0 点）により順位を決定する。勝ち点同点の場合は、「タイブレーク方式」にて順位を決定する。棄権は 0 対20で敗戦とする。 ※今年度はシードチーム無し、本年度の成績をもって次年度のシードチームを決定する。 ※予選リーグのブロック分けについては、同地域ブロックの都道府県が、同じ予選ブロックに入らないよう配慮する。 ○ オープンウォータースイミング (公財)日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。 5 予選方法 ○ 水 球 (1) 各都道府県は都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場するチームを決定する。 (2) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>少年男子</th><th>女 子</th><th>ブロック名</th><th>少年男子</th><th>女 子</th></tr><tr><td rowspan="2">北 海 道 東 北</td><td rowspan="2"><u>2</u></td><td rowspan="2">1</td><td>近 畿</td><td>2</td><td><u>2</u></td></tr><tr><td>中 国</td><td><u>1</u></td><td>1</td></tr><tr><td>関 東</td><td>3</td><td>3</td><td>四 国</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>北 信 越</td><td><u>1</u></td><td><u>1</u></td><td>九 州</td><td>3</td><td>1</td></tr><tr><td>東 海</td><td><u>2</u></td><td>1</td><td>開 催 県</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> ※女子は次年度より、各ブロック 1、開催県 1 とし、本年度上位 3 チーム所属するブロックにそれぞれ出場権を加配する。 ○ アーティスティックスイミング (1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。 (2) ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおりの区分により代表チームを決定する。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>出場チーム</th><th>ブロック名</th><th>出場チーム</th></tr><tr><td>北 海 道</td><td>1</td><td>近 畿</td><td>3</td></tr><tr><td>東 北</td><td>2</td><td rowspan="2">中 国</td><td rowspan="2">3</td></tr><tr><td>関 東</td><td><u>3</u></td></tr><tr><td>北 信 越</td><td>3</td><td>九 州</td><td><u>2</u></td></tr><tr><td>東 海</td><td>2</td><td>開 催 県</td><td>1</td></tr></table> 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (2) <u>少年種別</u>の所属 生徒（高等専門学校を含む）は学校所在地から参加し、第 1 学年を除き在学 1 年未満の者は参加できない。また種別を問わず、同一学年での参加は 1 回とする。	ブロック名	少年男子	女 子	ブロック名	少年男子	女 子	北 海 道 東 北	<u>2</u>	1	近 畿	2	<u>2</u>	中 国	<u>1</u>	1	関 東	3	3	四 国	1	1	北 信 越	<u>1</u>	<u>1</u>	九 州	3	1	東 海	<u>2</u>	1	開 催 県	1	1	ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム	北 海 道	1	近 畿	3	東 北	2	中 国	3	関 東	<u>3</u>	北 信 越	3	九 州	<u>2</u>	東 海	2	開 催 県	1	4 競技上の規程及び方法 (2) 女子は、予選リーグ（3 チーム 4 ブロック）、及び決勝トーナメント方式で競技を進行する。予選リーグは勝ち点制（勝ち 3 点・引き分け 1 点・負け 0 点）により順位を決定する。勝ち点同点の場合は、「タイブレーク方式」にて順位を決定する。棄権は 0 対40で敗戦とする。 ※組み合わせについては、前回の国体水球競技第 1 位から第 4 位の都道府県をシードチームとする。 (削除) ○ オープンウォータースイミング 公益財団法人日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。ただし「第 6 条」レース、17 項については一部適用しない場合がある。（追記） 5 予選方法 ○ 水 球 (1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場するチームを決定する。 (2) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>少年男子</th><th>女 子</th><th>ブロック名</th><th>少年男子</th><th>女 子</th></tr><tr><td rowspan="2">北 海 道 東 北</td><td rowspan="2">1</td><td rowspan="2">1</td><td>近 畿</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>中 国</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>関 東</td><td>3</td><td>3</td><td>四 国</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>北 信 越</td><td>2</td><td>2</td><td>九 州</td><td>3</td><td>1</td></tr><tr><td>東 海</td><td>1</td><td>1</td><td>開 催 県</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> ※ 女子は、各ブロック 1、開催県 1 とし、前年度上位 3 チーム所属するブロックにそれぞれ出場権を加配する。 ○ アーティスティックスイミング (1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。 (2) ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおりの区分により代表チームを決定する。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>出場チーム</th><th>ブロック名</th><th>出場チーム</th></tr><tr><td>北 海 道</td><td>1</td><td>近 畿</td><td>3</td></tr><tr><td>東 北</td><td>2</td><td rowspan="2">中 国</td><td rowspan="2">3</td></tr><tr><td>関 東</td><td>4</td></tr><tr><td>北 信 越</td><td>3</td><td>九 州</td><td>1</td></tr><tr><td>東 海</td><td>2</td><td>開 催 県</td><td>1</td></tr></table> 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (2) <u>少年</u>の所属 生徒（高等専門学校を含む）は学校所在地から参加し、第 1 学年を除き在学 1 年未満の者は参加できない。また種別を問わず、同一学年での参加は 1 回とする。	ブロック名	少年男子	女 子	ブロック名	少年男子	女 子	北 海 道 東 北	1	1	近 畿	2	1	中 国	2	1	関 東	3	3	四 国	1	1	北 信 越	2	2	九 州	3	1	東 海	1	1	開 催 県	1	1	ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム	北 海 道	1	近 畿	3	東 北	2	中 国	3	関 東	4	北 信 越	3	九 州	1	東 海	2	開 催 県	1
ブロック名	少年男子	女 子	ブロック名	少年男子	女 子																																																																																																											
北 海 道 東 北	<u>2</u>	1	近 畿	2	<u>2</u>																																																																																																											
			中 国	<u>1</u>	1																																																																																																											
関 東	3	3	四 国	1	1																																																																																																											
北 信 越	<u>1</u>	<u>1</u>	九 州	3	1																																																																																																											
東 海	<u>2</u>	1	開 催 県	1	1																																																																																																											
ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム																																																																																																													
北 海 道	1	近 畿	3																																																																																																													
東 北	2	中 国	3																																																																																																													
関 東	<u>3</u>																																																																																																															
北 信 越	3	九 州	<u>2</u>																																																																																																													
東 海	2	開 催 県	1																																																																																																													
ブロック名	少年男子	女 子	ブロック名	少年男子	女 子																																																																																																											
北 海 道 東 北	1	1	近 畿	2	1																																																																																																											
			中 国	2	1																																																																																																											
関 東	3	3	四 国	1	1																																																																																																											
北 信 越	2	2	九 州	3	1																																																																																																											
東 海	1	1	開 催 県	1	1																																																																																																											
ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム																																																																																																													
北 海 道	1	近 畿	3																																																																																																													
東 北	2	中 国	3																																																																																																													
関 東	4																																																																																																															
北 信 越	3	九 州	1																																																																																																													
東 海	2	開 催 県	1																																																																																																													

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

2 水泳	生徒以外の少年は、居住地を示す現住所の都道府県からそれぞれ参加する。 (3) <u>成年種別</u>の所属 学生は卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県から「ふるさと選手制度」を活用し参加する。 学生以外の成年は、居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれかが属する都道府県を選択することができる。 (6) 飛込は、次の <u>2019 年度競技会</u>において、(公財)日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟（協会）において代表候補選手として選考し、(公財)日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。また、予備エントリーをした都道府県には 1 名の出場枠を与える。 なお、総則 5 別記 4 に定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の <u>2019 年度競技会</u>を経ずに、(公財)日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。 1) 成年種別対象競技会 ①<u>日本室内選手権飛込競技大会</u> ②関東・関西選手権 2) 少年種別対象競技会 ①地域高等学校選手権 ②全国 J O C ジュニアオリンピックカップ地域別予選会 予備エントリー完了後、(公財)日本水泳連盟が各都道府県の予備エントリーを集計し、本大会出場人数を決定する。 ※開催県は標準点突破者であれば、<u>前記 3 の人数枠内</u>でフルエントリーすることができる。 9 参加申込み方法 (4) 参加申込締切 <u>8 月 21 日（水）</u>後の<u>選手変更</u>は、一切認めない。ただし、疾病、傷害等特別な場合に限り、競泳のリレー種目・水球及びアーティスティックスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。なお、(公財)日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。	生徒以外の少年は、「居住地を示す現住所」の都道府県からそれぞれ参加する。 (3) <u>成年</u>の所属 学生は卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県から「ふるさと選手制度」を活用し参加する。 <u>ただし、JOCエリートアカデミーに在籍した者は、「居住地を示す現住所」が「卒業小学校所在地」と同一の場合に限り、「居住地」を選択することができる。（追記）</u> 学生以外の成年は、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「ふるさと」のいずれかが属する都道府県を選択することができる。 (6) 飛込は、<u>各都道府県水泳連盟（協会）</u>が次の<u>2020年度</u>競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟（協会）において代表候補選手として選考し、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。また、予備エントリーをした都道府県には 1 名の出場枠を与える。 なお、総則 5 別記 4 に定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の<u>2020年度</u>競技会を経ずに、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。 ア 成年種別対象競技会 <u>関東・関西選手権</u> イ 少年種別対象競技会 ①地域高等学校選手権 ②全国 J O C ジュニアオリンピックカップ地域別予選会 予備エントリー完了後、公益財団法人日本水泳連盟が各都道府県の予備エントリーを集計し、本大会出場人数を決定する。 ※ 開催県は標準点突破者であれば、<u>前記 3 の人数枠（4 名）内</u>でフルエントリーすることができる。 9 参加申込み方法 (4) 参加申込締切<u>2020年 8 月19日（水）</u>後の<u>監督および選手</u>変更は、一切認めない。ただし、疾病、傷害等特別な場合に限り、<u>監督の交代</u>、競泳のリレー種目・水球及びアーティスティックスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。
------	--	--

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項					第 75 回国民体育大会実施要項（案）				
3 サッカー	5 予選方法					5 予選方法				
	(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。					(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。				
	ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	女子	少年男子	ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	女子	少年男子
	北海道	北海道	1	1	1	北海道	北海道	1	1	1
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3
	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	4
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	3
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	3
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	3	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2
	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2
	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	4	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	3
	開催県	茨城	1	1	1	開催県	鹿児島	1	1	1
計		1 6	1 6	2 4	計		16	16	24	

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項					第 75 回国民体育大会実施要項（案）				
4 テニス	1 期 日 2019 年 9 月 29 日（日）から 10 月 2 日（水）まで（4 日間）					1 期 日 <u>2020 年 10 月 4 日（日）から 10 月 7 日（水）</u> まで（4 日間）				
	種 別	9 月 29 日（日）	9 月 30 日（月）	10 月 1 日（火）	10 月 2 日（水）	種 別	<u>10 月 4 日（日）</u>	<u>10 月 5 日（月）</u>	<u>10 月 6 日（火）</u>	<u>10 月 7 日（水）</u>
	成年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝 準決勝 5～8 位決定 1 回戦	決 勝 3～8 位決定戦	成年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝 準決勝 5～8 位決定 1 回戦	決 勝 3～8 位決定戦
	成年女子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝 準決勝 5～8 位決定 1 回戦	決 勝 3～8 位決定戦	成年女子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝 準決勝 5～8 位決定 1 回戦	決 勝 3～8 位決定戦
	少年男子	<u>1 回 戦</u>	<u>2 回 戦</u> <u>3 回 戦</u>	準々決勝 準決勝 5～8 位決定 1 回戦	決 勝 3～8 位決定戦	少年男子	<u>1 回 戦</u> <u>2 回 戦</u>	<u>3 回 戦</u>	準々決勝 準決勝 5～8 位決定 1 回戦	決 勝 3～8 位決定戦
	少年女子	<u>1 回 戦</u> <u>2 回 戦</u>	<u>3 回 戦</u>	準々決勝 準決勝 5～8 位決定 1 回戦	決 勝 3～8 位決定戦	少年女子	<u>1 回 戦</u>	<u>2 回 戦</u> <u>3 回 戦</u>	準々決勝 準決勝 5～8 位決定 1 回戦	決 勝 3～8 位決定戦

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

4 テニス

2 会 場

神栖市（全種別）
神栖海滨庭球場 砂入り人工芝コート 24 面

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	チー ム 数	選 手 計	合 計（人）
成年男子	2	2	3 2	6 4	4 1 0
成年女子		2	3 2	6 4	
少年男子		2	4 7	9 4	
少年女子		2	4 7	9 4	

注） 選手・監督の兼任はできない。

注） 監督は参加申込みの際に担当種別を入力しなければならない。

5 予 選 方 法

(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6	6
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	7	7	7
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	4	2	5	5
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	3	4	4
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	5	4	6	6
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	5	5
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	3	4	4	4
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	4	8	8
開催県	茨城	1	1	1	1
計		3 2	3 2	4 7	4 7

2 会 場

鹿児島市
(成年男子・成年女子) 東開庭球場 砂入り人工芝 16 面
(少年男子・少年女子) 鹿児島県立鴨池庭球場 ハードコート 16 面

※ 成年種別と少年種別の会場は、コートサーフェスが異なりますのでご注意ください。
また、少年種別については、天候により会場の変更もありますので、砂入り人工芝用シューズの準備をお願いします。(追記)

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	チー ム 数	選手計	合 計（人）
成年男子	2	2	32	64	410
成年女子		2	32	64	
少年男子		2	47	94	
少年女子		2	47	94	

(注) 選手・監督の兼任はできない。

(注) 監督は参加申込みの際に担当種別を入力しなければならない。

(注) 2会場開催の際、3種別以上参加の都道府県は、監督を両会場に1名ずつ配置しなければならない。(追記)

5 予 選 方 法

(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6	6
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	6	8	8	8
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	5	5
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	4	4	4
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	3	6	6
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	4	2	5	5
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	4	3	4	4
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	4	4	7	7
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		32	32	47	47

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項												第 75 回国民体育大会実施要項（案）													
5 ボート	5 予選方法 (4) ブロック大会区分及び代表クルー数は、下記のとおりとする。													5 予選方法 (4) ブロック大会区分及び代表クルー数は、下記のとおりとする。												
	ブ ロ ッ ク 名	都 道 府 県 名	成年男子		成年女子			少年男子			少年女子			ブ ロ ッ ク 名	都 道 府 県 名	成年男子		成年女子			少年男子			少年女子		
			舵 手 つ き フ ォ ア	シ ン グ ル ス カ ル	舵 手 つ き ク ォ ド ル プ ル	ダ ブ ル ス カ ル	シ ン グ ル ス カ ル	舵 手 つ き ク ォ ド ル プ ル	舵 手 つ き フ ォ ア	シ ン グ ル ス カ ル	舵 手 つ き ク ォ ド ル プ ル	ダ ブ ル ス カ ル	シ ン グ ル ス カ ル			舵 手 つ き フ ォ ア	シ ン グ ル ス カ ル	舵 手 つ き ク ォ ド ル プ	ダ ブ ル ス カ ル	シ ン グ ル ス カ ル	舵 手 つ き ク ォ ド ル プ	ダ ブ ル ス カ ル	シ ン グ ル ス カ ル			
	北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、 山形、福島	2	<u>3</u>	<u>1</u>	2	<u>2</u>	3	3	2	<u>3</u>	2	2	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、 福島	2	<u>2</u>	<u>2</u>	2	<u>3</u>	3	3	2	<u>2</u>	2	2
	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、 東京、神奈川、山梨	<u>2</u>	<u>4</u>	<u>2</u>	2	3	2	<u>4</u>	3	<u>2</u>	2	3	関 東	<u>茨城</u> 、栃木、群馬、埼玉、千葉、 東京、神奈川、山梨	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	2	3	2	<u>3</u>	3	<u>3</u>	2	3
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	<u>2</u>	1	2	2	2	2	2	<u>1</u>	<u>3</u>	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	<u>3</u>	1	2	2	2	2	2	<u>2</u>	<u>2</u>
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	<u>1</u>	2	1	2	2	1	<u>1</u>	2	1	<u>1</u>	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	<u>2</u>	2	1	2	2	1	<u>2</u>	2	1	<u>2</u>
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、 奈良、和歌山	<u>3</u>	2	<u>4</u>	2	2	3	2	<u>2</u>	2	2	<u>3</u>	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、 和歌山	<u>2</u>	2	<u>3</u>	2	2	3	2	<u>3</u>	2	2	<u>2</u>
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	<u>3</u>	<u>1</u>	2	2	2	<u>3</u>	2	<u>2</u>	<u>2</u>	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	<u>2</u>	<u>2</u>	2	2	2	<u>2</u>	2	<u>1</u>	<u>3</u>
	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	<u>1</u>	1	1	<u>2</u>	<u>1</u>	1	2	2	1	<u>1</u>	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	<u>2</u>	1	1	<u>1</u>	<u>2</u>	1	2	2	1	<u>2</u>
	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、 大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄	3	3	<u>3</u>	<u>3</u>	3	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	3	2	<u>3</u>	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、 宮崎、沖縄	3	3	<u>2</u>	<u>2</u>	3	<u>2</u>	<u>4</u>	<u>2</u>	3	2	<u>2</u>
	開催県	<u>茨城</u>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	開催県	<u>鹿児島</u>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計		20	20	20	15	20	20	20	20	20	15	20	合 計		20	20	20	15	20	20	20	20	15	20		

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）
6 ホッケー	5 予選方法 (2) ブロック大会 ウ 各チームは、所定の申込書に<u>チーム名、監督名、選手名、背番号、生年月日、現住所</u>等を明記し、所属都道府県協会を経由し、各ブロック主管協会に申し込むこと。 なお、ブロック大会参加選手数は、18 名以内とする。 エ 試合は、都道府県対抗とし、種別ごとにトーナメント方式により行う。 オ 主管協会は、ブロック大会終了後直ちに（公社）日本ホッケー協会に公式記録とともに下記事項を記載したブロック大会報告書を提出しなければならない。 (ア) TD、TO、ジャッジ、審判員、参加チーム、監督、選手名（エントリーした者）。 (イ) <u>レッドカードにより退場を命じられた者があった場合は、TDはレッドカード報告書を作成しなければならない。</u> 9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の監督・選手の変更は、疾病、傷害、その他の事故等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。ただし、交代選手は、ブロック大会に登録した選手の中から行うこととする。なお、監督・選手の変更で身体的事由の場合は診断書の提出を必要とする。この項における全ての変更の承認は、大会TDが行うものとする。その内容によっては変更を認めない場合もある。 10 参加上の注意 (4) 各チームとも、キャプテンマークを準備し、試合には必ず付けること。 <u>(5)</u> 少年種別はマウスガードの装着を義務付ける。 <u>(6)</u> 「<u>2019 年度登録証</u>」を必ず持参しなければならない。（確認手順については別途通知） <u>(7)</u> 参加チーム・競技役員は「<u>2019 年度競技運営規程付属書 5 の行動規範確認書</u>」を必ず提出しなければならない。（提出方法については別途通知） <u>(8)</u> 国民体育大会ホッケー競技には抗議制度はない。また、各ブロック大会も本大会に準じて行うため抗議制度はない。よって監督はゲーム終了後、速やかに公式記録用紙に署名をしなければならない。 <u>(9)</u> その他、ルールに適しない行為のあったときは、そのチームの出場を停止することがある。	5 予選方法 (2) ブロック大会 ウ 各チームは、所定の申込書に<u>チーム名、監督名、選手名、背番号、生年月日、現住所、日本協会登録No等</u>を明記し、所属都道府県協会を経由し、各ブロック主管協会に申し込むこと。 なお、ブロック大会参加選手数は、18 名以内とし、<u>別途定める規定により選手の変更は 6 名以内とする。（追記）</u> エ 試合は、都道府県対抗とし、種別ごとにトーナメント方式により行う。 オ 主管協会は、ブロック大会終了後直ちに（公社）日本ホッケー協会に公式記録とともに下記事項を記載したブロック大会報告書を提出しなければならない。 (ア) TD、TO、ジャッジ、審判員、参加チーム、監督、選手名（エントリーした者）。 (イ) レッドカードにより退場を命じられた者の氏名、<u>チーム名及びその理由を明記した公式記録。</u> 9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の監督・選手の変更は、疾病、傷害、その他の事故等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。ただし、交代選手は、ブロック大会に登録した選手の中から行うこととする。なお、監督・選手の変更で身体的事由の場合は診断書の提出を必要とする。<u>また、事故等の特別な事由についてはできるかぎり証明するものを提出すること。（追記）</u>この項における全ての変更の承認は、大会TDが行うものとする。その内容によっては変更を認めない場合もある。 10 参加上の注意 (4) 各チームとも、キャプテンマークを準備し、試合には必ず付けること。 <u>(5) 選手交代はビブス等を持って交代すること。（追記）</u> <u>(6)</u> 少年種別はマウスガードの装着を義務付ける。 <u>(7)</u> 「<u>2020 年度登録証</u>」を必ず持参しなければならない。（確認手順については別途通知） <u>(8)</u> 参加チーム・競技役員は「<u>2019 年度</u>競技運営規程付属書 5 の行動規範確認書」を必ず提出しなければならない。（提出方法については別途通知） <u>(9)</u> 国民体育大会ホッケー競技には抗議制度はない。また、各ブロック大会も本大会に準じて行うため抗議制度はない。よって監督はゲーム終了後、速やかに公式記録用紙に署名をしなければならない。 <u>(10)</u> その他、ルールに適しない行為のあったときは、そのチームの出場を停止することがある。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項					第 75 回国民体育大会実施要項（案）				
7 ボクシング	4 競技上の規程及び方法 (7) 競技日程					4 競技上の規程及び方法 (7) 競技日程				
	月 日	健 診 ・ 計 量		競技開始時刻		月 日	健 診 ・ 計 量		競技開始時刻	
	10 月 2 日（水）	11：00	スポーツエントリーチェック(監督・セカンド) インテグリティ研修(全指導者) 監督会議・組合せ抽選会			10 月 3 日(土)	9:00	スポーツエントリーチェック(監督・セカンド) インテグリティ研修 監督会議・組合せ抽選会		
		13：00								
		14：00								
	10 月 3 日（木）	8：00	成年女子、少年男子、 成年男子の順	11：00	成年女子、少年男子、 成年男子の順	10 月 4 日(日)	8:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11:30	成年女子、少年男子 成年男子の順
	10 月 4 日（金）	8：00	少年男子、成年男子の順	11：00	少年男子、成年男子の順	10 月 5 日(月)	8:00	少年男子、成年男子の順	11:00	少年男子、成年男子の順
	10 月 5 日（土）	8：00	成年女子、少年男子、 成年男子の順	11：00	成年女子、少年男子、 成年男子の順	10 月 6 日(火)	8:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子 成年男子の順
	10 月 6 日（日）	8：00	成年女子、少年男子、 成年男子の順	11：00	成年女子、少年男子、 成年男子の順	10 月 7 日(水)	8:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子 成年男子の順
	10 月 7 日（月）	8：00	成年女子、少年男子、 成年男子の順	11：00	成年女子、少年男子、 成年男子の順	10 月 8 日(木)	8:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子 成年男子の順
・ 競技は、成年女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。					ア 健診・計量は、10 分前に点呼を行う。遅刻は一切認めない。なお、成年女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。					
5 予選方法 (1) 各都道府県は、都道府県で予選大会を実施しなくてはならない。 (2) ブロック大会通過した場合、本国体のチーム編成をしてもよいが都道府県での予選に出場した選手の中から選手構成すること。ただし、トップアスリートの国民体育大会出場資格の特例措置の対象者についてはその限りではない。 なお、本大会に出場する選手の階級は都道府県の予選大会と同階級でなければならない。 (3) 都道府県大会の期日、参加人員、試合記録は、必ず、一般社団法人日本ボクシング連盟宛報告すること。 (4) 各種別ともブロック大会を実施し、本大会出場都道府県を決定する。各ブロックからの本大会出場都道府県数は、下表のとおりとする。					5 予選方法 (1) 都道府県は、都道府県予選会を実施し、ブロック大会の出場者を決定する。ただし、公益財団法人日本スポーツ協会が定めるトップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置の適応を受ける選手は当該年度において都道府県予選会に出場していなくてもブロック大会及び本大会に参加できる。ブロック大会通過した場合、本国体のチーム編成をしてもよいが都道府県での予選に出場した選手の中から選手構成すること。ただし、トップアスリートの国民体育大会出場資格の特例措置の対象者についてはその限りではない。 なお、本大会に出場する選手の階級は都道府県の予選大会と同階級でなければならない。 (2) 各種別ともブロック大会を実施し、本大会の出場権を得た種別の場合には選手及び階級の変更はできるが、都道府県予選会に出場した選手の中から選出しなくてはならない。 (3) 各種別ともブロック大会を実施し、本大会出場都道府県を決定する。各ブロックからの本大会出場都道府県数は、下表のとおりとする。					
8 表 彰 (3) 各種目の第 1 位から第 5 位までに賞状を授与する。					8 表 彰 (3) 各種目の第 1 位から第 5 位（4 名）までに賞状を授与する。					

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項								第 75 回国民体育大会実施要項（案）							
8 バレーボール	1 期 日 ＜ビーチバレーボール種目＞2019 年 9 月 13 日（金） から 9 月 16 日（月） まで（4 日間）								1 期 日 ＜ビーチバレーボール種目＞2020 年 9 月 12 日（土） から 9 月 15 日（火） まで（4 日間）							
	種 別	9 月 13 日（金）	9 月 14 日（土）	9 月 15 日（日）	9 月 16 日（月）			種 別	9 月 12 日（土）	9 月 13 日（日）	9 月 14 日（月）	9 月 15 日（火）				
	少年男子	予選グループ戦	予選グループ戦 トーナメント 1 回戦	2 回 戦 準々決勝 5・7 位決定戦	準 決 勝 3・4 位決定戦 決 勝			少年男子	1 回 戦	2 回 戦 3 回 戦	準々決勝 5・7 位決定戦	準 決 勝 3・4 位決定戦 決 勝 戦				
	少年女子	予選グループ戦	予選グループ戦 トーナメント 1 回戦	2 回 戦 準々決勝 5・7 位決定戦	準 決 勝 3・4 位決定戦 決 勝			少年女子	1 回 戦	2 回 戦 3 回 戦	準々決勝 5・7 位決定戦	準 決 勝 3・4 位決定戦 決 勝 戦				
	4 競技上の規程及び方法 ＜ビーチバレーボール種目＞ (1) 競技規則 2019 年度公益財団法人日本バレーボール協会ビーチバレーボール競技規則による。 注 1 競技は全試合 3 セット・マッチとする。 ただし、予選グループ戦のみ 28 点 1 セット・マッチとする。								4 競技上の規程及び方法 ＜ビーチバレーボール種目＞ (1) 競技規則 2020 年度公益財団法人日本バレーボール協会ビーチバレーボール競技規則による。 注 1 競技は全試合 3 セット・マッチとする。 (削除)							
	(2) 競技方法 各種別とも予選グループ戦及び決勝トーナメント方式とし、3・4 位と 5・7 位決定戦を行う。								(2) 競技方法 各種別ともトーナメント方式とし、3・4 位と 5・7 位決定戦を行う。							
	(3) チーム名 チーム名は都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名などのユニフォームの着用を認めない。								(3) チーム名 チーム名は都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、企業名などのユニフォームの着用を認めない。また、チーム名（ユニフォームへの記載を含む）を「〇〇選抜」としないこと。（追記）							
	5 予選方法 (3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。								5 予選方法 (3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。							
	ブロック名	都 道 府 県 名	6 人 制				ビーチバレーボール		ブロック名	都 道 府 県 名	6 人 制				ビーチバレーボール	
			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子
	北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	北海道	北海道	1	1	1	1	1	1
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3	3	6	6	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3	3	6	6
	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	4	4	7	7	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4	4	8	8
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	1	2	2	5	5	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	2	2	5	5
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	4	4	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	4	4
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	3	6	6	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	3	6	6
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	2	2	2	5	5	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	2	2	5	5
	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	4	4	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	4	4
	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	4	4	8	8	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	4	4	7	7
	開催県	茨城	1	1	1	1	1	1	開催県	鹿児島	1	1	1	1	1	1
	計		1 6	1 6	2 4	2 4	4 7	4 7	計		1 6	1 6	2 4	2 4	4 7	4 7

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

8 バレーボール	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 (3) ブロック大会及び本大会に参加するチームは、都道府県協会が代表として認めた単独チームか選抜チームでなければならない。ただし、チームの構成のいかんにかかわらず、チーム名は都道府県名とする。	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 (3) ブロック大会及び本大会に参加するチームは、都道府県協会が代表として認めた単独チームか選抜チームでなければならない。ただし、チームの構成のいかんにかかわらず、チーム名は都道府県名とする。 注 チーム名（ユニフォームへの記載を含む）を「〇〇選抜」としないこと。（追記）											
	9 参加申込み方法 (1) 参加申込みは、下記に従い <u>2019</u> 年 9 月 <u>4</u> 日（<u>水</u>）までに行うこと。ただし、ビーチバレーボールは、<u>2019</u> 年 8 月 <u>21</u> 日（水）までに行うこと。 <table><tr><th></th><th>申 込 先</th><th>必 要 書 類</th></tr><tr><td>イ</td><td>公益財団法人 日本バレーボール協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109</td><td>i チーム加入選手一覧 ii 監督の資格を証明する登録証、又は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書の <u>写し</u> (対象選手がいる場合)</td></tr></table>		申 込 先	必 要 書 類	イ	公益財団法人 日本バレーボール協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109	i チーム加入選手一覧 ii 監督の資格を証明する登録証、又は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書の <u>写し</u> (対象選手がいる場合)	9 参加申込み方法 (1) 参加申込みは、下記に従い <u>2020</u> 年 9 月 <u>3</u> 日（<u>木</u>）までに行うこと。ただし、ビーチバレーボールは、<u>2020</u> 年 8 月 <u>19</u> 日（水）までに行うこと。 <table><tr><th></th><th>申 込 先</th><th>必 要 書 類</th></tr><tr><td>イ</td><td>公益財団法人 日本バレーボール協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109</td><td>i チーム加入選手一覧 ii 監督の資格を証明する登録証、又は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書 <u>(原本)</u> (対象選手がいる場合)</td></tr></table>		申 込 先	必 要 書 類	イ	公益財団法人 日本バレーボール協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109
	申 込 先	必 要 書 類											
イ	公益財団法人 日本バレーボール協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109	i チーム加入選手一覧 ii 監督の資格を証明する登録証、又は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書の <u>写し</u> (対象選手がいる場合)											
	申 込 先	必 要 書 類											
イ	公益財団法人 日本バレーボール協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2100 FAX 03-5786-2109	i チーム加入選手一覧 ii 監督の資格を証明する登録証、又は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書 <u>(原本)</u> (対象選手がいる場合)											

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項							第 75 回国民体育大会実施要項（案）						
9 体操	5 予選方法													
	本大会に出場する都道府県代表チームを選出するため、下表によってブロック大会を行う。													
	○ 体操競技・新体操													
	ブロック名	都 道 府 県 名	成年男	成年女	少年男	少年女子								
						体操競技	新体操							
	北海道	北海道	1	1	1	1	1							
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3	3							
	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	1	5	6	5							
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	1	4	4	3							
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	3							
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	4	3	3								
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	3	3	3								
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	2								
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	1	4	4	4								
開催県	茨城	1	1	1	1	1								
		計	13	10	29	29	28							
○ トランポリン														
ブロック名	都 道 府 県 名	男子共通	女子共通											
北海道	北海道	1	1											
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2											
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3											
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2											
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2											
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2											
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1											
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1											
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3											
開催県	茨城	1	1											
		計	18	18										

5 予選方法								
本大会に出場する都道府県代表チームを選出するため、下表によってブロック大会を行う。								
ブロック名	都道府県名	体操競技				新体操	トランポリン	
		成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年女子	男子共通	女子共通
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3	3	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	1	5	6	6	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	3	4	3	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	2	2	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	4	3	4	2	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	4	3	2	1	1
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	2	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	1	4	4	4	3	3
開催県	鹿児島	1	1	1	1	1	1	1
計		13	10	29	29	28	18	18

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

9 体操	10 選手の最終決定 (1) 参加申込み締切（2019 年 8 月 21 日）後の <u>選手の交代</u> は、怪我、病気等の特別な事情がない限り認めない。 特別な事情で <u>選手を交代</u> する場合は、下記期日までに提出先ア、イ、ウまたはエに「参加選手交代(変更)届」を届け出なければならない。 なお、 <u>怪我や病気等の理由による選手交代の場合は、医師の診断書を付すこと。</u>	10 選手及び監督の最終決定 (1) 参加申込み締切（ 2020 年 8 月 19 日 ）後の <u>選手及び監督の交代</u> は、怪我、病気等の特別な事情がない限り認めない。 特別な事情で <u>選手及び監督を交代</u> する場合は、下記期日までに提出先 ア、イ、ウに「参加選手/監督交代(変更)届」 により届け出なければならない。 なお、 選手及び監督を交代する場合は、医師の診断書または証明する書類を付すこと。
------	---	---

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）								
10 バスケット ボール	3 種別及び参加人員						3 種別及び参加人員								
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計（人）	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計（人）			
	成年男子	1	1 2	1 6	2 0 8	1， 0 2 4	成年男子	1	1 1	1 6	1 9 2	1， 0 2 4			
	成年女子	1	1 1	1 6	1 9 2		成年女子	1	1 2	1 6	2 0 8				
	少年男子	1	1 2	2 4	3 1 2		少年男子	1	1 2	2 4	3 1 2				
	少年女子	1	1 2	2 4	3 1 2		少年女子	1	1 2	2 4	3 1 2				
	※ 成年男女において選手と監督は兼任できる。						※ 成年選手は監督を兼任することができる。								
	※ 選手の人数は最大 12 名とする。						※ 選手の人数は最大 12 名とする。								
	5 予選方法						5 予選方法								
	(4) 各ブロック大会区分及びその代表チーム数は次表のとおりとする。						(4) 各ブロック大会区分及びその代表チーム数は次表のとおりとする。								
ブロック名	都 道 府 県 名			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	ブロック名	都 道 府 県 名			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北 海 道	北海道			1	1	1	1	北 海 道	北海道			1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島			2	2	3	3	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島			1	1	3	3
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨			2	2	4	4	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨			3	3	4	4
北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井			2	2	2	2	北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井			1	1	3	3
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜			1	1	2	2	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜			2	2	1	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山			2	2	3	3	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山			1	1	3	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口			2	2	2	2	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口			1	1	3	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知			1	1	2	2	四 国	香川、徳島、愛媛、高知			2	2	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄			2	2	4	4	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄			3	3	4	4
開 催 県	茨城			1	1	1	1	開 催 県	鹿児島			1	1	1	1
	計			1 6	1 6	2 4	2 4		計			1 6	1 6	2 4	2 4
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準						6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準									
(3) 成年男子						(3) 成年男子									
イ 登録選手は、12 名とする。						イ 登録選手は、11 名とする。									
(4) 成年女子						(4) 成年女子									
イ 登録選手は、11 名とする。						イ 登録選手は、12 名とする。									

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

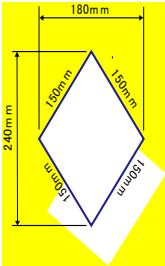
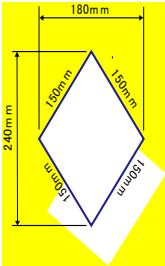
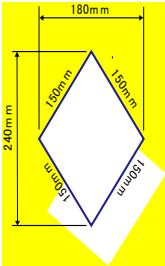
	(6) 外国籍競技者の参加 イ 少年男子・女子 (ウ) 公益財団法人日本バスケットボール協会が別途定める「F I B A 若年層(18 歳未満) 国際移籍申請」を済ませている者とする。 なお、出場する可能性がある外国籍選手は必ずエントリー期限までに申請手続きを終えることとし、申請のない選手の出場は認められない。 (※大会直前にエントリー外の外国籍選手出場を希望する場合も、代表者会議開始ま までに、当該選手の申請手続きを終えていなければならない。) (7) 参加申し込み後の変更について ア 本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、<u>選手の変更については、疾病、傷害等の特別な場合のみ</u>、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付し、手続きすること。変更手続きについては、代表者会議開始までに手続きを完了すること。(代表者会議後の変更は認めない)	(6) 外国籍競技者の参加 イ 少年男子・女子 (ウ) 公益財団法人日本バスケットボール協会が別途定める「F I B A 若年層(18 歳未満) 国際移籍申請」を済ませている者とする。(※中学 3 年生は対象外)（追記） なお、出場する可能性がある外国籍選手は必ずエントリー期限までに申請手続きを終えることとし、申請のない選手の出場は認められない。 (※大会直前にエントリー外の外国籍選手出場を希望する場合も、代表者会議開始ま までに、当該選手の申請手続きを終えていなければならない。) (7) 参加申し込み後の変更について ア 本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、選手の変更については、疾病、傷害、その他特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付し、手続きすること。変更手続きについては、代表者会議開始までに手続きを完了すること。(代表者会議後の変更は認めない)
--	--	---

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）
11 レスリング	4 競技上の規程及び方法 (7) 試合前の計量 ア 出場選手は、所定の計量会場でメディカル・チェック終了後、下表により計量を受け、合格しなければならない。メディカル・チェックは、<u>9 月 28 日（土）及び 9 月 30 日（月）の計量前の午前 7 時 30 分から午前 8 時までに行う。</u>（出場選手は、計量前に必ず受けて計量を行うこと） 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 (4) 少年男子に参加できる選手には、<u>2004 年 4 月 2 日から 2004 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。当該選手の参加にあたり、各都道府県レスリング協会は、責任をもって選手選考すること。</u> 参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に提出する。参加の可否は、<u>公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会が判定する。なお、医師診断書において「骨年齢評価で暦年齢を下回らないこと」及び「治療中もしくは現存する外傷・傷害、内科的疾患がない」ことを条件とする。なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、各大会終了後 2 週間以内に各大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票を公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること。</u>	4 競技上の規程及び方法 (7) 試合前の計量 ア 出場選手は、所定の計量会場でメディカル・チェック終了後、下表により計量を受け、合格しなければならない。メディカル・チェックは、10 月 4 日（日）及び 10 月 6 日（火）の計量時の午前 8 時から順次行う。（出場選手は、計量前に必ず受けて計量を行うこと） 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 (4) 少年男子に参加できる選手には、2005 年 4 月 2 日から 2005 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。当該選手の参加にあたり、各都道府県レスリング協会は、責任をもって選手選考すること。 参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に提出する。参加の可否は、各都道府県の「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター」の診断を受診し「治療中もしくは現存する外傷・傷害、内科的疾患がない」ことを条件とする。なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、各大会終了後 2 週間以内に各大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票を公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること。（開封厳禁）

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

9 参加申込み方法 (3) 少年男子に参加できる選手には、<u>2004 年 4 月 2 日から 2004 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。また、当該選手の参加については、<u>公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会が認定した者に限る。なお、参加を希望する選手は、各都道府県レスリング協会国体担当者の承認を得て、下記ア・イを書留郵便にて定められた期日までに公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。</u></u> 参加の可否については、公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会から選手宛てに通知する。選手は参加の可否を各都道府県レスリング協会国体担当者に報告すること。また、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、<u>下記ウを書留郵便にて各大会終了後 2 週間以内に公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。</u> <table><tr><th>提出書類</th><th>提出締切</th></tr><tr><td> ア 保護者・指導者同意書 イ 医師診断書（レントゲン画像を含む。） <u>選手は、地域（所属近隣）の医療機関において指定の撮影条件で、左手の単純 X 線撮影を行うこと。（撮影条件の内容は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページに掲載する。）</u> </td><td><u>2019 年 5 月 17 日（金）</u></td></tr><tr><td>ウ 大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票</td><td>各大会終了後 2 週間以内</td></tr></table> ※提出書類は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページから統一フォームを印刷する。 ※事前審査において、参加資格を得た選手は、申請したフリースタイルの階級で各都道府県大会に参加すること。また、本大会には、各都道府県大会のフリースタイルの階級で参加すること。変更した場合には、参加できない。	提出書類	提出締切	ア 保護者・指導者同意書 イ 医師診断書（レントゲン画像を含む。） <u>選手は、地域（所属近隣）の医療機関において指定の撮影条件で、左手の単純 X 線撮影を行うこと。（撮影条件の内容は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページに掲載する。）</u>	<u>2019 年 5 月 17 日（金）</u>	ウ 大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票	各大会終了後 2 週間以内	9 参加申込み方法 (3) 少年男子に参加できる選手には、<u>2005 年 4 月 2 日から 2005 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。また、当該選手の参加については、<u>公益財団法人日本スポーツ協会公認ドクターが認定したものに限る。なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、下記の提出書類を各大会終了後 2 週間以内に公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること（開封厳禁）。</u></u> <table><tr><th>提出書類</th><th>提出締切</th></tr><tr><td><u>保護者・指導者同意書及び医師の診断書の写し</u></td><td><u>2020 年 5 月 15 日（金）</u> 必着</td></tr><tr><td>大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票</td><td>各大会終了後 2 週間以内</td></tr></table> ※ 提出書類は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページから統一フォームを印刷する。 ※ 事前審査において、参加資格を得た選手は、申請したフリースタイルの階級で各都道府県大会に参加すること。また、本大会には、各都道府県大会のフリースタイルの階級で参加すること。変更した場合には、参加できない。	提出書類	提出締切	<u>保護者・指導者同意書及び医師の診断書の写し</u>	<u>2020 年 5 月 15 日（金）</u> 必着	大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票	各大会終了後 2 週間以内
提出書類	提出締切												
ア 保護者・指導者同意書 イ 医師診断書（レントゲン画像を含む。） <u>選手は、地域（所属近隣）の医療機関において指定の撮影条件で、左手の単純 X 線撮影を行うこと。（撮影条件の内容は、公益財団法人日本レスリング協会ホームページに掲載する。）</u>	<u>2019 年 5 月 17 日（金）</u>												
ウ 大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票	各大会終了後 2 週間以内												
提出書類	提出締切												
<u>保護者・指導者同意書及び医師の診断書の写し</u>	<u>2020 年 5 月 15 日（金）</u> 必着												
大会期間中の外傷・傷害調査・健康調査票	各大会終了後 2 週間以内												

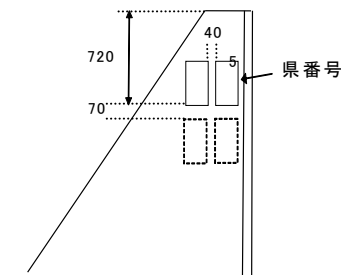
第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）												
12 セーリング	3 種別（種目）及び参加人員、参加規程 (3) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程 ① <u>自分の体重を支えるに十分な浮力があり、浮力表示が明示されていること。</u> 4 競技上の規程及び方法 <u>(13) 成年女子国体ウインドサーフィン級、成年女子レーザーラジアル級、少年女子 4 2 0 級は、実行委員会が用意する赤色でひし形（一辺 150mm 以上）の識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。赤色でひし形の識別マークは、受付時に配布する。[NP] [DP]</u> <u>(14) 少年男子レーザーラジアル級は、実行委員会が用意する青色でひし形（一辺 150mm 以上）の識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。青色でひし形の識別マークは受付時に配布する。[NP] [DP]</u> <u>(15) 選手は、乗艇する際に着用する上着（個人用浮揚用具：ライフジャケット、ハーネス、その他の衣類等）には、その背面に地色と明確に識別できうる単色の文字で所属都道府県名をつけないなければならない。文字は漢字とし、1 文字の大きさは縦 100mm 以上、横 80mm 以上とする。[NP] [DP]</u> <u>(16) 県名、県番号及び識別マークの表示位置 [NP] [DP]</u> 表示位置は、原則として次図による。ただし、クラスや国籍を示す記号及びセール番号と重ならないこと。 1 桁の県番号の場合は、2 桁県番号表示位置の中間に貼り付けること。また、多少の変更は許される。（単位：mm）	3 種別（種目）及び参加人員、参加規程 (3) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程 ① 体重を支えるに十分な浮力があり、体形・体重に合致したサイズ表示と浮力表示が明示されていること。 4 競技上の規程及び方法 (13)セール上の識別 [NP] [DP] 識別マーク（ひし形）は実行委員会が用意し、受付時に配布する。識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。 <table><tr><th>種 目</th><th>色</th><th>形 状</th></tr><tr><td>成年女子国体ウインドサーフィン級 成年女子レーザーラジアル級</td><td>赤</td><td>下記サイズ以上 </td></tr><tr><td>少年男子レーザーラジアル級</td><td>青</td><td></td></tr><tr><td>少年女子 4 2 0 級</td><td>赤</td><td>対角線の長さ最小 250mm</td></tr></table> (削除) (14) 選手は、乗艇する際に着用する上着（個人用浮揚用具：ライフジャケット、ハーネス、その他の衣類等）には、その背面に地色と明確に識別できうる単色の文字で所属都道府県名をつけないなければならない。文字は漢字とし、1 文字の大きさは縦 100mm 以上、横 80mm 以上とする。[NP] [DP] (15) 県名、県番号及び識別マークの表示位置 [NP] [DP] 表示位置は、原則として次図による。ただし、クラスや国籍を示す記号及びセール番号と重ならないこと。 1 桁の県番号の場合は、2 桁県番号表示位置の中間に貼り付けること。また、多少の変更は許される。（単位：mm）	種 目	色	形 状	成年女子国体ウインドサーフィン級 成年女子レーザーラジアル級	赤	下記サイズ以上 	少年男子レーザーラジアル級	青		少年女子 4 2 0 級	赤	対角線の長さ最小 250mm
種 目	色	形 状												
成年女子国体ウインドサーフィン級 成年女子レーザーラジアル級	赤	下記サイズ以上 												
少年男子レーザーラジアル級	青													
少年女子 4 2 0 級	赤	対角線の長さ最小 250mm												

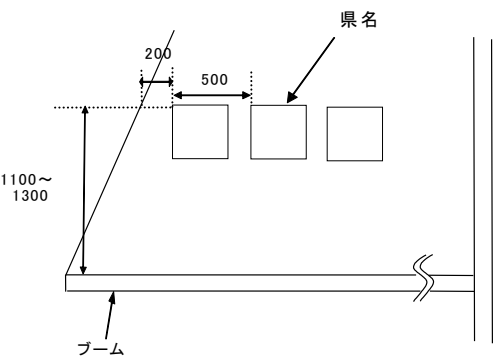
第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

12 セーリング

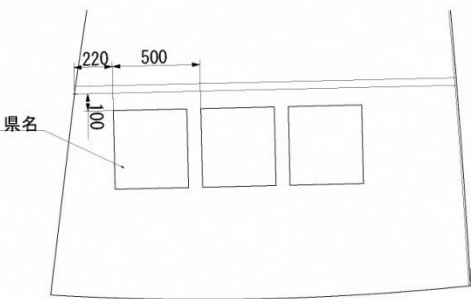
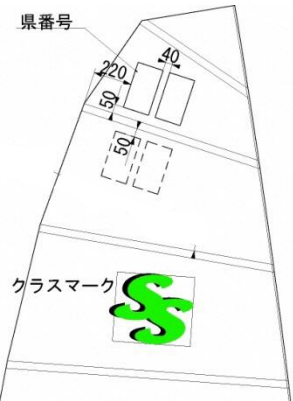
470級 県番号表示位置



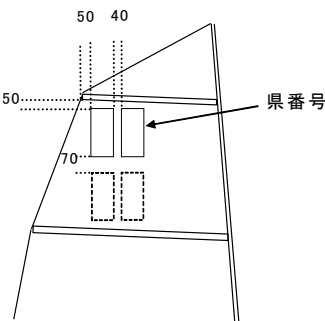
470級 ・ セーリングスピリッツ級ダクロンセール 県名表示位置



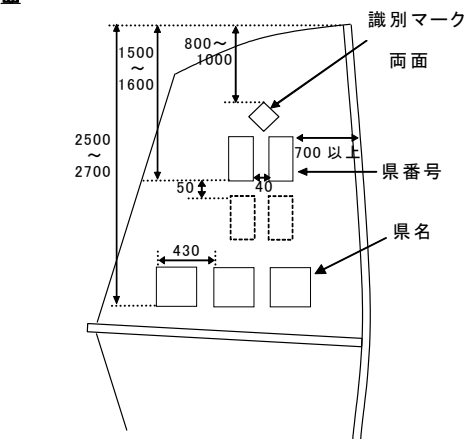
セーリングスピリッツ級マイラーセール 県番号・県名表示位置



セーリングスピリッツ級ダクロンセール 県番号表示位置



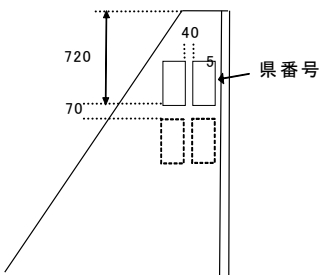
国体ウインドサーフィン級 県番号・県名表示位置



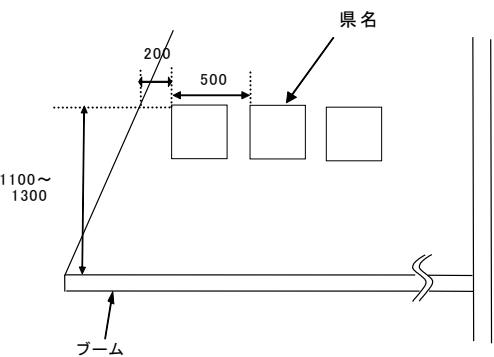
レーザー級 県番号表示位置

レーザーラジアル級 県番号表示位置

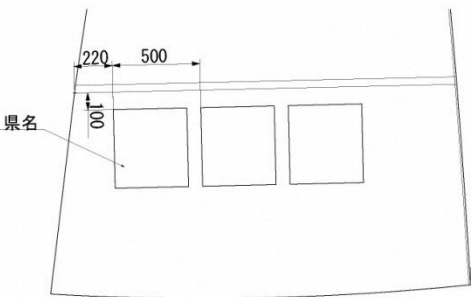
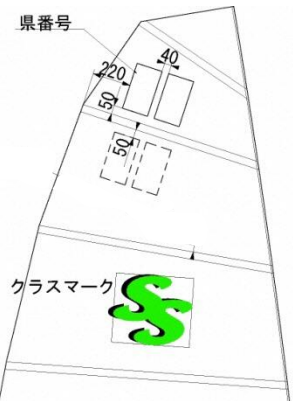
470級 県番号表示位置



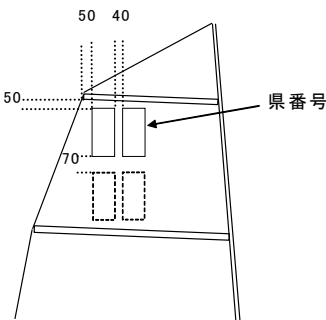
470級 ・ セーリングスピリッツ級ダクロンセール 県名表示位置



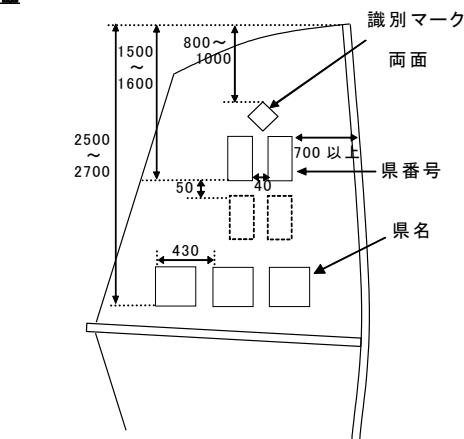
セーリングスピリッツ級マイラーセール 県番号・県名表示位置



セーリングスピリッツ級ダクロンセール 県番号表示位置



国体ウインドサーフィン級 県番号・県名表示位置

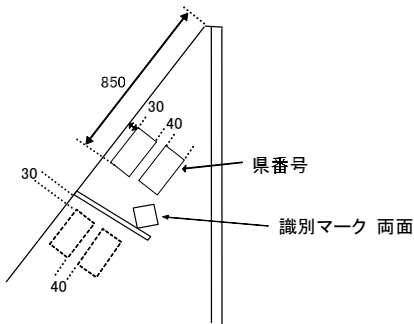
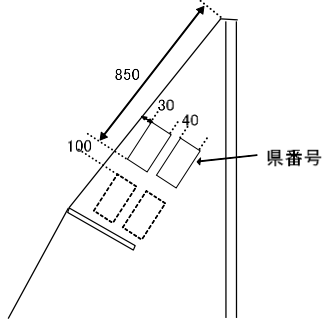


レーザー級 県番号表示位置

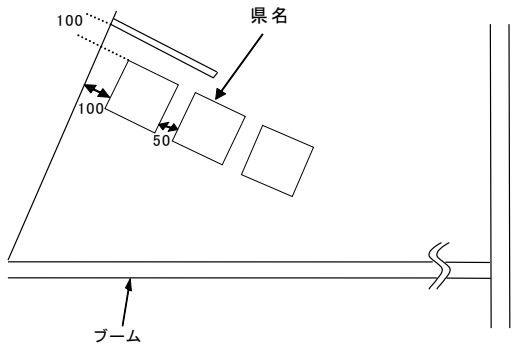
レーザーラジアル級 県番号表示位置

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

12 セーリング

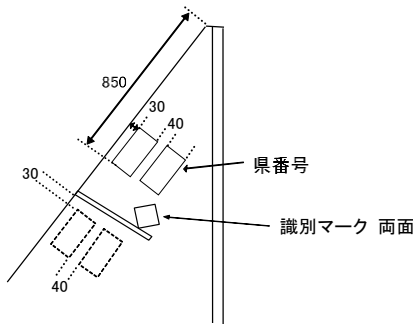
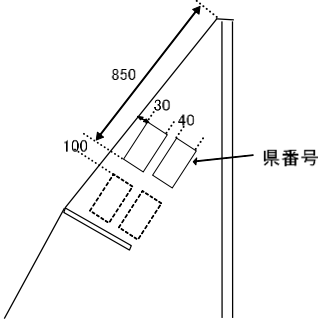


レーザー級・レーザーラジアル級 県名表示位置

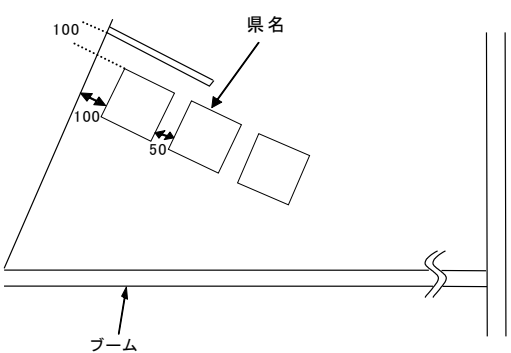


※レーザー級（成年男子）県名表示位置

第 3 バテン下部に JPN が貼ってある場合は、セールナンバー（ポート側）下端と第 3 バテンの間に県名を貼ることができる。（スターボード側に貼付け）



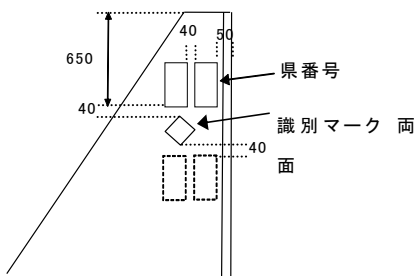
レーザー級・レーザーラジアル級 県名表示位置



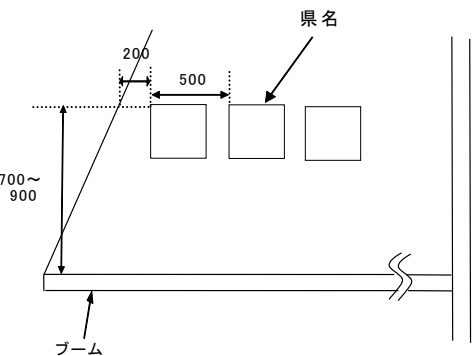
※レーザー級・レーザーラジアル級 県名表示位置

第 3 バテン下部に JPN が貼ってある場合は、セールナンバー（ポート側）下端と第 3 バテンの間に県名を貼ることができる。（スターボード側に貼付け）

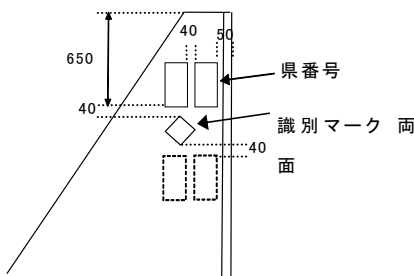
420級 県番号表示位置



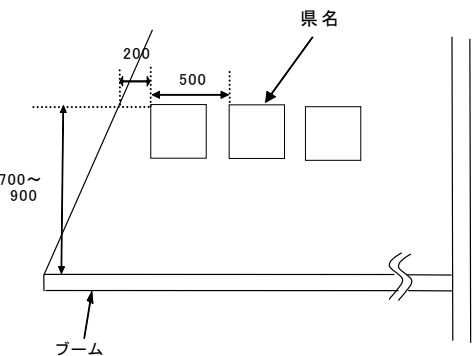
420級 県名表示位置



420級 県番号表示位置



420級 県名表示位置



第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

12セーリング

(17)各種目のセールに付ける県番号は、下記のとおりとする。

1	北海道	1 3	東 京	2 5	滋 賀	3 7	徳 島
2	青 森	1 4	神奈川	2 6	京 都	3 8	愛 媛
3	岩 手	1 5	山 梨	2 7	大 阪	3 9	高 知
4	宮 城	1 6	新 潟	2 8	兵 庫	4 0	福 岡
5	秋 田	1 7	長 野	2 9	奈 良	4 1	佐 賀
6	山 形	1 8	富 山	3 0	和歌山	4 2	長 崎
7	福 島	1 9	石 川	3 1	鳥 取	4 3	熊 本
8	茨 城	2 0	福 井	3 2	島 根	4 4	大 分
9	栃 木	2 1	静 岡	3 3	岡 山	4 5	宮 崎
1 0	群 馬	2 2	愛 知	3 4	広 島	4 6	鹿児島
1 1	埼 玉	2 3	三 重	3 5	山 口	4 7	沖 縄
1 2	千 葉	2 4	岐 阜	3 6	香 川		

5参加資格、所属都道府県及び選手の年齢の基準

(5)選手は、World Sailing 規定 19.2.1 (a)、(b)に従うこと。

9参加上の注意

(3)9月27日（金）以降は、計測が完了した艇に限り出艇することができる。
ただし、9月28日（土）は、午前8時30分から午前10時30分までの間、出艇を認める。

(16)各種目のセールに付ける県番号は、下記のとおりとする。

1	北海道	1 3	東 京	2 5	滋 賀	3 7	徳 島
2	青 森	1 4	神奈川	2 6	京 都	3 8	愛 媛
3	岩 手	1 5	山 梨	2 7	大 阪	3 9	高 知
4	宮 城	1 6	新 潟	2 8	兵 庫	4 0	福 岡
5	秋 田	1 7	長 野	2 9	奈 良	4 1	佐 賀
6	山 形	1 8	富 山	3 0	和歌山	4 2	長 崎
7	福 島	1 9	石 川	3 1	鳥 取	4 3	熊 本
8	茨 城	2 0	福 井	3 2	島 根	4 4	大 分
9	栃 木	2 1	静 岡	3 3	岡 山	4 5	宮 崎
1 0	群 馬	2 2	愛 知	3 4	広 島	4 6	鹿児島
1 1	埼 玉	2 3	三 重	3 5	山 口	4 7	沖 縄
1 2	千 葉	2 4	岐 阜	3 6	香 川		

5参加資格、所属都道府県及び選手の年齢の基準

(5)選手は、World Sailing 規定 19.4(a)に従うこと。

9参加上の注意

(3)10月3日（土）は、午前8時30分から午前10時30分までの間、出艇することができる。

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項			第 75 回国民体育大会実施要項（案）				
13 ウエイトリフ ティング	3 種別及び参加人員			3 種別及び参加人員				
	(3) 階 級 成年男子 55 kg級、61 kg級、67 kg級、73 kg級、81 kg級、89 kg級、96 kg級、 109 kg級（102kg 級・109kg 級）、+109 kg級の 9 階級			(3) 階 級 成年男子 55 kg級、61 kg級、67 kg級、73 kg級、81 kg級、89 kg級、96 kg級、 －109 kg級（102 kg級・109 kg級）、＋109 kg級の 9 階級				
	少年男子 55 kg級、61 kg級、67 kg級、73 kg級、81 kg級、89 kg級、96 kg級、 102 kg級、+102 kg級（109kg 級・+109kg 級）の 9 階級			少年男子 55 kg級、61 kg級、67 kg級、73 kg級、81 kg級、89 kg級、96 kg級、 102 kg級、＋102 kg級（109 kg級・＋109 kg級）の 9 階級				
	女子 -55 kg級（45 kg級・49 kg級・55 kg級）、59 kg級、-71 kg級（64 kg級・71 kg級）の 3 階級			女子 -55 kg級（45 kg級・49 kg級・55 kg級）、59 kg級、-71 kg級（64 kg級・ 71 kg級）の 3 階級				
	4 競技上の規程及び方法			4 競技上の規程及び方法				
	(2) 日程と実施要項			(2) 日程と実施要項				
	期 日	種別・階級	競技開始時間	期 日	種 別	階 級	競技開始時間	
	10 月 2 日（水）	成年男子	55kg 級	9：00（予定）	10 月 4 日（日）	成 年 男 子	55kg 級	9：00（予定）
		成年男子	61kg 級	11：30（予定）			61 kg級	11：30（予定）
		成年男子	67kg 級	13：50（予定）			67 kg級	13：50（予定）
		成年男子	73kg 級	16：30（予定）			73 kg級	16：30（予定）
	10 月 3 日（木）	成年男子	81kg 級	9：00（予定）	10 月 5 日（月）	成 年 男 子	81 kg級	9：00（予定）
		成年男子	89kg 級	11：30（予定）			89 kg級	11：30（予定）
		成年男子	96kg 級	14：00（予定）			96 kg級	14：00（予定）
成年男子		109kg 級	16：30（予定）	－109 kg級			16：30（予定）	

第75回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第74回国民体育大会（茨城県）からの変更点

13 ウエイトリフ
ティング

	10月4日（金） 成年男子 +109kg 級 少年男子 55kg 級 少年男子 61kg 級 少年男子 67kg 級 少年男子 73kg 級	9：00（予定） 11：20（予定） 13：20（予定） 15：00（予定） 17：20（予定）
	10月5日（土） 少年男子 81kg 級 女 子 -55kg 級 少年男子 89kg 級 少年男子 96kg 級 女 子 59kg 級	9：00（予定） 11：10（予定） 13：25（予定） 15：25（予定） 17：20（予定）
	10月6日（日） 少年男子 102kg 級 女 子 -71kg 級 少年男子 +102kg 級	9：00（予定） 10：25（予定） 12：25（予定）

5 予選方法

(2) ブロック大会

ア ブロック大会を実施する種別は、成年男子とする。

イ ブロック大会の主管協会は、大会終了後1週間以内に競技結果を公益社団法人日本ウエイトリフティング協会に提出しなければならない。

ウ ブロック大会区分及び本大会代表選手数は、下表のとおりとする。なお、本大会への申込階級は、都道府県からの選考選手との重複は認めない。

ブロック名	都 道 府 県 名	選 手 数	
北海道	北海道	2名	2名
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1～4位は2名、5位は1名	9名
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1～5位は2名	10名
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1～3位は2名、4位は1名	7名
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1～3位は2名	6名
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1～4位は2名、5位は1名	9名
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1～3位は2名、4位は1名	7名
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1～3位は2名	6名
九 州	福岡、佐賀、熊本、大分、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄	1～5位は2名、6位は1名	11名
開催県	茨城	2名	2名
計		69名	

9 参加申込み方法

(3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な事由がある場合のみ、同一階級に限り代理選手を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおり、下記提出期日までにア、イ、ウ宛にそれぞれ文書をもって届け出なければならない。

女子については、個人指名であることから、選手の変更は認めない。

	成 年 男 子	+ 109 kg級	9：00（予定）
10月6日（火）	少 年 男 子	55 kg級 61 kg級 67 kg級 73 kg級	11：20（予定） 13：20（予定） 15：00（予定） 17：20（予定）
	少 年 男 子	81 kg級	9：00（予定）
	女 子	－ 55 kg級	11：10（予定）
10月7日（水）	少 年 男 子	89 kg級 96 kg級	13：25（予定） 15：25（予定）
	女 子	59kg 級	17：20（予定）
	少 年 男 子	102 kg級	9：00（予定）
10月8日（木）	女 子	－ 71 kg級	10：25（予定）
	少 年 男 子	+ 102kg 級	12：25（予定）

5 予選方法

(2) ブロック大会

ア ブロック大会を実施する種別は、成年男子とする。

イ ブロック大会の主管協会は、大会終了後1週間以内に競技結果を公益社団法人日本ウエイトリフティング協会に提出しなければならない。

ウ ブロック大会区分及び本大会代表選手数は、下表のとおりとする。なお、本大会への申込階級は、都道府県からの選考選手との重複は認めない。

ブロック名	都 道 府 県 名	選 手 数	
北海道	北海道	2名	2名
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1～4位は2名、5位は1名	9名
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1～5位は2名、6位は1名	11名
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1～3位は2名、4位は1名	7名
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1～3位は2名	6名
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1～4位は2名、5位は1名	9名
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1～3位は2名、4位は1名	7名
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1～3位は2名	6名
九 州	福岡、佐賀、熊本、大分、長崎、宮崎、沖縄	1～5位は2名	10名
開催県	鹿児島	2名	2名
計		69名	

9 参加申込み方法

(3) 参加申込み締切後の選手・監督変更は、疾病、傷害等の特別な事由がある場合のみ、同一階級に限り代理選手を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおり、下記提出期日までにア、イ、ウ宛にそれぞれ文書をもって届け出なければならない。

女子については、個人指名であることから、選手の変更は認めない。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

13 ウエイトリフ ティング	11 そ の 他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2019 年 9 月 9 日（月） 午後 1 時 場 所 Japan Sport Olympic Square 内会議室 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 Japan Sport Olympic Square ※ TEL・FAX に関する最新の情報は前掲同様。	11 そ の 他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2020 年 9 月 7 日（月） 午後 1 時 場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内会議室 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 TEL 03-6434-0681 FAX 03-6434-0682 ※抽選結果は、2020 年 9 月 9 日(水)までに、日本協会ホームページに掲載する。 (追記)
-------------------	---	--

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）									
14 ハンドボール	3 種別及び参加人員						3 種別及び参加人員									
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計（人）	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計（人）				
	成年男子	1	1 2	<u>1 9</u>	2 4 7	9 1 0	成年男子	1	12	<u>16</u>	208	910				
	成年女子	1	1 2	<u>1 6</u>	2 0 8		成年女子	1	12	<u>19</u>	247					
	少年男子	1	1 2	<u>1 6</u>	2 0 8		少年男子	1	12	<u>19</u>	247					
	少年女子	1	1 2	<u>1 9</u>	2 4 7		少年女子	1	12	<u>16</u>	208					
	(注) 成年選手は、同種別の監督を兼任することができる。						(注) 成年選手は、同種別の監督を兼任することができる。									
	5 予選方法						5 予選方法									
	(5) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。						(5) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。									
	ブロック	都 道 府 県 名			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	ブロック名	都 道 府 県 名			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
	北海道	北海道			1	1	1	1	北海道	北海道			1	1	1	1
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島			2	2	2	2	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島			2	2	2	2
	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨			<u>4</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>4</u>	関 東	<u>茨城</u> 、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨			<u>3</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>3</u>
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井			<u>2</u>	2	1	1	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井			<u>1</u>	2	1	1
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜			2	1	2	<u>3</u>	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜			2	1	2	<u>2</u>
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山			2	2	2	2	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山			2	2	2	2
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口			<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	1	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口			<u>1</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	1
	四 国	香川、徳島、愛媛、高知			1	1	1	1	四 国	香川、徳島、愛媛、高知			1	1	1	1
	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄			2	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄			2	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>2</u>
	開催県	<u>茨城</u>			1	1	1	1	開催県	<u>鹿児島</u>			1	1	1	1
	計				<u>1 9</u>	<u>1 6</u>	<u>1 6</u>	<u>1 9</u>	計				<u>16</u>	<u>19</u>	<u>19</u>	<u>16</u>

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

14 ハンドボール	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (4) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ 1、公認ハンドボールコーチ 2、公認ハンドボールコーチ 3、公認ハンドボールコーチ 4 のいずれかの資格を有すること。 9 参加申込み方法 ア（全種別） 〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町 14 番地 1 第 2 田中ビル 7 階 公益財団法人日本ハンドボール協会 TEL 03-6709-8940 FAX 03-6709-8941 10 参加上の注意 (1) （省略） (2) ユニホームはコートプレーヤー、ゴールキーパーそれぞれ 2 着以上の色の異なるものを用意し、それぞれの胸に都道府県名を表記しなければならない。 なお、服装や装具については公益財団法人日本ハンドボール協会の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を遵守すること。 (3) （省略）。 (4) （省略）。 (5) （省略） (6) （省略） (7) （省略） 11 その他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2019 年 9 月 8 日（日）午後 1 時 場 所 公益財団法人日本ハンドボール協会 会議室 〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町 14 番地 1 第 2 田中ビル 7 階 TEL 03-6709-8940 FAX 03-6709-8941	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (4) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ 1、公認ハンドボールコーチ 2、または公認ハンドボールコーチ 3、公認ハンドボール 4 のいずれかの資格を有すること。また、有効期限は 2021 年 3 月 31 日以降のものでなければならない。（追記） 9 参加申込み方法 ア（全種別） 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 6 階 公益財団法人日本ハンドボール協会 TEL 03-6709-8940 FAX 03-6709-8941 10 参加上の注意 (1) （省略） (2) ユニホームはコートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ同系色でない 2 着以上の色の異なるものを用意し、それぞれの胸に都道府県名を表記しなければならない。 なお、服装や装具については公益財団法人日本ハンドボール協会の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を遵守すること。 また、背番号は 1～12 番を使用しなければならない。ただし、試合中の出血及び破損による交換の場合には、この限りではない。 なお、短パンツの下に着用するサイクリングパンツ及びユニホームの下に着用するアンダーシャツなど身に着けられる装具については、日本ハンドボール協会「服装や保護を目的とした装具に関する規定」に則って着用しなければならない。（追記） (3) （省略）。 (4) （省略）。 (5) （省略） (6) （省略） (7) （省略） (8) 競技場内、表彰式では選手団が共通した衣服（ウォーミングアップで使用するもの、ジャージ）ならびに競技中に着用する競技別ユニフォームには、いかなる形の広告や宣伝活動、コマーシャル等（以下「広告」という。）の表示がない衣服を着用するものとする。（追記） 11 その他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2020 年 9 月 6 日（日）午後 1 時 場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 6 階 公益財団法人日本ハンドボール協会 TEL 03-6709-8940 FAX 03-6709-8941
-----------	--	---

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）					
15 自転車	1 期 日	2019 年 9 月 29 日（日）から 10 月 3 日（木）まで（5 日間）					1 期 日	2020 年 10 月 7 日（水）から 10 月 11 日（日）まで（5 日間）				
	種 目	9 月 29 日 （日）	9 月 30 日 （月）	10 月 1 日 （火）	10 月 2 日 （水）	10 月 3 日 （木）	種 目	10 月 7 日 （水）	10 月 8 日 （木）	10 月 9 日 （金）	10 月 10 日 （土）	10 月 11 日 （日）
	個人ロード・レース （成年男子・少年男子・女子）	決 勝					個人ロード・レース （成年男子・少年男子・女子）					決 勝
	1 km タイムトライアル （成年男子・少年男子）		決 勝				1 km タイムトライアル （成年男子・少年男子）			決 勝		
	ケイリン （成年男子・少年男子・女子）		1 回 戦	敗者復活戦	2 回 戦 準 決 勝	7～12 位決定戦 決 勝	500m タイムトライアル （女子）			決 勝		
	スプリント （成年男子・少年男子）		予 選 1 / 8 決 勝	1 / 4 決 勝	1 / 2 決勝	3・4 位決定戦 5～8 位決定戦 決 勝	ケイリン （成年男子・少年男子・女子）	1 回 戦	敗者復活戦 2 回 戦	準 決 勝	7～12 位決定戦 決 勝	
	ポイント・レース （成年男子・少年男子）				予 選	決 勝	スプリント （成年男子・少年男子）		予 選 1/8 決勝	1/4 決勝 1/2 決勝	5～8 位決定戦 3・4 位決定戦 1・2 位決定戦	
	スクラッチ （成年男子・少年男子・女子）				予 選	決 勝	ポイント・レース （成年男子・少年男子）		予 選	決 勝		
	4 km チーム・パーシュート （男子）			予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦		スクラッチ （成年男子・少年男子・女子）			予 選	決 勝	
	チーム・スプリント （男子・女子）			予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦		4 km チーム・パーシュート （男子）	予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦			
2 会 場						2 会 場						
ロード・レース						ロード・レース						
つくば市						錦江町、鹿屋市、南大隅町、肝付町						
つくば市特設ロード・レース・コース（1 周 11.5km）						鹿屋市役所前をスタート後、肝付町役場前を通過し、錦江町及び南大隅町を周回する大隅広域特設ロード・レースコース（1 周 24.2 km）						
（成年男子 11.5km×10 周＝115.0km）						（成年男子 40.7 k m + （24.2 k m × 3 周）＝113.3 km）						
（少年男子 11.5km× 8 周＝ 92.0km）						（少年男子 40.7 k m + （24.2 k m × 2 周）＝ 89.1 km）						
（女子 11.5km× 4 周＝ 46.0km）						（女 子 40.7 k m + （24.2 k m × 1 周）＝ 64.9 km）						

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

15 自転車

3 種別及び参加人員

種別	種 目		監督	スタッフ	選 手		参加都道府県	合計(人)
成年男子	ロード・レース	個人ロード・レース(115.0 km)	1	<1>	<2>	5(4)	4 7	6 1 1
	トラック・レース	1km タイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スプリント			1			
		ポイント・レース			1			
		スクラッチ			1			
少年男子	ロード・レース	個人ロード・レース(92.0 km)	1		<2>	4(5)		
	トラック・レース	1km タイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スプリント			1			
		ポイント・レース			1			
男子	トラック・レース	4km チーム・パーシュート	<4>					
		チーム・スプリント	<3>					
女子	ロード・レース	個人ロード・レース(46.0 km)	<1>		<1>	2		
	トラック・レース	ケイリン			1			
		スクラッチ			1			
		チーム・スプリント			<2>			

(注 1) 女子監督及びスタッフは成年男子・少年男子監督 2 名のうち 1 名が兼任をする。

(注 2) 選手は、1 都道府県 11 名以内とし、申込みは成年男子 5 名の場合は少年男子 4 名・女子 2 名、成年男子 4 名の場合は少年男子 5 名・女子 2 名までとする。

ただし、開催県は成年男子 5 名・少年男子 5 名・女子 2 名までとする。

(注 3) ロード・レース : 成年男子・少年男子とも 1 都道府県 2 名以内とし、各 5 (4) 名の参加選手の中からこれを選ぶ。女子は 1 都道府県 1 名以内とし、2 名の参加選手の中からこれを選ぶ。

(注 4) トラック・レース : 個人種目について、成年男子・少年男子・女子とも 1 都道府県 1 名 1 種目以内、1 種目 1 名以内とする。

団体種目(男子)は 9 名の中から 4 km チーム・パーシュートは 5 名まで申込み 4 名出走、チーム・スプリントは 4 名まで申込み 3 名出走とする。なお、編成は成年男子・少年男子の混成も可とするが、1 名で両種目への申込みはできない。

チーム・スプリント(女子)は 2 名の出走とする。

(注 5) 成年選手は監督を兼任することができる。

3 種別及び参加人員

種別	種 目		監督	スタッフ	選 手		参加都道府県	合計(人)
成年男子	ロード・レース	個人ロード・レース(137.5 km)	1	<1>	<2>	5(4)	47	658
	トラック・レース	1km タイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スプリント			1			
		ポイント・レース			1			
		スクラッチ			1			
少年男子	ロード・レース	個人ロード・レース(113.3 km)	1		<2>	4(5)		
	トラック・レース	1km タイムトライアル			1			
		ケイリン			1			
		スプリント			1			
		ポイント・レース			1			
男子	トラック・レース	4km チーム・パーシュート	<4>					
		チーム・スプリント	<3>					
女子	ロード・レース	個人ロード・レース(64.9km)	<1>		<1>	3		
	トラック・レース	500mタイムトライアル(追記)			1			
		ケイリン			1			
		スクラッチ			1			
		チーム・スプリント			<2>			

(注 1) 女子監督及びスタッフは成年男子・少年男子監督 2 名のうち 1 名が兼任をする。

(注 2) 選手は、1 都道府県 12 名以内とし、申込みは成年男子 5 名の場合は少年男子 4 名・女子 3 名、成年男子 4 名の場合は少年男子 5 名・女子 3 名までとする。

ただし、開催県は成年男子 5 名・少年男子 5 名・女子 3 名までとする。

(注 3) ロード・レース

成年男子・少年男子とも 1 都道府県 2 名以内とし、各 5 (4) 名の参加選手の中からこれを選ぶ。女子は 1 都道府県 1 名以内とし、3 名の参加選手の中からこれを選ぶ。

(注 4) トラック・レース

個人種目について、成年男子・少年男子・女子とも 1 都道府県 1 名 1 種目以内、1 種目 1 名以内とする。

団体種目(男子)は 9 名の中から 4 km チーム・パーシュートは 5 名まで申込み 4 名出走、チーム・スプリントは 4 名まで申込み 3 名出走とする。なお、編成は成年男子・少年男子の混成も可とするが、1 名で両種目への申込みはできない。

チーム・スプリント(女子)は 2 名の出走とする。

(注 5) 成年選手は監督を兼任することができる。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

15 自転車	4 競技上の規程及び方法 競技規則は、（公財）日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。 (1) <u>4 km チーム・パーシュートとチーム・スプリントの 5 位から 8 位は、予選のタイム順で決定する。</u>	4 競技上の規程及び方法 競技規則は、（公財）日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。 (1) 4 km チーム・パーシュートとチーム・スプリントは、予選において決勝/順位決定戦に進出する 4 チームを選抜する。予選 3、4 位のタイムのチームにより 3-4 位決定戦を、予選 1、2 位のタイムのチームにより 1-2 位決定戦を行う。
--------	--	---

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項					第 75 回国民体育大会実施要項（案）				
16 ソフトテニス	1 期 日	<u>2019 年 9 月 29 日（日）から 10 月 2 日（水）まで（4 日間）</u>				1 期 日	2020 年 10 月 9 日（金）から 10 月 12 日（月）まで（4 日間）			
	種 別	<u>9 月 29 日（日）</u>	<u>9 月 30 日（月）</u>	<u>10 月 1 日（火）</u>	<u>10 月 2 日（水）</u>	種 別	10 月 9 日（金）	10 月 10 日（土）	10 月 11 日（日）	10 月 12 日（月）
	成年男子	<u>1・2・3 回戦</u> 準々決勝	準決勝 決勝 3～8 位決定戦			成年男子	1 回戦 準々決勝	準決勝 決勝 3～8 位決定戦		
	成年女子	<u>1・2・3 回戦</u> 準々決勝	準決勝 決勝 3～8 位決定戦			成年女子	1・2・3 回戦	準々決勝 準決勝 決勝 3～8 位決定戦		
	少年男子			1・2 回戦 準々決勝	準決勝 決勝 3～8 位決定戦	少年男子			1・2 回戦 準々決勝	準決勝 決勝 3～8 位決定戦
	少年女子			<u>1 回戦</u> 準々決勝	準決勝 決勝 3～8 位決定戦	少年女子			1・2 回戦 準々決勝	準決勝 決勝 3～8 位決定戦
	5 予選方法 (3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。					5 予選方法 (3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。				
	ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子	ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	少年 男子	少年 女子
	北海道	北海道	<u>1</u>	1	1	北海道	北海道	1	<u>1</u>	1
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	<u>2</u>	3	<u>2</u>	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	<u>3</u>	3
	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	<u>3</u>	4	<u>2</u>	関 東	茨城 、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	<u>4</u>	4
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	<u>2</u>	2	2	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	<u>2</u>	2
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	<u>1</u>	2	<u>1</u>	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	<u>2</u>	2
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>2</u>	2	2	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2
	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>1</u>	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2
	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>2</u>	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	3	4
	開催県	<u>茨城</u>	<u>1</u>	1	1	開催県	鹿児島	1	1	1
	計		<u>2 1</u>	2 4	1 6	計		16	21	24

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

16 ソフトテニス	9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の<u>選手変更</u>は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、監督会議開始前までに下記ア、イ、ウ宛にそれぞれ文書をもって届け出なければならない。	9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の<u>選手・監督</u>変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、監督会議開始前までに下記ア、イ、ウ宛にそれぞれ文書をもって届け出なければならない。
-----------	--	---

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）					
17 卓球	1 期 日 2019 年 9 月 28 日（土）から 10 月 2 日（水）まで（5 日間）											
	種 別	9 月 28 日(土)	9 月 29 日(日)	9 月 30 日(月)	10 月 1 日(火)	10 月 2 日(水)	種 別	10月8日(木)	10月9日(金)	10月10日(土)	10月11日(日)	10月12日(月)
	成年男子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準 決 勝 決 勝	成年男子	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	準々決勝	準 決 勝 決 勝
	成年女子	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	準々決勝	準 決 勝 決 勝	成年女子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準 決 勝 決 勝
	少年男子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ 準々決勝	準 決 勝 決 勝	少年男子		1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準 決 勝 決 勝
	少年女子		1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準 決 勝 決 勝	少年女子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ 準々決勝	準 決 勝 決 勝
	3 種別及び参加人員											
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
	成年男子	1	3	20	80	460	成年男子	1	3	47	188	460
	成年女子	1	3	47	188		成年女子	1	3	20	80	
	少年男子	1	3	32	128		少年男子	1	3	16	64	
	少年女子	1	3	16	64		少年女子	1	3	32	128	
	※ 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。											
	4 競技上の規程及び方法											
	(2) 試合方法											
	ア 成年女子は、トーナメント方式によって勝敗を決め、成年男子、少年男子及び少年女子は、1 次リーグ戦及び決勝トーナメント方式によって勝敗を決める。なお、1 次リーグ戦は、成年男子は各 5 チーム 4 グループ、少年男子は各 4 チーム 8 グループ、少年女子は各 4 チーム 4 グループに分け、各グループの 1 位チームが決勝トーナメントに進む。											
	5 予選方法											
(2) ブロック大会												
ア ブロック大会を実施する種別は、成年男子、少年男子及び少年女子の 3 種別とする。成年女子は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。												

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）					
17 卓球	1 期 日 2020 年 10 月 8 日（木）から 10 月 12 日（月）まで（5 日間）											
	種 別	10月8日(木)	10月9日(金)	10月10日(土)	10月11日(日)	10月12日(月)	種 別	10月8日(木)	10月9日(金)	10月10日(土)	10月11日(日)	10月12日(月)
	成年男子	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	準々決勝	準 決 勝 決 勝	成年男子	1 回 戦	2 回 戦	3 回 戦	準々決勝	準 決 勝 決 勝
	成年女子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準 決 勝 決 勝	成年女子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準 決 勝 決 勝
	少年男子		1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準 決 勝 決 勝	少年男子		1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準 決 勝 決 勝
	少年女子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ 準々決勝	準 決 勝 決 勝	少年女子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ 準々決勝	準 決 勝 決 勝
	3 種別及び参加人員											
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
	成年男子	1	3	47	80	460	成年男子	1	3	47	188	460
	成年女子	1	3	20	80		成年女子	1	3	20	80	
	少年男子	1	3	16	64		少年男子	1	3	16	64	
	少年女子	1	3	32	128		少年女子	1	3	32	128	
	※ 成年男子及び成年女子の監督は、選手を兼ねることができる。											
	4 競技上の規程及び方法											
	(2) 試合方法											
	ア 成年男子は、トーナメント方式によって勝敗を決め、成年女子、少年男子及び少年女子は、1 次リーグ戦及び決勝トーナメント方式によって勝敗を決める。なお、1 次リーグ戦は、成年女子は各 5 チーム 4 グループ、少年男子は各 4 チーム 4 グループ、少年女子は各 4 チーム 8 グループに分け、各グループの 1 位チームが決勝トーナメントに進む。											
	5 予選方法											
(2) ブロック大会												
ア ブロック大会を実施する種別は、成年女子、少年男子及び少年女子の 3 種別とする。成年男子は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。												

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

17 卓球

(3) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	4	2
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	6	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	4	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	6	2
開催県	茨城	1	1	1
計		20	32	16

8 表 彰

(3) 各種別の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までの都道府県に、賞状を授与する。なお、成年男子及び少年女子の種別については、1 次リーグ各グループの 2 位チームを 5 位入賞とし、成年女子及び少年男子については、準々決勝で敗退したチームを 5 位入賞とする。

9 参加申込み方法

(4) 参加申込み締切後の選手変更は認めない。ただし、疾病、事故等特別な場合には、所定の文書による申し出を受け、審査の上決定する。申し出は、監督会議前までとし、参加申込書に記載された予備登録選手に限る。

(3) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	4
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	2	6
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	3
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	4
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	2
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	2	6
開催県	鹿児島	1	1	1
計		20	16	32

8 表 彰

(3) 各種別の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までの都道府県に、賞状を授与する。なお、成年女子及び少年男子の種別については、1 次リーグ各グループの 2 位チームを 5 位入賞とし、成年男子及び少年女子については、準々決勝で敗退したチームを 5 位入賞とする。

9 参加申込み方法

(4) 参加申込み締切後の選手・監督変更は認めない。ただし、疾病、事故等特別な場合には、所定の文書と診断書などによる申し出を受け、審査の上決定する。申し出は、監督会議前までとし、選手は参加申込書に記載された予備登録選手、監督は「6 参加資格」に該当する者に限る。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																																																								
18 軟式野球	5 予選方法 (2) ブロック大会 イ ブロック大会区分及び選出チーム数は、次表のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>都 道 府 県 名</th><th>成年男子</th></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td><u>4</u></td></tr><tr><td>関 東</td><td>栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>5</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>3</td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>3</td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>4</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td><u>3</u></td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td><u>2</u></td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、<u>鹿児島</u>、沖縄</td><td><u>6</u></td></tr><tr><td>開催県</td><td><u>茨城</u></td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>3 2</td></tr></table> 9 参加申込み方法 (3) 本大会までブロック大会に出場したメンバーを変更することができない。 ただし、疾病・傷害等の特別な場合は資格審査の上、認めることもある。特別な事情で選手変更する場合は証明する書類を添付し、参加選手交代（変更）届を監督会議の 7 日前 <u>《9 月 26 日(木)》</u>までに下記ア、イ、ウに提出すること。	ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	北海道	北海道	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	<u>4</u>	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>3</u>	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>2</u>	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄	<u>6</u>	開催県	<u>茨城</u>	1	計		3 2	5 予選方法 (2) ブロック大会 イ ブロック大会区分及び選出チーム数は、次表のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>都 道 府 県 名</th><th>成年男子</th></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td><u>3</u></td></tr><tr><td>関 東</td><td><u>茨城</u>、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>5</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>3</td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>3</td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>4</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td><u>4</u></td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、高知、愛媛</td><td><u>3</u></td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄</td><td><u>5</u></td></tr><tr><td>開催県</td><td><u>鹿児島</u></td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>32</td></tr></table> 9 参加申込み方法 (3) 本大会までブロック大会に出場したメンバーを変更することができない。 ただし、疾病・傷害等の特別な場合は資格審査の上、認めることもある。特別な事情で <u>選手・監督を変更</u>する場合は証明する書類を添付し、参加選手交代（変更）届を監督会議の 7 日前 <u>《10 月 1 日(木)》</u>までに下記ア、イ、ウに提出すること。 <u>なお、監督の変更が生じる場合には、公認軟式野球コーチ 1、公認軟式野球コーチ 2、または公認軟式野球コーチ 3、公認軟式野球コーチ 4 の有資格者とする。</u>	ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	北海道	北海道	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	<u>3</u>	関 東	<u>茨城</u> 、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	3	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>4</u>	四 国	香川、徳島、高知、愛媛	<u>3</u>	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	<u>5</u>	開催県	<u>鹿児島</u>	1	計		32
ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子																																																																								
北海道	北海道	1																																																																								
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	<u>4</u>																																																																								
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5																																																																								
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3																																																																								
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	3																																																																								
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4																																																																								
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>3</u>																																																																								
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>2</u>																																																																								
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄	<u>6</u>																																																																								
開催県	<u>茨城</u>	1																																																																								
計		3 2																																																																								
ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子																																																																								
北海道	北海道	1																																																																								
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	<u>3</u>																																																																								
関 東	<u>茨城</u> 、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5																																																																								
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3																																																																								
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	3																																																																								
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4																																																																								
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>4</u>																																																																								
四 国	香川、徳島、高知、愛媛	<u>3</u>																																																																								
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	<u>5</u>																																																																								
開催県	<u>鹿児島</u>	1																																																																								
計		32																																																																								

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）
19 相撲	4 競技上の規程及び方法 (2) 各種別の選手編成は次のとおりとする。 ア 成年男子 3 人制（正選手 3 名、予備登録選手 2 名） イ 少年男子 5 人制（正選手 5 名、予備登録選手 2 名） 9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の<u>選手変更</u>は、疾病、傷害など特別な場合に限り認めるものとし、参加申込み時に登録した予備登録選手との交代に限り認める。	4 競技上の規程及び方法 (2) 各種別の選手編成は次のとおりとする。 ア 成年男子 3 人制（正選手 3 名、予備登録選手 2 名） イ 少年男子 5 人制（正選手 5 名、予備登録選手 2 名） <u>（ただし、5 人のうち総則 5（1）ア(イ)に該当する者は、1 名までとする。）（追記）</u> 9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の<u>選手・監督変更</u>は、疾病、傷害など特別な場合に限り認めるものとし、参加申込み時に登録した予備登録選手との交代に限り認める。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項				第 75 回国民体育大会実施要項（案）			
20 馬術	4 種目別参加都道府県数及び実施要領				4 種目別参加都道府県数及び実施要領			
	種別	種 目	参加都道府県数	実 施 要 領	種別	種 目	都道府県数	実 施 要 領
	成年男子	国体大障害飛越競技	26	高さ1.50m 以下、幅1.70m以下、水濠幅3.50m以下、13 障害以内、 <u>速度350～400m/分</u> 、全長約500mとする。	成年男子	国体大障害飛越競技	26	高さ1.50m以下、幅1.70m以下、水濠幅3.50m以下、13 障害以内、 <u>速度375m～400m/分</u> 、全長約500mとする。
		スピードアンドハンディネス競技	26	高さ 1.30m以下、幅 1.50m以下、13 障害以内、全長 600m未満とする。		スピードアンドハンディネス競技	26	高さ1.30m以下、幅 1.50m以下、13 障害以内、全長 600m未満とする。
		ダービー競技	26	高さ1.25m以下、幅1.50m以下、18障害以内、速度375m/分、全長約800mとする。		ダービー競技	26	高さ1.25m以下、幅1.50m以下、18障害以内、速度375m/分、全長約800mとする。
		国体総合馬術競技	26	馬場馬術 国際馬術連盟制定の総合馬術競技・馬場馬術課目スリースターBを実施する。 障害飛越 高さ1.20m以下、幅 1.40m以下、障害数 10～11 個/最大飛越数 14 以内、速度350m/分、全長約600m以内とする。		国体総合馬術競技	26	馬場馬術 国際馬術連盟制定の総合馬術競技・馬場馬術課目スリースターBを実施する。 障害飛越 高さ1.20m以下、幅 1.40m以下、障害数 10～11 個/最大飛越数 14 以内、速度 350m/分、全長約600m以内とする。
		六段障害飛越競技	26	障害間の距離約11m、最終障害の高さ1.50mから行い、同点者が2名以上の場合は競技を続行し、1位決定まで行う。その他で減点と同じ場合は同位とする。		六段障害飛越競技	26	障害間の距離約 11m、最終障害の高さ 1.50mから行い、同点者が2名以上の場合は競技を続行し、1位決定まで行う。その他で減点と同じ場合は同位とする。
		トップスコア競技	26	高さ0.90～1.50m、幅1.80m以下、10障害以内、規定時間60秒とする。		トップスコア競技	26	高さ0.90～1.50m、幅1.80m以下、10障害以内、規定時間60秒とする。
		馬場馬術競技	14	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目を実施する。		馬場馬術競技	14	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目を実施する。
		自由演技馬場馬術競技	14	日本馬術連盟制定の自由演技国体成年馬場馬術課目を実施する。		自由演技馬場馬術競技	14	日本馬術連盟制定の自由演技国体成年馬場馬術課目を実施する。
	11 参加上の注意				11 参加上の注意			
	(3) 馬事衛生関係については、「 <u>第74回国民体育大会馬事衛生対策要項</u> 」に基づいて実施されるので厳守すること。 ア 参加馬の輸送等 <u>本大会に参加する競技馬の輸送は、2019年9月26日(木)から9月28日(土)までの8時から17時まで(9月28日のみ正午まで)に入厩するように計画すること。</u>				(3) 馬事衛生関係については、「 <u>燃ゆる感動かごしま国体馬事衛生対策要項</u> 」に基づいて実施されるので厳守すること。 ア 参加馬の輸送は、 <u>2020年10月4日（日）から10月6日（火）</u> までの8時から17時まで（10月6日のみ正午まで）に入厩するように計画すること。 <u>退厩は、2020年10月7日（水）から2020年10月11日（日）とし、午前8時から午後5時までの間に行うこと。</u>			

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）					
21 フェンシング	1 期 日 2019年10月4日（金）から10月7日（月）まで（4日間）						1 期 日 2020年10月4日（日）から10月7日（水）まで（4日間）					
	種 別	種 目	10月4日（金）	10月5日（土）	10月6日（日）	10月7日（月）	種 別	種 目	10月4日（日）	10月5日（月）	10月6日（火）	10月7日（水）
	成年男子	フルーレ	1～2回戦	3回戦～決勝			成年男子	フルーレ	1～2回戦	3回戦～決勝		
		<u>エペ</u>			1～2回戦	3回戦～決勝		<u>サーブル</u>			1～2回戦	3回戦～決勝
	成年女子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～決勝			成年女子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～決勝		
		<u>サーブル</u>			1回戦	2回戦～決勝		<u>エペ</u>			1回戦	2回戦～決勝

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

21 フェンシング

少年男子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	
少年女子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシングコーチ 1、公認フェンシングコーチ 3、公認フェンシングコーチ 4 のいずれかの資格を有していること。

監督・選手は、都道府県大会以前に （公社） 日本フェンシング協会の会員登録を済ませた者とする。

都道府県大会・ブロック大会とそれぞれ異なる種別への参加を認める。ただし、選手・監督は都道府県大会に参加している者に限る。

なお、少年種別に参加できる選手には、2004 年 4 月 2 日から 2005 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

10 その他

(6) 用具検査について

イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検 査 日 時	実 施 種 目	検 査 対 象 用 具
<u>10 月 3 日（木）</u> 12：00～17：00	成年男子・成年女子フルーレ	○剣（4 本） ○フルーレ・マスク（2 個） ○エペ・マスク（2 個） ○サーブル・マスク（2 個） ○ボディワイヤー（3 本） ○メタルジャケット（2 着） ○フルーレ・マスクケーブル（2 本） ○サーブル・マスクケーブル（2 本） ○ <u>サーブル・グローブ、カフ</u> （2 個）
<u>10 月 4 日（金）</u> 8：00～競技終了	成年男子・成年女子フルーレ 少年男子・少年女子フルーレ	
<u>10 月 5 日（土）</u> 8：00～競技終了	成年男子フルーレ・ <u>エペ</u> 成年女子フルーレ・ <u>サーブル</u> 少年男子・少年女子フルーレ	
<u>10 月 6 日（日）</u> 8：00～競技終了	成年男子 <u>エペ</u> 成年女子 <u>サーブル</u> 少年男子・少年女子フルーレ	
<u>10 月 7 日（月）</u> 8：00～競技終了	成年男子 <u>エペ</u> 成年女子 <u>サーブル</u>	

少年男子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	
少年女子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシングコーチ 1、公認フェンシングコーチ 3、公認フェンシングコーチ 4 のいずれかの資格を有していること。

監督・選手は、都道府県大会以前に 公益社団法人 日本フェンシング協会の会員登録をすませた者とする。

都道府県大会・ブロック大会とそれぞれ異なる種別への参加を認める。但し、選手・監督は都道府県大会に参加している者に限る。

なお、少年種別に参加できる選手には、2005 年 4 月 2 日から 2006 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

10 その他

(6) 用具検査について

イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検 査 日 時	実 施 種 目	検 査 対 象 用 具
<u>10 月 3 日（土）</u> 12：00～17：00	成年男子・成年女子フルーレ	○剣（4 個） ○フルーレ・マスク（2 個） ○エペ・マスク（2 個） ○サーブル・マスク（2 個） ○ボディワイヤー（3 本） ○メタルジャケット（2 着） ○フルーレ・マスクケーブル（2 本） ○サーブル・マスクケーブル（2 本） ○ <u>電気サーブル用グローブ</u> <u>もしくはカフ</u> （2 個）
<u>10 月 4 日（日）</u> 8：00～競技終了	成年男子・成年女子フルーレ 少年男子・少年女子フルーレ	
<u>10 月 5 日（月）</u> 8：00～競技終了	成年男子フルーレ・ <u>サーブル</u> 成年女子フルーレ・ <u>エペ</u> 少年男子・少年女子フルーレ	
<u>10 月 6 日（火）</u> 8：00～競技終了	成年男子 <u>サーブル</u> 成年女子 <u>エペ</u> 少年男子・少年女子フルーレ	
<u>10 月 7 日（水）</u> 8：00～競技終了	成年男子 <u>サーブル</u> 成年女子 <u>エペ</u>	

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項					第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																																				
22 柔道	1 期 日 2019 年 10 月 5 日（土）から 10 月 7 日（月）まで（3 日間）					1 期 日 2020 年 10 月 10 日（土）から 10 月 12 日（月）まで（3 日間）																																																				
	種 別	10 月 5 日（土）	10 月 6 日（日）	10 月 7 日（月）		種 別	10 月 10 日（土）	10 月 11 日（日）	10 月 12 日（月）																																																	
	成年男子	3 回 戦 ま で	決 勝 戦 ま で			成年男子		決 勝戦まで																																																		
	女 子		決 勝 戦 ま で			女 子			決 勝戦まで																																																	
	少年男子			決 勝 戦 ま で		少年男子	3 回戦まで	決 勝戦まで																																																		
	3 種別及び参加人員					3 種別及び参加人員																																																				
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）																																														
	成年男子	1	5	4 7	2 8 2	5 2 2	成年男子	1	5	18	108	522																																														
	女 子	1	5	2 2	1 3 2		女 子	1	5	22	132																																															
	少年男子	1	5	1 8	1 0 8		少年男子	1	5	47	282																																															
※ 成年選手は監督を兼任することができる。																																																										
5 予選方法																																																										
(1) 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表を決定する。 ただし、成年男子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。																																																										
(2) 各ブロック大会の主管都道府県は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。																																																										
(3) 各ブロック大会の主管都道府県は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の試合成績結果（参加チーム名も含む）を（公財）全日本柔道連盟に届け出なければならない。																																																										
(4) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜代表チーム数は、下記のとおりとする。																																																										
<table><tr><td>ブロック名</td><td>都 道 府 県 名</td><td>女子</td><td>少年男子</td></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>関 東</td><td>栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>5</td><td>4</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄</td><td>4</td><td>3</td></tr><tr><td>開催県</td><td>茨城</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>2 2</td><td>1 8</td></tr></table>											ブロック名	都 道 府 県 名	女子	少年男子	北海道	北海道	1	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	3	開催県	茨城	1	1	計		2 2	1 8
ブロック名	都 道 府 県 名	女子	少年男子																																																							
北海道	北海道	1	1																																																							
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2																																																							
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4																																																							
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1																																																							
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1																																																							
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3																																																							
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1																																																							
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1																																																							
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	3																																																							
開催県	茨城	1	1																																																							
計		2 2	1 8																																																							
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準																																																										
総則 5 に定めるもののほか、次による。																																																										
(1) 参加者は（公財）全日本柔道連盟に登録しており、登録をした都道府県からのみ参加できる。																																																										
(2) 成年種別に「国民体育大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。																																																										
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準																																																										
総則 5 に定めるもののほか、次による。																																																										
(1) 参加者は公益財団法人全日本柔道連盟に登録しており、登録をした都道府県からのみ参加できる。																																																										
(2) 成年男子及び女子種別に「国民体育大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。																																																										

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

22 柔道

10 そ の 他

(6) 練習（アップ）会場、開設時間及び使用可能種別

月 日 (曜日)	練習（アップ）会場、開設時間及び使用可能種別			
	たつのこアリーナ 1 階サブアリーナ	たつのこアリーナ 2 階武道場	城ノ内中学校 体育館	城南中学校 体育館
10 月 3 日 (木)	13 時～17 時まで 全種別	13 時～17 時まで 全種別		
10 月 4 日 (金)	9 時～17 時まで 成年男子のみ	9 時～14 時 30 分まで 成年男子のみ	9 時～16 時まで 全種別	9 時～16 時まで 全種別
10 月 5 日 (土)	7 時～競技終了まで 成年男子 女子（午後から）	7 時～15 時まで 成年男子 女子	9 時～16 時まで 全種別	9 時～16 時まで 全種別
10 月 6 日 (日)	7 時～競技終了まで 成年男子 女子 少年男子（午後から）	7 時～15 時まで 成年男子 女子 少年男子	9 時～16 時まで 全種別	9 時～16 時まで 全種別
10 月 7 日 (月)	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで		

※たつのこアリーナ内の練習会場は、使用可能となる種別が決められているので、注意すること。

10 そ の 他

(6) 練習（アップ）会場及び開放時間

月 日 (曜)	練習（アップ）会場及び開放時間	
	鹿児島アリーナ 1 階 サブアリーナ（4 面）	鹿児島アリーナ 2 階 武道場Ⅰ・Ⅱ（4 面）
10 月 8 日 (木)		13 時～17 時まで
10 月 9 日 (金)	9 時～17 時まで	9 時～17 時まで
10 月 10 日 (土)	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで
10 月 11 日 (日)	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで
10 月 12 日 (月)	7 時～競技終了まで	

※10 月 10 日（土）～12 日（月）は、当該日に試合のある種別のみ、サブアリーナを使用可能とする。

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）					
23 ソフトボール	1	期	日	2019 年 9 月 29 日（日） から 10 月 1 日（火） まで（3 日間）								
		種	別	9 月 29 日（日）		9 月 30 日（月）		10 月 1 日（火）				
		成年男子		1 回 戦		準々決勝		準決勝・決勝				
		成年女子		1 回 戦		準々決勝		準決勝・決勝				
		少年男子		1 回 戦		準々決勝		準決勝・決勝				
		少年女子		1 回 戦		準々決勝		準決勝・決勝				
	5	予選方法										
	(4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次の表のとおりとする。											
		ブロック名	都道府県名			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子			
		北海道	北海道			1	1	1	1			
		東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島			1	1	2	2			
		関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨			2	2	1	2			
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井			1	1	1	1				
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜			1	1	1	1				
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山			2	2	1	1				
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口			1	1	2	1				

1	期	日	2020 年 10 月 4 日（日） から 10 月 6 日（火） まで（3 日間）					
	種	別	10 月 4 日（日）		10 月 5 日（月）		10 月 6 日（火）	
	成年男子		1 回 戦		準々決勝・準決勝		決勝	
	成年女子		1 回 戦		準々決勝・準決勝		決勝	
	少年男子		1 回 戦		準々決勝・準決勝		決勝	
	少年女子		1 回 戦		準々決勝・準決勝		決勝	
5	予選方法							
(4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次の表のとおりとする。								
	ブロック名	都 道 府 県 名			成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
	北海道	北海道			1	1	1	1
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島			1	1	2	2
	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨			2	1	2	2
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井			1	1	1	1
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜			1	1	1	1
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山			2	2	1	1
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口			1	2	1	1

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

23 ソフトボール

四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄	2	2	2	2
開催県	<u>茨城</u>	1	1	1	1
計		13	13	13	13

11 その他

(2) 監督会議

(成年男子・成年女子)

日 時 2019 年 9 月 28 日 (土) 午後 1 時 30 分

(少年男子・少年女子)

日 時 2019 年 9 月 28 日 (土) 午後 1 時 30 分

(3) 審判・記録員会議

(成年男子・成年女子)

日 時 2019 年 9 月 28 日 (土) 午後 2 時 30 分

(少年男子・少年女子)

日 時 2019 年 9 月 28 日 (土) 午後 2 時 30 分

四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	2	2
開催県	<u>鹿児島</u>	1	1	1	1
計		13	13	13	13

11 そ の 他

(2) 監督会議

(成年男子・少年男子・少年女子)

日 時 2020 年 10 月 3 日 (土) 午後 1 時

(成年女子)

日 時 2020 年 10 月 3 日 (土) 午後 2 時

(3) 審判・記録員会議

(成年男子・少年男子・少年女子)

日 時 2020 年 10 月 3 日 (土) 午後 2 時

(成年女子)

日 時 2020 年 10 月 3 日 (土) 午後 3 時

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項					第 75 回国民体育大会実施要項（案）						
24 バドミントン	1 期 日	2019 年 9 月 29 日（日）から 10 月 2 日（水）まで（4 日間）					1 期 日	2020 年 10 月 9 日（金）から 10 月 12 日（月）まで（4 日間）				
	種 別	9 月 29 日(日)	9 月 30 日(月)	10 月 1 日(火)	10 月 2 日(水)		種 別	10 月 9 日(金)	10 月 10 日(土)	10 月 11 日(日)	10 月 12 日(月)	
	成年男子		1 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝		成年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝	
	成年女子	1・2 回戦	3 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝		成年女子		1 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝	
	少年男子	1 回 戦	2 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝		少年男子		1 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝	
	少年女子		1 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝		少年女子	1・2 回戦	3 回 戦	準々決勝・準決勝	3 位決定戦・決勝	
	3 種別及び参加人員					3 種別及び参加人員						
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）
	成年男子	1	3	1 6	6 4	4 4 4	成年男子	1	3	32	128	444
	成年女子	1	3	4 7	1 8 8		成年女子	1	3	16	64	
少年男子	1	3	3 2	1 2 8	少年男子		1	3	16	64		
少年女子	1	3	1 6	6 4	少年女子		1	3	47	188		
※ 成年選手は監督を兼任することができる。					※ 成年選手は監督を兼任することができる。							
4 競技上の規程及び方法					4 競技上の規程及び方法							
(1) 2019 年度の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程並びに公認審判員規程による。					(1) 令和 2 年度の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程並びに公認審判員規程による。							

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

24 バドミントン	5 予選方法 ブロック大会を通過したチームが本大会に出場する。（ <u>成年女子</u> は全都道府県が参加） ブロック大会区分及び選出チーム数は、下表のとおりとする。	ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	少 年 男子	<u>少年 女子</u>
		北 海 道	北海道	1	1	1
		東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	<u>2</u>	<u>4</u>	2
		関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	<u>2</u>	<u>5</u>	2
		北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井	<u>2</u>	<u>3</u>	2
		東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	<u>1</u>	<u>3</u>	1
		近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	<u>2</u>	<u>4</u>	2
		中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>2</u>	<u>3</u>	2
		四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>1</u>	<u>3</u>	1
		九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄	<u>2</u>	<u>5</u>	2
		開 催 県	<u>茨城</u>	1	1	1
		計		<u>1 6</u>	<u>3 2</u>	<u>1 6</u>

5 予選方法 ブロック大会を通過したチームが本大会に出場する。（ <u>少年女子</u> は全都道府県が参加） ブロック大会区分及び選出チーム数は、下表のとおりとする。	ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	<u>成年 女子</u>	少年 男子
	北海道	北海道	1	1	1
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	<u>4</u>	2	<u>2</u>
	関 東	<u>茨城</u> 、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	<u>5</u>	2	<u>2</u>
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	<u>3</u>	2	<u>2</u>
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	<u>3</u>	1	<u>1</u>
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	<u>4</u>	2	<u>2</u>
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>3</u>	2	<u>2</u>
	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>3</u>	1	<u>1</u>
	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	<u>5</u>	2	<u>2</u>
	開催県	<u>鹿児島</u>	1	1	1
	計		<u>32</u>	16	<u>16</u>

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）						
25 弓道	5 予選方法 (4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下表のとおりとする。	ブロック名	都 道 府 県 名	成 年		少 年		ブロック名	都 道 府 県 名	成 年		少 年	
				男子	女子	男子	女子			男子	女子	男子	女子
		北海道	北海道	1	1	1	1	北海道	北海道	1	1	1	1
		東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2
		関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	2	2	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	3	3
		北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2	2	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2	2
		東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
		近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2
		中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2	2	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	2	2
		四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
		九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	3	3	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	2	2
		開催県	茨城	1	1	1	1	開催県	鹿児島	1	1	1	1
		計		2 4	2 4	1 9	1 9	計		24	24	19	19
		9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の選手変更は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情とは一親等内の親族の重篤な病気・怪我、事故、弔事とする。特別な事情で選手を変更する場合は、弓道競技実施要項で規定された「参加選手変更届」を提出しなければならない。	9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の選手・監督変更は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情とは一親等内の親族の重篤な病気・怪我、事故、弔事とする。特別な事情で選手を変更する場合は、弓道競技実施要項で規定された「参加選手・監督変更届」を提出しなければならない。										

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項		第 75 回国民体育大会実施要項 (案)	
26 ライフル射撃	1	期 日	2019 年 10 月 4 日 (金) から 10 月 7 日 (月) まで (4 日間)	
		月 日	種 目	
		10 月 4 日 (金)	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技 (FR3×40) 10m エア・ライフル男子立射 60 発競技 (AR60) 10m エア・ピストル女子 60 発競技 (AP60W) ビーム・ピストル少年男子 60 発競技 (BP60J) ビーム・ピストル少年女子 60 発競技 (BP60WJ) センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CFP60 精密 30 発)	
		10 月 5 日 (土)	50m ライフル男子伏射 60 発競技 (FR60PR) 50m ライフル女子伏射 60 発競技 (R60PR) <u>10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技 (AR60J)</u> <u>10m エア・ライフル少年女子立射 60 発競技 (AR60WJ)</u> ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技 (BR60J) ビーム・ライフル少年女子立射 30 発競技 (BR30WJ) センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CFP60 速射 30 発)	
		10 月 6 日 (日)	50m ライフル女子三姿勢 120 発競技 (R3×40) 50m ライフル男子膝射 20 発競技 (FR20K) <u>10m エア・ピストル男子 60 発競技 (AP60)</u> <u>10m エア・ライフル女子立射 60 発競技 (AR60W)</u> ビーム・ライフル少年男子立射 30 発競技 (BR30J) ビーム・ライフル少年女子立射 60 発競技 (BR60WJ) センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技 (CFP30)	
	10 月 7 日 (月)	10m エア・ライフル男子伏射 60 発競技 (AR60PR) 10m エア・ライフル女子伏射 60 発競技 (AR60PRW)		

1	期 日	2020 年 10 月 4 日 (日) から 10 月 7 日 (水) まで (4 日間)	
	月 日	種 目	
	10 月 4 日 (日)	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技 (FR3×40) 10m エア・ライフル男子立射 60 発競技 (AR60) 10m エア・ピストル女子 60 発競技 (AP60W) ビーム・ピストル少年男子 60 発競技 (BP60J) ビーム・ピストル少年女子 60 発競技 (BP60WJ) 25m センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CFP60 精密 30 発)	
	10 月 5 日 (月)	50m ライフル男子伏射 60 発競技 (FR60PR) 50m ライフル女子伏射 60 発競技 (R60PR) 10m エア・ピストル男子 60 発競技 (AP60) 10m エア・ライフル女子立射 60 発競技 (AR60W) ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技 (BR60J) ビーム・ライフル少年女子立射 30 発競技 (BR30WJ) 25m センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技 (CFP60 速射 30 発)	
	10 月 6 日 (火)	50m ライフル女子三姿勢 120 発競技 (R3×40) 50m ライフル男子膝射 20 発競技 (FR20K) 10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技 (AR60J) 10m エア・ライフル少年女子立射 60 発競技 (AR60WJ) ビーム・ライフル少年男子立射 30 発競技 (BR30J) ビーム・ライフル少年女子立射 60 発競技 (BR60WJ) 25m センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技 (CFP30)	
	10 月 7 日 (水)	10m エア・ライフル男子伏射 60 発競技 (AR60PR) 10m エア・ライフル女子伏射 60 発競技 (AR60PRW)	

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

26 ライフル射撃

3 種別（種目）及び参加人員

種別	種目（略称）	記号	ファイナルの有無	監督	選手	参加都道府県	計
成年男子	50m ライフル男子三姿勢 120 発競技（FR3×40）	A	有	1	1	22	428
	50m ライフル男子伏射 60 発競技（FR60PR） 50m ライフル男子膝射 20 発競技（FR20K）	B C	有 無		1	29	
	10m エア・ライフル男子立射 60 発競技（AR60） 10m エア・ライフル男子伏射 60 発競技（AR60PR）	D E	有 無		1	<u>47</u>	
	10m エア・ピストル男子 60 発競技（AP60）	F	有		1	16	
	センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60） センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技（CFP30）	G H	有 無		1	47	
	50m ライフル女子三姿勢 120 発競技（R3×40） 50m ライフル女子伏射 60 発競技（R60PR）	I J	有 無		1	22	
	10m エア・ライフル女子立射 60 発競技（AR60W） 10m エア・ライフル女子伏射 60 発競技（AR60PRW）	K L	有 無		1	<u>29</u>	
	10m エア・ピストル女子 60 発競技（AP60W）	M	有		1	16	
少年男子	10m エア・ライフル少年男子立射 60 発競技（AR60J）	N	有		1	<u>30</u>	
	ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技（BR60J） ビーム・ライフル少年男子立射 30 発競技（BR30J）	O P	有 無		1	22	
	ビーム・ピストル少年男子 60 発競技（BP60J）	Q	有		1	16	
少年女子	10m エア・ライフル少年女子立射 60 発競技（AR60WJ）	R	有		1	<u>47</u>	
	ビーム・ライフル少年女子立射 60 発競技（BR60WJ） ビーム・ライフル少年女子立射 30 発競技（BR30WJ）	S T	有 無		1	22	
	ビーム・ピストル少年女子 60 発競技（BP60WJ）	U	有		1	16	

BはCを、DはEを、GはHを、IはJを、KはLを、OはPを、SはTを兼ねるが、以上のほかは監督と選手の兼任をはじめブロック予選から兼ねることができない。

なお、C、J、L、P、Tは、ブロック予選を実施せず、B、I、K、O、Sのブロック予選通過者が出場する。

4 競技上の規程及び方法

(3) 銃器・弾薬

ア 10m ライフル、AP 種目の出場選手は、銃の所持許可証、射手手帳及び会員証を、50m ライフル種目及び CP 種目の出場選手は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳及び会員証を携帯し用具検査の際に提示しなければならない。

ただし、省庁装備銃にあっては、所属長等の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。

3 種別（種目）及び参加人員

種別	種目（略称）	記号	ファイナルの有無	監督	選手	都道府県加	計
成年男子	50mライフル男子三姿勢 120 発競技（FR3×40）	A	有	1	1	22	428
	50mライフル男子伏射 60 発競技（FR60PR）	B	有		1	29	
	50mライフル男子膝射 20 発競技（FR20K）	C	無				
	10mエア・ライフル男子立射 60 発競技（AR60）	D	有		1	29	
	10mエア・ライフル男子伏射 60 発競技（AR60PR）	E	無				
	10mエア・ピストル男子 60 発競技（AP60）	F	有		1	16	
	25m センター・ファイア・ピストル男子 60 発競技（CFP60）	G	有		1	47	
	25m センター・ファイア・ピストル男子 30 発競技（CFP30）	H	無				
成年女子	50mライフル女子三姿勢 120 発競技（R3×40）	I	有		1	22	
	50mライフル女子伏射 60 発競技（R60PR）	J	無				
	10mエア・ライフル女子立射 60 発競技（AR60W）	K	有		1	47	
	10mエア・ライフル女子伏射 60 発競技（AR60PRW）	L	無				
	10mエア・ピストル女子 60 発競技（AP60W）	M	有		1	16	
少年男子	10mエア・ライフル少年男子立射 60 発競技（AR60J）	N	有		1	47	
	ビーム・ライフル少年男子立射 60 発競技（BR60J）	O	有		1	22	
	ビーム・ライフル少年男子立射 30 発競技（BR30J）	P	無				
	ビーム・ピストル少年男子 60 発競技（BP60J）	Q	有		1	16	
少年女子	10mエア・ライフル少年女子立射 60 発競技（AR60WJ）	R	有		1	30	
	ビーム・ライフル少年女子立射 60 発競技（BR60WJ）	S	有		1	22	
	ビーム・ライフル少年女子立射 30 発競技（BR30WJ）	T	無				
	ビーム・ピストル少年女子 60 発競技（BP60WJ）	U	有		1	16	

BはCを、DはEを、GはHを、IはJを、KはLを、OはPを、SはTを兼ねるが、以上のほかは監督と選手の兼任をはじめブロック予選から兼ねることができない。

なお、C、E、J、P、Tは、ブロック予選を実施せず、B、D、I、O、Sのブロック予選通過者が出場する。

4 競技上の規程及び方法

(3) 銃器・弾薬

ア 10m ライフル、AP 種目の出場選手は、銃の所持許可証、射手手帳及び会員証を、50m ライフル種目及び CFP 種目の出場選手は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳及び会員証を携帯し用具検査の際に提示しなければならない。

ただし、省庁装備銃に関しては、所属長等の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

26 ライフル射撃

ウ ビーム・ライフルは MT201 式装置受光可能なものとするが、ビーム・ピストルとも、射場に備え付けのものを使用することもできる。

(4) 使用標的

ア 50m ライフル種目（A、B、C、I、J）	公式 50m 電子標的
イ 10m ライフル種目（D、E、K、L、N、R）	公式 10m 電子標的
ウ センター・ファイア・ピストル種目（G、H）	公式 25m 1・3 号標的
エ エア・ピストル種目（F、M）	公式 10m 電子標的
オ ビーム・ライフル種目（O、P、S、T）	公式 10m BR 射撃競技規則による標的
カ ビーム・ピストル種目（Q、U）	公式 10m BP 射撃競技規則による標的

(6) 競技方法

ファイナルは下記の 14 種目で実施する。

CFP60 は本戦得点にファイナル得点の加算、その他はファイナル得点の勝ち抜き戦方式

記 号	種 目	射 撃 方 法
A	FR3×40	40 発（膝射 15、伏射 15、立射 10）で 8－7 位決定後、40 発の得点に立射 1 発（50 秒）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
B	FR60PR	伏射 10 発の得点に 2 発（1 発 30 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
D	AR60	立射 10 発の得点に 2 発（1 発 50 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
F	AP60	立射 10 発の得点に 2 発（1 発 50 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
G	CFP60	本選得点とファイナル速射 20 発の得点合計
I	R3×40	A の FR3×40 に同じ
K	AR60W	D の AR60 に同じ
M	AP60W	F の AP60 に同じ
N	AR60J	D の AR60 に同じ
O	BR60J	D の AR60 に同じ
Q	BP60J	F の AP60 に同じ
R	AR60WJ	D の AR60 に同じ
S	BR60WJ	D の AR60 に同じ
U	BP60WJ	F の AP60 に同じ

5 予選方法

予選申込みにより、参加都道府県数が 3 の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。

ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の国体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

ウ ビーム・ライフルは、MT201 式装置受光可能なものとするが、ビーム・ピストル（BPT216 式装置）とも、射場に備え付けのものを使用することもできる。

(4) 使用標的

ア 50m ライフル種目（A、B、C、I、J）	公式 50m 電子標的
イ 10m ライフル種目（D、E、K、L、N、R）	公式 10m 電子標的
ウ 25m センター・ファイア・ピストル種目（G、H）	公式 25m 電子標的
エ エア・ピストル種目（F、M）	公式 10m 電子標的
オ ビーム・ライフル種目（O、P、S、T）	公式 BR 射撃競技規則による標的
カ ビーム・ピストル種目（Q、U）	公式 BP 射撃競技規則による標的

(6) 競技方法

ファイナルは下記の 14 種目で実施する。

CFP60 は本戦得点にファイナル得点の加算、その他はファイナル得点の勝ち抜き戦方式

記 号	種 目	射 撃 方 法
A	FR3×40	40 発（膝射 15、伏射 15、立射 10）で 8－7 位決定後、40 発の得点に立射 1 発（50 秒）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
B	FR60PR	伏射 10 発の得点に 2 発（1 発 30 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
D	AR60	立射 10 発の得点に 2 発（1 発 50 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
F	AP60	立射 10 発の得点に 2 発（1 発 50 秒×2）ごとの得点を加算していく勝ち抜き戦
G	CFP60	本選得点とファイナル速射 20 発の得点合計
I	R3×40	A の FR3×40 に同じ
K	AR60W	D の AR60 に同じ
M	AP60W	F の AP60 に同じ
N	AR60J	D の AR60 に同じ
O	BR60J	D の AR60 に同じ
Q	BP60J	F の AP60 に同じ
R	AR60WJ	D の AR60 に同じ
S	BR60WJ	D の AR60 に同じ
U	BP60WJ	F の AP60 に同じ

5 予選方法

予選申込みにより、参加都道府県数が 3 の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。

ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の国体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

26 ライフル射撃

ブロック名	都道府県名	都道府県数	FR 3×40	FR 60PR 20K	AP60	R 3×40 60PR	<u>AR</u> <u>60W</u>	AP 60W	BR 60 J 30 J	BP 60 J	AR 60 J	BR 60 WJ 30 WJ	BP 60 WJ
北海道 東 北	北海道、青森、 岩手、宮城、秋田、 山形、福島	7	<u>3</u>	4	2	3	<u>4</u>	<u>4</u>	3	<u>2</u>	4	3	<u>4</u>
関 東	栃木、群馬、埼玉、 千葉、東京、 神奈川、山梨	<u>7</u>	<u>4</u>	<u>5</u>	4	<u>4</u>	<u>6</u>	2	<u>3</u>	<u>2</u>	6	<u>4</u>	<u>2</u>
北信越	新潟、長野、富山、 石川、福井	5	<u>2</u>	<u>4</u>	1	3	<u>3</u>	<u>1</u>	2	<u>2</u>	4	2	1
東 海	静岡、愛知、三重、 岐阜	4	<u>3</u>	2	1	2	<u>2</u>	<u>1</u>	2	1	2	3	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、 兵庫、奈良、 和歌山	6	2	<u>4</u>	<u>3</u>	2	<u>3</u>	3	2	<u>3</u>	3	2	<u>2</u>
中 国	鳥取、島根、岡山、 広島、山口	5	2	3	<u>1</u>	2	<u>4</u>	1	2	1	3	2	1
四 国	香川、徳島、愛媛、 高知	4	2	2	1	2	<u>2</u>	1	3	2	2	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 鹿児島、沖縄	<u>8</u>	3	4	2	<u>3</u>	<u>4</u>	2	<u>4</u>	2	5	<u>3</u>	2
開催県	<u>茨城</u>	1	1	1	1	1	<u>1</u>	1	1	1	1	1	1
	計	<u>4</u> 7	22	29	16	22	<u>29</u>	16	22	16	30	22	16

- 9 参加申込み方法
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いについては次のとおりとする。
- イ 提出先
- (ア) (省略)
- (イ) (省略)

ブ ロ ッ ク 名	都道府県名	都道府県数	成年男子				成年女子		少年男子		少年女子		
			A	B C	<u>D</u> <u>E</u>	F	I J	M	O P	Q	<u>R</u>	S T	U
			FR 3×40	FR 60P R 20K	<u>AR</u> <u>60</u> <u>60P</u> <u>R</u>	AP 60	R 3×40 60PR	AP 60W	BR 60J 30J	BP 60J	<u>AR</u> <u>60W</u> <u>J</u>	BR 60W J 30W J	BP 60W J
北海道 東 北	北海道、青森、 岩手、宮城、秋田、 山形、福島	7	<u>4</u>	4	<u>4</u>	2	3	<u>2</u>	3	<u>3</u>	<u>4</u>	3	<u>2</u>
関 東	<u>茨城</u> 、栃木、群馬、 埼玉、千葉、東京、 神奈川、山梨	<u>8</u>	<u>3</u>	<u>7</u>	<u>5</u>	4	<u>3</u>	2	<u>4</u>	<u>3</u>	<u>6</u>	<u>3</u>	<u>3</u>
北信越	新潟、長野、富山、 石川、福井	5	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	1	3	<u>2</u>	2	<u>1</u>	<u>3</u>	2	1
東 海	静岡、愛知、三重、 岐阜	4	<u>2</u>	2	<u>2</u>	1	2	<u>2</u>	2	1	<u>3</u>	3	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、 兵庫、奈良、 和歌山	6	2	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	2	3	2	<u>2</u>	<u>3</u>	2	<u>3</u>
中 国	鳥取、島根、岡山、 広島、山口	5	2	3	<u>4</u>	<u>2</u>	2	1	2	1	<u>3</u>	2	1
四 国	香川、徳島、愛媛、 高知	4	2	2	<u>2</u>	1	2	1	3	2	<u>2</u>	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 沖縄	<u>7</u>	3	4	<u>5</u>	2	<u>4</u>	2	<u>3</u>	2	<u>5</u>	<u>4</u>	2
開催県	<u>鹿児島</u>	1	1	1	<u>1</u>	1	1	1	1	1	<u>1</u>	1	1
	計	47	22	29	<u>29</u>	16	22	16	22	16	<u>30</u>	22	16

- 9 参加申込み方法
- (3) 参加申込締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認める。また、監督の変更は 6 (1) (2) の条件を充たしている事とする。その取り扱いについては次のとおりとする。
- イ 提出先
- (ア) (省略)
- (イ) (省略)

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

26 ライフル射撃	(ウ) (省略) <u>(CP 種目)</u> 10 参加上の注意 (6) ビーム・ライフル、ビーム・ピストルは、大会期間中に競技等に使用しないときは所定の保管場所に保管すること。 (7) 大会参加者は、大会期間中にあって射座以外の場所では常に都道府県のユニフォームを着用すること。なお、ピストル選手は競技用に使用してもよい。 (8) 大会参加者は、健康保険証を持参すること。 (9) 選手は用具のルール適合に責任を持ち、公式練習も含む大会期間中に用具検査場で適合状況について、任意競技前検査として測定、確認をすることができる。 11 その他 (1) 公式練習 イ <u>CP 種目</u> 2019 年 10 月 3 日（木）午前 9 時～午後 3 時 30 分 (2) 組合せ（射座割り）抽選会 日 時 2019 年 9 月 9 日（月）<u>午後 3 時</u> (3) 競技運営責任者会議 ア 50m・10m・AP・BR・BP 種目 日 時 2019 年 10 月 3 日（木）<u>午後 3 時</u> イ <u>CP 種目</u> 日 時 2019 年 10 月 3 日（木）<u>午後 4 時 30 分</u> (4) 代表者会議 ア 50m・10m・AP・BR・BP 種目 日 時 2019 年 10 月 3 日（木）<u>午後 4 時 30 分</u> イ <u>CP 種目</u> 日 時 2019 年 10 月 3 日（木）<u>午後 5 時 30 分</u> (5) 表彰式 ア 50m・10m・AP・BR・BP 種目 日 時 2019 年 10 月 7 日（月）<u>午後 4 時 20 分</u> イ <u>CP 種目</u> 日 時 2019 年 10 月 6 日（日）<u>午後 2 時 30 分</u>	(ウ) (省略) <u>(エ) (25m 種目)</u> 10 参加上の注意 <u>(6) AR・AP の圧縮空気を充填する際に使用する AR・AP 用アダプターは、各自持参すること。（追記）</u> <u>(7)</u> ビーム・ライフル、ビーム・ピストルは、大会期間中に競技等に使用しないときは所定の保管場所に保管すること。 <u>(8)</u> 大会参加者は、大会期間中にあって射座以外の場所では常に都道府県のユニフォームを着用すること。なお、ピストル選手は競技用に使用してもよい。 <u>(9)</u> 大会参加者は、健康保険証を持参すること。 <u>(10)</u> 選手は用具のルール適合に責任を持ち、公式練習も含む大会期間中に用具検査場で適合状況について、任意競技前検査として測定、確認をすることができる。 11 そ の 他 (1) 公式練習 イ <u>25m 種目</u> 2020 年 10 月 3 日（土） 午前 9 時～<u>午後 3 時 35 分</u> (2) 組合せ（射座割り）抽選会 日 時 2020 年 9 月 8 日（火） <u>午後 2 時</u> (3) 競技運営責任者会議 ア 50m・10m・BR・BP 種目 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） 午後 <u>3 時 30 分</u> イ <u>25m 種目</u> 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） <u>午後 4 時</u> (4) 代表者会議 ア 50m・10m・BR・BP 種目 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） <u>午後 5 時</u> イ <u>25m 種目</u> 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） <u>午後 5 時</u> (5) 表彰式 ア 50m・10m・BR・BP 種目 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） <u>午後 4 時 30 分</u> イ <u>25m 種目</u> 日 時 2020 年 10 月 6 日（火） <u>午後 3 時</u>
-----------	--	--

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項					第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																																																																																																														
27 剣道	5 予選方法	(4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>都 道 府 県 名</th><th>成年 女子</th><th>少年 男子</th><th>少年 女子</th></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>関 東</td><td>栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>開催県</td><td>茨城</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>1 6</td><td>1 6</td><td>1 6</td></tr></table>					ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子	北海道	北海道	1	1	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	3	開催県	茨城	1	1	1	計		1 6	1 6	1 6	5 予選方法	(4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下記のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>都 道 府 県 名</th><th>成年 女子</th><th>少年 男子</th><th>少年 女子</th></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>関 東</td><td>茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>開催県</td><td>鹿児島</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td></tr></table>					ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子	北海道	北海道	1	1	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	3	開催県	鹿児島	1	1	1	計		16	16	16
	ブロック名						都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子																																																																																																																										
	北海道						北海道	1	1	1																																																																																																																										
	東 北						青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2																																																																																																																										
	関 東						栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3																																																																																																																										
	北信越						新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1																																																																																																																										
	東 海						静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1																																																																																																																										
	近 畿						滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2																																																																																																																										
	中 国						鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1																																																																																																																										
	四 国						香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1																																																																																																																										
	九 州						福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	3																																																																																																																										
	開催県						茨城	1	1	1																																																																																																																										
	計						1 6	1 6	1 6																																																																																																																											
ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子																																																																																																																																
北海道	北海道	1	1	1																																																																																																																																
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2																																																																																																																																
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3																																																																																																																																
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1																																																																																																																																
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1																																																																																																																																
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2																																																																																																																																
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1																																																																																																																																
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1																																																																																																																																
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	3																																																																																																																																
開催県	鹿児島	1	1	1																																																																																																																																
計		16	16	16																																																																																																																																

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																															
28 ラグビーフットボール	3 種別及び参加人数	3 種別及び参加人数																																															
	<table><tr><th>種 別</th><th>監 督</th><th>選 手</th><th>参加都道府県</th><th>小 計</th><th>合 計（人）</th></tr><tr><td>成年男子</td><td>1</td><td>1 0</td><td>1 6</td><td>1 7 6</td><td rowspan="3">6 6 8</td></tr><tr><td>女 子</td><td>1</td><td>1 0</td><td>1 2</td><td>1 3 2</td></tr><tr><td>少年男子</td><td>1</td><td>2 3</td><td>1 5</td><td>3 6 0</td></tr></table>	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）	成年男子	1	1 0	1 6	1 7 6	6 6 8	女 子	1	1 0	1 2	1 3 2	少年男子	1	2 3	1 5	3 6 0	<table><tr><th>種 別</th><th>監 督</th><th>選 手</th><th>参加都道府県</th><th>小 計</th><th>合 計(人)</th></tr><tr><td>成年男子</td><td>1</td><td>10</td><td>16</td><td>176</td><td rowspan="3">712</td></tr><tr><td>女 子</td><td>1</td><td>10</td><td>16</td><td>176</td></tr><tr><td>少年男子</td><td>1</td><td>23</td><td>15</td><td>360</td></tr></table>	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)	成年男子	1	10	16	176	712	女 子	1	10	16	176	少年男子	1	23	15	360			
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）																																											
	成年男子	1	1 0	1 6	1 7 6	6 6 8																																											
	女 子	1	1 0	1 2	1 3 2																																												
	少年男子	1	2 3	1 5	3 6 0																																												
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)																																											
	成年男子	1	10	16	176	712																																											
	女 子	1	10	16	176																																												
	少年男子	1	23	15	360																																												
4 競技上の規程及び方法	4 競技上の規程及び方法																																																
(1) 2019 年度版 World Rugby 競技規則にて実施する。	(1) 2020 年度版 World Rugby 競技規則及び国民体育大会競技規則にて実施する。																																																
(2) 試合時間は、下表のとおりとする。	(2) 試合時間は、下表のとおりとする。																																																
<table><tr><th colspan="2">種 別</th><th>前 半</th><th>ハーフタイム</th><th>後 半</th><th>備 考</th></tr><tr><td>成年男子</td><td>7 人制</td><td>7 分</td><td>1 分</td><td>7 分</td><td>決勝は 7 分ハーフ(ハーフタイムは 1 分)とする。</td></tr><tr><td>女 子</td><td>7 人制</td><td>7 分</td><td>1 分</td><td>7 分</td><td>決勝は 7 分ハーフ(ハーフタイムは 1 分)とする。</td></tr><tr><td>少年男子</td><td>15 人制</td><td>25 分</td><td>5 分</td><td>25 分</td><td>決勝は 30 分ハーフとする。</td></tr></table>	種 別		前 半	ハーフタイム	後 半	備 考	成年男子	7 人制	7 分	1 分	7 分	決勝は 7 分ハーフ(ハーフタイムは 1 分)とする。	女 子	7 人制	7 分	1 分	7 分	決勝は 7 分ハーフ(ハーフタイムは 1 分)とする。	少年男子	15 人制	25 分	5 分	25 分	決勝は 30 分ハーフとする。	<table><tr><th colspan="2">種 別</th><th>前 半</th><th>ハーフタイム</th><th>後 半</th><th>備 考</th></tr><tr><td>成年男子</td><td>7 人制</td><td>7 分</td><td>2 分以内</td><td>7 分</td><td>(削除)</td></tr><tr><td>女 子</td><td>7 人制</td><td>7 分</td><td>2 分以内</td><td>7 分</td><td>(削除)</td></tr><tr><td>少年男子</td><td>15 人制</td><td>30 分</td><td>5 分以内</td><td>30 分</td><td>(削除)</td></tr></table>	種 別		前 半	ハーフタイム	後 半	備 考	成年男子	7 人制	7 分	2 分以内	7 分	(削除)	女 子	7 人制	7 分	2 分以内	7 分	(削除)	少年男子	15 人制	30 分	5 分以内	30 分	(削除)
種 別		前 半	ハーフタイム	後 半	備 考																																												
成年男子	7 人制	7 分	1 分	7 分	決勝は 7 分ハーフ(ハーフタイムは 1 分)とする。																																												
女 子	7 人制	7 分	1 分	7 分	決勝は 7 分ハーフ(ハーフタイムは 1 分)とする。																																												
少年男子	15 人制	25 分	5 分	25 分	決勝は 30 分ハーフとする。																																												
種 別		前 半	ハーフタイム	後 半	備 考																																												
成年男子	7 人制	7 分	2 分以内	7 分	(削除)																																												
女 子	7 人制	7 分	2 分以内	7 分	(削除)																																												
少年男子	15 人制	30 分	5 分以内	30 分	(削除)																																												
(4) 女子の試合形式	(4) 女子の試合形式																																																
第 1 日目は 1 プール 3 チームの総当り戦による予選プール方式（計 4 プール）、第 2 日目は予選プールにおいて各プール 2 位以内となった 8 チームによるトーナメント方式とする。	第 1 日目は 1 プール 4 チームの総当り戦による予選プール方式（計 4 プール）、第 2 日目は予選プールにおいて各グループ 2 位以内となった 8 チームによるトーナメント方式とする。																																																
(5) 少年男子の試合形式	(5) 少年男子の試合形式																																																
イ 総トライ数も同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチームを上位とする。	イ 総トライ数も同じ場合は、ペナルティトライ数の多いチームを上位とする。																																																
ウ 上記の方法で決定できない時は、抽選によって次回への出場または順位を決める。	ウ 総トライ数もペナルティトライ数も同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチームを上位とする。																																																
エ 決勝戦の場合は上記の定めにかかわらず、両チーム優勝とする。ただし、5・7 位決定戦で同点の場合、順位は上記ア、イ、ウ及び第 7 項(1)の定めにかかわらず、(公財)日本ラグ	エ 上記の方法で決定できない時は、抽選によって次回への出場または順位を決める。																																																
	オ 決勝戦の場合は上記の定めにかかわらず、両チーム優勝とする。ただし、5・7 位																																																

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

28

ラグビーフットボール

ビーフットボール協会で決定する。

5 予選方法

(5) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	1	2
関東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	1	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	2	3
開催県	茨城	1	1	1
計		16	12	15

10 参加上の注意

(2) なお、競技規則はワールドラグビー制定の『2019 年度 7 人制競技規則』を適用するが、安全面を考慮し、スクイズボールや危険とみなされたプレーにおいてはレフリーの判断でとめる場合がある。

(3) 本大会におけるアシスタントレフリーは、大会本部で配置する。

決定戦で同点の場合、順位は上記ア、イ、ウ、エ及び第 7 項(1)の定めにかかわらず、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会で決定する。

5 予選方法

(5) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	1	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	4	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	2
開催県	鹿児島	1	1	1
計		16	16	15

10 参加上の注意

(2) なお、競技規則はワールドラグビー制定の『2020 年度 7 人制競技規則』を適用するが、安全面を考慮し、スクイズボールや危険とみなされたプレーにおいてはレフリーの判断でペナルティを課す場合がある。

(3) 本大会におけるアシスタントレフリー・サブコントローラー（選手入替・交代替理者）は、大会本部で配置する。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																																																																																																								
29 スポーツクライミング	5 予選方法 (1) 都道府県大会は、都道府県を代表して公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会に加盟している<u>山岳連盟（協会）</u>が主管して実施する。 (4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>都 道 府 県 名</th><th>成年 女子</th><th>少年 男子</th><th>少年 女子</th></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>関 東</td><td>栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td><u>1</u></td><td>2</td><td><u>2</u></td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td><u>1</u></td><td><u>2</u></td><td><u>1</u></td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td><u>2</u></td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td><u>2</u></td><td><u>1</u></td><td>1</td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、<u>鹿児島</u>、沖縄</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>開催県</td><td><u>茨城</u></td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>1 8</td><td>2 0</td><td>1 8</td></tr></table> 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳コーチ 1、公認山岳コーチ 2、公認山岳コーチ 3、公認山岳コーチ 4、公認スポーツクライミングコーチ 1、公認スポーツクライミングコーチ 2、公認スポーツクライミングコーチ 3 のいずれかの資格を有していなければならない。	ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子	北海道	北海道	1	1	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	2	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	<u>1</u>	2	<u>2</u>	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>1</u>	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>2</u>	2	2	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>2</u>	<u>1</u>	1	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄	3	3	3	開催県	<u>茨城</u>	1	1	1	計		1 8	2 0	1 8	5 予選方法 (1) 都道府県大会は、都道府県を代表して公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会に加盟している <u>山岳（・スポーツクライミング）連盟（協会）</u> が主管して実施する。 (4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>都 道 府 県 名</th><th>成年 女子</th><th>少年 男子</th><th>少年 女子</th></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>関 東</td><td><u>茨城</u>、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td><u>2</u></td><td>2</td><td><u>1</u></td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td><u>2</u></td><td><u>1</u></td><td><u>2</u></td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td><u>1</u></td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td><u>1</u></td><td><u>2</u></td><td>1</td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>開催県</td><td><u>鹿児島</u></td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>18</td><td>20</td><td>18</td></tr></table> 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳コーチ 1、公認山岳コーチ 2、公認山岳コーチ 3、公認山岳コーチ 4、公認スポーツクライミングコーチ 1、公認スポーツクライミングコーチ 2、公認スポーツクライミングコーチ 3、<u>公認スポーツクライミングコーチ 4（追記）</u> のいずれかの資格を有していなければならない。	ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子	北海道	北海道	1	1	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	2	関 東	<u>茨城</u> 、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	<u>2</u>	2	<u>1</u>	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>1</u>	2	2	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>1</u>	<u>2</u>	1	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	3	開催県	<u>鹿児島</u>	1	1	1	計		18	20	18
ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子																																																																																																																						
北海道	北海道	1	1	1																																																																																																																						
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	2																																																																																																																						
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3																																																																																																																						
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	<u>1</u>	2	<u>2</u>																																																																																																																						
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>1</u>																																																																																																																						
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2																																																																																																																						
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>2</u>	2	2																																																																																																																						
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>2</u>	<u>1</u>	1																																																																																																																						
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 <u>鹿児島</u> 、沖縄	3	3	3																																																																																																																						
開催県	<u>茨城</u>	1	1	1																																																																																																																						
計		1 8	2 0	1 8																																																																																																																						
ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子																																																																																																																						
北海道	北海道	1	1	1																																																																																																																						
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	2																																																																																																																						
関 東	<u>茨城</u> 、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	3																																																																																																																						
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	<u>2</u>	2	<u>1</u>																																																																																																																						
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>2</u>																																																																																																																						
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2																																																																																																																						
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	<u>1</u>	2	2																																																																																																																						
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>1</u>	<u>2</u>	1																																																																																																																						
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	3	3	3																																																																																																																						
開催県	<u>鹿児島</u>	1	1	1																																																																																																																						
計		18	20	18																																																																																																																						

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名		第 74 回国民体育大会実施要項										第 75 回国民体育大会実施要項（案）																			
30 カヌー		3 種別（種目）及び参加人員												3 種別（種目）及び参加人員																	
		種 別		種 目		監 督	選 手	参 加 都道府県		小計 （人）		合計 （人）		種 別		種 目		監 督	選 手	参 加 都道府県		小計 （人）		合計 （人）							
		ス プ リ ン ト	成年男子	K－１（カヤックシングル）		1	1	2 4		3 2 3		4 5 3		成年男子	K－１（カヤックシングル）		1	1	24		323		453								
				C－１（カナディアンシングル）			1	2 4																							
			成年女子	K－１（カヤックシングル）			1	1 9						成年女子	K－１（カヤックシングル）			1	19												
				C－１（カナディアンシングル）			1	1 0							C－１（カナディアンシングル）			1	10												
			少年男子	K－１（カヤックシングル）			1	2 9						少年男子	K－１（カヤックシングル）			1	29												
				K－２（カ ヤ ッ ク ペ ア）			2	1 2							K－２（カ ヤ ッ ク ペ ア）			2	12												
				K－４（カ ヤ ッ ク フ ォ ア）			4	1 2							C－１（カナディアンシングル）			1	26												
				C－１（カナディアンシングル）			1	2 6							C－２（カナディアンペア）			2	1 2												
			少年女子	C－２（カナディアンペア）			2	1 2						少年女子	K－１（カヤックシングル）			1	24												
				K－１（カヤックシングル）			1	2 4							K－２（カ ヤ ッ ク ペ ア）			2	12												
				K－２（カ ヤ ッ ク ペ ア）			2	1 2							K－４（カヤックフォア）			4	12												
		ス ラ ロ ウ ワ タ ー	成年男子	K－１（スラロームカヤックシングル）		1	1	2 4		1 3 0				成年男子	K－１（スラロームカヤックシングル）		1	1	24		130										
				C－１（スラロームカナディアンシングル）			1	1 0							C－１（スラロームカナディアンシングル）			1	10												
				K－１（ワイルドウォーターカヤックシングル）			1	1 0							K－１（ワイルドウォーターカヤックシングル）			1	10												
			成年女子	K－１（スラロームカヤックシングル）			1	1 9						成年女子	K－１（スラロームカヤックシングル）			1	19												
				C－１（スラロームカナディアンシングル）			1	1 0							C－１（スラロームカナディアンシングル）			1	10												
				K－１（ワイルドウォーターカヤックシングル）			1	1 0							K－１（ワイルドウォーターカヤックシングル）			1	10												
※ カヌースプリント、カヌースラローム・カヌーワイルドウォーターにおける各都道府県のブロック大会通過種目による監督数の変動に伴い、小計・合計数も変更となる。																															
5 予選方法												5 予選方法																			
(4) ブロック大会区分及び代表の種目数は、下記のとおりとする。												(4) ブロック大会区分及び代表の種目数は、下記のとおりとする。																			
種 別		種 目		ブロックごとの本大会出場数割当										合 計		種 別		種 目		ブロックごとの本大会出場数割当										合 計	
				北 海 道	東 北	関 東	北 信 越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	開 催 県							北 海 道	東 北	関 東	北 信 越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	開 催 県		
ス プ リ ン ト	成年男子	K－１（カヤックシングル）		1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	2 4	成年男子	K－1(カヤックシングル)		1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24			
		C－１（カナディアンシングル）		1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	2 4		C－1(カナディアンシングル)		1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24			
	成年女子	K－１（カヤックシングル）		1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	1 9	成年女子	K－1(カヤックシングル)		1	2	3	2	2	2	1	3	1	19				
		C－１（カナディアンシングル）		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1 0		C－1(カナディアンシングル)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	10				
	少年男子	K－１（カヤックシングル）		1	4	4	3	2	4	3	2	5	1	2 9	少年男子	K－1(カヤックシングル)		1	4	5	3	2	4	3	2	4	1	29			
		K－２（カ ヤ ッ ク ペ ア）		1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1 2		K－2(カ ヤ ッ ク ペ ア)		1	1	2	1	1	1	1	2	1	12				
		K－４（カヤックフォア）		1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1 2		C－1(カナディアンシングル)		1	3	4	3	2	3	3	2	4	1	26			
		C－１（カナディアンシングル）		1	3	4	3	2	3	3	2	4	1	2 6		C－2(カナディアンペア)		1	1	2	1	1	1	1	2	1	12				
	少年女子	C－２（カナディアンペア）		1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1 2	少年女子	K－1(カヤックシングル)		1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24			
		K－１（カヤックシングル）		1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	2 4		K－2(カ ヤ ッ ク ペ ア)		1	1	2	1	1	1	1	2	1	12				

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

30カヌー

		K－2（カヤックペア）	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1 2
ス ワ イ ル ド ウ ォ ー タ ー	成年男子	K－1（スラロームカヤックシングル）	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	2 4
		C－1（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1 0
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1 0
	成年女子	K－1（スラロームカヤックシングル）	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	1 9
		C－1（スラロームカナディアンシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1 0
		K－1（ワイルドウォーターカヤックシングル）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1 0

9参加申込み方法

(3)参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。

10参加上の注意

(1)用艇、配艇及び点検

各種目とも、カヌー艇は、規則に則り、公益社団法人日本カヌー連盟の公認艇を用いる。

アカヌースプリント

(ア)シングル艇は、参加都道府県の持込艇とし、ペア・フォア艇は、公益社団法人日本カヌー連盟の公認を経た茨城県で準備した貸与艇とする。ただし、茨城県は、予備艇を用意する。

(ウ)検艇ならびにライフジャケットの点検は、以下の定められた時間内に行うこと。時間は厳守すること。

2019年10月2日（水）午前9時から午後4時まで

2019年10月3日（木）午前9時から正午まで

イカヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

(エ)艇・ライフジャケットの検艇・点検は、以下のとおりとする。

なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。ただし、カヌースラロームは事前（自主）点検とする。

2019年10月2日（水）正午から午後4時まで

2019年10月3日（木）正午から午後4時30分まで

11その他

(3)表彰式

イ総合表彰式

日時2019年10月7日（月）午後1時30分

		K－4(カヤックフォア)	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	12
ス ワ イ ル ド ウ ォ ー タ ー	成年男子	K－1(スラロームカヤックシングル)	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24	
		C－1(スラロームカナディアンシングル)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
		K－1(ワイルドウォーターカヤックシングル)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
	成年女子	K－1(スラロームカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	2	1	3	1	19	
		C－1(スラロームカナディアンシングル)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
		K－1(ワイルドウォーターカヤックシングル)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	

9参加申込み方法

(3)参加申込み締切後の選手・監督の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。

10参加上の注意

(1)用艇、配艇及び点検

各種目とも、カヌー艇は、規則に則り、公益社団法人日本カヌー連盟の公認艇を用いる。

アカヌースプリント

(ア)シングル・ペア艇は、参加都道府県の持込艇とし、フォア艇は、公益社団法人日本カヌー連盟の公認を経た鹿児島県で準備した貸与艇とする。ただし、鹿児島県は、予備艇を用意する。

(ウ)検艇ならびにライフジャケットの点検は、以下の定められた時間内に行うこと。時間は厳守すること。

2020年10月7日（水）午前9時から正午及び午後1時から午後4時まで

2020年10月8日（木）午前9時から正午まで

イカヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

(エ)艇・ライフジャケットの検艇・点検は、以下のとおりとする。

なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。ただし、カヌースラロームは事前（自主）点検とする。

2020年10月7日（水）正午から午後4時まで

2020年10月8日（木）午後2時から午後4時30分まで

11その他

(3)表彰式

イ総合表彰式

日時2020年10月12日（月）午後2時

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項					第 75 回国民体育大会実施要項（案）						
31 アーチェリー	1 期 日	2019 年 10 月 4 日(金)から 10 月 6 日(日)まで（3 日間）					1 期 日	2020 年 10 月 10 日(土)から 10 月 12 日(月)まで（3 日間）				
	種 別	10 月 4 日（金）	10 月 5 日（土）	10 月 6 日（日）		種 別	10 月 10 日（土）	10 月 11 日（日）	10 月 12 日（月）			
	成年女子 少年女子	※用具検査 練習 競技 (クオリフィケーションラウンド)	競技 (イリミネーションラウンド～セミファイナル)	競技 (ファイナルラウンド) ブロンズメダルマッチ ゴールドメダルマッチ		成年男子 少年男子	午前 ※用具検査 練習 競技 (クオリフィケーションラウンド)	競技 (イリミネーションラウンド～セミファイナル)	競技 (ファイナルラウンド) ブロンズメダルマッチ ゴールドメダルマッチ			
	成年男子 少年男子	※用具検査 練習 競技 (クオリフィケーションラウンド)				成年女子 少年女子	午後 ※用具検査 練習 競技 (クオリフィケーションラウンド)					
	※用具検査は 10 月 3 日（木）13:00～15:00 にも練習会場で行う。					※ 用具検査は 10 月 9 日（金）13：00～15：00 に練習会場で行い、10 月 10 日の用具検査は、10 月 9 日に未検査のものと、再検査のみとする。（追記）						
	3 種別及び参加人員						3 種別及び参加人員					
	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小計(選手計)	合計(選手・監督計)	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小計（選手計）	合計（選手・監督計）
	成年男子	5 2 名 1 都道府県 2 名以内	3	2 4	7 2	2 8 0	成年男子	52 名 1 都道府県 2 名以内	3	14	42	280
	成年女子		3	2 4	7 2		成年女子		3	14	42	
	少年男子		3	1 4	4 2		少年男子		3	24	72	
	少年女子		3	1 4	4 2		少年女子		3	24	72	
	4 競技上の規程及び方法						4 競技上の規程及び方法					
	(2) 競技の方法	ウ イリミネーションラウンド進出チームは、成年 16 チーム、少年 8 チームとする。ただし、1 位から 16 位まで又は 1 位から 8 位までに同順位及び 16 位、8 位に同順位が出た場合は、全日本アーチェリー連盟競技規則（第 207 条 5 項）により順位を決定する。 オ 出場選手の変更は、監督会議時に発表する。					(2) 競技の方法	ウ イリミネーションラウンド進出チームは、成年 8 チーム、少年 16 チームとする。ただし、1 位から 8 位まで又は 1 位から 16 位までに同順位及び 8 位、16 位に同順位が出た場合は、全日本アーチェリー連盟競技規則（第 207 条 5 項）により順位を決定する。 オ 出場選手・監督の変更は監督会議時に発表する。				
	5 予選方法						5 予選方法					
	(5) ブロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。						(5) ブロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。					
	ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
	北海道	北海道	1	1	1	1	北海道	北海道	1	1	1	1
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3	3
	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	2	2	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	4	4
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	1	1	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	3	2
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1	1	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3	3
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	1	1	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2	3

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

31

アーチェリー

四 国	香川、徳島、愛媛、高知	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>2</u>	<u>2</u>
開催県	茨城	1	1	1	1
計		<u>2 4</u>	<u>2 4</u>	<u>1 4</u>	<u>1 4</u>

7

参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(4) 選手、監督の兼任は認めない。

四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	3	3
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		14	14	24	24

7

参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(4) 選手、監督の兼任はできない。

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項							第 75 回国民体育大会実施要項（案）									
32 空手道	4 競技上の規程及び方法 (1) 組手競技 イ 個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。							4 競技上の規程及び方法 (1) 組手競技 イ 個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。 成年男女とも競技時間は3分間、少年男女とも競技時間は2分間とする。 エ 団体戦の次鋒は3分間とする。なお安全具については10（1）に準ずる。（追記）									
	(2) 形競技 ア トーナメント方式とする。 イ 1回戦は、次の第1指定形の中から選ばなければならない。 「バッサイダイ」、「セイエンチン」、「ジオン」、「カンクウダイ」、「セイシャン」、「チントウ」、「サイファ」、「セーパイ」 ウ 2回戦は、次の第2指定形の中から選ばなければならない。 「クルルンファ」、「セーサン」、「エンピ」、「カンクウショウ」、「マツムラローハイ」、「ニーパイポ」、「クーシャンクー」、「ニーセーシー」 エ 3回戦以降は全空連得意形リストの中から選ばなければならない。 オ 選手は、回戦ごとに異なる形を演じなければならない。							(2) 形競技 ア 予選(R1)、準決勝(R2)、3位決定戦、決勝戦の順に競技を行う。 イ 以下の手順によって行われる。 1 予選(R1)は4つのグループに分け、形1つを演武し、得点を与えられる。 2 競技者人数が18～20名の場合は上位2名、21名以上の場合は上位3名が準決勝(R2)に進出する。 予選(R1)の得点は準決勝(R2)に持ち越さない。 3 準決勝(R2)は2つのグループに分け、形1つを演武し、得点を与えられる。 4 準決勝(R2)各グループ1位の競技者が決勝戦へ、各グループ2位の競技者が3位決定戦に進出する。各グループ3位、4位の計4名が5位となる。 ウ 各ラウンド同点の場合は下記の事項を適用し勝敗を決める。 1 技術面の得点が高い方の選手 2 競技面の得点が高い方の選手 3 両方とも同得点の場合、新たな形で演武を行う エ 一度演武した形は繰り返し演武することはできない。 オ 予選(R1)は第1指定形もしくは第2指定形の中から選ばなければならない。準決勝(R2)以降は全空連得意形リストの中から選ばなければならない。									
	5 予選方法 (3) 形競技のブロック大会区分及び代表都道府県数については、下表のとおりとする。							5 予選方法 (3) 形競技のブロック大会区分及び代表都道府県数については、下表のとおりとする。									
	ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック自由選択	登録会員数上位自由選択		ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック自由選択	登録会員数上位自由選択
	北海道	北海道	1	1	1	1				北海道	北海道	1	1	1	1		
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2	1			東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2	1	未定
	関東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2	1	1		関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2	1	未定
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	1		北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	未定

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

32 空手道		東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	<u>1</u>
		近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	<u>1</u>
		中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	
		四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	
		九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 鹿児島、沖縄	2	2	2	2	1	<u>1</u>
		開催県	茨城	1	1	1	1		
		計		18	18	18	18	8	5
		6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準							
		(1) 国民体育大会に参加する選手（各都道府県大会及び各ブロック大会を含む）は、公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者でなければならない。							
		(2) (省略)							
		(3) (省略)							
		注 1 公益財団法人全日本空手道連盟が会員登録システムで参加申込書入力 of 資格及び取得年月日等を確認できない場合、参加申込責任者は問合せに対し即答できるよう、確認できる物を用意しておくこと。							
		10 参加上の注意							
		(1) 安全具について							
		ア 組手競技においては、危険防止のため公益財団法人全日本空手道連盟検定の安全具（ニューメンホー（Ⅵ・Ⅶ）、拳サポーター[赤・青]、マウスピース [任意とする]、セフティーカップ[男子のみ]、ボディプロテクター、チェストガード[女子のみ]、インステップガード・シンガード[赤・青]）を使用すること。拳サポーター、ボディプロテクター、インステップガード・シンガードは WKF 検定のものも可とする。チェストガードは WKF 検定のものとする。							
		注 1 組手競技においてインステップガード・シンガードの着用を義務付ける。							

		東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	未定
		近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	未定
		中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	未定
		四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	未定
		九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、 沖縄	2	2	2	2	1	未定
		開催県	鹿児島	1	1	1	1		
		計		18	18	18	18	8	5
		6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準							
		(1) 国民体育大会に参加する選手（各都道府県大会及び各ブロック大会を含む）は、公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者でなければならない。（注 1）							
		(2) (省略)							
		(3) (省略)							
		注 1 公益財団法人全日本空手道連盟が会員登録システムで参加申込書入力 of 資格及び取得年月日等を確認できない場合、参加申込責任者は問合せに対し即答できるよう、確認できる物を用意しておくこと。							
		10 参加上の注意							
		(1) 安全具について							
		ア 組手競技においては、危険防止のため公益財団法人全日本空手道連盟検定の安全具（ニューメンホー〔Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ〕、拳サポーター[赤・青]、マウスピース [任意とする]、セフティーカップ[男子のみ]、ボディプロテクター、チェストガード[女子のみ]、インステップガード・シンガード[赤・青]）を使用すること。拳サポーター、ボディプロテクター、インステップガード・シンガードは WKF 検定のものも可とする。チェストガードは WKF 検定のものとする。（注 2）							
		注 2 組手競技においてインステップガード・シンガードの着用を義務付ける。							

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）												
33 銃剣道	【実施なし】	1 期 日 2020 年 10 月 10 日（土）から 10 月 12 日（月）まで（3 日間）												
		<table><tr><td>種 別</td><td>10 月 10 日（土）</td><td>10 月 11 日（日）</td><td>10 月 12 日（月）</td></tr><tr><td>成 年 男 子</td><td>1 回 戦</td><td>2 回 戦</td><td>3 回戦・準々決勝 準 決 勝 5 ～ 8 位 決 定 戦 3 位 決 定 戦 決 勝</td></tr><tr><td>少 年 男 子</td><td>1 回戦・2 回戦 指定トーナメント戦</td><td>指定トーナメント戦 5 ～ 8 位決定戦 準 決 勝 3 位 決 定 戦 決 勝</td><td></td></tr></table>	種 別	10 月 10 日（土）	10 月 11 日（日）	10 月 12 日（月）	成 年 男 子	1 回 戦	2 回 戦	3 回戦・準々決勝 準 決 勝 5 ～ 8 位 決 定 戦 3 位 決 定 戦 決 勝	少 年 男 子	1 回戦・2 回戦 指定トーナメント戦	指定トーナメント戦 5 ～ 8 位決定戦 準 決 勝 3 位 決 定 戦 決 勝	
		種 別	10 月 10 日（土）	10 月 11 日（日）	10 月 12 日（月）									
成 年 男 子	1 回 戦	2 回 戦	3 回戦・準々決勝 準 決 勝 5 ～ 8 位 決 定 戦 3 位 決 定 戦 決 勝											
少 年 男 子	1 回戦・2 回戦 指定トーナメント戦	指定トーナメント戦 5 ～ 8 位決定戦 準 決 勝 3 位 決 定 戦 決 勝												
2 会 場 霧島市（成年男子・少年男子） 霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ														

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

33 銃剣道

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	3		47	141	193
少年男子	1	3	13	52	

※ 成年男子においては、選手のうち 1 名が監督を兼任する。従って、監督専任は少年男子のみとする。

4 競技上の規程及び方法

(1) 試合、審判規則及び審判員

ア 銃剣道試合・審判規則及び細則による。競技者の服装は白色または紺色の銃剣道着・袴とし、上下混用を認める。ただし、チームで統一すること。

イ 審判員は、公益社団法人全日本銃剣道連盟において選出する。

(2) 試合方法

ア 成年男子は、トーナメント方式とし、1 位から 4 位までを決定する。また、準々決勝戦における敗者をもって 5 位から 8 位までを決定する。

イ 少年男子は、トーナメント方式とし、1 位から 4 位までを決定する。また、2 回戦以下の敗者をもって、指定トーナメントにより 5 位から 8 位までを決定する。

ウ 試合はすべて 3 本勝負とし、試合時間は 5 分、延長 2 分とし、勝敗が決しない場合は、判定による。ただし、少年・成年男子の各決勝戦は、延長で勝敗が決しない場合、再延長 2 分を 2 回まで行い、それでも勝敗が決しない場合は判定による。

5 予選方法

(1) 成年男子

ア 予選は、都道府県大会のみとする。

イ 報告

(ア) 都道府県大会の実施日が決定した場合は、直ちに日時、場所及び試合方法を必ず公益社団法人全日本銃剣道連盟に報告する。

(イ) 都道府県大会終了後、直ちに試合成績表、審判員名、その他の事項について必ず公益社団法人全日本銃剣道連盟に報告する。

(2) 少年男子

ア 予選は、都道府県大会及びブロック大会とする。

イ 都道府県大会は、各都道府県連盟の主催によって実施し、ブロック大会に出場する代表選手を決定する。

ウ ブロック大会の主管連盟は、当該都道府県体育・スポーツ協会と協議し、期日、会場等を決定し、公益社団法人全日本銃剣道連盟に届け出るとともに、関係都道府県連盟に通知する。

エ 試合は都道府県対抗とし、リーグ戦方式によって行う。

オ 主管連盟は、ブロック大会終了後直ちに試合記録とともに、大会責任者氏名（主管連盟会長等）、審判員、参加チーム監督・選手名等を記載した予選会報告書を公益社団法人全日本銃剣道連盟に提出しなければならない。

(3) ブロック大会区分及び選出チームは、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	少年男子
北 海 道	北海道	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2
北 信 越	新潟、長野、富山、石川、福井	1

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

33 銃剣道

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

33 銃剣道	公益社団法人 全日本銃剣道連盟 TEL 03-6910-0707 FAX 03-6910-0708 (イ) 〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局 (鹿児島県国体・全国障害者スポーツ大会局競技式典課競技係) TEL 099-286-2855 FAX 099-286-5683 (ウ) 〒890-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会 霧島市実行委員会事務局 (霧島市市民環境部国民体育大会推進課競技・式典グループ) TEL 0995-64-0736 FAX 0995-46-0566 なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより 参加申込み情報を修正すること。 10 その他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2020 年 9 月 7 日（月） 午前 10 時 場 所 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町三丁目四番 柳川ビル T K P 九段下神保町ビジネスセンター カンファレンスルーム 5 A（予定） TEL 03-5226-2252 (2) 審判会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 4 時 30 分 場 所 霧島市国分シビックセンター多目的ホール 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 (3) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 5 時 場 所 霧島市国分シビックセンター多目的ホール 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 (4) 総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 12 日（月） 午後 4 時 場 所 霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ 〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央一丁目 10 番 1 号 TEL 0995-46-1535 FAX 0995-46-1536 (5) 練習会場 ア 霧島市立国分中学校体育館 〒899-4304 鹿児島県霧島市国分清水一丁目 16 番 14 号 イ 霧島市国分武道館 〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央一丁目 14 番 56 号 ウ 鹿児島県立国分高等学校体育館 〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央二丁目 8 番 1 号
--------	---

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名

34 なぎなた

第 74 回国民体育大会実施要項

1 期 日2019 年 9 月 29 日（日）から 10 月 1 日（火）まで（3 日間）

種 別	種 目	時 間	9 月 29 日（日）	9 月 30 日（月）	10 月 1 日（火）
成年女子	演技	午前		1・2・3 回戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8 位決定戦 準決勝戦 3 位決定戦 決勝戦	
		午前			3 回 戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8 位決定戦 準決勝戦 3 位決定戦 決勝戦
	午後		1・2 回 戦		
少年女子	演技	午前	1・2・3 回戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8 位決定戦 準決勝戦 3 位決定戦 決勝戦		
		午前		準 決 勝 戦 3 位 決 定 戦 決 勝 戦	
	試合	午後	1・2 回 戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8 位決定戦		

4 競技上の規定及び方法

(2) 競技方法

ウ 演技 各種別、指定された「しかけ・応じ」3 本を旗形式により行う。
(成年女子は4 本目・5 本目・7 本目、少年女子は2 本目・3 本目・5 本目)

第 75 回国民体育大会実施要項（案）

1 期 日2020 年 10 月 10 日（土）から 10 月 12 日（月）まで（3 日間）

種 別	種 目	時 間	10 月 10 日（土）	10 月 11 日（日）	10 月 12 日（月）
成年女子	演技	午前		1・2・3 回戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8 位決定戦 準決勝戦 3 位決定戦 決勝戦	
		午前			準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8 位決定戦 準決勝戦 3 位決定戦 決勝戦
	午後		1・2・3 回 戦		
少年女子	演技	午前	1・2・3 回戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8 位決定戦 準決勝戦 3 位決定戦 決勝戦		
		午後	1・2 回 戦 準々決勝戦 順位決定予備戦 5～8 位決定戦 準 決 勝 戦 3 位 決 定 戦 決 勝 戦		
	試合	午後			

4 競技上の規定及び方法

(2) 競技方法

ウ 演技 各種別、指定された「しかけ・応じ」3 本を旗形式により行う。
(成年女子は2 本目・6 本目・7 本目、少年女子は1 本目・4 本目・5 本目)

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

34 なぎなた

5 予選方法

(2) 少年女子

ア 各ブロック大会は、2019 年 8 月 25 日（日）までに終了すること。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年女子	少年女子	
			演技	試合
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	6	4
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	7	7	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	5	3
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	4	3
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	6	4
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	5	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	4	4	3
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	8	8	5
開催県	茨城	1	1	1
計		4 7	4 7	3 2

5 予選方法

(2) 少年女子

ア 各ブロック大会は、2020 年 8 月 30 日（日）までに終了すること。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年女子	少年女子	
			演技	試合
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	6	4
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8	8	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	5	3
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	4	3
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	6	4
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	5	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	4	4	3
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	7	7	5
開催県	鹿児島	1	1	1
計		47	47	32

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名		第 74 回国民体育大会実施要項						第 75 回国民体育大会実施要項（案）								
35 ボウリング	1 期		日 2019 年 10 月 2 日（水）から 10 月 7 日（月）まで（6 日間）						1 期		日 2020 年 10 月 4 日（日）から 10 月 8 日（木）まで（5 日間）					
	種別	10 月 2 日 （水）	10 月 3 日 （木）	10 月 4 日 （金）	10 月 5 日 （土）	10 月 6 日 （日）	10 月 7 日 （月）	種別	10 月 4 日 （日）	10 月 5 日 （月）	10 月 6 日 （火）	10 月 7 日 （水）	10 月 8 日 （木）			
	成年男子			個人戦 予選＜前半＞	個人戦 決勝	団体戦 (2 人チーム戦) 予選＜後半＞	団体戦 (4 人チーム戦) 決勝				個人戦 予選＜前半＞	個人戦 予選＜後半＞	団体戦 (2 人チーム戦) 予 選	団体戦 (2 人チーム戦) 決 勝	団体戦 (4 人チーム戦) 決 勝	
				個人戦 予選＜後半＞	団体戦 (2 人チーム戦) 予選＜前半＞	団体戦 (4 人チーム戦) 予 選	団体戦 (2 人チーム戦) 決勝									
	成年女子			個人戦 予選＜前半＞	団体戦 (2 人チーム戦) 予選＜前半＞	団体戦 (4 人チーム戦) 予 選	団体戦 (4 人チーム戦) 決勝				個人戦 予選＜前半＞	個人戦 予選＜後半＞	団体戦 (2 人チーム戦) 予 選	団体戦 (2 人チーム戦) 決 勝	団体戦 (4 人チーム戦) 決 勝	
				個人戦 予選＜後半＞	個人戦 決勝	団体戦 (2 人チーム戦) 決勝							個人戦 決 勝	団体戦 (4 人チーム戦) 予 選		
	少年男子			個人戦 予選＜前半＞	個人戦 決勝							個人戦 予選＜前半＞	団体戦 予 選	団体戦 決 勝		
個人戦 予選＜後半＞				団体戦 予選＜後半＞	団体戦 決勝											
少年女子			個人戦 予選＜前半＞	個人戦 決勝							個人戦 予選＜前半＞	個人戦 予選＜後半＞	団体戦 予 選			
			個人戦 予選＜後半＞	団体戦 予選＜後半＞							団体戦 決勝					
			団体戦 予選＜前半＞	団体戦 決勝							個人戦 決 勝	団体戦 決 勝				

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

35 ボウリング

4 競技上の規程及び方法

(4) 競技方法

イ 団体戦〔2 人チーム戦〕（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）

〔予 選〕

各選手が前半 3 ゲーム、後半 3 ゲームの計 6 ゲームの競技を行い、チームの合計得点の上位 8 チームが決勝戦に進出する。

〔決 勝〕

予選にて選出された 8 チームがさらに各選手 3 ゲームの競技を行い、予選を含め合計 9 ゲームの総得点により順位を決定する。

5 予選方法

(2) ブロック大会

ウ ブロック大会区分及びその代表都道府県数は下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	3	3
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	3	3
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	2	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	4	4	4
開催地	茨城	1	1	1	1
計		28	24	24	23

11 そ の 他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2019 年 8 月 26 日（月） 午前 11 時

(2) 監督会議（少年種別）

日 時 2019 年 10 月 1 日（火） 午後 1 時

(3) 監督会議（成年種別）

日 時 2019 年 10 月 3 日（木） 午後 2 時 50 分

(4) 大会会長トロフィー返還式

(5) 表彰式

日 時 2019 年 10 月 7 日（月） 午後 1 時 40 分

4 競技上の規程及び方法

(4) 競技方法

イ 団体戦〔2 人チーム戦〕（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）

〔予 選〕

各選手が前半 3 ゲーム、後半 3 ゲームの計 6 ゲームの競技を行い、チームの合計得点の上位 8 チームが決勝戦に進出する。

〔決 勝〕

予選にて選出された 8 チームがさらに各選手 3 ゲームの競技を行い、予選を含め合計 6 ゲームの総得点により順位を決定する。

5 予選方法

(2) ブロック大会

ウ ブロック大会区分及びその代表都道府県数は下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	3	3
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4	5	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2	1
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	3	3
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	2	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	1	1	2
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	5	4	4	3
開催県	鹿児島	1	1	1	1
計		28	24	24	23

11 そ の 他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2020 年 8 月 24 日（月） 午後 1 時

(2) 監督会議（全種別）

日 時 2020 年 10 月 2 日（金） 午後 3 時 30 分

(削除)

(削除)

(3) 表彰式

日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 1 時 30 分

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																																																								
36 ゴルフ	4 競技上の規程及び方法 (1) (省略) (2) (省略) (3) (省略) (4) (省略) (5) (省略) (6) (省略) (7) <u>クラブと球の規格</u>について ア 適合ドライバーヘッドリスト（ローカルルールひな型 G－1）を適用する。 イ 溝とパンチマークの<u>仕様</u>（ローカルルールひな型 G－2）を適用する。 ウ 適合球リストの条件（ローカルルールひな型 G－3）を適用する。 (8) (省略) (9) 動力付き移動機器の使用について ラウンド中、プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗車して移動してはならない（ただし、委員会が承認する場合や、事後承認した場合を除く）。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする（あるいはプレーした）プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。プレーヤーは違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。2 つのホールの間の違反は次のホールに適用される。 5 予選方法 (2) ブロック大会 イ ブロック大会区分及び代表チーム数は下記のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>都 道 府 県 名</th><th>少年男子</th></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>3</td></tr><tr><td>関 東</td><td>栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>5</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>3</td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>2</td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>3</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td>3</td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td>2</td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄</td><td>5</td></tr><tr><td>開催県</td><td>茨城</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>2 8</td></tr></table>	ブロック名	都 道 府 県 名	少年男子	北海道	北海道	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	開催県	茨城	1	計		2 8	4 競技上の規程及び方法 (1) (省略) (2) (省略) (3) (省略) (4) (省略) (5) (省略) (6) (省略) (7) <u>特定の用具の使用制限</u>について ア 適合ドライバーヘッドリスト（ローカルルールひな型 G－1）を適用する。 イ 溝とパンチマークの規格（ローカルルールひな型 G－2）を適用する。 ウ 適合球リストの条件（ローカルルールひな型 G－3）を適用する。 (8) (省略) (9) 動力付き移動機器の使用について ラウンド中、プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。（ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。）ストロークと距離の罰に基づいてプレーする（あるいはプレーした）プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。そのプレーヤーは違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。2 つのホールの間の違反は次のホールに適用される。 5 予選方法 (2) ブロック大会 イ ブロック大会区分及び代表チーム数は下記のとおりとする。 <table><tr><th>ブロック名</th><th>都 道 府 県 名</th><th>少年男子</th></tr><tr><td>北海道</td><td>北海道</td><td>1</td></tr><tr><td>東 北</td><td>青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島</td><td>3</td></tr><tr><td>関 東</td><td>茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨</td><td>5</td></tr><tr><td>北信越</td><td>新潟、長野、富山、石川、福井</td><td>3</td></tr><tr><td>東 海</td><td>静岡、愛知、三重、岐阜</td><td>2</td></tr><tr><td>近 畿</td><td>滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山</td><td>3</td></tr><tr><td>中 国</td><td>鳥取、島根、岡山、広島、山口</td><td>3</td></tr><tr><td>四 国</td><td>香川、徳島、愛媛、高知</td><td>2</td></tr><tr><td>九 州</td><td>福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄</td><td>5</td></tr><tr><td>開催県</td><td>鹿児島</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>28</td></tr></table>	ブロック名	都 道 府 県 名	少年男子	北海道	北海道	1	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	5	開催県	鹿児島	1	計		28
ブロック名	都 道 府 県 名	少年男子																																																																								
北海道	北海道	1																																																																								
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3																																																																								
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5																																																																								
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3																																																																								
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2																																																																								
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3																																																																								
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3																																																																								
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2																																																																								
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5																																																																								
開催県	茨城	1																																																																								
計		2 8																																																																								
ブロック名	都 道 府 県 名	少年男子																																																																								
北海道	北海道	1																																																																								
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3																																																																								
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5																																																																								
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3																																																																								
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2																																																																								
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3																																																																								
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3																																																																								
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2																																																																								
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	5																																																																								
開催県	鹿児島	1																																																																								
計		28																																																																								

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）
37 トライアスロン	4 競技上の規程及び方法 (2) 競技方法 ア 一選手が 3 種目（スイム 1.5km・バイク <u>40km</u>・ラン <u>10km</u>）の競技を連続して行い、その合計タイムを競う。 12 その他 (2) 競技者受付 日 時 2019 年 9 月 28 日（土） 午後 1 時～2 時 45 分 場 所 潮来市特設トライアスロン会場 〒311-2424 茨城県潮来市潮来 6322(潮来市立ボートセンター) ※ 受付時にレースウェア、バイク(車検)、ヘルメット等競技用具のチェックを受けること。	4 競技上の規程及び方法 (2) 競技方法 ア 一選手が 3 種目（スイム1.5km・バイク <u>42.8km</u>・ラン<u>10.7km</u>）の競技を連続して行い、その合計タイムを競う。 12 そ の 他 (2) 競技者受付 日 時 2020年10月 3 日（土） 午後 1 時～ 2 時45分 場 所 天城町防災センター 〒891-7611 鹿児島県大島郡天城町天城427番地 TEL 0997-85-2199 ※ 受付時にレースウェア、バイク(車検)、ヘルメット等競技用具のチェックを受けること。

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																																																												
公開競技 1 綱引	1 期 日 2019 年 8 月 31 日（土）から 9 月 1 日（日）まで（2 日間） <table><tr><td>種 別</td><td>8 月 31 日（土）</td><td>9 月 1 日（日）</td></tr><tr><td>成年男子</td><td></td><td>予選リーグ/決勝トーナメント</td></tr><tr><td>成年女子</td><td></td><td>予選リーグ/決勝トーナメント</td></tr><tr><td>少年男子</td><td>予選リーグ/決勝トーナメント</td><td></td></tr><tr><td>少年女子</td><td>予選リーグ/決勝トーナメント</td><td></td></tr><tr><td>成年男女混合</td><td>予選リーグ/決勝トーナメント</td><td></td></tr></table>	種 別	8 月 31 日（土）	9 月 1 日（日）	成年男子		予選リーグ/決勝トーナメント	成年女子		予選リーグ/決勝トーナメント	少年男子	予選リーグ/決勝トーナメント		少年女子	予選リーグ/決勝トーナメント		成年男女混合	予選リーグ/決勝トーナメント		1 期 日 2020 年 8 月 22 日（土）から 8 月 23 日（日）まで（2 日間） <table><tr><td>種 別</td><td>8 月 22 日（土）</td><td>8 月 23 日（日）</td></tr><tr><td>成年男子</td><td></td><td>予選リーグ／決勝トーナメント</td></tr><tr><td>成年女子</td><td></td><td>予選リーグ／決勝トーナメント</td></tr><tr><td>少年男子</td><td></td><td>予選リーグ／決勝トーナメント</td></tr><tr><td>少年女子</td><td></td><td>予選リーグ／決勝トーナメント</td></tr><tr><td>成年男女混合</td><td>予選リーグ／決勝トーナメント</td><td></td></tr></table>	種 別	8 月 22 日（土）	8 月 23 日（日）	成年男子		予選リーグ／決勝トーナメント	成年女子		予選リーグ／決勝トーナメント	少年男子		予選リーグ／決勝トーナメント	少年女子		予選リーグ／決勝トーナメント	成年男女混合	予選リーグ／決勝トーナメント																																									
	種 別	8 月 31 日（土）	9 月 1 日（日）																																																																											
	成年男子		予選リーグ/決勝トーナメント																																																																											
	成年女子		予選リーグ/決勝トーナメント																																																																											
	少年男子	予選リーグ/決勝トーナメント																																																																												
	少年女子	予選リーグ/決勝トーナメント																																																																												
	成年男女混合	予選リーグ/決勝トーナメント																																																																												
	種 別	8 月 22 日（土）	8 月 23 日（日）																																																																											
	成年男子		予選リーグ／決勝トーナメント																																																																											
	成年女子		予選リーグ／決勝トーナメント																																																																											
少年男子		予選リーグ／決勝トーナメント																																																																												
少年女子		予選リーグ／決勝トーナメント																																																																												
成年男女混合	予選リーグ／決勝トーナメント																																																																													
3 種別及び参加人員	<table><tr><td>種 別</td><td>種 目</td><td>監 督</td><td>選 手</td><td>チーム数</td><td>小 計</td><td>合 計 （人）</td></tr><tr><td>成年男子</td><td>600kg 以下</td><td>1</td><td>1 0</td><td>1 0</td><td>1 1 0</td><td rowspan="5">5 5 0</td></tr><tr><td>成年女子</td><td>500kg 以下</td><td>1</td><td>1 0</td><td>1 0</td><td>1 1 0</td></tr><tr><td>少年男子</td><td>520kg 以下</td><td>1</td><td>1 0</td><td>1 0</td><td>1 1 0</td></tr><tr><td>少年女子</td><td>440kg 以下</td><td>1</td><td>1 0</td><td>1 0</td><td>1 1 0</td></tr><tr><td>成年男女混合</td><td>560kg 以下</td><td>1</td><td>1 0</td><td>1 0</td><td>1 1 0</td></tr></table>	種 別	種 目	監 督	選 手	チーム数	小 計	合 計 （人）	成年男子	600kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0	5 5 0	成年女子	500kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0	少年男子	520kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0	少年女子	440kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0	成年男女混合	560kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0	3 種別（種目）及び参加人員 <table><tr><td>種 別</td><td>種 目</td><td>監 督</td><td>選 手</td><td>チーム数</td><td>小 計</td><td>合計 （人）</td></tr><tr><td>成年男子</td><td>600kg 以下</td><td>1</td><td>10</td><td>10</td><td>110</td><td rowspan="5">550</td></tr><tr><td>成年女子</td><td>500kg 以下</td><td>1</td><td>10</td><td>10</td><td>110</td></tr><tr><td>少年男子</td><td>560kg 以下</td><td>1</td><td>10</td><td>10</td><td>110</td></tr><tr><td>少年女子</td><td>480kg 以下</td><td>1</td><td>10</td><td>10</td><td>110</td></tr><tr><td>成年男女混合</td><td>580kg 以下</td><td>1</td><td>10</td><td>10</td><td>110</td></tr></table>	種 別	種 目	監 督	選 手	チーム数	小 計	合計 （人）	成年男子	600kg 以下	1	10	10	110	550	成年女子	500kg 以下	1	10	10	110	少年男子	560kg 以下	1	10	10	110	少年女子	480kg 以下	1	10	10	110	成年男女混合	580kg 以下	1	10	10	110
種 別	種 目	監 督	選 手	チーム数	小 計	合 計 （人）																																																																								
成年男子	600kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0	5 5 0																																																																								
成年女子	500kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0																																																																									
少年男子	520kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0																																																																									
少年女子	440kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0																																																																									
成年男女混合	560kg 以下	1	1 0	1 0	1 1 0																																																																									
種 別	種 目	監 督	選 手	チーム数	小 計	合計 （人）																																																																								
成年男子	600kg 以下	1	10	10	110	550																																																																								
成年女子	500kg 以下	1	10	10	110																																																																									
少年男子	560kg 以下	1	10	10	110																																																																									
少年女子	480kg 以下	1	10	10	110																																																																									
成年男女混合	580kg 以下	1	10	10	110																																																																									
4 競技上の規程及び方法 (1) 競技種目 成年男子 600kg 以下、成年女子 500kg 以下、少年男子 520kg 以下、少年女子 440kg 以下、成年男女混合 560kg 以下のチームウエイトにより行われる。	4 競技上の規程及び方法 (1) 競技種目 成年男子 600kg 以下、成年女子 500kg 以下、少年男子 560kg 以下、少年女子 480kg 以下、成年男女混合 580kg 以下のチームウエイトにより行われる。																																																																													
5 予選方法 北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州の 9 ブロックから、各種目 1 チームの出場とする。ただし、開催県（茨城県）を含むブロックは、さらに各種目について 1 チームを出場させる。	5 予選方法 北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州の 9 ブロックから、各種目 1 チームの出場とする。ただし、開催県（鹿児島県）を含むブロックは、さらに各種目について 1 チームを出場させる。																																																																													

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

公開競技 1 綱引	9 参加料 (1) 成年種別及び成年男女混合にエントリーするチームについては、1 チーム 20,000 円とする。 (2) 少年男女のチームについては、1 チーム 10,000 円とする。	9 参 加 料 (1) 成年種別及び成年男女混合にエントリーするチームについては、1 チーム 20,000 円とする。 (2) 少年男女のチームについては、1 チーム 10,000 円とする。 (3) 参加料の振込は、各都道府県連盟で取りまとめて 2020 年 6 月 26 日（金）までに下記の口座に振込みを完了すること。 振込先 (銀行名) ゆうちょ銀行 (支店名) 〇一九店 (口座) 当座 418507 (名義) 公益社団法人日本綱引連盟 (追記)
--------------	--	--

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）												
公開競技 2 ゲートボール	8 参加申込み方法 (1) 所定の「参加申込書」に必要項目を記入の上、所属する都道府県加盟団体代表者の承認を得て、2019 年 7 月 26 日（金）までに下記宛に郵送で提出すること。 <table><tr><th>申 込 先</th><th>宛 先</th><th>提出部数</th></tr><tr><td>公益財団法人 日本ゲートボール連合</td><td>〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目 4 番 10 号 TEL 03-5401-2251 FAX 03-5401-2252</td><td>1 部</td></tr></table>	申 込 先	宛 先	提出部数	公益財団法人 日本ゲートボール連合	〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目 4 番 10 号 TEL 03-5401-2251 FAX 03-5401-2252	1 部	8 参加申込み方法 (1) 所定の「参加申込書」に必要項目を記入の上、所属する都道府県加盟団体代表者の承認を得て、2020 年 8 月 21 日（金）までに下記宛に郵送で提出すること。 <table><tr><th>申 込 先</th><th>宛 先</th><th>提出部数</th></tr><tr><td>公益財団法人 日本ゲートボール連合</td><td>〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6384-5935 FAX 03-6384-5936</td><td>1 部</td></tr></table>	申 込 先	宛 先	提出部数	公益財団法人 日本ゲートボール連合	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6384-5935 FAX 03-6384-5936	1 部
申 込 先	宛 先	提出部数												
公益財団法人 日本ゲートボール連合	〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目 4 番 10 号 TEL 03-5401-2251 FAX 03-5401-2252	1 部												
申 込 先	宛 先	提出部数												
公益財団法人 日本ゲートボール連合	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6384-5935 FAX 03-6384-5936	1 部												

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項	第 75 回国民体育大会実施要項（案）																																				
公開競技 3 武術太極拳	1 期 日 2019 年 9 月 15 日（日）から 9 月 16 日（月・祝）まで（2 日間） <table><tr><th>種 目</th><th>9 月 15 日（日）</th><th>9 月 16 日（月・祝）</th></tr><tr><td>太極拳推手套路 (シニア男子・シニア女子)</td><td>4 7 チーム（第 3 コート）</td><td></td></tr><tr><td>二十六式太極拳 (成年男子・成年女子)</td><td>男子 4 7 名（第 1 コート）</td><td>女子 4 7 名（第 1 コート）</td></tr><tr><td>国際第一套路長拳 (成年男子・成年女子)</td><td>女子 4 7 名（第 2 コート）</td><td>男子 4 7 名（第 2 コート）</td></tr><tr><td>ジュニア太極拳 2 (少年男子・少年女子)</td><td></td><td>男子 4 7 名（第 3 コート） 女子 4 7 名（第 3 コート）</td></tr><tr><td>初級長拳 (少年男子・少年女子)</td><td>女子 4 7 名（第 2 コート）</td><td>男子 4 7 名（第 2 コート）</td></tr></table>	種 目	9 月 15 日（日）	9 月 16 日（月・祝）	太極拳推手套路 (シニア男子・シニア女子)	4 7 チーム（第 3 コート）		二十六式太極拳 (成年男子・成年女子)	男子 4 7 名（第 1 コート）	女子 4 7 名（第 1 コート）	国際第一套路長拳 (成年男子・成年女子)	女子 4 7 名（第 2 コート）	男子 4 7 名（第 2 コート）	ジュニア太極拳 2 (少年男子・少年女子)		男子 4 7 名（第 3 コート） 女子 4 7 名（第 3 コート）	初級長拳 (少年男子・少年女子)	女子 4 7 名（第 2 コート）	男子 4 7 名（第 2 コート）	1 期 日 2020 年 9 月 26 日（土）から 9 月 27 日（日）まで（2 日間） ※実際のエントリー状況により、変更する場合があります（追記） <table><tr><th>種 別</th><th>9 月 26 日（土）</th><th>9 月 27 日（日）</th></tr><tr><td>ペア 24 式太極拳（自選） (シニア男子・シニア女子)</td><td>47 チーム（第 3 コート）</td><td></td></tr><tr><td>総合太極拳（自選） (成年男子・成年女子)</td><td>男子 47 名（第 1 コート）</td><td>女子 47 名（第 1 コート）</td></tr><tr><td>自選長拳 (成年男子・成年女子)</td><td>女子 47 名（第 2 コート）</td><td>男子 47 名（第 2 コート）</td></tr><tr><td>ジュニア太極拳 2 (少年男子・少年女子)</td><td></td><td>男子 47 名（第 3 コート） 女子 47 名（第 3 コート）</td></tr><tr><td>国際第一套路長拳 (少年男子・少年女子)</td><td>女子 47 名（第 2 コート）</td><td>男子 47 名（第 2 コート）</td></tr></table>	種 別	9 月 26 日（土）	9 月 27 日（日）	ペア 24 式太極拳（自選） (シニア男子・シニア女子)	47 チーム（第 3 コート）		総合太極拳（自選） (成年男子・成年女子)	男子 47 名（第 1 コート）	女子 47 名（第 1 コート）	自選長拳 (成年男子・成年女子)	女子 47 名（第 2 コート）	男子 47 名（第 2 コート）	ジュニア太極拳 2 (少年男子・少年女子)		男子 47 名（第 3 コート） 女子 47 名（第 3 コート）	国際第一套路長拳 (少年男子・少年女子)	女子 47 名（第 2 コート）	男子 47 名（第 2 コート）
種 目	9 月 15 日（日）	9 月 16 日（月・祝）																																				
太極拳推手套路 (シニア男子・シニア女子)	4 7 チーム（第 3 コート）																																					
二十六式太極拳 (成年男子・成年女子)	男子 4 7 名（第 1 コート）	女子 4 7 名（第 1 コート）																																				
国際第一套路長拳 (成年男子・成年女子)	女子 4 7 名（第 2 コート）	男子 4 7 名（第 2 コート）																																				
ジュニア太極拳 2 (少年男子・少年女子)		男子 4 7 名（第 3 コート） 女子 4 7 名（第 3 コート）																																				
初級長拳 (少年男子・少年女子)	女子 4 7 名（第 2 コート）	男子 4 7 名（第 2 コート）																																				
種 別	9 月 26 日（土）	9 月 27 日（日）																																				
ペア 24 式太極拳（自選） (シニア男子・シニア女子)	47 チーム（第 3 コート）																																					
総合太極拳（自選） (成年男子・成年女子)	男子 47 名（第 1 コート）	女子 47 名（第 1 コート）																																				
自選長拳 (成年男子・成年女子)	女子 47 名（第 2 コート）	男子 47 名（第 2 コート）																																				
ジュニア太極拳 2 (少年男子・少年女子)		男子 47 名（第 3 コート） 女子 47 名（第 3 コート）																																				
国際第一套路長拳 (少年男子・少年女子)	女子 47 名（第 2 コート）	男子 47 名（第 2 コート）																																				

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

公開競技

3 武術太極拳

3 種別及び参加人員

種 別	種 目	監督	選手	参加都道府県	小 計		合 計 (人)
					監督	選手	
シニア男子 シニア女子	太極拳推手套路	1	2	4 7	4 7	9 4	5 1 7
成年男子	二十六式太極拳		1	4 7		4 7	
	国際第一套路長拳		1	4 7		4 7	
成年女子	二十六式太極拳		1	4 7		4 7	
	国際第一套路長拳		1	4 7		4 7	
少年男子	ジュニア太極拳 2		1	4 7		4 7	
	初級長拳		1	4 7		4 7	
少年女子	ジュニア太極拳 2		1	4 7		4 7	
	初級長拳		1	4 7		4 7	

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

(3) 成年の部に参加できる選手は、1989 年 4 月 2 日から 2001 年 4 月 1 日の期間に出生した者（18 歳以上 29 歳以下）とする。

(4) シニアの部に参加できる選手は、1959 年 4 月 2 日から 1989 年 4 月 1 日の期間に出生した者（30 歳以上 59 歳以下）とする。

7 成績順位決定

「国民体育大会公開競技＜武術太極拳＞競技ルール第 6 版」に基づき、最終得点の最も高い者がその種目の第 1 位、その次の者が第 2 位、以下はこれにならう。

3 種別（種目）及び参加人員

種 別	種 目	監督	選手	参加都道府県	小 計		合計 (人)
					監督	選手	
シニア男子 シニア女子	ペア 24 式太極拳 (自選)	1	2	47	47	94	517
成年男子	総合太極拳(自選)		1	47		47	
	自選長拳		1	47		47	
成年女子	総合太極拳(自選)		1	47		47	
	自選長拳		1	47		47	
少年男子	ジュニア太極拳 2		1	47		47	
	国際第一套路長拳		1	47		47	
少年女子	ジュニア太極拳 2		1	47		47	
	国際第一套路長拳		1	47		47	

6 参加資格及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

(3) 成年の部に参加できる選手は、1980 年 4 月 2 日から 2002 年 4 月 1 日の期間に出生した者（18 歳以上 39 歳以下）とする。

(4) シニアの部に参加できる選手は、1960 年 4 月 2 日から 1980 年 4 月 1 日の期間に出生した者（40 歳以上 59 歳以下）とする。

7 成績順位決定

「国民体育大会公開競技＜武術太極拳＞競技ルール第 7 版」に基づき、最終得点の最も高い者がその種目の第 1 位、その次の者が第 2 位、以下はこれにならう。

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項				第 75 回国民体育大会実施要項（案）			
公開競技 4 パワーリフティング	1 期 日	<u>2019 年 9 月 21 日（土）から 9 月 23 日（月・祝）まで（3 日間）</u>			1 期 日	<u>2020 年 8 月 21 日（金）から 8 月 23 日（日）まで（3 日間）</u>		
	種 別	<u>9 月 21 日（土）</u>	<u>9 月 22 日（日）</u>	<u>9 月 23 日（月・祝）</u>	種 別	<u>8 月 21 日（金）</u>	<u>8 月 22 日（土）</u>	<u>8 月 23 日（日）</u>
	成年男子	<u>59～66kg 級 決勝</u>	<u>74～93kg 級 決勝</u>	<u>105～120kg 超級 決勝</u>	成年男子	<u>59kg 級 決勝</u>	<u>66～83 級 決勝</u>	<u>93～120kg 超級 決勝</u>
	成年女子	全階級 決勝			成年女子	全階級 決勝		
4 競技上の規定及び方法 (2) 競技方法 イ 成年男子の階級は次のとおりとし、階級ごとに決勝を行う。 階級：59、66、74、83、93、105、120、 <u>＋120 kg 級</u> ウ 成年女子の階級は、次のとおりとし、2 つのクラスに分けて決勝を行い、それぞれを体重換算記録（フォーミュラ記録）で順位を決定する。 階級：47、52、57、63、72、84、 <u>＋84 kg 級</u> 軽量級：47～57 kg 級 重量級 63 kg 級以上								
4 競技上の規定及び方法 (2) 競技方法 イ 成年男子の階級は次のとおりとし、階級ごとに決勝を行う。 階 級：59、66、74、83、93、105、120、 <u>120 kg 超級</u> ウ 成年女子の階級は、次のとおりとし、2 つのクラスに分けて決勝を行い、それぞれを体重換算記録（フォーミュラ記録）で順位を決定する。 階 級：47、52、57、63、72、84、 <u>84 kg 超級</u> 軽量級：47～57 kg 級 重量級 63 kg 級以上								

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

公開競技

4 パワーリフティング

5 予選方法

(1) 都道府県大会

イ ブロック大会の参加標準記録は設定しない。成年男子、成年女子ともに各階級 3 位までの選手がブロック大会に出場できる。ただし、開催県において公開競技特別枠の人数を充足しない場合、4 位以下の選手からフォーミュラ記録の大きい順に選出できる。

(2) ブロック大会

ウ 開催地の都道府県はブロック大会を免除する。ただし、開催地都道府県の判断でブロック大会に出場できることとし、その場合はブロック大会で選考された選手に、都道府県大会に参加した選手であることを条件に、開催地枠の人数を加えた選手の参加を認める。

オ ブロック大会の区分及びブロック毎の代表選手枠数は、次のとおりとする。

	都 道 府 県	監 督	種 別		合 計
			成年男子	成年女子	
北海道	北海道	1	6	1	8
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	7	1	1 4
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	7	5 2	7	6 6
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	1 3	2	2 0
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	2 0	2	2 6
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	1 8	2	2 6
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	6	1	1 2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	4	4	1	9
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	6	8	1	1 5
開催県	茨城	1	6	2	9
合 計		4 5	1 4 0	2 0	2 0 5

6 参加資格

(1) 選手について

ウ 選手の所属都道府県については、住民票によって証明される住所地において 1 年以上の居住をし、かつ、当該住所地の都道府県協会に選手登録していることを必要とする。学生は学生連盟に選手登録していることを必要とする。

5 予選方法

(1) 都道府県大会

イ ブロック大会の参加標準記録は設定しない。成年男子、成年女子ともに各階級 3 位までの選手がブロック大会に出場できる。ただし、開催県において公開競技特別枠の人数を充足しない場合、4 位以下の選手からフォーミュラ記録の大きい順に選出できる。男子は都道府県大会での出場階級を国体公開競技本大会に至るまで変更することはできない。女子は軽量級、重量級の範囲内で変更できる。（追記）

(2) ブロック大会

ウ 開催地の都道府県協会に所属する選手はブロック大会への参加を免除する。ただし、開催地の都道府県協会の判断で、所属選手はブロック大会に出場できることとし、当該選手がブロック大会で選考された場合は、都道府県大会に参加した選手であることを条件に、開催地枠の人数に当該選手を加えて参加を認める。

オ J P A のブロック区分は、「北海道・東北」であるが、国体公開競技においては、他の競技団体と同様に「北海道」を単一ブロックとして扱うものとし、当面、予選会と最終選考会を兼ねて実施することができる。（追記）

カ ブロック大会の区分及びブロック毎の代表選手枠数は、次のとおりとする。

	都 道 府 県	監 督	種 別		合 計
			成年男子	成年女子	
北海道	北海道	1	6	1	8
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	7	1	14
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、茨城	8	52	7	67
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	13	2	20
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	20	2	26
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	6	18	2	26
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	6	1	12
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	4	4	1	9
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	5	8	1	14
開催県	鹿児島	1	6	2	9
合 計		45	140	20	205

※九州ブロックは、熊本県、大分県に協会組織がないため、監督数は 5 名としている。（追記）

6 参加資格

(1) 選手について

ウ 選手の所属都道府県については、住民票によって証明される住所地において 1 年以上の居住をし、かつ、当該住所地の都道府県協会に選手登録していることを必要とする。学生は学生連盟に選手登録していることを必要とする。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

公開競技 4 パワーリフティング	なお、選手から希望があれば、勤務地の住所地を管轄する都道府県協会に登録することを選択できるものとする。この場合、勤務先の在籍証明書の提出を要する。ただし、異なる都道府県協会の重複登録は認めない。 オ 事前にアンチ・ドーピングに関する防止講習会を受講した選手、<u>セコンド</u>であること。大会に参加する選手は、参加申込時にドーピング防止講習会の受講証明書の控え(コピー)を提出すること。<u>セコンドは、大会当日に受講証明書の控え(コピー)を提出すること。</u> これまで採用していた Web 研修（アルファ）、履修レポートの提出は、2017 年度より廃止とする。 ドーピング防止講習会を受講していない選手、<u>セコンド</u>は、大会に参加することができない。講習会の受講証明書の有効期限は、受講証明書に記載された受講日の前日から 2 年間とする。 例;受講日 2017 年 2 月 1 日→有効期限は 2019 年 1 月 31 日まで カ <u>ドーピング防止講習会は、本大会の開催時に実施し、この受講者を有効とする。</u> <u>講習会の詳細日程は、J P A ホームページに公開する。</u> <u>本大会の講習会への参加希望者は、事前に「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取サプリメント・摂取医薬品申告書」の下段にある講習会受講申込欄に記入し、受講申込みを行うこと。</u> キ <u>「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出すること。</u> <u>参加申込書が提出されても記名捺印した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント」の同時提出がない場合、本国体公開競技への参加は認められない。申込書を不受理とし返却する。</u> (2) 監督について ア 監督は都道府県ごとに 1 名選任するものとし、日本国籍を有する者であること。また、公益財団法人日本スポーツ協会公認パワーリフティングコーチ 1 の資格を有する者とする。なお、選手は監督を兼任することができる。 イ 監督の所属都道府県については、大会開催年の 4 月 1 日現在、住民票によって証明される住所地において 1 年以上の居住をし、かつ、当該住所地の都道府県協会に役員として所属していることを必要とする。 8 参加申込み方法 (1) 参加申込みは、都道府県協会単位で 2019 年 8 月 1 日（木）までに行うこと。 (2) 参加申込みに際しては、公開競技事務局あてに次の書面を提出すること。 ア 参加選手全員の参加申込書（選手登録番号を記入） イ 監督を含む選手団名簿 ウ ドーピング防止講習会の受講証明書 エ <u>アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書</u>	なお、選手から希望があれば、勤務地の住所地を管轄する都道府県協会に登録することを選択できるものとする。この場合、勤務先の在籍証明書の提出を要する。ただし、異なる都道府県協会の重複登録は認めない。 <u>上記の選手登録は、J P A のホームページからオンライン手続きにより行うものとし、交付された I D ナンバーを参加申込書に記載しなければならない。この I D ナンバーの記載がない場合、本国体公開競技への参加は認められない。申込書を不受理とし返却する。(追記)</u> オ 事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手、<u>セコンド</u>であること。大会に参加する選手は、参加申込時に <u>アンチ・(追記)</u> ドーピング <u>防止</u> 講習会の受講証明書の控え(コピー)を提出すること。<u>セコンドは、大会当日に受講証明書の控え(コピー)を提出すること。</u> これまで採用していた Web 研修（アルファ）、履修レポートの提出は、2017 年度より廃止 <u>されている。</u> ドーピング防止講習会を受講していない選手 <u>セコンド</u> は、大会に参加することができない。講習会の受講証明書の有効期限は、受講証明書に記載された受講日の前日から 2 年間とする。 例：受講日 2019 年 2 月 1 日→有効期限は 2021 年 1 月 31 日まで。 カ <u>「摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出すること。</u> <u>参加申込書が提出されても記名捺印した「摂取医薬品・サプリメント申告書」の同時提出がない場合、本国体公開競技への参加は認められない。申込書を不受理とし返却する。</u> (2) 監督について ア 監督は都道府県ごとに 1 名選任するものとし、日本国籍を有する者であること。また、公益財団法人日本スポーツ協会公認パワーリフティングコーチ 1 <u>(旧：パワーリフティング指導員)(追記)</u> の資格を有する者とする。なお、選手は監督を兼任することができる。 イ 監督の所属都道府県については、大会開催年の 4 月 1 日現在、住民票によって証明される住所地において 1 年以上の居住をし、かつ、当該住所地の都道府県協会に役員として所属していることを必要とする。 ウ <u>監督は J A D A の「日本アンチ・ドーピング規程」違反を理由として、資格停止の対象となっていないこと、また、ドーピングに関連して、刑事上有罪となっていないこと、日本パワーリフティング協会の「ドーピング防止規程」に基づく処分を受けていないこと、所属する団体、事業所等で職務上の処分を受けていないことを必要とする。</u> 8 参加申込み方法 (1) 参加申込みは、都道府県協会単位で2020年 7 月 1 日（水）までに行うこと。 (2) 参加申込みに際しては、公開競技事務局あてに次の書面を提出すること。 ア 参加選手全員の参加申込書（選手登録番号を記入） イ 監督を含む選手団名簿 ウ ドーピング防止講習会の受講証明書 エ <u>摂取医薬品・サプリメント申告書</u>
-----------------------------	---	--

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項（案）における第 74 回国民体育大会（茨城県）からの変更点

公開競技 4 パワーリフティング	オ 監督の資格要件である公益財団法人日本スポーツ協会公認パワーリフティングコーチ 1 の資格の認定が確認できる書類の写し カ 宿泊申込書 キ 参加費の口座振込みを証明する書類の写し (3) 送付先は下記のとおりとする。 <table><tr><td>〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 2963-2</td></tr><tr><td>茨城県パワーリフティング協会</td></tr><tr><td>公開競技事務局 瀬尾 桂一</td></tr><tr><td>TEL 029-836-1462</td></tr></table> (4) 送付された参加申込書、選手団名簿及び関連書類等は、公開競技事務局又は J P A 本部から開催市町村実行委員会へ必要なものを送付する。 (5) 参加申込み締め切り後の選手交代は認めない。	〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 2963-2	茨城県パワーリフティング協会	公開競技事務局 瀬尾 桂一	TEL 029-836-1462	オ 監督の資格要件である公益財団法人日本スポーツ協会公認パワーリフティングコーチ 1 の資格の認定が確認できる書類の写し カ 宿泊申込書 キ 参加費の口座振込みを証明する書類の写し (3) 送付先は下記のとおりとする。 <table><tr><td>〒894-9213 鹿児島県大島郡知名町瀬利覚 2362 番地</td></tr><tr><td>鹿児島県パワーリフティング協会</td></tr><tr><td>公開競技事務局 宮當 和重</td></tr><tr><td>電話番号 0997-81-5151 （おきえらぶ文化ホール）</td></tr></table> (4) 問合せ 宮當 和重 携帯 090-8917-0598 知名町教育委員会生涯学習課 電話 0997-81-5151 E-mail：china23@town.china.lg.jp （追記） (5) 送付された参加申込書、選手団名簿及び関連書類等は、公開競技事務局又は J P A 本部から開催市町村実行委員会へ必要なものを送付する。 (6) 参加申込み締め切り後の選手交代は認めない。	〒894-9213 鹿児島県大島郡知名町瀬利覚 2362 番地	鹿児島県パワーリフティング協会	公開競技事務局 宮當 和重	電話番号 0997-81-5151 （おきえらぶ文化ホール）
〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 2963-2										
茨城県パワーリフティング協会										
公開競技事務局 瀬尾 桂一										
TEL 029-836-1462										
〒894-9213 鹿児島県大島郡知名町瀬利覚 2362 番地										
鹿児島県パワーリフティング協会										
公開競技事務局 宮當 和重										
電話番号 0997-81-5151 （おきえらぶ文化ホール）										

競 技 名	第 74 回国民体育大会実施要項			第 75 回国民体育大会実施要項（案）				
公開競技 5 グラウンド・ゴルフ	8 参加申込み方法	所定の「参加申込書」に必要事項を記入の上、2019 年 6 月 30 日(日)までに下記宛に持参又は郵送で提出すること。		8 参加申込み方法	所定の「参加申込書」に必要事項を記入の上、2020 年 6 月 30 日（火）までに下記宛に持参又は郵送で提出すること。			
		申 込 先	宛 先	提出部数		申 込 先	宛 先	提出部数
		公益社団法人 日本グラウンド・ゴルフ協会 事務局	〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館 TEL 03-3481-2477 FAX 03-3481-2478	1 部		公益社団法人 日本グラウンド・ゴルフ協会 事務局	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 703 号 TEL 03-5843-1097 FAX 03-5843-1095	1 部
	参加申込みは都道府県協会を通じて、期日までに参加料を添えて申込む。				参加申込みは都道府県協会を通じて、期日までに参加料を添えて申込む。			

第75回国民体育大会(鹿児島県) 実施競技一覧【競技別】

式典	会場地	式典会場	備考
総合開・閉会式	かごしまし 鹿児島市	白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)	

1 正式競技

競技名(種目)		種別	会場地	競技会場	備考
陸上競技		全種別	かごしまし 鹿児島市	白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)	
水泳	競泳	全種別	かごしまし 鹿児島市	鴨池公園水泳プール	
	飛込	全種別			
	水球	少年男子 女子			
	アーティスティックスイミング	少年女子			
	オープンウォータースイミング	男子 女子	やくしまちよう 屋久島町	屋久島町一湊海水浴場特設オープンウォータースイミング会場	
サッカー		成年男子	しぶし 志布志市	志布志運動公園陸上競技場	
				しおかぜ公園多目的広場	
		女子	きりしまし 霧島市	国分運動公園陸上競技場	
				国分運動公園多目的広場	
				まきのほら運動公園多目的広場	
		少年男子	みなみ 南さつま市	OSAKO YUYA stadium	施設命名権贈呈に伴う名称変更
	加世田運動公園多目的広場				
吹上浜海浜公園運動広場					
テニス		成年男女	かごしまし 鹿児島市	東開庭球場	
		少年男女		鹿児島県立鴨池庭球場	
ボート		全種別	かのやし 鹿屋市	鹿屋市輝北ダム特設ボートコース	
ホッケー		全種別	さつませんだいし 薩摩川内市	丸山自然公園人工芝コート 薩摩川内市樋脇屋外人工芝競技場	
ボクシング		成年男子 少年男子 成年女子	あくねし 阿久根市	阿久根総合運動公園総合体育館	
バレーボール	6人制	成年男子	くしきのし いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	
		成年女子	かのやし 鹿屋市	平和公園串良平和アリーナ	
		少年男子	かごしまし 鹿児島市	桜島総合体育館、鹿児島アリーナ	
		少年女子		鹿児島アリーナ	
	ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	おおききちよう 大崎町	大崎町ビーチスポーツ専用競技場	
体操	競技	全種別	かごしまし 鹿児島市	鹿児島アリーナ	
	新体操	少年女子			
	トランポリン	男子 女子			
バスケットボール		成年男子	あいらし 始良市	始良市総合運動公園体育館	
		成年女子		始良市蒲生体育館(おおくすアリーナ)、始良市総合運動公園体育館	
		少年男子	さつませんだいし 薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館(サンアリーナせんだい)	
		少年女子	くしきのし いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	
レスリング		成年男子 少年男子 女子	ひおきし 日置市	日置市吹上浜公園体育館	
セーリング		全種別	かごしまし 鹿児島市	鹿児島市平川特設セーリング会場	
ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	さつませんだいし 薩摩川内市	薩摩川内市入来総合運動場体育館	
ハンドボール		全種別	きりしまし 霧島市	霧島市国分体育館	
				霧島市溝辺体育館	
				霧島市横川体育館	
				霧島市隼人体育館	
				霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ	
自転車	ロード・レース	成年男子 少年男子 女子	きんこうちよう 錦江町 かのやし 鹿屋市 みなみおおすみちよう 南大隅町 きもつきちよう 肝付町	大隅広域特設ロード・レースコース	
	トラック・レース	成年男子 少年男子 女子	みなみおおすみちよう 南大隅町	鹿児島県根占自転車競技場	

競技名(種目)		種別	会場地	競技会場	備考
ソフトテニス		全種別	かごしまし 鹿児島市	東開庭球場	
卓球		全種別	かごしまし 鹿児島市	松元平野岡体育館	
軟式野球		成年男子	かごしまし 鹿児島市	平和リース球場(鹿児島県立鴨池野球場)	
				鴨池公園野球場(鴨池市民球場)	
			ひおきし 日置市	日置市伊集院総合運動公園野球場	
				日置市東市来運動公園湯之元球場	
			さつませんたいし 薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園野球場	
			いずみし 出水市	出水市総合運動公園野球場	
相撲	成年男子 少年男子	あまみし 奄美市	奄美体験交流館		
馬術	成年男子 成年女子 少年	きりしまし 霧島市	霧島市牧園特設馬術競技場		
フェンシング	全種別	たるみずし 垂水市	垂水中央運動公園体育館		
柔道	成年男子 少年男子 女子	かごしまし 鹿児島市	鹿児島アリーナ		
ソフトボール	成年男子		諏訪運動公園陸上競技場		
	少年男子	みなみきゅうしゅうし 南九州市	知覧平和公園陸上競技場		
	少年女子		知覧平和公園多目的球場		
	成年女子	いぶすきし 指宿市	開聞総合グラウンド		
バドミントン		全種別	いぶすきし 指宿市	指宿総合体育館	
弓道	近的	全種別	いづみし 出水市	出水市総合体育館特設近の会場	
	遠的			出水市陸上競技場特設遠の会場	
ライフル射撃	50m, 10m・AP	全種別	かごしまし 鹿児島市	鹿児島県ライフル射撃場	
	BR・BP	少年男子 少年女子		ハートピアかごしま	
	CP	成年男子	あいらし 始良市	鹿児島県警察学校	
剣道		全種別	きりしまし 霧島市	霧島市牧園アリーナ	
ラグビーフットボール	成年男子 女子	かごしまし 鹿児島市	鹿児島県立サッカー・ラグビー場		
	少年男子	さつま ちよう 町	北薩広域公園かぐや姫グラウンド 北薩広域公園運動広場		
スポーツクライミング	リード ボルダリング	全種別	みなみし 南さつま市	南さつま市加世田特設スポーツクライミング会場	
カヌー	スプリント	全種別	いざし 伊佐市	伊佐市菱刈カヌー競技場	
	スラローム ワイルドウォーター	成年男子 成年女子	ゆうすいちよう 湧水町	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場	
アーチェリー		全種別	かごしまし 鹿児島市	鹿児島ふれあいスポーツランド運動広場	
空手道		全種別	さつませんたいし 薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館(サンアリーナせんだい)	
銃剣道		成年男子 少年男子	きりしまし 霧島市	霧島市立国分中央高等学校精華アリーナ	
なぎなた		成年女子 少年女子	まくらぎし 枕崎市	枕崎市立総合体育館	
ボウリング		全種別	かごしまし 鹿児島市	サンライトゾーン	
ゴルフ		成年男子	きりしまし 霧島市	霧島ゴルフクラブ	
		少年男子		溝辺カントリークラブ	
		女子	あいらし 始良市	鹿児島高牧カントリークラブ	
トライアスロン		成年男子 成年女子	あまぎちよう 天城町	天城町特設トライアスロン会場	
37競技			17市8町	69会場	

※ 全種別(成年男子, 成年女子, 少年男子, 少年女子)

※ 男子(成年少年共通), 女子(成年少年共通), 少年(男子女子共通)

2 公開競技

競技名	種別	会場地	競技会場	備考
綱引	—	たるみずし 垂水市	垂水中央運動公園体育館	
ゲートボール	—	いぶすきし 指宿市	指宿市営陸上競技場	
武術太極拳	—	ふおし 曽於市	曽於市末吉総合体育館	
パワーリフティング	—	ちなちよう 知名町	おきえらぶ文化ホールあしびの郷・ちな	
グラウンド・ゴルフ	—	きりしまし 霧島市	霧島市丸岡公園緑地公園	
5競技		4市1町	5会場	

3 特別競技

競技名(種目)		種別	会場地	競技会場	備考
高等学校野球	硬式	—	かごしまし 鹿児島市	平和リース球場(鹿児島県立鴨池野球場)	
	軟式	—	いずみし 出水市	出水市総合運動公園野球場	
1 競技			2 市	2 会場	

4 デモンストレーションスポーツ

競技名等	会場地	競技会場	備考
ウォーキング	なかたねちよう 中種子町	種子島中央体育館～宇宙センター	
エアロビック	いずみし 出水市	出水市総合体育館	
遠泳	あくねし 阿久根市	阿久根大島	
お手玉	かごしまし 鹿児島市	かごしま県民交流センター(大ホール)	
サーフィン	みなみたちよう 南種子町	竹崎海岸	
サイクリング	みなみし 南さつま市	南さつま市内全域	
3B体操	いしきのし いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	
史跡巡りウォーキング	ひがししちちよう 東串良町	唐仁古墳群周辺	
	よろんちよう 与論町	与論町町内一円	
ジャズ体操	きりしまし 霧島市	国分海浜公園体育館	
少年サッカー	うけんそん 宇検村	宇検村野球場	
少年相撲	せとうちちよう 瀬戸内町	瀬戸内町大湊緑地公園相撲場	
少林寺拳法	いしきのし いちき串木野市	いちき串木野市総合体育館	
スポーツウエルネス吹矢	かのやし 鹿屋市	平和公園串良平和アリーナ	
スポーツチャンバラ	たるみずし 垂水市	垂水中央運動公園体育館	
ソフトバレーボール	にしのおもてし 西之表市	西之表市民体育館	
	ひおきし 日置市	日置市吹上浜公園体育館	
ターゲット・バードゴルフ	いずみし 出水市	クレインパークいずみ西側広場	
ダンススポーツ	あいらし 始良市	始良市総合運動公園体育館	
ディスクゴルフ	みなみきゆうしゅうし 南九州市	知覧平和公園	
ドッジボール	おおさきちよう 大崎町	大崎町総合体育館	
ドライビングコンテスト(ゴルフ)	みなみきゆうしゅうし 南九州市	地域間交流施設(三豊ゴルフクラブ)	
パークゴルフ	きりしまし 霧島市	霧島市まきのほら運動公園内 福山パークゴルフ場	
バウンドテニス	さつませんだいいし 薩摩川内市	薩摩川内市総合運動公園総合体育館(サンアリーナせんだい)	
ビーチフラッグス	あくねし 阿久根市	脇本海水浴場	
ビリヤード	いずみし 出水市	ビリヤード&ダーツ 撞球亭	
フライングディスク	かごしまし 鹿児島市	県立吉野公園内 ディスクゴルフコース、運動芝生広場	
ふれあいグラウンド・ゴルフ	たつこうちよう 龍郷町	龍郷町中央グラウンド	
	とくのしまちよう 徳之島町	徳之島町健康の森総合運動公園	
ベタンク	あいらし 始良市	始良市始良公民館広場	
ボート(フネインカー競漕)	きかいちよう 喜界町	喜界町湾港(喜界町漁業協同組合前)	
真向法体操	きんこうちよう 錦江町	錦江町総合交流センター	
ママさんバレー	ながしまちよう 長島町	長島町総合町民体育館	
マラソン	としまむら 十島村	十島村各7島	
ミニバレー	ちなちよう 知名町	知名町民体育館、知名中学校体育館	会場変更(追加)
ミニバレーボール	いせんちよう 伊仙町	伊仙町総合体育館	
	わどまりちよう 和泊町	和泊中学校体育館	
ラジオ体操	あしまむら 三島村	三島開発総合センター	
ランニングバイク	やまとそん 大和村	奄美フォレストポリス	
歴史探訪ウォーキング	しふし 志布志市	志布志市内一円	
36競技	14市14町4村	39会場	

第75回国民体育大会(鹿児島県)における予選会免除対象大会一覧

令和元年12月12日現在

◆ 第32回オリンピック競技会(東京/日本)

【免除対象競技】 23競技

陸上競技、水泳、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、セーリング、ウェイトリフティング、自転車、卓球、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、ライフル射撃、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、トライアスロン

◆ 各中央競技団体が指定する世界選手権大会等の国際大会

競技名		対象大会	
		No.	大会名
1 陸上競技	※	1	第9回アジア室内選手権
		2	2020世界室内選手権
		3	第24回世界ハーフマラソン選手権
		4	第29回世界競歩チーム選手権
		5	第19回アジアジュニア陸上競技選手権
		6	アジアリレー選手権
		7	第18回U20世界陸上競技選手権
		8	アジアハーフマラソン
		9	第28回日・中・韓ジュニア交流会
2 水泳		10	マラソンスイミング・ワールドシリーズ ドーハ大会(OWS)
		11	FINAマラソンスイミング東京オリンピック最終予選会(OWS)
		12	FINAワールドカップ2020(飛込)
3 テニス		13	ジュニアデビスカップ アジア/オセアニア予選
		14	ジュニアフェドカップ アジア/オセアニア予選
		15	全仏オープン
		16	ウィンブルドン
4 ボート		17	ワールドカップ第1戦・第2戦・第3戦
		18	オリンピックアジア・オセアニア大陸予選
		19	オリンピック最終予選
		20	世界選手権、U19世界選手権、U23世界選手権
5 ボクシング		21	世界最終予選(第32回オリンピック競技会予選)
6 バレーボール	※	22	アジア男子クラブ選手権大会
		23	アジア女子クラブ選手権大会
		24	バレーボールネーションズリーグ(女子)
		25	バレーボールネーションズリーグ(男子)
		26	第20回アジアジュニア(U19)女子選手権大会
		27	第13回アジアユース(U17)女子選手権大会
		28	第20回アジアジュニア(U20)男子選手権大会
		29	第13回アジアユース(U18)男子選手権大会
		30	アジア東部地区女子選手権(女子)
		31	AVCカップ(男子)
		32	AVCカップ(女子)
		33	FIVB ワールドツアー(ビーチ)
		34	AVC アジアツアー(ビーチ)
		35	U-19 世界選手権(ビーチ)
		36	アジア選手権(ビーチ)

◆ 各中央競技団体が指定する世界選手権大会等の国際大会

競技名		対象大会	
		No.	大会名
7	バスケットボール ※	37	FIBA U17 Basketball World Cup
		38	FIBA U18 ASIAN CHAMPIONSHIP
		39	FIBA U17 Woman's Basketball World Cup
		40	FIBA 3×3 Asia Cup 2020
		41	FIBA 3×3 World Tour 2020
		42	FIBA 3×3 Woman's Series 2020
		43	FIBA 3×3 U23 World Cup 2020
		44	FIBA 3×3 U23 Nations League 2020
		45	FIBA 3×3 U18 World Cup 2020
		46	FIBA 3×3 U17 Asia Cup 2020
8	セーリング	47	プリンセスソフィア杯
		48	セーリングワールドカップジェノア大会
		49	470級世界選手権大会
		50	フィン級ゴールドカップ
		51	RS:X欧州選手権(ウィンドサーフィングクラス)
		52	49er/FX/Nacra級 欧州選手権
		53	セーリングワールドカップ 江の島大会
9	ウエイトリフティング ※	54	2020年世界ジュニア選手権大会
10	自転車	55	2020年ジュニアネイションズカップ(フランス) Trophée Centre Morbihan
		56	2020年ジュニアネイションズカップ(スイス) Tour du Pays de Vaud
		57	2020年ジュニアネイションズカップ(カナダ) Tour de l'Abitibi
		58	2020年U23ネイションズカップ(フランス) L'Etoile d'Or
11	卓球	59	2020アジアジュニア卓球選手権大会
12	フェンシング	60	オリンピックアジア予選会
		61	アジア選手権大会
13	ソフトボール	62	U-18女子ソフトボールワールドカップ
14	バドミントン ※	63	アジア選手権大会
		64	トマス杯・ユーバー杯
		65	アジアジュニア選手権
15	ライフル射撃	66	ISSFワールドカップニューデリー大会
		67	ISSFオリンピックテストイベント
		68	ISSFワールドカップミュンヘン大会
		69	ISSFワールドカップバグー大会
		70	ISSFジュニア世界選手権大会
16	スポーツクライミング ※	71	IFSCスポーツクライミングワールドカップシリーズ
		72	IFSC世界ユース選手権大会
		73	IFSC-ACCアジア選手権大会
		74	IFSC-ACCアジアユース選手権大会
17	カヌー	75	カヌースラローム ワールドカップ第1～第2戦
		76	カヌースラロームジュニア・U23世界選手権大会
		77	カヌースプリント ワールドカップ第1戦・第2戦
		78	カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会
18	アーチェリー	79	ヒュンダイ アーチェリーワールドカップ2020 ステージ2 上海大会
		80	ヒュンダイ アーチェリーワールドカップ2020 ステージ3 ベルリン大会
19	ボウリング	81	第26回アジアボウリング選手権大会
		82	第29回東アジアボウリング選手権大会

※ 当該大会の会期が未定であることから、会期が国体本大会と重複しないことが確認され次第、予選会免除対象大会として正式決定することとする。

第 75 回国民体育大会 諸会議日程について

会 議 名	日 時	会 場	
		名 称	所 在 地
全国報道員会議	令和 2 年 10 月 2 日（金） 13時30分～14時30分	鹿児島サンロイヤル ホテル 2 階 高隈・太陽・開聞の間	〒890－8581 鹿児島市与次郎 一丁目 8 番 10 号
総監督会議	令和 2 年 10 月 2 日（金） 16時00分～17時00分	鹿児島サンロイヤル ホテル 2 階 高隈・太陽・開聞の間	〒890－8581 鹿児島市与次郎 一丁目 8 番 10 号

※ 主催者連絡会議は、令和 2 年 10 月 2 日（金）17 時 30 分から、鹿児島サンロイヤル
ホテル 2 階ハイビスカスの間で開催

〔1〕文化プログラム

資料No.4-6

1 目 的

多くの県民が文化・芸術活動を通じて「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に参加することにより、開催気運を醸成し、鹿児島らしさを生かした県民総参加の大会の実現を目指すとともに、本県の誇る文化や伝統など、多彩な魅力を全国に発信するため、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会文化プログラム事業を実施する。

2 事業概要

(令和元年12月12日現在)

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿児島市	黎明館企画展「戦国を駆けけた島津四兄弟と家臣団」	令和元年11月19日（火）～令和2年1月19日（日）	戦国大名へと成長していった島津相州家が、いかに周囲の有力一門家や有力領主を支配下に組み込み戦国時代を駆け抜けたかを明らかにする展示
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	プラネタリウム冬編	令和元年12月7日（土）～令和2年2月26日（水）	冬の主な星座について、それらの探し方やエピソードを紹介。冬の星空解説に続いて、星物語を上映
		鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）	
	企画展「錦江湾の深～い話」	令和元年12月21日（土）～令和2年2月24日（月）	錦江湾は深海をもつ内湾として全国的にも珍しい環境。その成り立ちや地形、生物など、不思議な錦江湾の姿を紹介する。
		鹿児島県立博物館	
	第60回新春書き初め会	1月3日（金）予定	県内小中学生による書き初め。課題は当日会場で発表し、制限時間40分のなかで作品を制作。その出来映えを競う。
		山形屋、川内山形屋、きりしま国分山形屋	
	セイカ杯争奪サッカー大会	1月4（土）・5日（日）（予定）	県サッカー協会と協力し、サッカーの競技人口を増やすことなどを目的に開催
		県立サッカー・ラグビー場	
	第28回かごしまフォト農美展	1月7日（火）～1月13日（月）	県内の農業・農村の魅力を写真で表現する公募写真展。農業農村の持つ魅力と役割について、写真を通じて多くの方々に紹介
		鹿児島市立美術館	
	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」シンポジウム	1月11日（土）	基調講演、パネルディスカッションを実施する。
		かごしま県民交流センター	
	セイカ杯ラグビー・ミニラグビーフェスタ	1月13日（月）（予定）	県ラグビーフットボール協会と協力し、ラグビーの競技人口を増やすことなどを目的に開催
		県立サッカー・ラグビー場	
	黎明館企画展「あの人の家族への手紙 幕末維新」	1月28日（火）～5月10日（日）	幕末維新期に活躍した人物の家族への手紙を、意識等を付け、わかりやすく展示
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	吉野公園梅ウォーキング	2月16日（日）	梅とスイセンの咲き誇る吉野公園内のコースでのウォーキングの体験を通じて、ウォーキングの効果と楽しさを認識する機会とする。
		吉野公園	
	鹿児島マラソン2020	3月1日（日）	「鹿児島のすべてを感じよう。」をコンセプトに、明治維新の史跡、市電軌道敷緑化等の都市景観など、鹿児島の魅力を体感できるマラソン大会（フルマラソン、ファンラン8.9km）
		鹿児島市・始良市	
	プラネタリウム春編	3月7日（土）～5月27日（水）	春の主な星座について、それらの探し方やエピソードを紹介。冬の星空解説に続いて、星物語を上映
		鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）	
	南日本音楽祭・鹿児島オペラ協会定期公演	3月上旬（予定）	鹿児島オペラ協会会員等によるオペラの上演
		宝山ホール	
	企画展「ひょっこりエイリアン」	3月21日（土）～6月7日（日）	いつのまにか鹿児島に住みついた外来種（エイリアン）。そのうち、私たちの生活や自然界に悪影響を与える外来種を展示し、解説する。
		鹿児島県立博物館	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿児島市	吉野公園桜まつり（予定）	3月下旬～4月上旬	桜の開花に合わせて開園時間を21時まで延長し、桜群植園をライトアップし、イベントなどを開催
		吉野公園	
	セイカキッズサッカーフェスティバル	3月（予定）	フェスティバルやゲームを楽しみながらルールやマナーを学び、「笑顔いっぱい・汗いっぱい」の一日を創る祭典
		県立サッカー・ラグビー場	
	農福連携マルシェ	3月、10月（予定）	県内の障害者就労支援施設・事業所等で生産された農産物や加工品を紹介することを通じて、「農福連携の取組」を広く周知するイベント
		鹿児島中央駅アミュ広場	
	春・秋各流いけばな展	4月中旬、10月中旬	鹿児島県内の生け花各流16派が約100点の作品を出品、展示する。
		山形屋	
	吉野公園兵六ゆめまつり（予定）	4月26日（日）	鹿児島の三大民謡の一つである「大石兵六夢物語」は吉野が舞台。この物語を活かしながら、ステージショーやマーケット等のイベントを開催
		吉野公園	
	令和新茶まつり	5月上旬予定	「かごしま茶」の試飲、「かごしま抹茶」の体験、お茶のキャラクターとのジャンケン大会など
		鹿児島中央駅アミュ広場	
	第12回博物館まつり	5月17日（日）（予定）	博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを多数実施し、自然科学の楽しさを体験できる貴重な機会
		鹿児島県立博物館	
	黎明館企画展「装飾する魂ー図柄に込められた意味と願いー（仮）」	5月19日（火）～9月6日（日）（予定）	身の周りを彩った絵画や工芸品などの品々に描かれた図柄から、そこに込められた意味や人々の願いを読み解く展示
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	RunRunトレイルかごしまinグリーンファーム	5月31日（日）	1周2.3km、標高差約130mのコース。コース内には、鹿児島市指定文化財である「喜入牧の苧跡」がある。旬の野菜収穫体験なども楽しめる。
		鹿児島市観光農業公園（グリーンファーム）	
	第15回ふれあい竹のいち	5月	県指定伝統工芸品である竹製品の展示と市、竹工芸制作実演など。箆作り体験教室や竹笛・竹とんぼ作り等も同時開催
		鹿児島市竹産業振興センター	
	錦江湾魅力再発見クルーズ	春期・秋期各3回（予定）	活火山桜島を背景に錦江湾をさまざまなコースで巡る。「ジオ・桜島」「食」「歴史」など、錦江湾や桜島に関する講演や、船内イベントを実施
		第二桜島丸内	
	南日本女流美術展	6月6日（土）～6月14日（日）予定	公募による「南日本女流美術展」の優秀作品の展示
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	かごしま県民大学「生涯学習ふれあい展示」	6月10日（水）～6月21日（日）	県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の学習成果を発表・展示
		かごしま県民交流センター6階ギャラリー第1	
	南日本写真展	6月30日（火）～7月5日（日）予定	公募による「南日本写真展」の優秀作品の展示
		鹿児島市立美術館	
	ボルドー国際四重奏コンクール優勝記念演奏会～マルメンカルテット～	7月1日（水）	鹿児島出身ゴウ理紀也が第2ヴァイオリンを務めるロンドン発若手期待のマルメンカルテット（弦楽四重奏）の演奏会を開催する。
		鹿児島県民交流センター	
	第49回鹿児島・岐阜青少年ふれあい事業	7月24日（金）～7月27日（月）（予定）	鹿児島県庁訪問、薩摩義士碑献花、鹿児島市散策、グループ討議などを行う、鹿児島県と岐阜県の青少年交流事業
		鹿児島県庁ほか	
	2020桜島火の島祭り	7月25日（土）（予定）	昭和63年の国際火山会議をきっかけとして開催。魅力満載のステージイベントのほか、雄大な桜島の鼓動を感じながら迫力のある花火を楽しめる。
		桜島多目的広場	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿児島市	2020桜島納涼観光船	8月1日（土）～8月31日（月） ※お盆連休	鹿児島市の夏の風物詩。夕景から夜景に移り変わる情景を満喫しながら、大迫力の打ち上げ花火などに加え、船内イベントも楽しめる。
		第二桜島丸内	
	少年の主張 鹿児島県大会	8月上旬	中学生が日頃考えていることや自分の生き方等を発表することで社会の一員としての自覚を促し、中学生の健全育成に対する県民の理解を深める。
		未定	
	第20回かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会	8月22日（土）（予定）	桜島・錦江湾ジオパークのエリアにある活火山桜島と、波静かな錦江湾の自然環境を背景に、夏休みの一大イベントとして花火大会を開催
		鹿児島港本港区	
	第12回どんどん鹿児島ふるさと物産展	8月下旬（予定）	県内における人・モノ・情報の交流促進や県産品振興を図るため、特産品や観光情報等を総合的に紹介。かごしま国体・大会のPRコーナーも設置
		山形屋	
	第1回貴重資料紹介展	8月下旬～10月下旬（予定）	鹿児島県立図書館所蔵の貴重資料を展示し、広く県民に紹介する。
		鹿児島県立図書館	
	南日本書道展	8月下旬～9月上旬予定	公募による「南日本書道展」の優秀作品の展示
		鹿児島県民交流センター	
	2020かごしまの新特産品コンクール	8月（予定）	県内で新たに開発・製造・改良された品々のコンクール。入賞した特産品を広くPRすることにより、活力ある地場産業の育成・振興に寄与する。
		鹿児島サンロイヤルホテル	
	国体の秋 読書の秋	9月2日（水）～10月26日（月）	スポーツに関する絵本や小説、スポーツ選手の伝記など、スポーツをテーマにした本を展示。県代表の注目選手の「おすすめ本」コーナーを設置
		鹿児島市立図書館	
	館長特別講演会	9月5日（土）	貴重資料公開期間中に、資料にまつわる館長講演会を行い、郷土の歴史や人物等に関する質の高い情報を提供する。
		鹿児島県立図書館	
	第6回錦江湾潮風フェスタ	9月5日（土）～9月6日（日）（予定）	貴重な観光資源である錦江湾や桜島を眼前に、飲食、ステージイベント等を開催
		ウォーターフロントパークほか	
	シルバー文化作品展	9月9日（水）～9月13日（日）	心身共にすこやかな生きがいをづくりを推進することを目的に、高齢者が創作した文化作品を展示・表彰する。
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	天文館スポーツの日（仮）	9月上旬～9月中旬（予定）	天文館一帯で行う総合スポーツのイベントの一環として、野球ゲームの公開対戦、エキシビジョンマッチ、未経験者対象の野球教室等を行う。
		鹿児島市天文館アーケードほか	
	黎明館企画展「昭和モダンの風景」（仮）	9月15日（火）～令和3年1月17日（日）（予定）	未定
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	秋の所蔵品展の特集展示	9月29日（火）～11月23日（月）	所蔵品の中から、スポーツに因んだ作品を選定し、特集展示をする。
		鹿児島市立美術館	
	黎明館企画特別展「鹿児島の城」（仮称）	9月30日（水）～11月3日（火）（予定）	鹿児島城跡御楼門完成を記念して、近世鹿児島城をはじめとする、鹿児島の城館について紹介する展示
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	音とあかりの散歩道	9月又は10月（予定）	鹿児島の歴史・景観が感じられる鹿児島市の文化ゾーンで、音楽の演奏や伝統芸能の披露、あかりの演出を行う市民参加型のイベント
		鹿児島市立美術館前庭ほか3会場	
	全国スポーツ写真展・全国スポーツ俳句展	9月～10月（予定）	全国スポーツ写真展・スポーツ俳句展の優秀作品を展示
		鹿児島県庁（予定）	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿児島市	吉野公園十五夜まつり（予定）	10月1日（木）～10月4日（日）	旧暦8月15日の十五夜に合わせ正面入口付近に大飾りを設置。お月見マーケットとコンサートを開催する秋の野外イベント
		吉野公園	
	「かごしま 木竹と陶磁」展	10月2日（金）～10月12日（月）	鹿児島の木竹と陶磁は素材に恵まれ、歴史と伝統に育まれながら産業として発展。この異種工芸交流を通じて鹿児島工芸界の発展につなげる。
		長島美術館	
	友愛フェスティバル	10月上旬（予定）	障害者が取り組んだ文化・創作活動の成果の発表・交流の場、精神保健福祉思想の普及啓発の場として開催
		鹿児島市民文化ホール	
	海音寺潮五郎記念文化講演会	10月17日（土）	海音寺作品の朗読や歴史文学等に関する講演会を開催し、海音寺潮五郎の文業を讃え、その功績を後代に伝える。
		かごしま県民交流センター	
	秋のお祭り「薩摩文化の祭典IN石橋記念公園」	10月24日（土）～10月25日（日）	「西田橋地突唄」「上町傘鉾」実演、菓丸示顕流特別演武、薩摩琵琶と天吹演奏、乗馬体験、石の文化体験、パネル展などを開催
		石橋記念公園	
	「ゆめ・ときめき鹿児島」健康スポーツ大会	10月29日（木）	老人クラブ会員やその他の高齢者による、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ペタンク競技などを実施
		鹿児島ふれあいスポーツランド	
	全国都道府県対抗eスポーツ選手権 2020 KAGOSHIMA	10月（予定）	47都道府県の代表者を決定し、鹿児島市にて日本一を決定するeスポーツ大会を実施する。
		城山ホテル鹿児島（予定）	
	第69回おはら祭	11月2日（月）～11月3日（火）（予定）	市制60周年を記念してスタートし、南九州を代表する市民の祭り・観光イベントとして成長してきた祭り。総踊りやパレード、マーチング等を開催
		天文館電車通り一帯	
	鹿児島県図書館大会	11月11日（水）	読書活動や図書館の利活用に関わる県民が一堂に会し、連携を深め、図書館が発揮すべき力について共に考える。
		かごしま県民交流センター	
	障害者保健福祉大会	11月12日（木）	障害や障害者に対する理解と認識をより一層深めることを目的として、公演や障害者週間ポスター受賞作品の展示などを行う。
		県民交流センター	
	南日本美術展	11月21日（土）～12月6日（日）（予定）	公募による「南日本美術展」の優秀作品の展示
		鹿児島市立美術館ほか	
	喜入旧麓れきしフットパスウォーク	11月下旬	中世の面影を残す門柱や生垣など、歴史的な雰囲気を感じながら、令和元年5月に日本遺産にも認定された喜入旧麓地区のフットパス散策を行う。
		鹿児島市観光農業公園、喜入旧麓地区	
	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」シンポジウム（仮）	11月（予定）	基調講演、パネルディスカッションなどを実施する。
		未定	
	元気もりもり！畜産フェア	11月（予定）	県産畜産物の消費拡大を推進することを目的に、県産畜産物の安心・安全のPR、畜産物の試食・宣伝販売等を行う畜産フェア
		未定	
	第6回かごしま食育フェスタ	11月又は12月の日曜日	食に関する学習や体験活動を通じて、家庭や地域、学校等が連携した食育の推進するイベント
		天文館ベルグ広場・びらもーる	
	第31回薩摩焼フェスタ	12月2日（水）～12月6日（日）	薩摩焼のブランドの確立と需要拡大及びニーズを捉えた製品開発等の成果について、県内の窯元が一堂に会し県内外の方々に作品を紹介
		かごしま県民交流センター	
	本場大島紬フェスティバル	12月2日（水）～12月6日（日）	本場大島紬について、新作コンテスト、製造工程実演及び体験、クイーンコンテスト、ファッションショー等を実施し、PRを行う。
		かごしま県民交流センター	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 児 島 市	第41回ランニング桜島大会	12月6日（日）（予定）	日本ジオパークに認定されている活火山「桜島」の麓で開催されるランニング大会（ハーフマラソン，10 km，5 km）
		桜島多目的広場	
	南日本音楽コンクール受賞者演奏会	12月6日（日）予定	南日本音楽コンクールの受賞者による演奏会
		鹿児島市民文化ホール	
	セイカ杯県中学生7人制ラグビーフットボール大会	12月（予定）	県ラグビーフットボール協会と協力し，ラグビーの競技人口を増やすことなどを目的に開催
		県立サッカー・ラグビー場	
	あったか交流フェスタ	12月上旬（予定）	障害者週間に合わせて実施。ステージ，文化教室体験，障害者スポーツ体験などを実施
		ハートピアかごしま	
	かごしま県民大学「生涯学習ふれあい展示」	12月16日（水）～12月27日（日）	県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の学習成果を発表・展示
		かごしま県民交流センター6階ギャラリー第1	
	第2回貴重資料紹介展	12月下旬～2月下旬（予定）	鹿児島県立図書館所蔵の貴重資料を展示し，広く県民に紹介する。
		鹿児島県立図書館	
	黎明館 常設展示	通年	1階から3階にわたり，考古，歴史，民俗，美術・工芸それぞれの分野の資料を展示。鹿児島の歴史や文化に触れることができる。
		鹿児島県歴史資料センター黎明館	
	桜島ビジターセンター	通年	桜島の噴火のメカニズム，歴史等を常設展示で紹介
		桜島ビジターセンター	
	鹿児島市維新ふるさと館	通年	明治維新における鹿児島の歴史及び先人の偉業に関する資料を展示。維新体感ホールでのドラマ上映，各種展示・体感コーナーなど
		鹿児島市維新ふるさと館	
	いおワールドかごしま水族館	通年	九州最大級の水族館。鹿児島の海の生き物を中心に，約500種3万点を展示。ジンベイザメやカツオ・マグロ，大型のエイが泳ぐ黒潮大水槽は圧巻
		いおワールドかごしま水族館	
	鹿児島市立ふるさと考古歴史館	通年	鹿児島市内の遺跡から発掘された出土品や鹿児島の歴史等について，実物資料やパネルを用いてわかりやすく紹介
		鹿児島市立ふるさと考古歴史館	
	鹿児島市立科学館	通年	子どもから大人まで楽しめる体験型のブースや科学の世界に興味を持っていただける展示。プラネタリウムやドームシネマの放映も実施
		鹿児島市立科学館	
	かごしま近代文学館	通年	鹿児島にゆかりのある文学者や鹿児島を舞台にした作品を多面的に紹介
		かごしま近代文学館	
	かごしまメルヘン館	通年	トリックアートやミニアスレチックで遊びながら童話や絵本の世界を体感できる施設
		かごしまメルヘン館	
	石橋記念公園・石橋記念館	通年（月曜日休館）	鹿児島市の甲突川にあった五石橋のうち，平成5年8月の集中豪雨災害の流出を免れた西田橋などを移設復元。五石橋の歴史や技術等を伝える展示等
		石橋記念公園・石橋記念館	
	鹿児島市平川動物公園	通年※休園日（12月29日～1月1日）	南国鹿児島らしい自然の中で，楽しく遊びながら動物の生態を観察でき，動物とのふれあいを通じて自然保護や動物愛護の精神を学べる動物公園
		鹿児島市平川動物公園	
	ランチタイムコンサート	毎週金曜日※閉庁日は除く	誰でも無料で楽しめる，地元演奏家等によるコンサート
		鹿児島市役所みなと大通り別館市民アートギャラリー	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 屋 市	第38回鹿屋市美術展	1月25日（土）～2月1日（土）	洋画・日本画・彫刻・工芸・デザイン・写真・手工芸部門で作品を募集し、優秀な作品を一堂に展示する。
		リナシティかのや	
	鹿屋市自主文化事業「高校生ミュージカル ヒメとヒコ」	2月8日（土）～2月9日（日）	大隅の史実を題材にした、公募により集まった大隅地域の高校生が1年をかけて創りあげる本格的ミュージカル
		鹿屋市文化会館	
	高隈地区鉤引き祭	2月16日（日）	中津神社に伝わる300有余年の歴史を持つ神事。農林業の発展を祈念し、雄鉤・雌鉤を引き合い勝負をする。
		上高隈町中津神社	
	こども記念日withおおすみハナマルシェ（予定）	5月5日（火）（予定）	縁日遊びや、おおすみハナマルシェ（雑貨・飲食ブース、ステージショー等）を開催し、大隅半島の特産品と食文化を紹介する。
		大隅広域公園	
	南日本クロスカントリー大会 I Nきほく	5月10日（日）（予定）	起伏のある輝北うわば公園の地形を生かしたクロスカントリー競走を開催
		輝北うわば公園	
	鹿屋市自主文化事業「吹奏楽フェスティバル」	5月31日（日）（予定）	鹿屋市内の吹奏楽団体や各学校の吹奏楽部による合唱の祭典
		鹿屋市文化会館	
	鹿屋市自主文化事業「コーラスフェスティバル」	6月21日（日）（予定）	鹿屋市内のコーラスグループや各学校の合唱部による合唱の祭典
		リナシティかのや	
	かのやマリンフェスタ2020	7月中旬（予定）	バナナボート・SUPなどのマリンスポーツや、ビーチフラッグ・砂浜宝探しなどのマリニイベント、音楽フェスなどのにぎわいイベントを開催
		高須海岸、浜田海岸	
	高須町祇園祭（刀舞）	8月2日（日）	刀・長刀・鬼神・田の神・弓の5つの舞からなる神楽舞。境内で祭典を行い、5つの舞を同時に舞いつつ神輿とともに町内をねりまわる。
		高須町池之上神社	
	第51回鹿屋市文化祭	11月14日（土）～11月15日（日）	詩吟・三味線・民謡・太鼓・箏・大正琴・舞踊、華道・絵画・書道・俳句、市内小中学生による作品展示など。
		鹿屋市文化会館	
	ツール・ド・おおすみサイクリング大会	11月21日（土）～11月22日（日）（予定）	活力あるまちづくりに貢献すること及び環境にやさしい大会を目指し、鹿屋市霧島ヶ丘公園を発着としたサイクリング大会を開催
		鹿屋市・錦江町・南大隅町・垂水市ほか	
	王子遺跡資料館	通年	弥生時代中期の王子遺跡から見つかった出土品と復元住居の展示
		王子遺跡資料館	
	輝北歴史民俗資料館	通年	鹿屋市内の明治時代から、昭和の暮らしの道具等を展示
		輝北歴史民俗資料館	
	串良ふれあいセンター内串良歴史民俗資料室	通年	鹿屋市内の発掘調査で見つかった出土品で、主に、縄文・弥生・古墳時代の出土遺物を展示
		串良歴史民俗資料室	
枕 崎 市	第43回枕崎新春かつおジョギング大会	1月19日（日）	1km, 2km, 4km, 10kmの4つのコースで、新春の枕崎路を駆け抜ける。
		枕崎市営野球場周辺、枕崎市火之神コース	
	こどもの日かつおまつり	5月4日（月）～5月5日（火）	子どもの健やかな成長を枕崎特産の縁起魚「かつお」にあやかろうと始まった祭。かつお一本釣り大会、かつお節削り大会などを開催
		南薩地域地場産業振興センター周辺	
	さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり	8月上旬（2日間）	枕崎ならではのふるまいや、総踊り、大漁みこしのほか、1万発の花火や三尺玉花火がフィナーレを飾る。カッター、剣道、サッカー等の大会も開催
		枕崎漁港一帯	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
枕崎市	第54回枕崎市総合文化祭	10月24日（土）～11月3日（火）	市民や枕崎市文化協会会員による書道や絵画等の展示。市民芸能祭では、舞踊や歌などの舞台発表を行う。
		枕崎市市民会館、南浜館	
阿久根市	第28回生涯学習フェア	2月2日（日）	市内の小・中学生の弁論発表、生涯学習講座受講生による学習発表及び展示など、学びの成果の発表を行うほか、講師を招いての基調講演を行う。
		風テラスあくね（阿久根市民交流センター）	
	阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会	3月8日（日）（予定）	九州各県内の高校から選抜された強豪校による駅伝競走大会。男子は第30回、女子は第27回の大会となる。
		阿久根総合運動公園陸上競技場ほか	
	ひな女祭り	4月30日（木）（予定）	旧暦4月8日に、子孫繁栄を願い行われる伝統的な祭り。佐潟地区出身者の長女を背負い家族・親族等の関係者がハンヤ節を踊る。
		佐潟漁港広場	
	笠山観光農園	6月1日（月）～6月30日（火）	約1,500本ものあじさいが咲き誇る花の名所。晴れば阿久根大島や桑島まで見え、眼下に広がるあじさいと東シナ海の眺めはまさに絶景
		笠山観光農園	
	海水浴場開設	7月4日（土）～8月31日（月）	市内3海水浴場の開設。全ての海水浴場が最高ランク「AA」。阿久根大島海水浴場と脇本海水浴場は「快水浴場100選」にも選定
		阿久根大島海水浴場、脇本海水浴場、大川島海水浴場	
	阿久根みどこい夏まつり	7月下旬（予定）	昼は神輿や伝統芸能などを披露する踊り巡行、夜はパレード、ハンヤ総踊り、ちびっこ夏祭り（中央公園）で盛り上がる阿久根の夏の風物詩
		阿久根市内各所	
	あくね新鮮おさかな祭り	8月中旬	市内で生産される水産物の販売・宣伝のほか水産物の試食を行い、阿久根の「安心・安全な水産物」をPRするイベント
		阿久根漁港新港水揚げ場	
	波留南方神社の神舞本奉納	8月28日（金）（予定）※もしくは23日（日）	露払に始まり、神降ろし、瓶舞、弓舞、剣舞、田ノ神舞、將軍舞、鬼神舞で構成されている神舞の行事
		南方神社（諏訪神社）	
	第22回あくね洋画展	8月29日（土）～9月13日（日）	阿久根の魅力再発見と文化の薫るまちづくりを目的に開催する公募展。一般・高校生の部（9月13日まで展示）とジュニアの部（9月6日まで展示）
		風テラスあくね（阿久根市民交流センター）	
	第5回「華のBBQ AKUNE」	10月2日曜日（予定）	「華鶏和牛」（A4ランク以上）をはじめ、阿久根の豊富な海の幸・山の幸をバーベキューで楽しめる。楽しいステージイベントもある。
		阿久根市番所丘公園 おまつり広場	
	第73回阿久根市総合文化祭	11月7日（土）～11月8日（日）	市内の幼児・小・中・高の児童生徒、各種生涯学習講座、文化協会等で活動している市民の作品展示や演芸披露
		風テラスあくね（阿久根市民交流センター）	
	第37回あくねボンタンロードレース大会	12月6日（日）（予定）	ボンタンの生産地として知られる阿久根市において、黄色に色づくボンタン路で開催するマラソン大会。ふるさととの味覚と香りが満期できる。
		阿久根総合運動公園陸上競技場ほか	
	阿久根市産業祭	12月中旬	郷土芸能、ダンス、音楽などのステージイベントや、特産物販売、抽選会など盛りだくさんの内容
		阿久根総合運動公園内総合体育館	
	新鮮朝市	毎月第2日曜日（8月は除く。）	魚食普及、阿久根の水産物・水産加工品の消費拡大に寄与するため、阿久根市内で水揚げされた魚介類を販売。魚さばき体験コーナーなどもある。
		阿久根市水産振興センター	
出水市	春のオルレフェア	2月15日（土）	出水市大川内の厳島神社から出水麓武家屋敷群までの13.8kmをたどるコース。休憩ポイント等では、市の特産品等をふるまう。
		出水市大川内（厳島神社）～出水市麓町	
	高尾野「中の市」	3月20日（金）～3月21日（土）（予定）	「鹿児島三大市」の一つ。別名「そば市」とも呼ばれる。高尾野駅前交差点を中心として東西南北約1kmに渡る歩行者天国に多くの露店が並ぶ。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
出水市	いずみ桜まつり	3月下旬（土・日）	桜の開花時期に合わせ、特攻碑公園及び特攻碑通りを開放。多数の一般市民が花見を楽しむイベント
		出水特攻碑公園周辺等	
	史跡めぐり歩こう会	5月第2日曜日	先人が残した旧跡等を歩いて訪ね、ふるさととの文化や歴史についての見聞を広める。また、身近にある景観や豊かな自然に接することができる。
		出水市内	
	高尾野兵六踊り	9月22日（火）（予定）	藩政時代から旧高尾野町で踊られている。紫尾神社で開催される豊年秋祭りにおける奉納行事
		紫尾神社	
	秋の自然まつり「第19回青年の家フェスティバル」	10月25日（日）	クラフト活動等を通して、出水市青年の家の理解や自然のすばらしさを体験
		出水市青年の家	
	第8回出水市本町通り土曜祭り	10月31日（土）	昔からの店舗が並ぶ商店街を子ども達がめぐるイベントや、ハロウィンイベントなど。市内外のハンドメイド作家によるマルシェも同時開催予定
		出水市本町通り商店街	
	いずみマチ・テラス	10月31日（土）～11月7日（土）	市内各地に竹灯籠の展示。（野田・高尾野・西出水・出水麓・出水駅周辺・広瀬河川敷・米ノ津）
		出水麓武家屋敷 他	
	出水市ツル観察センター	11月1日～翌年3月第2土曜日	「特別天然記念物鹿児島県のツル及びその渡来地」として指定されている出水平野。展望所や屋上からツルを間近で見ることができる。
		出水市ツル観察センター	
	西日本オールドカーフェスティバル	11月3日（火）	昔懐かしい車やオールドバイク、発動機が一堂に会する九州最大級のカーイベント。会場内では、交通安全意識を高めるイベント等も開催
		出水市野田運動場	
	出水市大産業祭	11月21日（土）～11月22日（日）（予定）	ふるさと特産市、くらしと木材まつり、植木市、交通安全フェア、盆栽展、一輪車競走大会、各種PRブース等さまざまなイベントを開催
		出水市陸上競技場周辺等	
	出水市出水駅観光特産品館「飛来里」	通年	九州新幹線出水駅に隣接。観光案内所や出水をはじめとする北薩地域の特産品の紹介している。
		出水駅構内	
	出水市公開武家屋敷「竹添邸」「税所邸」	通年	江戸時代、薩摩藩の重要な防衛拠点であった「出水麓」は国の伝統的建造物群保存地区に選定されている。大河ドラマのロケ地にもなった。
		出水市麓町	
	出水市出水麓歴史館	通年	出水麓武家屋敷群に関連する資料を収集・保管・調査研究・展示。出水の歴史と文化を通じた交流の場となっている。
		出水市出水麓歴史館	
	出水市ツル博物館クレインパークいずみ	通年	ツル、出水の自然に関する展示。自然に関する観察会や公開講座、講演会などを実施している。
		出水市ツル博物館クレインパークいずみ	
	出水市高野山公園	通年	紫尾山系を背景に、出水平野、八代海、天草を一望でき、宿泊施設やBBQコーナー、70mのローラースライダー等がある。
		出水市高野山公園	
	武家屋敷群で着物茶道体験	通年（事前予約が必要）	「薩摩の武士が生きた町」として日本遺産に認定された、武家屋敷内を着物を着て散策し、当時の薩摩武士の生活・生き様を体験
		出水麓武家屋敷内	
	いずみ観光牛車	通年（土、日、祝）※大晦日と元旦を除く。	武家門31軒、100年以上の主屋が55軒残る出水麓武家屋敷を、黒毛和牛が引く牛車でゆったりと散策
		出水麓武家屋敷群	
指宿市	第39回いぶすき菜の花マラソン大会	1月12日（日）	1年で一番早く開催される日本陸連公認のフルマラソン大会。菜の花畑、九州最大の湖「池田湖」、薩摩富士「開聞岳」の景色や沿道のおもてなしも魅力
		スタート：ふれあいプラザなのはな館、ゴール：指宿市営陸上競技場	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
指宿市	第28回いぶすき菜の花マーチ	1月25日（土）～1月26日（日）	日本で最も早く菜の花が開花する南薩薩摩路を歩く大会。距離の異なる多彩なコースがあり、家族・友人と楽しむことができる。
		スタート・ゴール：フラワーパークかごしま	
	フラワーパークかごしま「フラワーフェスティバル」	2月1日（土）～3月29日（日）	チューリップなどの早春の花をPRするとともに、2月中旬にはマルシェを開催
		フラワーパークかごしま	
	春の九州オルレフェア（指宿・開聞コース）	2月8日（土）	JR開聞駅からJR西大山駅間に設定したトレッキングコース（12.9km）を、ありのままの自然を楽しみながら歩くイベント
		スタート：JR開聞駅 ゴール：JR西大山駅	
	2020春節フェスティバル	2月（予定）	中国圏の祝日である春節の日に行う外国人観光客向けのおもてなしイベント。焼酎や豚汁などのふるまい、フラなどのステージや花火で春節を祝福
		指宿駅前広場	
	トロコニーデ開聞岳山開き	3月8日（日）（予定）	別名「薩摩富士」とも呼ばれる綺麗な円錐形の山である開聞岳。海拔0m付近から標高差900mを登る、山開きの行事
		かいもん山麓ふれあい公園	
	フラワーパークかごしま「スプリングフェスティバル」	4月11日（土）～5月31日（日）（予定）	アジサイ、ブーゲンビリア、ペゴニアなどの春の花をPRするとともに、ゴールデンウィークにはステージショー等を開催
		フラワーパークかごしま	
	九州オールドカーフェスタin指宿かいもん	4月19日（日）（予定）	オールドカー、珍車、希少車等の展示。その他ステージにて催し物を開催
		かいもん山麓ふれあい公園	
	アロハ健幸ウオーク&アロハ宣言セレモニー	4月29日（水）	市長による「アロハ宣言」を行い、市民のユニフォームとしてアロハシャツの着用を呼びかける。2kmのコースを歩くウォーキング大会も開催
		ふれあいプラザなのはな館	
	ヒラメ稚魚放流会	5月（予定）	指宿市立丹波小学校の児童及び地域住民の方々と、指宿港海岸の砂浜でヒラメ稚魚の放流を行う。
		指宿港海岸	
	第87回山川みなと祭り	6月6日（土）～6月7日（日）（予定）	航海の安全と大漁を祈願する祭。船団パレード、活魚つかみ取り、花火大会、舞台演芸会等
		山川漁港内港周辺	
	第17回いぶすきフラフェスティバル	6月12日（金）～6月14日（日）	市内外のフラ愛好家による競技会と発表会などを中心としたフラの祭典。ゲストステージ、街角フラ、ワークショップも開催
		指宿総合体育館	
	砂むしCUPビーチバレー大会&カヌー・バナナボート体験教室	7月（予定）	指宿港海岸で、ビーチバレー大会及びカヌー・バナナボートの体験教室を実施する。
		指宿港海岸	
	第31回いぶすきシルバー美術展	8月2日（日）～8月18日（火）（予定）	第31回の開催を迎える、鹿児島県内在住の60歳以上を対象とした公募美術展
		指宿市考古博物館時遊館COCOはしむれ	
	かいもん夏祭り	8月11日（火）（予定）	神輿担ぎ、地元芸能、特別ゲスト出演などのステージイベント。約3,000発の打ち上げ花火など。また、今回は「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」炬火イベントも開催
		かいもん山麓ふれあい公園	
	開聞郷土芸能祭	8月30日（日）（予定）	指宿市文化協会開聞支部会員による郷土芸能の披露。しだら節をはじめ、上野棒踊り、田中手拍子踊り、脇浦古琴節、神舞、龍宮太鼓など。
		開聞総合体育館	
	開聞岳の日	9月24日（木）（予定）	開聞岳の標高924メートルにちなんで9月24日を開聞岳の日とし、例年、開聞岳一周ウォーキング等のイベントを開催
		かいもん山麓ふれあい公園	
	第73回指宿温泉祭	9月26日（土）～9月27日（日）	前夜祭（土）：ハンヤ踊り、姉妹都市セレモニーなどのステージイベント。本祭（日）：湯権現神事、神輿渡御、歴史講話、花火大会などを開催
		セントラルパーク指宿及び周辺地域・湯権現	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
指 宿 市	企画展「かごしま太陽国体史」 (仮)	9月～12月 (予定)	昭和47年鹿児島開催の太陽国体の歴史を振り返る企画展。各種競技の写真や映像、競技に使用された実物資料を展示し、国体の意義や魅力を紹介
		指宿市考古博物館時遊館COCOはしむれ	
	開聞地域文化祭	10月3日(土)～11月1日(日) (予定)	指宿市文化協会開聞支部会員による開聞地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等作品の展示部門がある。
		開聞総合体育館	
	山川地域文化祭	11月7日(土)～11月8日(日) (予定)	指宿市文化協会山川支部会員による山川地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等作品の展示部門がある。
		山川文化ホール	
	指宿地域文化祭	11月14日(土)～11月15日(日) (予定)	指宿市文化協会指宿支部会員による指宿地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等作品の展示部門がある。
		ふれあいプラザなのはな館	
	いぶすき産業まつり	12月5日(土)～12月6日(日) (予定)	地元特産物の展示即売、郷土芸能披露、ステージショーを開催
		ふれあいプラザなのはな館	
	グリーンフェスタいぶすき	12月5日(土)～12月6日(日) (予定)	観葉植物、花き、熱帯果樹等の品評会・展示即売会や、苗木の無料配布等
		ふれあいプラザなのはな館	
西 之 表 市	種子島西之表市いけばな展	12月5日(土)～1月3日(日) (予定)	シクラメン、ポインセチアなどの花をPRするとともに、園内の一部をイルミネーションで装飾する。
		フラワーパークかごしま	
	文化財絵画コンクール作品展	12月5日(土)～1月3日(日) (予定)	シクラメン、ポインセチアなどの花をPRするとともに、園内の一部をイルミネーションで装飾する。
		フラワーパークかごしま	
垂 水 市	第26回「花と渓谷と温泉」旗たるみずU-10サッカー大会	通年(随時)	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会推奨花の13品目を展示する。
		フラワーパークかごしま	
	種子島西之表市いけばな展	11月21日(土)～11月22日(日) (予定)	島内華道団体による、いけばなの展示を行う。いけばな体験も実施する。
		種子島開発総合センター「鉄砲館」	
	文化財絵画コンクール作品展	11月(予定)	夏休み期間中、高校生以下を対象に文化財絵画を募集。優秀作品を種子島開発総合センター「鉄砲館」に展示する。
		種子島開発総合センター「鉄砲館」	
	第6回たるみず吹奏楽フェスタ	1月18日(土)～1月19日(日)	10歳以下を対象としたサッカー大会。子どもたちがサッカーを通じて友情を深め、プレーの楽しさを知るとともに、技術の向上を図る。
		垂水中央運動公園たるみずスポーツランドほか	
	第8回春を呼ぶ垂水土人形展	2月9日(日)	垂水小学校金管バンド、垂水中央中学校吹奏楽部、垂水高等学校音楽部、垂水吹奏楽団、コール・エスポワールの演奏
		垂水市文化会館	
	女男河原祭り(おんだんこらまつり)	2月29日(土)～3月1日(日) (予定)	県指定伝統工芸品である垂水土人形の展示のほか、絵付け体験やお抹茶ふるまいなどを行う。
		旧川畑邸	
	高峠つつじ祭り	4月5日(日)	白山神社の祭礼で、500年以上も続いている伝統行事。踊りや歌、郷土芸能、屋台、春の草花、植木市、農機具展示など。
		三和センター	
	第20回垂水カンパチ祭り	4月下旬(予定)	つつじの見ごろを迎える高峠つつじヶ丘公園にて、地元で採れた農産物を活かした加工品や特産物等も紹介
		高峠つつじヶ丘公園	
	ウォーキングin猿ヶ城	5月2日(土)～5月3日(日) (予定)	「かごしまのさかな」ブランドに認定されたカンパチ「海の桜勘」のつかみどりやカンパチの一本釣りなど、垂水カンパチを満喫できるイベント
		海潟漁港内	
	ウォーキングin猿ヶ城	5月下旬(予定)	猿ヶ城渓谷の自然に触れながら、往復約11kmのウォーキングで健康づくりを図るイベント
		三和センターから猿ヶ城渓谷	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
垂水市	第22回瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクール	6月6日（土）	行進曲の父、瀬戸口藤吉翁の故郷である垂水市の音楽文化の向上と日本の吹奏楽発展に寄与することを目的として行うコンクール
		垂水市文化会館	
	第22回瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサート	6月上旬～中旬（予定）	垂水市の偉人・行進曲の父である瀬戸口藤吉翁を顕彰する事業。例年、海上自衛隊音楽隊による演奏会を開催
		垂水市文化会館	
	たるみずふれあいフェスタ夏祭り2020	8月上旬～中旬（予定）	錦江湾の美しい海岸線を背景に、音楽花火、水中花火など豪華花火が打ち上がり、屋台やステージイベントも開催する。
		未定	
	第14回錦江湾シーカヤック大会in垂水	8月（予定）	錦江湾の美しい海岸線を活かし、シーカヤック競漕やカヌーボートボール、バナナボートなどの試乗ができる海の体験型イベント
		マリンパークたるみず海岸	
	たるみずふれあいフェスタ秋の産業祭	11月上旬（予定）	秋の風物詩である産業祭。ステージイベントや特産品の紹介、抽選会などを行う。垂水市文化祭と同時開催
		垂水中央運動公園キララドームほか	
	第44回垂水市文化祭	11月上旬（予定）	太鼓、合唱、日本舞踊、ダンスなどの舞台発表や、華道、写真、絵画、押し花、児童・生徒の作品展示。秋の産業祭と同時開催
		垂水市文化会館、垂水中央運動公園体育館	
薩摩川内市	薩摩川内市生涯学習フェスティバル	2月16日（日）	舞台発表、表彰式、記念講演などを実施。ものづくりの体験コーナーや各種学級・講座学習成果の展示コーナーも設置
		薩摩川内市総合運動公園	
	エコプロジェクト「海辺の学校inこしき」2020	7月（予定）	甌島の豊かな海を利用し、現在の海洋環境をとりまく状況を学習しながら船釣りなどが体験できる。
		下甌島手打地区	
	川内川花火大会	8月16日（日）	10,000発以上の花火が打ち上がる。川内川を横断する約1kmのナイアガラは大迫力。音楽と花火の競演も楽しめる。
		川内川河川敷開戸橋下流左岸	
	川内大綱引	例年、秋分の日の前日に開催	400年以上続く伝統行事。市民約1,500人が長さ約365m、重さ7トンを超える日本一の大綱を練り上げ、夜の大綱引では約3,000人が綱を引き合う。
		薩摩川内市国道3号線 向田側	
	薩摩国分寺 秋の夕べ	10月3日（土）	国指定の史跡であり、史跡公園として整備されている。約5,000個のキャンドルアートによる幻想的な空間を演出し、郷土芸能や舞台発表を行う。
		薩摩国分寺跡史跡公園	
	こしき島アクアスロン大会	10月（予定）	甌島の豊かな自然環境を活用し、透明度の高い海でのスイムと起伏に富んだランコースでの競技。甌島らしいあたたかい応援が人気
		下甌島（手打～青瀬～長浜）	
	薩摩川内はんやまつり	11月第1日曜日	音楽隊、神輿パレードに、路上パフォーマンス、迫力満点の「武者行列」の披露の後、市内外から約5,000人が参加して「はんや踊り」を踊る。
		薩摩川内市街地国道267号入口～川内中央交番前	
日置市	第13回日置市舞初め会	1月26日（日）	日置市内外の多流派による合同の日本舞踊の発表会。古典から新舞踊、民舞など多様な表現が楽しめる。
		日置市伊集院文化会館	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
日 置 市	第10回日置市フラフェスティバル	3月8日（日）	日置市内外のフラダンス発表会
		日置市伊集院文化会館	
	第28回ふるさと港まつり	4月29日（水）	地域振興と活性化、水産物の販路拡大・魚食の普及を目指すため、芸能発表・魚つかみ捕り・漁船乗船体験・抽選会などを行う。
		江口漁港	
	伊作太鼓踊り	8月28日（金）～8月29日（土）	県指定文化財伊作太鼓踊りは、毎年8月28日に南方神社に奉納し、翌日の29日にかけて吹上地域を中心に30～40か所で披露を行う。
		南方神社ほか各所	
	第70回妙円寺詣り行事大会	10月18日（日）～10月25日（日）	鹿児島県の三大大行事の一つである「妙円寺詣り」に合わせて、弓道競技をはじめとする6競技、武者行列、太鼓踊り、生花展示、呈茶などが行う行事
		徳重神社ほか	
	第19回高山ふるさと秋祭り	11月下旬（日）	伝統芸能発表、歌謡ショーや、体験プログラム「渓流マス釣り大会」「新米餅つき体験」「こんにやく手作り体験」「かずら工芸手作り体験」等
		日置市東市来町高山地区交流センターほか	
曾 於 市	第38回いじゅういん梅マラソンジョギング大会	12月13日（日）	健康であることの素晴らしさ、マイペースで楽しく走る喜びと爽やかな汗を流すことを通して、日置市の花「梅」の愛好を県内外に呼びかける。
		日置市伊集院総合運動公園陸上競技場	
	第28回日置市ジュニアオーケストラ定期演奏会	12月中旬～下旬	オーケストラの迫力ある「生」の演奏
		日置市伊集院文化会館	
	深川熊野神社の鬼追い	1月7日（火）	数え年25歳の厄男が、無数の御幣を身にまとった鬼となり、付添役2人と鬼3匹で観衆の中に入る、鬼追いの行事
		深川熊野神社	
	吉井淳二記念展	2月22日（土）～3月8日（日）	吉井淳二画伯の郷里である曾於市にて、公募による洋画作品、市内の園児・児童・生徒による水彩画等を募り展覧会を開催
		曾於市末吉総合体育館	
	悠久の森ランニング大会	8月23日（日）	全国遊歩百選や美しい日本の歩きたくなるみち選定コースに認定の悠久の森を、3km、5km、9kmの部門に分かれて走り抜ける。
		清流の森大川原峡キャンプ場	
霧 島 市	霧島神宮 歳旦祭	1月1日（水）	年の初めに行われる神事。午前零時と午前2時に霧島九面太鼓の初奉納も行われる。
		霧島神宮 境内	
	郷土館めぐり「大隅正八幡宮の成立と展開」	1月12日（日）	大隅正八幡宮（現鹿児島神宮）の歴史についての講義（講師：鹿児島県歴史資料センター黎明館学芸員・栗林文夫氏）
		霧島市立隼人歴史民俗資料館	
	第33回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会	1月26日（日）	県内の12地域から女子駅伝選手を選抜して毎年1月に開催する、県内トップクラスの駅伝大会。6区間21.095kmの区間で競争を行う。
		霧島市隼人～国分地内	
	第30回霧島市文化協会隼人支部新春チャリティーショー	1月下旬（予定）	ダンス、舞踊、合唱、合奏、民謡など多彩なプログラムに約20団体が演目を披露
		霧島市隼人農村環境改善センター	
	きりしま歴史散歩「上野原遺跡探訪」	2月1日（土）	上野原遺跡について、実際に歩きながら解説を行う講座（講師：上野原縄文の森・関 明恵氏）
		上野原縄文の森	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧 島 市	霧島神宮 紀元祭	2月11日（火）	日本の建国を祝う神事が行われ、祭典後には境内で勇 壮な霧島九面太鼓を奉納
		霧島神宮 境内	
	みやま音楽アカデミーⅡ「みや ま音楽塾」修了演奏会	2月16日（日）	県内の中・高生・社会人を対象とした、演奏技術や読 譜の基礎、舞台運営等を包括的に学ぶ「みやま音楽 塾」の受講生が企画・運営して行う演奏会
		霧島国際音楽ホール（みやまコン セール）	
	初午祭	2月16日（日）	鈴かけ馬と踊り連が人馬一体となって踊りを奉納し、 家内安全、五穀豊穰、厄払いなどを祈願する。約470年 の歴史を持つ伝統行事
		鹿児島神宮と周辺	
	第10回みやまスペシャルコン サート	2月23日（日）	みやまコンセール協力演奏家から公募した企画による コンサート
		霧島国際音楽ホール（みやまコン セール）	
	霧島神宮 御田植祭	2月27日（木）	秋の収穫を祈念する神事が行われ、境内では、県指定 民俗文化財の御田植神事が古式に則り行われる。
		霧島神宮 境内	
	第14回霧島市芸術祭（芸能）	2月2日（日）	霧島市文化協会の会員が日頃の練習の成果を披露する ことで、市民が芸術にふれる機会を提供（ステージ発 表など）
		霧島市民会館	
	霧島神宮 節分祭	2月3日（月）	冬を送り、新しい春を迎えるため「豆まき」をして追 難の神事を行う。豪華景品も当たる福豆が約8,000個ま かれ、大勢の人々で賑わう。
		霧島神宮 神楽殿 特設会場	
	若い芽のコンサート	2月9日（日）	令和元年8月に実施した自主事業みやま音楽アカデ ミーⅡ「音楽家への道」に参加した受講生による演奏 会
		霧島国際音楽ホール（みやまコン セール）	
	第13回霧島市健康福祉まつり	2月9日（日）	霧島市民会館：功労者等表彰、講演会ほか 国分シビックセンター：健康、福祉、子育てに関する ブース出展
		霧島市民会館、国分シビックセン ター	
	大隅横川駅てづくりひなかがり 展	2月上旬～3月末日（予定）	明治36年1月に開設された県最古の木造駅舎で、地域 の方が手作りした多彩な創作ひなを展示
		大隅横川駅	
	第19回山ヶ野ウォーキング大会	3月1日（日）	霧島市横川町山ヶ野地区の金山史跡等を主に地元の中 学生の説明を受けながら巡る13kmのウォーキング。途 中、安良神社では四方立舞の披露がある。
		丸岡公園（緑地公園）	
	春期ターゲットバードゴルフ大 会（第45回県民の森杯）	3月7日（土）	県民の森ターゲットバードゴルフ場において、参加者 を募りターゲットバードゴルフ大会を実施
		鹿児島県民の森ターゲットバー ドゴルフ場	
	第16回きりしまフォトコンテス ト	3月7日（土）～3月19日（木）	霧島市の自然風景や祭り、人々の暮らしなどを捉えた 写真や空港に関する写真のコンテスト。募集期間は令 和2年1月6日～24日
		霧島市役所市民ギャラリー	
	第29回霧島市・上野原縄文の森 駅伝大会	3月8日（日）	縄文文化を肌で感じながらコースを走る。ジョギング の部と駅伝の部を開催
		上野原縄文の森	
	龍馬ハネムーンウォークin霧島	3月中旬 みやまコンセール 霧島緑の村 鹿児島神宮	坂本龍馬とお龍が歩いたハネムーンロードを、日本で 最初に指定された霧島の自然や歴史を楽しむウォーキ ング大会
	ポール・メイエwithみやまアン サンブル	3月21日（土）	世界のトップに立つクラリネット奏者「ポール・メイ エ」と、みやまコンセール協力演奏家を中心に結成し た室内オーケストラとの共演
		霧島国際音楽ホール（みやまコン セール）	
	第13回霧島市少年少女合唱祭	3月21日（土）	日頃の練習の成果を発表し、市民が音楽に触れる機会 を提供。市内中学校の合唱部などを招待し、交流も行 う。
		霧島市民会館	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧 島 市	花はさきしま 桜の集い	3月下旬～4月上旬	桜の開花時期に開催する。霧島九面太鼓保存会による演奏やボン菓子、ねったぼ（郷土菓子）の実演・ふるまいなど、イベント満載
		霧島神話の里公園	
	和気公園藤まつり	4月中旬から5月上旬	和気清麻呂公の縁で、岡山県和気町から送られた紫や白の藤が満開になる時期に行い、多くの人で賑わうイベント
		和気公園	
	第88回日本音楽コンクール受賞記念演奏会	4月19日（日）	クラシック音楽家の登竜門「第88回日本音楽コンクール」の各部門で優勝した若き音楽家たちによる受賞記念演奏会
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）	
	霧島連山夏山開き	4月第2日曜日	霧島連山の登山者の安全祈願を行うための神事を行い、終了後、霧島連山の清掃登山を行う。
		高千穂河原古宮址	
	チェロまろフェスタ2020	4月29日（水）	みやまコンセルPRマスコット「ちえろまろ」と一緒に音楽を堪能。ウェルカム演奏、コンサート、楽器体験、ワークショップほか
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）	
	つつじ祭り・花文字（惣陣が丘山頂）	つつじ祭り：4月下旬，花文字：通年	日本一の花文字と景観を楽が楽しめるイベント。惣陣が丘ブチ登山，植樹祭，紙ヒコーキ大会など。
		惣陣が丘展望所	
	佳例川羽山祭り	5月3日（日）	牛馬の安全を祈願し，五穀豊穡を願う祭り。地区女性部による踊り・ステージ・抽選会・ゲートボール大会など。
		羽山神社境内	
	狭名田長田 御田植祭	6月7日（日）	日本最古の水田と伝えられる神田「狭名田の長田（さなだのおさだ）」で行われる御田植祭。当日は霧島神楽も奉納
		狭名田の長田	
	霧島神宮 斎田御田植祭	6月10日（水）	霧島神宮の祭典で使用されるお米を育てる神事で，県の文化財に指定されている田の神舞も奉納
		霧島神宮 斎田	
	第5回霧島市水産まつり	6月上旬	天降川の鮎や錦江湾で水揚げされた鯛，あじ，養殖の黒酢ぶり等を広く市内外にPR。イベントを通じた山・川・海の環境保全の意識啓発
		霧島市日当山温泉公園	
	御田植祭	6月28日（日）	豊作と家内安全を願い奉納する。数十名の早男早乙女による古式豊かな儀式を行い，田ノ神舞，トド組，棒踊りなどを行う。
		鹿兒島神宮	
	みぞべ夏祭り	7月中旬（予定）	ちびっこゲーム大会やステージ歌謡ショー，花火大会など盛りだくさんのイベント
		霧島市溝辺運動場（予定）	
	第41回霧島国際音楽祭2020	7月16日（木）～8月2日（日）	オーケストラ，室内楽，ピアノ，弦楽器による演奏会。受講生による演奏会，講習会，招待アーティストによるクリニック
		霧島国際音楽ホール（みやまコンセル）ほか	
	第56回霧島国分夏まつり	7月18日（土），19日（日）	初日は約6,000人による霧島総踊りで盛り上がり，2日目は太鼓競演，神輿五通りお披露目，国分寺神輿競走でフィナーレを迎える。
		霧島市国分市街地	
	六月灯祭	7月28日（火）	六月灯の舞台では神楽が披露され，厳かな雰囲気包まれる。企業や子どもたちが奉納した燈籠が，長い参道を灯す。
		鹿兒島神宮	
	第13回大隅横川駅平和コンサート	7月30日（木）	県最古の木造駅舎「大隅横川駅」が第二次世界大戦で襲撃を受けた昭和20年7月30日。その日に合わせ，平和を願い，同駅が平和の発信地となるよう開催
		大隅横川駅	
	よこがわ夏まつり	8月1日（土）	地域振興と商店街活性化を目的とした市民参加型の手作り夏祭り。ちびっこ踊り，歌謡ショー，抽選会，花火大会等を開催
		大隅横川駅前広場	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧 島 市	六月灯（献灯祭）	8月5日（水）	大小さまざまな燈籠を境内に掲げて悪疫退散を祈念する。境内では演芸大会があるほか、花火大会も開催
		霧島神宮 境内	
	ふるさと霧島夏まつり	8月8日（土）	露天が祭会場を囲み、ステージイベントや来場者参加型イベントなどがある。目の前に広がる3,000発の花火は圧巻
		霧島運動場	
	はんざり出し	8月16日（日）（予定）	はんざり（馬の飼料桶）に乗ってエッナ（ボラの子）を穫り、その場で背ごしにさせていただき、盆明けの精進落としの行事
		国分広瀬潮遊池	
	霧島演劇祭 市民参加型ミュージカル公演	8月29日（土）～30日（日）	「誇れる郷土」と「命の継承」をテーマに霧島市を題材としたミュージカル公演を行う。
		霧島市民会館	
	天孫降臨霧島祭	8月	「南九州神楽まつり」「霧島高原太鼓まつり」を核に、郷土芸能を中心とした合同イベント。霧島神楽、霧島九面太鼓などを披露
		みやまコンセール	
	国際親善レガッタ	9月中旬	県内在住の外国人との交流の機会として、錦江湾を舞台に国際親善レガッタ（ヨットレース）を開催
		隼人新港	
	霧島神宮 秋分祭	9月22日（火）	二十四節気の秋分の日に行う神事で、祭典後に境内で霧島神楽を奉納
		霧島神宮 境内	
	竹子ふるさとウォーク	9月下旬（予定）	黄金色の稲穂と彼岸花が咲く里山の、のどかな風景に溶け込んで、のんびりウォーキングができる。
		霧島市溝辺町竹子地区	
	鹿児島空港空の日フェスティバル2020	10月中旬	毎年、鹿児島空港にて開催しているイベント。航空について楽しみながら学べるさまざまなイベントを開催
		鹿児島空港	
	きりしま隼人浜下り	10月18日（日）	武者行列が鹿児島神宮から浜之市（海）まで歩き、魚を海に帰す放生会を行う。
		鹿児島神宮～隼人港	
	第15回霧島市文化協会福山支部文化祭	10月18日（日）（予定）	文化協会福山支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）
		霧島市福山公民館	
	霧島市文化協会溝辺支部溝辺文化祭	10月24日（土）～10月25日（日）（予定）	文化協会溝辺支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）
		霧島市溝辺公民館	
	きりしま 紅葉まつり	10月25日（日）	紅葉の時期に開催する。霧島九面太鼓保存会による演奏やボン菓子、ねったぼ（郷土菓子）の実演・ふるまいなど、イベント満載
		霧島神話の里公園	
	第62回霧島市文化協会隼人支部文化祭	10月25日（日）（予定）	中学生の吹奏楽、ダンス・舞踊・合唱・合奏・民謡など約30団体が多彩なプログラムを披露。書道・茶道・華道・児童生徒の絵画などの展示も開催
		霧島市隼人農村環境改善センター	
	第14回霧島市芸術祭（展示）	10月25日（日）～10月31日（土）	霧島市文化協会の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術にふれる機会を提供（芸術作品等の展示）
		霧島市役所市民ギャラリーほか	
	第7回大隅横川駅ハッピーハロウィン“ヨコハロ”2020	10月下旬（日）（予定）	大隅横川駅を地域ぐるみで保存活用し、市内外の人々に触れていただく取組の一つ。たくさん子どもたちで賑わうハロウィンイベント
		大隅横川駅	
	霧島市みぞべ秋祭り	10月下旬（予定）	舞踊・ダンス・歌謡ショーなどのステージイベント、お楽しみ抽選会などが行われる。
		霧島市溝辺体育館（予定）	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧 島 市	かごしま遺跡フォーラム2020	10月（予定）	埋蔵文化財の調査，研究，保存，活用を行う県立埋蔵文化財センターが開催するフォーラム。地域の歴史を学び，親しむことができる。
		未定	
	第15回霧島市文化協会横川支部文化祭	11月3日（火）（予定）	文化協会横川支部の会員による地域に根ざした文化活動の促進，郷土芸能の保存と育成，文化団体の育成と活性化の取組（作品展示・舞台発表）
		霧島市横川公民館	
	霧島ふるさと祭2020	11月7日（土）～8日（日）	霧島市各所の特産品や産業製品，技術，農畜産物など，第1次産業から第3次産業を広く紹介。各種ステージイベントなども開催
		国分シビックセンターお祭り広場	
	霧島市文化協会国分支部50周年記念文化祭	11月8日（日）～11月15日（日）	文化協会国分支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで，市民が芸術に触れる機会を提供。50周年を記念して，他団体との共演などを企画
		芸能：霧島市民会館 展示：霧島市役所市民ギャラリー	
	天孫降臨 御神火祭	11月10日（火）	夕刻御神火が高千穂峰頂上と高千穂河原斎場で同時に焚かれ，国家の安泰を祈念。当日は霧島九面太鼓と霧島神楽を奉納
		高千穂河原	
	霧島神宮 新嘗祭（ほぜ祭）	11月23日（月）	五穀の豊穣に感謝する神事が行われ。境内では子ども神輿，俵踊り，棒踊りをはじめ特産品市や抽選会などの催しを終日開催
		霧島神宮 境内	
	第56回企画展「戦国武将島津義弘の武と雅～考古資料にみるかごしまの戦国時代～」	令和元年11月23日（土）～令和2年3月8日（日）	初陣を飾った岩剣城（始良市）や敵中突破を行った関ヶ原の戦いなどの「義弘の武」と，茶人としての「義弘の雅」を考古資料を中心に紹介
		上野原縄文の森	
	第15回霧島市文化協会牧園支部文化祭	11月中旬	文化協会牧園支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで，市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）
		みやまコンセル	
	第10回霧島市10万本植林プロジェクト	11月下旬（予定）	市民や企業，NPOなど各種団体と市が協働し，「宮脇昭方式（混植密植）」の植栽方法により地域本来の植生である照葉樹を植林
		上野原縄文の森近く	
	秋期ターゲットバードゴルフ大会（第46回県民の森杯）	11月（予定）	県民の森ターゲットバードゴルフ場において，参加者を募りターゲットバードゴルフ大会を実施
		鹿児島県県民の森ターゲットバードゴルフ場	
	遺跡の現地説明会	11月（予定）	埋蔵文化財の調査，研究，保存，活用を行っている県立埋蔵文化財センターが遺跡の現地公開を実施。地域の歴史を学び，親しむことができる。
		未定	
	霧島・食の文化祭	11月（予定）	テーマ「子や孫に残したい霧島の食は何ですか」のもと，霧島の家庭料理，郷土料理，食育ワークショップなどのイベントを開催
		霧島保健福祉センター	
	第15回霧島文化祭	11月（予定）	文化協会の会員が日頃の練習の成果を披露することで，市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）
		霧島公民館	
	高千穂河原ビジターセンター	通年	霧島山の自然や文化について，解りやすく展示・解説を行うとともに，周辺の観光に関する情報を提供
		高千穂河原ビジターセンター	
	霧島神話の里公園	通年	標高680mに位置し，錦江湾，桜島，晴天時は開聞岳まで一望できる絶景自慢のレジャー公園と道の駅
		霧島神話の里公園	
	霧島市西郷公園	通年	高さ10.5m，重さ30トンにもなる西郷隆盛公の銅像があり，人物銅像としては日本最大を誇る。そのほか，西南戦争を描いた展示など。
		霧島市西郷公園	
	日当山西郷どん村	通年	日当山には西郷隆盛公が温泉や狩り，釣りなどを楽しんだ等のエピソードがある。このとき西郷隆盛公が逗留していた龍寶家を基に建てられた。
		霧島市日当山西郷どん村	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧 島 市	霧島市立国分郷土館 常設展	通年（月曜休館）	国分地域に関する歴史資料や民俗資料を展示。朱印状、止山神社の面、環頭太刀、城山山頂遺跡出土品などの資料を展示
		霧島市立国分郷土館	
	霧島市立隼人歴史民俗資料館 常設展	通年（月曜休館）	鹿児島神宮関係の文書資料や隼人町内出土の土器・石斧などの考古資料、鈴かけ馬踊りなど郷土芸能に関する資料や民具等を展示
		霧島市立隼人歴史民俗資料館	
	霧島市立隼人塚史跡館 常設展	通年（月曜休館）	国指定史跡「隼人塚」の歴史や由来を紹介。石像の修復状況や隼人塚の発掘状況を紹介する写真パネルや、平安時代に作られた石仏などを展示
		霧島市立隼人塚史跡館	
	霧島郷土芸能の夕べ	年6回開催	伝統芸能の霧島神楽や霧島九面太鼓が披露され、伝統の響きと華麗な舞いを見ることができる。
		みやまコンセル	
	霧島温泉「神乃湯」（かみのゆ）	通年	地域住民の福祉向上を目的として設置された温泉入浴施設
		霧島温泉健康増進交流センター「神乃湯」	
	霧島神宮温泉郷	通年	昭和初期に霧島神宮の参拝者へ向けて作られた温泉郷。霧島神宮周辺に大小さまざまな温泉施設等があり、周辺の山々の景色などを楽しめる。
		霧島神宮温泉郷一帯	
	霧島神水峡	通年	霧島神宮周辺を流れる霧島川に沿って整備された全長1.8kmの遊歩道。御鉢噴火の溶岩が固まった柱状節理や人工滝などが楽しめる。
		霧島神宮周辺	
い ち き 串 木 野 市	第9回いちき串木野市音楽のつどい	2月23日（日）	音楽を中心に、幼児・親子から一般、高齢者まで市内外から出演者を募り、異世代、地域間交流を含めた事業
		いちき串木野市市民文化センター大ホール	
	ガウンガウン祭	2月23日（日）	深田神社の春祭に伴う芸能「ガウンガウン祭」は、神社の境内を田んぼに見立て、田植えの真似をして稲作の豊作を祈願する祭
		深田神社	
	太郎太郎祭	3月1日（日）	羽島崎神社の春祭に伴う芸能「田打ち」と「船持ち」は、農業と漁業の安全と豊作・豊漁を祈願する行事
		羽島崎神社	
	第18回さくら祭り	3月下旬（日）	県下有数の桜の名所として知られる観音ヶ池市民の森で、毎年桜の見ごろに開催する。金峰権限太鼓やエイサーのステージショーなど。
		観音ヶ池市民の森	
	第19回徐福花冠祭	4月中旬（土日）	秦の始皇帝の命を受け、日本に不老不死の仙薬を探しに冠岳を訪れ、五穀豊穰を伝えたという「徐福伝説」。この徐福像に冠を捧げるお祭り
		前夜祭：冠岳展望公園，本祭：生福地区内ほか	
	第63回串木野浜競馬大会	4月中旬（日）	半世紀以上の歴史を誇る全国でも珍しい、海岸線を走る浜競馬。ポニーのほのぼのとしたレースや、体重1トン級の農耕馬やサラブレッドが駆け抜ける。
		いちき串木野市照島海岸	
	令和2年度黎明祭	4月中旬（日）	1865年に英国に密航留学し、帰国後に日本近代化の礎を築いた薩摩スチューデントの功績を顕彰するイベント
		薩摩藩英国留学生記念館	
	第29回串木野まぐろフェスティバル	4月下旬（土日）	天然マグロ握りのふるまい、マグロの重量当てクイズ、巡視船の見学会のほか「大漁踊り」等のステージイベントを開催
		串木野漁港外港特設会場	
	第19回荒川はたるでナイト	5月下旬（土日）	市内小学校から応募があった蛭に関する絵画作品の展示や、ステージでは太鼓演奏などを行う。
		いちき串木野市立荒川小学校周辺	
	第50回串木野さのさ祭り	7月中旬（土日）	ダンス王決定戦などのステージショーや、日曜日の本祭りでは、串木野さのさ・はんや節などの踊り連による市中流して賑わう。
		いちき串木野市串木野地域中心商店街	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
いちき串木野市	祇園祭	7月下旬又は8月上旬	活発な男山と優雅な装いの女山の山車が、前夜祭と本夜祭で装飾を施され街中を練り進む。市指定無形民俗文化財の行事
		いちき串木野市湊町周辺	
	市来の七夕踊	8月9日（日）	約400年の歴史のある国指定重要無形民俗文化財。太鼓踊を中心に、鹿・虎・牛・鶴などの作り物や琉球王行列・大名行列・薙刀行列などの行列物が繰り出される。
		いちき串木野市大里地区	
	羽島南方神社太鼓踊	8月中旬	羽島南方神社に奉納する市指定無形民俗文化財。矢旗や花笠等を身につけた若者が太鼓と鉦を鳴らしながら勇壮な踊りを舞う。
		羽島南方神社	
	川上踊	8月23日（日）	約400年前に五穀豊穡と平和を祈念して創始されたものと伝えられる。鉦や太鼓を打ち鳴らし踊る様は勇壮華麗
		いちき串木野市川上地区	
	マリンビーチフェスタ2020	8月下旬	毎年8月最終日曜日に開催するビーチバレー大会。市内外から約40チームの参加で行われ、ビーチフラッグ等の催しもある。
		いちき串木野市照島海岸	
	アートフェスタinいちき串木野	9月上旬（日）	いちき串木野市と近隣市町を中心とした県内在住のアーティストの方々がオリジナル作品を展示、販売するなどさまざまなイベントを開催
		いちきアクアホール	
	虫追踊	9月下旬	大里地域12か所で奉納される行事で、稲に害をもたらす虫を追い払うための儀礼として始められたもの。
		いちき串木野市大里地区	
	第19回いちき串木野づくし産業まつり～地かえて祭り～	10月下旬又は11月上旬の土日	商工業・農林業・水産業等が一体となり食の安心安全をメインテーマに地産地消を推進。土曜日の夜は花火大会も開催
		日置北部公設卸売市場	
	いちき串木野市文化祭	11月上旬	市民文化センターで日本舞踊やフラダンスなどの舞台発表、いちきアクアホールで書道や写真などの作品を展示
		いちき串木野市文化センター、いちきアクアホール	
	かんむりだけ山市物産展	11月下旬	霊峰冠岳の麓にある冠岳花川砂防公園で紅葉が見ごろの時期に併せて開催
		冠岳花川砂防公園(冠嶽園)周辺	
	いちき串木野市ふれあいフェスタ	12月上旬（日）	産業祭や健康祭り、生涯学習大会を一体として開催。黒牛の焼肉ふるまいや、たまごのつかみ取り、市内の中学生による吹奏楽の演奏など。
		いちきアクアホール	
南さつま市	「日新公いろは歌」かるた取り大会	2月2日（日）	島津日新公忠良が約470前に作った歌は、西郷、大久保ら明治維新の志士たちを育てた。その教えを子どもたちに伝承する、かるた大会を開催
		加世田運動公園体育館	
	第8回南さつま海道鑑真の道歩き	2月22日（土）～2月23日（日）	坊津の町並みや鑑真大和上が本土初上陸した地である秋目など、南さつま海道の絶景とおもてなしを堪能できるウォーキングイベント
		南さつま海道沿い	
	杜氏の里まつり	2月23日（日）	希少焼酎の先着数量限定販売や抽選会をはじめ、各種ステージショーを開催。当日は「杜氏の里・焼酎づくり伝承展示館」の入館料無料
		杜氏の里・焼酎づくり伝承展示館	
	第23回デュアスロンI N南さつま	3月8日（日）	自転車とランニングを組み合わせた競技で、毎年、県内外から多数参加
		県立吹上浜海浜公園	
	南さつま市少年少女合唱団ふれあいコンサート	3月29日（日）	平成27年、南さつま市制10周年を記念して結成された合唱団の、1年間の成果を発表し、市内の合唱団と交流するコンサート
		ふれあいかせだいにしへホール	
	2020吹上浜砂の祭典 SAND&FLOWERフェスタin南さつま	5月2日（土）～5月24日（日）	「砂でつくる夢と感動」をメインテーマに、吹上浜の砂を活用して大小100基ほどの砂像を展示する、日本最大級の砂のイベント
		砂丘の杜きんぼう内特設会場	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
南 さ つ ま 市	竹田神社夏祭り	7月23日（木）	代表的な催しである水車カラクリや土踊、各地域の伝統芸能、武道演武などを通して、ふるさとの歴史を学び、伝承する機会となっている祭
		竹田神社境内及びその周辺地域・加世田運動公園	
	第48回加世田ゆめびか本町七夕まつり	8月5日（水）～8月7日（金）	商店街が七夕飾りで彩られる。創作七夕コンテストや、3日間ステージイベントが行われ、終日のカラオケ大会が一番の盛り上がりを見せる。
		加世田ゆめびか本町通り	
	夏の星空観望会（予定）	8月9日（日）（予定）	夏休みの親子ふれあいイベントとして、講師の解説を聞きながら、夏の星空を観察し、宇宙や自然について関心を深める観望会
		南薩少年自然の家	
	金峰ふるさと夏まつり	8月15日（土）	金峰権現太鼓等のステージショー、抽選会、花火の打ち上げ等があり、露店も賑わう。
		金峰文化センター 駐車場	
	南さつまフェスタふるさと総踊り	9月23日（水）	神輿パレード、音楽隊パレード、総踊り等が行われ、地域の団体等が出演するステージイベントも開催
		加世田ゆめびか本町通り	
	津貫豊祭太鼓踊り	10月27日（火）	鹿児島で豊祭（ホゼ）と言われる、豊作感謝と五穀豊穰祈願の行事。太鼓打ちは色とりどりの飾りや花に加え、山鳥などの羽飾りを背負って踊る。
		天御中主神社	
	笠沙アートフェスティバルin南さつま	11月4日（水）～11月8日（日）	南さつま市のシンボルである「海」をテーマに、県内外の3歳から中学生までの子どもたちから応募のあった絵画作品の優秀作品を展示・表彰
		南さつま市民会館	
	健幸・福祉ふれあいフェスタ	11月中旬（予定）	保健・医療・福祉が一体となった市民のつどい。健康とふれあい、助け合いの心と安心して暮らせる環境と福祉のまちづくりを広く紹介する。
		南さつま市総合保健福祉センター ふれあいかせだ	
	金峰ふるさと産業まつり	11月29日（日）（予定）	地元の農畜産物や特産品が展示販売されるほか、野菜品評会・歌謡ショー・金峰権現太鼓・抽選会などを開催
		道の駅きんぼう木花館・歴史交流館金峰	
	くじらの眠る丘（骨格標本展示等）	通年	平成14年1月22日に南さつま市大浦町の小湊海岸に14頭のマッコウクジラが座礁。そのうち1頭の標本や、座礁当時の写真などを展示
		くじらの眠る丘	
	笠沙恵比寿 博物館常設展、シーカヤック・釣り体験等	通年	笠沙地方に伝わる歴史・伝統・文化にまつわるパネルや関係する品々の展示。シーカヤック、釣りなど野間池周辺でのアクティビティ
		笠沙恵比寿	
	鑑真記念館	通年	坊津町秋目は、5度の渡航失敗などを乗り越えて仏教や薬学の知識を日本に伝えた唐の高僧・鑑真が上陸した地。その鑑真の生涯をスライド等で紹介
		鑑真記念館	
	坊津歴史資料センター輝津館	通年	貿易港として栄えた坊津の交易関係資料や歴史資料を3,000点以上収蔵・展示。2階テラスは国指定名勝「坊津」双剣石のベストビュースポット
		坊津歴史資料センター輝津館	
	歴史交流館金峰	通年	旧石器時代から近世にいたる南さつまの歴史と文化を紹介。「海流の民」をテーマに、映像や模型で分かりやすく展示
		歴史交流館金峰	
	万世特攻平和祈念館	通年※年末年始休業あり	本土防衛、沖縄決戦の陸軍航空基地として4ヶ月間だけ使用され、「幻の特攻基地」と呼ばれた万世陸軍飛行場跡地に建てられた記念館
		万世特攻平和祈念館	
	百有余年の技が語る焼酎づくりの伝承展示館 杜氏の里笠沙	通年※年末年始休業あり	焼酎づくりの技術集団として知られる黒瀬杜氏の伝統技術の保存継承、後継者の育成を図るとともに、地域おこしの一環として建設された展示館
		杜氏の里・焼酎づくり伝承展示館	
	松鳴館 工場見学	通年※年末年始休業あり	さつまいもの歴史や種類、育つ過程のほか、本格焼酎の製造工程をパネルやレプリカを使って解説。仕込み時期には、発酵や蒸留の様子も見学可能
		萬世酒造株式会社 松鳴館	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
南さつま市	マルス津貫蒸留所 工場見学	通年※年末年始休業あり	本土最南端のウィスキー蒸留所。蒸留釜などのウィスキー製造設備を一望でき、石蔵樽貯蔵庫では熟成の様子を見学できる。
		本坊酒造株式会社 マルス津貫蒸留所	
志布志市	2020第15回志布志ジョガー駅伝競走大会	1月13日（月）	志布志の街の景色を楽しみながら走る駅伝。小学生の部8km，一般の部13.6kmを，それぞれ5人でたすきを繋ぐ。
		志布志運動公園陸上競技場周辺	
	志布志市青少年音楽祭	2月2日（日）	児童，生徒，市民の音楽を通じた交流。市内の合唱団，小・中・高校の吹奏楽部等と連携した音楽祭
		やっちくふれあいセンター	
	志布志市生涯学習フェスティバル	2月23日（日）	生涯学習講座の1年間の学習成果発表。舞台，展示，出店，講座体験などを実施。（志エッセイコンテスト表彰式を含む）
		志布志市文化会館	
	志布志市総合芸術祭	10月下旬	文化協会会員が，市民総参加で創る文化をめざして日頃の芸術文化活動の成果を広く発表し，芸術文化の振興を図る。
		志布志市文化会館	
奄美市	紬の日のつどい	1月5日（日）（予定）	大島紬の振興による豊かな街づくり等を目的として制定された「紬の日（1月5日）」に市民がこぞって紬を着用し，その良さを再認識する。
		A i A i ひろば	
	三太郎峠歩こう会	2月2日（日）	旧国道と古道を歩き，奄美の自然を感じながら，互いの親睦と体力，健康の増進を図るイベント
		旧三太郎峠（古道）	
	奄美の郷ライブステージ	2月9日（日）	日頃から練習に励んでいる奄美大島内のパフォーマーの発表の場として開催するイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	奄美市美術展覧会	2月9日（日）～2月16日（日）	芸術文化の向上と情操教育の振興を図ることを目的として，各舞台発表，総合作品展示などを行う。
		奄美市文化センター	
	「危機的な状況にある言語・方言サミット」奄美大会・奄美大島	2月22日（土）～2月23日（日）	消滅の危機にある言語・方言を抱える各地域の取組状況等について周知し，共に考える機会とする大会を奄美大島で開催
		A i A i ひろば（2/22），奄美振興会館（2/23）	
	奄美市まなび・福祉フェスタ	2月23日（日）	島口による小・中学生の夢の発表，スポーツと健康に関する公演，生涯学習・福祉・農林水産など各種団体による展示など。
		奄美市文化センター	
	田中一村記念美術館 春の常設展	3月19日（木）～6月16日（火）	50歳で単身奄美大島に移り住み，奄美の自然を描き，日本画による新たな美の世界を描き出した田中一村が生涯で描いた作品を展示
		田中一村記念美術館	
	わらベシマ唄大会	5月（予定）	子どもたちが，シマ唄を通じて奄美固有の伝統文化への理解を深め，その技法を学び，シマ唄文化を広く後生に伝えるイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	生涯学習講座 あまみならでは学舎（6回開催）	5月第2土曜日～12月第2土曜日 ※8，11月以外	地元の有識者・専門家を講師に，奄美の民俗文化，自然環境，伝統芸術，伝統芸能など，すべての方を対象とした講座を行う。
		鹿児島県立奄美図書館	
	田中一村記念美術館 夏の常設展	6月18日（木）～9月15日（火）	50歳で単身奄美大島に移り住み，奄美の自然を描き，日本画による新たな美の世界を描き出した田中一村が生涯で描いた作品を展示
		田中一村記念美術館	
	あやまる祭り	8月9日（日）	奄美市笠利町内の夏祭りイベントとして，舟こぎ競争大会，なんこ大会，舞台芸能，花火大会等を行う。
		宇宿漁港	
	奄美まつり	8月上旬	舟こぎ競争，八月踊り，パレード，花火大会など，盛りだくさんの内容で，街がまつり一色となるイベント
		名瀬港商港区，佐大熊港，名瀬中心市街地	

会場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
奄 美 市	第34回住用三太郎まつり	8月16日（日）	相撲大会，綱引き大会等のスポーツイベントや，ステージ，花火など，内容盛りだくさんの夏祭り
		内海公園自由広場	
	サマーコンサート	8月（予定）	奄美大島在住の子どもたちを中心としたコンサートを行い，県内外の観光客等や地元の方々に交流の場を提供する。
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	島尾敏雄企画展	10月13日（火）～11月17日（火）（予定）	初代県立図書館奄美分館長の島尾敏講演会と関連したテーマを設定し，それに基づき資料等の展示を行う。
		鹿児島県立奄美図書館	
	奄美市民文化祭	10月下旬～11月上旬	市民の各種文化的活動を，全市的な規模で発表する。各種舞台発表や総作品展示などを行う。
		奄美文化センター	
	島尾敏雄講演会	11月8日（日）（予定）	初代県立図書館奄美分館長の島尾敏雄に造詣の深い講師を招き，島尾敏雄に関する講演会を行う。
		鹿児島県立奄美図書館	
	奄美の郷ライブステージ	11月（予定）	奄美大島の各自治体持ち回りで開催される伝統芸能を中心としたイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
南 九 州 市	川辺二日市	2月1日（土）～2月2日（日）	江戸時代より230年以上の伝統を持ち，県内三大市の一つとして数えられる。川辺商店街をメインストリートに約400店舗が軒を連ねる。
		南九州市川辺町平山（広瀬橋～川辺高校正門）	
	第32回新茶・大野岳マラソンinえい	4月29日（水）	陽春の南薩路を新茶の香りたどようなか，お茶のPRと，参加者の健康と体力増進，ふれあいによる友情の広がりをねらい開催。18km，5km，3km
		額娃運動公園	
	第25回知覧ねぶた祭	7月18日（土）（予定）	高さ5m，縦横4mの勇壮な武者絵が描かれた扇形のねぶた5台と六尺二連太鼓が街を練り歩く。笛や太鼓の囃子に合わせて子どもたちがねぶたを引く。
		知覧まち商店街	
	川辺祇園祭・花火大会	7月26日（日）	華麗な装飾の御所車，神輿，山車踊り連が練り歩くほか，夜は約2,000発の花火と音楽に合わせて打ち上がるミュージック花火がある，
		川辺町商店街・諏訪運動公園	
	南九州市ふれあい球技大会	8月2日（日）	健康で明るく豊かな生活をおくること，異世代間の交流を図ることを目的として開催。ソフトボール，バレーボール，グラウンド・ゴルフの3競技
		知覧平和公園ほか	
	平和へのメッセージfrom知覧 第31回スピーチコンテスト	8月15日（土）	全国から選ばれた中学生・高校生各部門4人が「いのち・平和」をテーマにしたスピーチを発表する。
		コミュニティーセンター知覧文化会館	
	第33回えいのゴッソイまつり	8月23日（日）	額娃の町がゴッソイ（全部の意味）一つになって，ステージイベントや花火など，まつり一色に染まる。山の日にはスポーツ大会も開催
		額娃運動公園ほか	
	第27回小京都ふるさと祭り	10月25日（日）（予定）	市のイメージの一つである「農業」と「観光」を合わせたイベントを開催し，広く市内外に市の特産品等をPRする。
		知覧平和公園自由広場・知覧体育館	
	南九州市文化祭	11月2日（月）～11月3日（火）	文化協会加入団体や市内小・中・高等学校等による文化祭。舞台発表は11月3日（火・祝）
		コミュニティーセンター川辺文化会館・知覧文化会館・額娃文化会館	
	かわなべ磨崖仏まつり	11月8日（日）	清水磨崖仏を望む清水岩屋公園がメイン会場。仮装・玉入れ合戦や抽選会，相撲大会，警察・自衛隊などの体験コーナー等
		清水岩屋公園	
	第74回全国お茶まつり鹿児島大会	11月13日（金）～11月14日（土）	お茶スイーツまつり，日本茶の展示，かごしま百円茶屋，体験コーナーなどのイベントも開催
		知覧平和公園	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
南九州市	南九州市あかりの道標～ちらん灯彩路～	11月14日（土）（予定）	薩摩の小京都知覧を代表する「知覧武家屋敷庭園」で、夜間なかなか入ることのできない庭園内の幻想的な和灯りを楽しめるイベント
		知覧武家屋敷庭園内	
	南九州市駅伝競走大会	12月6日（日）	南九州市各地区対抗のもと、幅広い年齢層が参加し、市民の融和と体力の向上を図りながら、健康で明るい街づくりに資する駅伝競走大会
		栗ヶ窪小学校から川辺文化会館	
	ミュージアム知覧	通年	「交錯する文化の波」をテーマにして、音や映像で楽しむシアターや比較民族、武家屋敷、知覧城跡、薩摩のかくれ念仏などについての常設展示
		ミュージアム知覧	
	知覧特攻平和会館	通年（年中無休）	第二次世界大戦末期の沖縄戦の陸軍特攻隊員の記録や品など、貴重な資料を収集・保存・展示
		知覧特攻平和公園	
伊佐市	アイスワールドinかごしま伊佐	2月上旬	市内外の有志団体による彫刻の制作や、50mのすべり台、ステージパフォーマンス等。市内のグルメを集めたブースもあり、伊佐の冬を満喫できる。
		伊佐市文化会館前（予定）	
	忠元公園桜まつりウィーク	3月下旬～4月上旬	桜の開花に合わせて約2週間開催。お花見マルシェやステージイベントのほか、千本桜に提灯が灯され、幻想的な世界を演出する。
		忠元公園	
	伊佐市文化祭	11月3日（火）	文化協会会員による舞踊や楽器演奏・歌唱などの舞台と作品展示
		伊佐市文化会館、菱刈環境改善センター	
	2020伊佐ふるさとまつり	11月7日（土）～11月8日（日）（予定）	生産者・消費者・関係機関が一体となってイベントを実施。郷土芸能の披露を行うステージと、特産品や地元グルメを紹介
		伊佐市菱刈農村公園グラウンド	
始良市	第4回県民の森ウォーキング大会	3月22日（日）	県民の森において、参加者を募りウォーキング大会を実施
		鹿児島県県民の森	
	みどりの感謝祭	4月（予定）	県民の森において、一般参加者・緑の少年団等が参加する式典や、森の散策、森の教室などを実施
		鹿児島県県民の森	
	加治木太鼓踊り	8月16日（日）	島津義弘公が駿河の念仏踊りを参考に家臣に習得させたとされる太鼓踊りを、4地区の保存会が披露
		精矛神社、春日神社、仮屋馬場通りほか	
	蒲生太鼓踊り	8月21日（金）	辻通りを道太鼓が行進し、その後、蒲生八幡神社で庭踊りを奉納する。
		辻通り（県道40号線）、蒲生八幡神社	
三島村	黒島の盆踊り	8月（予定）	県民の森において、8月の山の日、参加者を募り園内の長尾山に登山を行い森林とふれあう機会を提供
		鹿児島県県民の森	
	始良市歴史民俗資料館 常設展	通年	始良市の郷土の歴史や民俗について、考古資料、民具、古文書等を各時代ごとに展示
		始良市歴史民俗資料館	
	加治木郷土館 常設展	通年	薩摩焼や加治木島津家の歴史などについて、薩摩焼、古文書等のさまざまな資料で紹介
		加治木郷土館	
	黒島の盆踊り	8月15日（土）	黒島にある片泊と大里地区で、お盆の時期に同じ時間帯に踊られる盆踊り
		黒島片泊・大里	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
三島村	硫黄島八朔太鼓踊り	9月17日（木）～9月18日（金）	旧暦8月1日，2日に行われる。太鼓踊りの後，2018年にユネスコ無形遺産に登録された「薩摩硫黄島のメンドン」が現れ，島の悪霊を祓う伝統行事
		硫黄島熊野神社	
	三島村硫黄島の九月踊り	10月26日（月）～10月27日（火）	旧暦9月10日，11日に行われる。1日目の踊りはお伊勢参りの途中の様子を表し，2日目の踊りは宮ガラス（先導の女性）の案内で参宮する様子を表す。
		硫黄島熊野神社	
十島村	口之島盆踊り	8月15日（土）	平穏無事な世を祈る先踊り，戦国の世を語る狂言やはやり唄，十島村独特の先祖観を醸し出して踊られるどんどん節などで構成する一連の盆踊り
		口之島地内	
	悪石島盆踊り	8月25日（火）～9月3日（木）	旧暦7月7日から7月13日まで，毎夜稽古をかねて踊る。7月14日，15日，16日の3日間は公民館の庭などで踊り，最終日は仮面神ボゼが地域の邪気を祓う。
		悪石島地内	
さつま町	北薩広域公園で体験しよう鹿児島 島の食文化【そば打ち体験会】	1月26日（日）	鹿児島の食文化として，そば打ち体験会を開催。一連の工程を体験後，自身で打ったそばを試食する。
		北薩広域公園	
	第20回みやんじょ吹奏楽フェスタ2020	1月26日（日）	小・中・高校生，多くの吹奏楽コンクールに出場している「宮之城吹奏楽団」，特別ゲスト「トロンボーンケルテットZIPANG」のステージなど。
		宮之城文化センター	
	北薩広域公園で体験しよう鹿児島 島の食文化【かるかん作り体験会】（予定）	3月8日（日）	鹿児島の食文化として，かるかん作り体験会を開催。一連の工程を体験後，自身で作ったかるかんを試食する。
		北薩広域公園	
	北薩広域公園で体験しよう鹿児島 島の食文化【ちまき作り体験会】（予定）	4月26日（日）	鹿児島の食文化として，ちまき作り体験会を開催。公園で収穫した餅米を使用し，一連の工程を体験後，自身で作ったちまきを試食する。
		北薩広域公園	
	宮之城伝統工芸センター祭り	5月5日（火）	子どもたちが，竹細工指導員と一緒に竹とんぼや風車などを製作できる。竹製玩具のゲームや，竹馬，竹ぼっくりなど，親子で楽しめるイベント
		宮之城伝統工芸センター	
	第19回奥薩摩のホタル舟運航	5月中旬～6月上旬	ホタルが無数に乱舞する川内川の上流を，棹差し船でゆったりと下りながらホタルを観賞する。
		さつま町健康ふれあいセンター「あび～る館」	
	二渡ホタル舟運航	5月中旬～6月上旬	川内川で両岸に乱舞するホタルを間近で鑑賞できる。船頭の愉快的説明や川漁で使用する川舟に乗りながらのホタルクルーズは，まさに幻想的
		二渡水辺公園，川内川河川敷内	
	さつま町夏まつり	8月1日（土）～8月2日（日）	1日の前夜祭は八坂神社境内で開催。本祭りは，山車，あっくい（悪喰い：祭りの名物），神輿，五ツ太鼓に合わせた手踊り，花火など。
		1日：八坂神社内，2日：宮之城屋地・虎居地区の国道328号	
	第23回水辺の楽校 さつま龍舟祭	8月23日（日）（予定）	ドラゴンボートレース大会で，川内川を下流から上流へ約170mの距離を1チーム10名で漕ぎ競う。
		川内川神子橋付近特設会場	
	大石神社秋季大祭「金吾様踊り」	10月4日（日）（予定）	地区の青壮年による「地割舞」「虚無僧踊り」「鷹刺し踊り」「兵児踊り」「棒踊り」，小学生の「俵踊り」，保育園児の「稚児舞」等の演目
		大石神社境内	
	第10回さつま町文化祭	11月上旬	町民の文化的活動の成果を発表する場となっている。展示部門と舞台部門がある。
		宮之城文化センター	
	北薩広域公園で体験しよう鹿児島 島の食文化【餅つき体験会】（予定）	12月6日（日）	鹿児島の食文化として，餅つき体験会を開催。体験後，参加者がついた餅を試食する。
		北薩広域公園	
	さつま美術展	12月上旬～1月下旬	テーマ部門と自由部門の2部門で，広く美術作品の一般公募を行い，展示する。
		宮之城文化センターほか	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
長 島 町	第18回長島すいせんウォーク	1月18日（土）	長島町の雄大な自然を眺めながら歩く。すいせんめぐりコース12kmと、古墳めぐりコース6kmがある。
		長島町文化ホール周辺	
	第15回長島トライジョギング大会	10月25日（日）（予定）	東シナ海の壮大な景観を眺め、風車やフラワーロード等、長島の自然に触れながら走ることができる。1.5km（幼児～）、3km（小3～）、10km（高校生～）
		長島町文化ホール周辺	
湧 水 町	霧島アートの森アートラボ（企画展）①	4月下旬～6月下旬（予定）	現代美術作家のアート作品を展示し、企画展を開催
		鹿児島県霧島アートの森	
	川添ホテルを観るタベ	5月下旬	霧島連山から湧き出る清流に乱舞するホテルの鑑賞会。焼酎やそうめんのふるまいや、地元小・中学生のステージ、マスのつかみ取りなども開催
		竹中池公園グラウンド	
	霧島アートの森特別企画展①	7月下旬～9月中旬（予定）	現代美術作家のアート作品を展示し、特別企画展を開催
		鹿児島県霧島アートの森	
	名水丸池感謝のタベ	9月5日（土）	竹灯籠を丸池の水面や周辺に約1,000本設置して幻想的な空間を演出。水辺コンサートや創作神楽などの催しもある。
		丸池公園	
	霧島アートの日	11月3日（火）（予定）	11月3日（文化の日）に合わせ、入園料無料とし、マルシェ等のイベントを開催
		鹿児島県霧島アートの森	
	湧水町秋まつり	11月7日（土）～11月23日（月）（予定）	町民等が日頃の文化活動の成果やふるさとに受け継がれている郷土芸能等の発表、ふるさとの食の紹介などを行う秋まつり
		吉松体育館、栗野中央公民館	
	湧水町高原フェスタ・彫刻造形展	11月上旬	自治体、小・中学生などが自然の物を使い制作した迫力のある造形作品が見もの。高原コンサートや各種体験コーナーも充実している。
		栗野岳レクリエーション村	
大 崎 町	おおさき福男福女選び	1月上旬	男性・女性が別々に、距離230mを走り、その年の一番福を目指すもの。
		大崎町都萬神社	
	春のおおさきウォーキング大会	3月7日（土）	大崎探検コース、貯筋&ウォーキングコースを、親子・友人等と仲間づくりをしながら完歩を目指す。
		大崎町ふれあいの里公園	
	荒佐春祭り	3月8日（日）	五穀豊穡や安全祈願等を願い神舞奉納や、剣道奉納を行う行事
		照日神社	
	持留さくらさくら祭り	4月5日（日）	大崎町の中央部に位置する持留地区で、ふるさとを盛り上げるため、桜の開花時期に開催する祭り。ステージイベント等を実施
		持留地区農業構造改善センター	
	カブトムシ相撲大会	7月下旬	各家庭等から持ち寄ったカブトムシ又は会場で購入したカブトムシによる相撲の取組等を行う。町にはカブトムシのモニュメントがある。
		大崎町総合体育館	
	七夕さあ	8月上旬	郷土芸能発表やその他催し、花火大会を開催。8月に入ると、中央通りが七夕飾りで華やかに彩られ、祭りを盛り上げる。
		大崎小学校校庭	
	くのに松原ビーチフェスタ	8月中旬	くのに松原の自然の中で、ビーチバレーボールとビーチフットサルの競技を楽しむことができる。
		大崎町ビーチスポーツ専用競技場	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
大崎町	ミズノ流忍者学校	8月予定	幼少期に身に付けたい「走る」「投げる」「跳ぶ」などの体づくりに必要な36の基本動作を習得できる遊びプログラムの教室
		ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅	
	ジュニアスポーツ塾 ヘキサスロン	8月予定	「走る」「投げる」「跳ぶ」などの動きを混合し作成した「遊びプログラム」を楽しみながら繰り返し、運動能力を向上させる教室
		ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅	
	鹿児島県ロードレース大会	9月予定	本県陸上競技の普及・発展及び長距離選手の育成・強化を図ることを目的とする大会
		ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅	
	町民体育祭	10月上旬	大崎地域の各分館内対抗の体育祭。保育園・幼稚園児から高齢者まで実施できる種目を実施し、スポーツを通じた交流を行う。
		大崎町中央運動公園	
	野方ふれあいふるさとまつり	10月上旬	郷土芸能、カラオケ等さまざまな催しのほか、多くの露店が並ぶ祭り
		野方公民館グラウンド	
	くのにの松原クリーン大作戦	10月下旬	日南海岸国定公園内に位置し、ウミガメの産卵でも知られるくのにの松原海岸豊かな自然を守るため、漂着物やゴミの清掃を行う。
		大崎町くのにの松原海岸	
	都萬神社神舞奉納	10月下旬	稲作の豊作を祈念し、伝統芸能の神舞を奉納
		大崎町都萬神社 境内	
	大崎町文化祭	11月上旬	大崎町文化協会に加入の団体や個人が、日頃の活動の成果を文化祭のなかで披露
		大崎町中央公民館	
	ふれあいフェスタ in おおさき	11月下旬	ステージを中心に、フリーマーケット、ふれあい鍋（豚汁）、大崎町のグルメも堪能できるイベント
		大崎町ふれあいの里公園	
	人権フェスタ	12月上旬	人権に関する認知と理解のため、さまざまな公演活動を行う・
		大崎町中央公民館	
	おおさきチャレンジ朝市	毎月第2日曜日	大崎三文字の城南通りを歩行者専用とし、地域の物産等の朝市を開催
		大崎町三文字地区城南通り	
東串良町	柏原大相撲	4月下旬（予定）	江戸時代中頃から続いており、2020年は300周年を迎える。小・中・高生による相撲のほか、乳幼児健康祈願の土俵入り、柏原相撲甚句を奉納
		東串良町相撲場	
	祇園祭	8月15日（土）（予定）	神輿の行列などが地区を練り歩く。地区の人々がバケツなどで水をかけ、身を清め健康と幸福を祈る。夕方からは盆踊りや演芸大会を行う。
		東串良町コミュニティ広場	
	第42回東串良町文化祭	10月24日（土）～10月25日（日）（予定）	町内文化協会加盟団体による舞台発表や作品展示のほか、園児・小中学生の作品展示を行う。
		東串良町総合センター	
錦江町	鬼火たき（せっがい）	1月26日（日）～2月2日（日）頃	100年ほど前から続く節分の行事。厄年の人が中心となり、やぐらに火をつけ、竹のはじける音や、豆などをまくことで鬼や厄を祓い、無病息災を願う。
		錦江町田代地区	
	花瀬公園まつり 駅伝大会	3月15日（日）	小学生から一般までが対象の駅伝大会を通じたまちおこしイベント。8区間計16.4kmの駅伝に加え、一人で8区間走るひとり駅伝も開催
		錦江町田代地区一周コース	
	花瀬公園まつり	4月5日（日）	各種ステージイベントなどを実施、広い川床の石畳一角が会場になり、露店が立ちならび、地元特産のお茶や数々の特産品をPR
		錦江町花瀬川石畳	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
錦江町	錦江レゲエ浜祭り	8月（予定）	神川海岸で開かれる海辺音楽祭。趣向を凝らして浜辺を彩り、訪れた人は音楽と夕陽と灯りの競演に浸る。
		錦江町神川海岸	
	やまんなか音楽会2020	8月（予定）	天然の石畳が約2kmに渡って続く風光明媚な花瀬川を舞台に音楽会を開催。約5,000個もの竹灯籠などでのライトアップ、花火大会も行う。
		錦江町花瀬公園	
	錦江町いきいき秋まつり	11月8日（日）	錦江町の秋のイベント。舞台イベントや相撲大会、抽選会などを行う。
		錦江町役場駐車場	
	大根やぐらライトアップイベント	12月18日（金）～12月19日（土）	開聞岳と桜島を一望できる高台に11月から2月の間しか見ることのできない大根やぐら。イベント期間中、大根やぐらをライトアップする。
		錦江町宿利原地区	
	照葉樹の森月例登山会	通年（月2回）	参加者を募り登山会を開催し、大隅半島の貴重な照葉樹林に親しみ、森林・林業・自然環境保全について学ぶ。
		鹿児島県照葉樹の森	
南大隅町	佐多の御崎祭り	2月15日（土）～2月16日（日）	佐多岬の御崎神社から郡の近津宮神社までの七浦を矛・神輿・傘がまわる春祭り
		南大隅町馬籠、佐多郡	
	2020南大隅ふるさと祭り	11月23日（月）	地域の農林水産物、特産品等のPRイベント。健康まつり、各種ステージイベントなども実施
		ふれあいドーム、みなと公園一帯	
	佐多岬マラソン、佐多岬31度線ウォーク	12月6日（日）（予定）	3km, 5km, 10kmのマラソンコース, 5km, 8kmのウォーキングコースがある。本土最南端の佐多岬の大自然を満喫できるコース
		佐多岬ロードパークコース	
	2020南大隅地産地消フェア	12月6日（日）（予定）	佐多岬マラソンと同時開催の、南国の自然が育てた農林水産物等のPRイベント。伊勢えび汁の無料配布などもある。
		旧大泊小学校特設会場	
肝付町	春も！えっがねまつり	4月中旬から4月下旬	地元の方言で、えっがね＝伊勢海老！県内有数の伊勢海老産地である肝付町。町内各所で伊勢海老料理を堪能できる。
		内之浦漁港、肝付町内の加盟店舗	
	「はやぶさの日」記念PR	6月上旬	小惑星探査機「はやぶさ」の帰還を祝して制定された、6月13日（はやぶさの日）に関するイベント。肝付町等のPRを行う。
		JAXA内之浦宇宙観測所	
	うちのうらロケット祭り	8月上旬	神輿の巡行、演芸大会、抽選会など、地域住民が一体となって取行う内之浦の夏を彩るイベント。海面に写る美しい花火も見どころの一つ。
		肝付町商工会内之浦支所横駐車場	
	ナゴシドン（平田神社の神舞）	8月14日（金）	夏盛りの岸良の浜辺と平田神社に「平田神社の神舞」を奉納し、地域の安泰と無病息災を祈願する。観客も一緒に茅縄くぐりを行い、福を願う。
		平田神社、岸良海岸	
	秋のえっがね祭り	9月上旬～10月中旬	地元の方言で、えっがね＝伊勢海老！8月下旬のえっがね漁解禁後に町内各所で伊勢海老料理を堪能できる。
		内之浦漁港、肝付町内の加盟店舗	
	本町の八月踊り	9月26日（土）	本町通りに櫓を組み、その周辺で主に本町地区の人々が踊りを踊る。演奏には三味線、胡弓、太鼓が用いられる。
		本町通り	
	四十九所神社の流鏑馬	10月18日（日）	約330mの馬場道を3回、馬に乗り、駆けながら、合計9本の矢を放つ。同時開催の高山やぶさめ祭りでは各種イベントを行う。
		四十九所神社	
	うちのうら銀河マラソン	11月22日（日）	肝付町内之浦地区の市街地、海岸線を走るマラソンイベント。1.2km, 3km, 5km, 10kmのコースがあり、子どもから大人まで楽しめる。
		肝付町内之浦地区	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
中 種 子 町	中種子町民体育祭	10月11日（日）（予定）	スポーツを通じた交流の場となっている体育祭。マスゲームでは、「よいらいいき音頭」がプログラムの一つとなっており、町民全員が参加する。
		中種子町陸上競技場	
南 種 子 町	宇宙へはばたけ凧あげ大会	1月18日（土）	町内のこども会会員等が一堂に集って行う凧あげ大会を通じて、子どもたちの主体性・創造性・協調性を培う。
		種子島宇宙センター竹崎グラウンド	
	ロケット祭	8月9日（日）	一万発を超える花火の打ち上げなどがある。町民のみならず、種子島島民の多くが参加する夏祭りイベント
		南種子町前之峯陸上競技場	
屋 久 島 町	屋久島町ふるさと産業祭り	4月下旬	舞踊、フラダンスなどの町民グループが出演するほか、各種の町特産品や姉妹都市・友好都市の特産品をPR
		屋久島町町民すこやかふれあいセンター	
	第9回屋久島町芸能祭	6月下旬（予定）	文化団体や同好会、個人等によるダンス、舞踊、合唱等の舞台発表。
		屋久島町離島開発総合センター	
	屋久島ご神山祭り	8月1日（土）～8月2日（日）	屋久島における山岳信仰を踏まえた伝統・文化の継承を目的として行う夏祭り。屋久島太鼓等のステージや、花火大会などを行う。
		屋久島町火之上山埠頭	
	安房漁業集落おさかな祭り	9月下旬	魚のつかみ取り、魚や加工など特産品のPRなどが行われ、屋久島の海の恵みの魅力を伝える祭り
		屋久島漁業協同組合本所前	
	屋久島夢祭り	11月7日（土）	屋久島の人々、子どもたちの夢や願いを込めて1万4千もの灯籠に灯りを灯す幻想的な祭り。音楽に合わせた花火が秋の夜空を彩る。
		屋久島町安房如竹通り	
	第10回屋久島町文化祭	11月22日（日）～11月23日（月）（予定）	文化団体や同好会、個人等によるダンス、舞踊、合唱等の舞台発表と絵画、学校関係団体の活動発表等の展示
		屋久島町離島開発総合センター（予定）	
	屋久島町屋久杉自然館	通年	世界的に極めて貴重な資源である屋久杉と、それを取りまく自然環境、歴史、島民とのかかわりに関する資料を展示
		屋久島町屋久杉自然館	
	屋久島町歴史民俗資料館	通年	屋久島を中心とした地域の歴史、芸術、民俗、自然科学等に関する資料を展示
		屋久島町歴史民俗資料館	
大 和 村	世界自然遺産奄美トレイル大和村エリア開通式（仮称）（まほろば大和ウォーキング大会と同時開催予定）	1月26日（日）	世界自然遺産奄美トレイル大和村エリアの開通式を開催し、開通したトレイルでのウォーキングを行う。まほろば大和ウォーキング大会と同時開催予定
		大和村	
	2020大和村ジョギング大会	5月31日（日）	大自然の中で、参加者の健康維持と県内での国体開催を身近に感じ、スポーツの祭典に関心をもっていただけるよう開催する。
		大和ダム周辺	
宇 検 村	宇検市場祭り	12月20日（日）	イベントを通じて、宇検村の農産物・水産物・特産品や、交流のある宮城県七ヶ宿の特産品等を紹介
		結の館前駐車場	
瀬 戸 内 町	世界自然遺産奄美トレイル瀬戸内町エリア開通式&トレイルウォーク（仮称）	1月～2月（予定）	世界自然遺産奄美トレイル瀬戸内町エリアの開通式を開催し、開通したトレイルでのウォーキングを行う。
		瀬戸内町	
	油井豊年踊り	10月1日（木）	微笑みをたたえた表情の紙面（カミメン）をつけ、多彩でユーモラスに伝承されてきた。豊年を感謝し、さらなる豊年を祈願する。
		油井集会所前広場	
	諸鈍シバヤ	10月25日（日）	奄美大島の南、加計呂麻島に伝わる行事。手製の紙面と、陣笠風の笠をかぶり、囃子と三味線の伴奏に乗って演じる。
		大屯神社	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
龍 郷 町	龍郷町町民フェア	2月16日（日）	講演のほか、園児や小中学生による舞台発表などがある。健康相談コーナーや、大島紬などの物産展、生涯学習講座の作品展示もある。
		龍郷町りゅうゆう館	
	龍郷町ふるさと祭り	7月26日（日）	奄美群島で1番早く行われる夏祭り。ステージでのイベントや、各集落の船こぎ競争などを行う。
		龍郷町役場周辺	
	秋名アラセツ行事	9月20日（日）	明け方に行われる「ショチョガマ祭り」と夕方の「平瀬マンカイ」の二つの祭事。五穀豊穡に感謝し、来年の豊作を祈願する。
		龍郷町秋名集落内	
喜 界 町	生涯学習フェスタ	12月13日（日）	公民館講座などの成果を舞台発表や作品展示により披露。地域でのふれあいや生涯学習意欲の啓発を図るイベント
		喜界町体育館	
徳 之 島 町	島口島唄の祭典	6月下旬（予定）	地元の島口（島の方言）、島唄自慢の方々が、日頃の学習の成果を披露する。
		徳之島町生涯学習センター2階ホール	
	徳之島町文化祭	11月上旬（予定）	島唄や伝統芸能の発表等、日頃より学び、芸を磨いている方々が一堂に会して成果の発表を行う。
		徳之島町文化会館	
天 城 町	全島闘牛大会	1月（正月）、5月（連休）、10月中旬	各地で開催する闘牛で有名な徳之島、なかでも最高峰のタイトル「全島一横綱」が決まるこの大会は、たいへん多くの人々が詰めかけ、熱戦を堪能する。
		徳之島3町各闘牛場（3町持ち回り）	
	世界自然遺産奄美トレイル天城町エリア開通式&トレイルウォーク（仮称）	1月～2月（予定）	世界自然遺産奄美トレイル天城町エリアの開通式を開催し、開通したトレイルでのウォーキングを行う。
		天城町	
	文化財ウォッチング	3月中旬	遺跡の発掘調査や体験活動などを実施する。発掘作業や遺物洗浄作業などが体験できる。
		天城町下原洞穴遺跡	
	徳之島ワイドマラソン大会	4月第2日曜日、12月第2日曜日	約28kmのコースを、子どもから大人まで幅広い世代がそれぞれのペースで走ることを楽しむ大会。年2回開催
		天城町北部尚子ロード	
	第33回トライアスロンIN徳之島大会	7月3日（金）～7月5日（日）	毎年恒例の、スイム2km、バイク75km、ラン20km、合計97km。徳之島の美しいビーチでのスイムや、大自然の中を駆けぬけるレース
		天城町を起点とする徳之島一円	
	第10回チャレンジKIDS徳之島大会	7月4日（土）	「小学1・2年生」、「小学3・4年生」、「小学5・6年生」、「中学生」の4部門に分け、自然に親しみながらスイム・バイク・ランで競う大会
		天城町B&G海洋センター、総合運動公園	
	図書館まつり	7月上旬	パネルシアターや大型絵本、紙芝居を用いた読み聞かせ、七夕飾りを作成し飾り付けをするなど、さまざまなイベントを開催
		天城町立図書館	
	水生生物観察会	7月中旬	三京川（秋利神川水系）の水生生物の観察を通して、児童・生徒たちが三京川の生態系について学ぶ機会となっている。
		天城町三京川	
	第46回あまぎ祭	8月16日（日）	ボートレース大会、ちびっこ相撲、グラウンドゴルフ、パレード、ステージ、花火大会など多彩な内容の祭り
		天城町平土野商店街周辺	
	第30回徳之島民謡大会	8月中旬	島内の3つの町である、徳之島町・伊仙町・天城町の民謡舞台発表部門、島口（島の方言）部門、伝統芸能部門の発表を行う。
		徳之島内（3町持ち回り）	
	全島武道大会	10月中旬	柔道・剣道・空手・弓道などの日本古来の武道を通して、競技力の向上と世代間の親睦を図る。徳之島内の3町が持ち回りで実施している大会
		天城町内	

会 場 地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
天 城 町	第50回天城町農業祭	11月中旬	各部門優秀農家の表彰，事例発表，講演，舞台イベント，健康まつり，お魚まつりなど，農林水産業をテーマとした盛りだくさんの内容のイベント
		天城町農業センター	
	ジュニアフェスタ・ふれあい読書フェスタ	11月下旬	町内の学校の多読賞校の表彰や，読書感想文発表，読み聞かせ。各種ステージ発表などを行うフェスタ
		天城町防災センター	
	第41回町民文化祭	12月中旬	町内の各団体や個人の絵や書などの展示，伝統芸能の発表や舞台発表などを行う。
		天城町防災センター	
伊 仙 町	戦艦大和を旗艦とする特攻艦隊戦没将士慰霊祭	4月上旬	太平洋戦争末期に沖縄に向けて，日本の海軍の海上特別攻撃隊として出撃した戦艦大和を旗艦とする特攻艦隊戦没将士の慰霊祭
		犬田布岬	
	海びらき	4月下旬	海開きに当たって海の安全を祈願するほか，消防組合による救急救命講習，宝さがし大会などのイベントを開催
		瀬田海浜公園	
	伊仙町ほーらい祭り	7月下旬（予定）	町主催の夏祭り。花火大会，地元芸能等の多彩なプログラムの実施や，多くの露店が並ぶ。
		伊仙町面縄港	
	奄美トレイルウォーキングイベント	10月（予定）	世界自然遺産登録へ向けて，その効果を群島全体に波及させるために整備された長距離自然遊歩道の「奄美トレイル」を活用したイベント
		伊仙町内	
	伊仙町歴史民俗資料館 常設展	通年	国指定史跡カムィヤキ陶器窯跡や面縄貝塚群から出土した遺物を中心として，伊仙町の自然や歴史・文化を総合的に紹介
		伊仙町歴史民俗資料館	
和 泊 町	第39回花の島沖えらぶジョギング大会	3月15日（日）	春の訪れを告げる風物詩として親しまれている大会で，亜熱帯の花々などを楽しみながら走るRUNの祭典。3km，5km，ハーフ，ハーフリレーがある。
		笠石海浜公園ほか	
知 名 町	島唄島ムニ大会	2月（予定）	小中学生などが，島唄や創作劇，創作ダンス等で方言の魅力を伝えるステージを行う。
		おきえらぶ文化ホールあしびの郷・ちな	
	生涯学習フェスティバル	11月（予定）	知名町文化協会や生涯学習講座受講者が，舞台発表や各種展示を行い，文化・芸術活動の魅力を伝える。
		おきえらぶ文化ホールあしびの郷・ちな	
与 論 町	第29回ヨロンマラソン	3月8日（日）	与論島の自然を楽しみながら走る大会。フルマラソンとハーフマラソンがある。
		与論町内一円	
	生涯学習フェア・文化祭	11月（予定）	社会教育に関する講話を行うほか，文化協会に加盟している団体等による舞台・展示発表を行う。
		与論町砂美地来館	
全 域	いきいきシルバースポーツ大会	9月～11月（予定）	高齢者の心身の健康と生きがいの助長，高齢者に対する地域住民の理解と関心を高めることを目的とした，地区別のシルバースポーツ大会
		県下7地区（鹿児島，南薩，北薩，始良・伊佐，大隅，熊毛，大島）	
	九州森林（もり）の日植樹祭	11月（予定）	九州7県等で宣言した「九州の森林づくりに関する共同宣言」の取組として，住民，NPO，ボランティア等幅広い参加のもと開催する植樹祭
隣 県	高千穂牧場	通年	鹿児島県との県境に位置する「高千穂牧場」。乳搾りやソーセージ，アイスクリーム，バターの手作り体験，牧場グルメが楽しめる。
		高千穂牧場	

※ 令和2年度の事業については，各自治体の予算議決を経て確定することから，現時点での予定を記載しているものがある。

第76回国民体育大会冬季大会

スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会（愛知県）

宿泊料金

1 宿泊料金

区分	消費税	宿泊料金		備考
		1泊2食	素泊まり	
営業施設	税抜	8,500 円～13,000 円	5,950 円～9,100 円	通常のサービス・奉仕料及び暖房料を含む。
	税込 (10%)	9,350 円～14,300 円	6,545 円～10,010 円	

※1 「1泊2食」宿泊料金は500円刻み（税抜）とする。

※2 入湯税については外税とし、宿泊料金とは別に支払う。

※3 宿泊とは、入宿日の15時から出発日の10時までの客室の使用をいうものとし、原則として1泊2食とする。ただし、欠食控除については宿泊要項において定める。

※4 「素泊まり」料金は「1食2泊」料金の70%相当とする。

2 昼食（弁当）料金

区分	消費税	料金
昼食弁当 (お茶を含む。)	税抜	900 円以内
	税込 (8%)	972 円以内

※弁当は軽減税率の対象となる。

**第 7 6 回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
日程の変更について**

1 日程の変更

岐阜県恵那市の開始式（スケート（スピード））の開催日を変更

（変更前） 2021年1月28日（木）

（変更後） 2021年1月27日（水）

2 会 期

2021年1月27日（水）～31日（日）の5日間

3 会場地

愛知県名古屋市、豊橋市、長久手市、岐阜県恵那市

4 日程及び会場

会場地	式典・競技		2021 年 1 月					会 場
			27 日 (水)	28 日 (木)	29 日 (金)	30 日 (土)	31 日 (日)	
名古屋市 (愛知県)	開始式 (スケート・ アイスホッケー)		午前 ◎					愛知芸術文化センター 愛知県芸術劇場大ホール
恵 那 市 (岐阜県)	開始式 (スケート (スピード))		午後 ◎	変更前 ◎				恵那文化センター
名古屋市 (愛知県)	表彰式						◎	ウインクあいち 大ホール
恵 那 市 (岐阜県)	ス ケ ー ト	スピード		○	○	○	○	岐阜県クリスタルパーク 恵那スケート場
名古屋市 (愛知県)		フィギュア	○	○	○	○		日本ガイシアリーナ アイスリンク
		ショート トラック				○	○	
豊 橋 市 長久手市 (愛知県)	アイス ホッケー		○	○	○	○	○	アクアリーナ豊橋 アイスアリーナ モリコロパーク アイススケート場

<◎：開始式・表彰式 ○：競技日>

※アンダーライン：変更箇所

資料 No.6-2

第 7 6 回国民体育大会冬季大会スケート競技会（スピード）【岐阜県】
宿泊料金等

1 宿泊料金

区 分	消費税	宿泊料金		備 考
		1 泊 2 食	素泊まり	
営業施設	税抜	8,400 円～13,000 円	5,880 円～9,100 円	通 常 の サ ー ビ ス ・ 奉 仕 料 及 び 暖房料を含む
	10%	9,240 円～14,300 円	6,460 円～10,010 円	

※ 1 泊 2 食の宿泊料金（税抜）は、500 円刻みとする。

※素泊まり料金（税抜）は、1 泊 2 食料金の 70%相当額とする。

※入湯税については、外税とし、宿泊料金とは別に支払う。

※宿泊とは、入宿日の 15 時から出発日の 10 時までの客室の使用をいうものとし、原則として 1 泊 2 食とする。ただし、欠食控除については宿泊要項において定める。

2 昼食（弁当）料金

消費税	昼食（弁当）料金	備 考
税抜	900 円以内	お茶を含む
8%	972 円以内	